

はじめに

2021 (令和3) 年7月、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産への登録が決定しました。2005 (平成17) 年10月に、本県知事が世界遺産登録を目指すことを表明して以来、17年に及ぶ長い道のりでしたが、三内丸山遺跡をはじめとする縄文遺跡群の価値が世界から認められたことは、長期化するコロナ禍において、私たち県民にとって誇らしく明るい話題となりました。

先人たちがこの地域で自然と共に生き、平和で協調的な社会を1万年以上 にわたって築き上げた歴史と文化の先に、今私たちが暮らす青森県があるこ とを改めて強く意識させてくれた出来事でもありました。

本書「よくわかる青森県 2022」は、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に掲げる4分野に沿って、本県の姿を様々な客観データから描き出すことにより、本県の過去、現在そして未来に向けて挑戦する姿を多面的に紹介しています。単に統計資料にとどまらず、本県の姿を包括的に知ることができる「ガイドブック」ともなっています。また、今回は「『北海道・北東北の縄文遺跡群』世界文化遺産登録までの軌跡」を特集として掲載したほか、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー」、「あおもり米新品種『はれわたり』と命名」、「自信をもって伝えよう YES!AOMORI」の3つをトピックスとして取り上げ、掲載しています。

読者の皆様には、本書から、本県の強みや課題、さらには本県が有する自然、歴史、文化、食、祭り、人財などに代表される多様な地域資源など、本県の新たな価値や可能性を見出していただくとともに、用途に合わせ有効にご活用いただければ幸いです。

末筆となりますが、資料の提供をはじめ、本書の刊行にご協力くださいました全ての皆様に感謝を申し上げます。

2022年3月

青森県企画政策部長 東 直樹

目 次

	□ 青森県の姿 □	
	I 青森県基本計画の推進 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5
ĺ	Ⅱ 基本情報	
		8
	2 財 政	11
	3 経 済	
	(1) 県民所得	
	(2) 家計・物価・賃金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(3) 金 融	
	(4) 景気動向	27
	□ 特集「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録までの軌跡 ・・・・	32
	_	
	皿 4分野情報	
	1 産業・雇用分野	
	(1) 農林水産業	
	(2) 観 光	
	(3) エネルギー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(4) 鉱 工 業	
	(5) 商業・貿易	
	(6) 建 設 業	
	(7) 労 働	
	(8) 交通・インフラ・情報通信	81
	2 安全・安心、健康分野	
	(1) 保健・医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(2)福 祉 … 1	
	(3)消防・防災	
	(4) 生活環境、事件·事故 ···············1	.25
	3 環境分野	
	(1) 自然環境	
	(2) 脱炭素・循環 ・・・・・・・・・・1	.42
	4 教育・人づくり分野	
	(1) 教 育	
	(2) 人づくり、移住・交流・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	
	(3) 文化・スポーツ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	64

IV		地域別情報 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	177
	1	地域別の産業構造・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	178
	2	=310,000 JE 0.12 JV 11020	179
	3	72 90 5000	183
	4	地域のここが推し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	195
		資料編 □	
Ι		青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化 ・・・・・・・・	205
Ι		個別計画	
		一覧表	210
Ш		地域資源カレンダー	
	1	251477	
	2	催事カレンダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	241
IV		統計データ	
	1	Well / / July July July July July July July July	
	2	都道府県別主要統計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	259
	3	単位当たり統計指標による都道府県ランキング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	261
	4	地域県民局を単位とした市町村別指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	273
		トピックス① 東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー	•95
		トピックス② あおもり米新品種『はれわたり』と命名	134
		トピックス③ 自信をもって伝えよう YES!AOMORI	173

※本文中の図表については、端数処理のため、合計と内訳が一致しない場合があります。

□ 青森県の姿 □

本項では、現在の青森県の姿を質的・量的側面から多角的に説明する。主に客観的データを基にして、青森県の姿を明らかにしていく。

I 青森県基本計画の推進

「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に掲げる本県のめざす 姿や5つの戦略プロジェクトによる取組の重点化など、計画の概要を紹 介する。

- Ⅱ 基本情報
 - 人口・世帯、財政、経済など本県の基本情報を紹介する。
- Ⅲ 4分野情報

「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に掲げる4つの分野ごとに様々なデータを紹介する。

- Ⅳ 地域別情報
 - 県内6地域の特長を代表的なデータを用いて紹介する。
- □ 特集 「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録までの軌跡 2021年7月27日に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄 文遺跡群」のこれまでの歩みや構成資産などを紹介する。

青森県基本計画の推進

1 青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦 ~支え合い、共に生きる~

県行政全般に係る政策・施策の基本的な方向性を総合的・体系的に示す「青森県 基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の概要を紹介する。

(1) 「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」とは

- ・ 県行政全般に係る政策及び施策の基本的な方向性について総合的かつ体系的に 示した県行政運営の基本方針
- 計画期間は5年間(2019~2023年度)
- ・最重要課題は「人口減少克服」

<選ばれる青森>

- ・若者や女性の皆さんから、学ぶ場所・働く場所・生きる場所として「選ばれる青森」
- ・農林水産品や観光、北海道・北東北の縄文遺跡群など、様々な分野での青森県の価値が国内外から 「選ばれる青森」をめざす、という2つの意味がある。

<支え合い、共に生きる>

・2025年の超高齢化時代の到来を見据え、地域におけるつながりや助け合いを 大切にしていく、という意味がある。

<ロゴマークのコンセプト>

 Aomori のAをモチーフに、これらが中心に向かって集まる様子をデザインし、 青森県に人やモノが集まり、「選ばれる青森」を実現していくというメッセージ と、県民が持てる力を結集し、支え合うイメージを表現。



(2) 2030年の青森県のめざす姿

・2030年のめざす姿として「生活創造社会」を掲げ、その実現をめざす。

「生業」と「生活」が好循環する地域へ ~世界が認める「青森ブランド」の確立~

・めざす姿(青森ブランド)の具体像様々な分野の「生業」と「生活」が生み出す価値が一体となって世界から評価され、県民自身もその価値を誇りに思い、存分に享受している状態

「青森ブランド」の具体像

「買ってよし、訪れてよし、住んでよし」の青森県



訪れてよし 戦光・交流対象としての価値 多様なコンテンツが高く評価 され、本県を訪れてみたいと いうニーズが高まる状態 住んでよし 生活対象としての価値 居住や通動環境・自然や食など、 本限の暮らしやすさが減く評価 され、本限に住みたいという ニーズが富まる状態

(3) 今後の大きな課題

若者・女性の県外流出

- ・進学や就職を契機とした若者の県外流出 が人口減少の大きな要因となっている。
- ・引き続き、多様で魅力あるしごとづくり を進めることが重要である。

2025 年超高齢化時代への対応

・2025 年には団塊の世代が全て後期高齢者となり、これまで経験したことのない超高齢化時代を迎える。保健・医療・福祉体制の一層の充実が大きな課題である。

人手不足の顕在化と労働生産性の向上

- ・多くの産業分野で慢性的な人手不足が顕 在化している。
- ・労働力の適正配分と、一人当たりの労働 生産性を高めていくことが重要である。

平均寿命・健康寿命の延伸

- ・本県の平均寿命は着実に延伸している が、依然として全国最下位。
- ・平均寿命とともに、健康寿命を延伸していくことも重要である。

<新型コロナウイルス感染症への対応>

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、県民生活に大きな変化をもたらし、様々な経済活動に影響を及ぼしている。
- ・感染拡大の防止に最大の注意を払いながら、危機感とスピード感を持って地域経済の回復に も取り組んでいく必要がある。

(4) 今後重視していく取組の方向性

①経済を回す

人口減少社会にあっても持続可能な地域づくりを着実に 進めるため、地域において魅力ある「しごと」をつくり、多 様な雇用を生み出し、そこで生まれた収入を地域経済の中で しっかりと回していく「経済を回す」仕組みづくりを進める。



グローバル化の進展やアジア諸国の経済成長を見据え、これまで以上に世界を視野に入れ、「攻めの姿勢」で取り組む。

③労働力不足への対応

若者の県内定着、人財還流を促進し、多様な働き方ができる環境づくりを進めるとともに、AIやIoT活用等による生産性向上に取り組む。

④「青森県型地域共生社会」の実現

県民の誰もが、地域で安心して老後を迎えることができる「青森県型地域共生社会」の実現をめざす。

⑤県民の健康づくり

平均寿命、健康寿命の延伸に向け、県民の健康づくりに対する意識向上を図るとともに、ライフスタイルに応じた生活習慣の改善、健診等受診率向上などに取り組む。

⑥ふるさとあおもりへの自信と誇り

県民誰もが本県への誇りを持ち、県外・海外に向けて自信を持って発信していけるよう、県民の意識醸成に取り組む。



(5) めざす姿の実現に向けて

めざす姿の実現に向かって、それぞれの視点から取り組んでいく。

<全県計画4分野>

4つの分野を設定し、全県的な視点で取組を展開していく。



く戦略プロジェクト>

5つの戦略プロジェクトを設定し、分野横断で重点的に取り組んでいく。

>>> 戦略プロジェクト 「選ばれる青森」 多様なしごと創出 食と観光成長プロジェクト プロジェクト 人口減少克服に向けて、4つの分 野を横断し、特に重点的に取り組 **●食の商品力を極める** ●魅力ある雇用の創出 むべきテーマとして、本計画では 20多様な労働力確保 ②食の販売力を極める 5つの戦略プロジェクトを設定し €立体観光の推進 生産性向上・働き方改革 ます。 観光消費の拡大 「住みたいあおもり」 未来へつなぐ 健康ライフ実現 若者・女性プロジェクト 「地域のゆりかご」プロジェクト プロジェクト ●高校生・大学生の県内定着促進 動持続可能な地域づくり ●県民の健やか力向上 ②女性の県内定着促進 保健・医療・福祉体制の充実 @「食」と「運動」で健康 ❸移住・Uターン促進 ⑤交通ネットワーク形成・買物支援の推進 €こころの健康 ◎魅力ある生活環境づくり ◎多様な主体・人財の参画・協働 ⑤結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境づくり

<地域別計画>

6つの地域県民局の圏域ごとに、各地が置かれている 状況や、地域の特性を踏まえた取組を進めていく。



<SDGsの理念を踏まえた施策展開>

SDG s の理念を踏まえながら計画の推進を図る。



Ⅱ 基本情報

1 人口・世帯

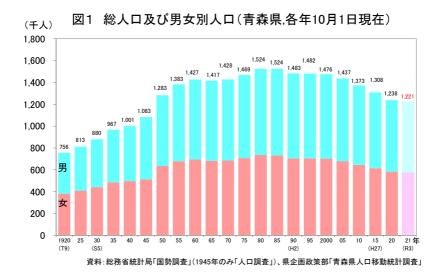
	青	青森県	全	玉	
人口総数	123 万	7,984 人	1 億 2,614 万	6,099 人	
世帯総数	51万	1,526 世帯	5, 583 万	154 世帯	
1世帯当たり人員	2. 42	人	2. 26	人	
人口性比	89. 1	人	94. 7	人	
(女性 100 人に対する男性の数)					
人口密度	128. 3	人/km²	338. 2	人/km²	

資料:総務省統計局「国勢調査」(令和2年10月1日現在) 国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

① 総人口及び男女別人口の推移

1920 年から 5 年ごとに実施されてきた国勢調査によると、本県の総人口は、1985 年の 152 万 4,448 人をピークに減少に転じている。2020 年 10 月 1 日現在の人口は 123 万 7,984 人と 2015 年から 7 万 281 人の減少となり、減少数は過去最大となっている。

男女別では、男性は 1980 年の 73 万 5,444 人、女性は 1985 年の 79 万 3,009 人をピークに、以降男女とも減少が続いている。(図1)

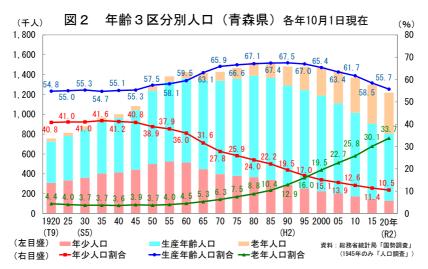


※2021(令和3)年の数値は推計によるもの。

② 年齢3区分別人口の推移

2020年10月1日現在の本県の年齢3区分別人口は、14歳以下(年少人口)が13万259人(総人口の10.5%)、15~64歳(生産年齢人口)が68万9,910人(同55.7%)、65歳以上(老年人口)が41万7,815人(同33.7%)となっている。

近年は老年人口が急激に増加する一方で、少子化により年少人口が減少しており、2000年調査からは老年人口が年少人口を上回っている。また、生産年齢人口も1995年調査以降減少が続いている。(図2)



※2015年及び 2020 年は「年齢不詳」をあん分等により補完した「不詳補完値」による。なお、割合は 2015 年及び 2020 年は不詳補完値により、2010 年以前は分母から年齢不詳を除いて算出している。

③ 人口ピラミッドの変遷

図3 人口ピラミッドの変遷



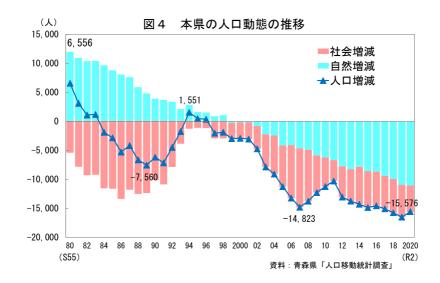
資料:総務省統計局「国勢調査」

④ 人口動態(自然動態、社会動態)

本県の自然動態(出生数-死亡数)は、1998年までは出生数が死亡数を上回って推移(自然増)していたが、1999年には出生数と死亡数が逆転し、自然減に転じた。 以降、減少幅は拡大傾向にあり、2020年の自然動態はマイナス11,068人となった。

社会動態(転入数-転出数)については、リーマンショックの2008年から2011年まで転出超過数は減少傾向にあったが、2012年以降は5,000人から6,000人台で推移していた。2020年は新型コロナウイルス感染症などの影響により、転出超過数はマイナス4,640人と前年に比べ953人減少した。

自然動態と社会動態を合わせた人口動態は、近年はマイナス幅が拡大傾向にあったが、2020年は社会減の縮小によりマイナス 15,576人と前年に比べ 948人減少した。(図4)



2 財政

県当初予算(令和4年度・一般会計) 7,333億円

前年度対比 2.0%増

資料: 県総務部

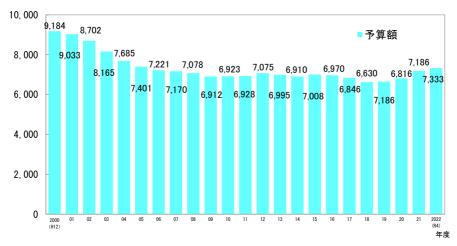
① 県当初予算

県は、県民生活を支えるために様々な事業を担っているが、県の当初予算は、県の事業が年間を通じてどのような形で実施されるのかを表現したものであって、県民の納める税金等の貴重な財源が実際にどのような形で県民に還元されるのかが把握できる。県では、「入るを量りて出ずるを為す」、すなわち、当該年度における収入を適切に見込んだ上で、それに見合う範囲で支出を行うべきとの基本的な考え方で毎年度の予算編成を行っている。

本県ではこれまで、基本計画に基づく県の重点課題等に着実に対応した上で、持続可能な財政基盤の確立に向けた財政健全化努力を継続しており、一般会計当初予算の規模は、平成12(2000)年度の9,184億円をピークに、近年では概ね7,000億円前後の規模で推移している。

令和4 (2022) 年度一般会計当初予算は、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と地域経済の回復等の直面する課題に最大限対応した結果、 平成18 (2006) 年度以降最大の規模である7,333億円となった。(図1)

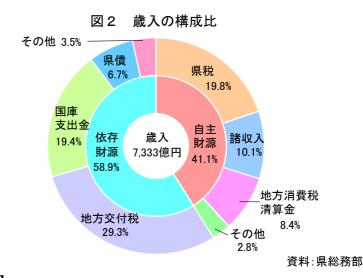




資料:県総務部

ア 歳入

地方交付税、国庫支出金や県債など依存財源の割合が高く、地方交付税の割合 (29.3%) が、自主財源の主なるものである県税の割合 (19.8%) を上回っていることから、本県は県税などの自主財源に乏しく、地方交付税への依存度合いが大きい状況にある。(図2)



【用語の解説】

〇一般会計

行政運営の基本的な経費全般を含む、県の会計の中心となる会計。

〇自主財源

県税、使用料、手数料、諸収入など県自らが徴収または収納しうる財源。

〇依存財源

地方交付税、国庫支出金、地方譲与税など、国から定められた額を交付または割り当てされる財源。

• 地方交付税

所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税の一定割合の額を、国が各地方 公共団体に人口、面積、財政力などに応じて交付する税。なお、使いみちは 各団体が自由に決められる。

国庫支出金

特定の事業を行うために国から交付される負担金、補助金及び委託金。

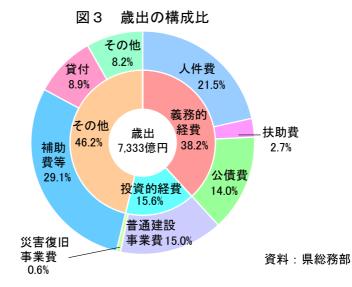
県債

原則として、道路や学校などの公インフラ施設の建設費用にあてるための県の長期借入金。施設を将来利用する世代と現役世代との間で世代間の負担の公平化を図る役割を果たしている。

イ 歳出

一般的に歳出全体に占める比率が高いほど財政が硬直化していると言われる義務 的経費が、全体の38.2%を占めているが、これまでの行財政改革における職員給与・ 職員数の適正管理等の取組等により、近年は減少傾向にある。

投資的経費(15.6%)は、普通建設事業費において毎年度計画的な実施に努めており、その他(46.2%)については、主に補助費等において社会保障関係費の増に伴い、増加傾向にある。(図3)



【用語の解説】

〇義務的経費

県の支出が義務づけられ任意に節減できない硬直性の強い経費。

- ・人件費:議員報酬、職員給与、退職手当など、職員等に対し勤労等の対価として 支払われる経費
- ・扶助費: 社会保障制度の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に 基づき支出される経費
- ・公債費: 県債における元金、利子の返済等に要する経費

〇投資的経費

その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るもの に支出される経費。

・ 普通建設事業費: 道路や学校、庁舎などの公共施設の整備等に要する経費

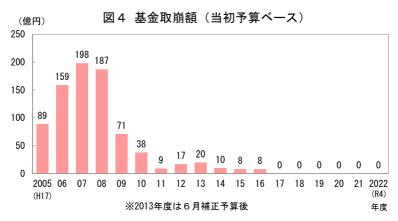
〇その他

社会保障関係費などを含む補助費等、県が管理する公用施設等の保全経費や除排 雪経費を含む維持補修費、職員旅費などの消費的性質を持つ物件費などの、義務 的経費及び投資的経費以外の経費。

② 県財政の状況

ア 財源不足額 (基金取崩額)

これまでの財政健全化努力の継続の結果、平成 29 (2017) 年度以降当初予算編成時における基金取崩額はゼロとなっている。(図4)



資料:県総務部

イ 基金残高の推移

行財政改革の取組等を着実に進め、基金取崩額の抑制に努めてきた結果、基金残高の減少に歯止めがかかっているものの、平成15(2003)年度との比較では半額以下となっている。(図5)



ウ 県債発行総額

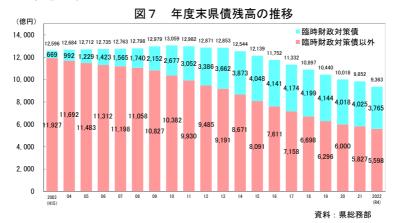
将来世代の負担軽減に向けて、県債発行総額の抑制に継続的に努めてきたことや、 北海道新幹線建設のための県債発行額が減少に転じたこと等もあり、平成26(2014) 年度以降、県債発行総額は減少傾向となっている。なお、令和4(2022)年度は、臨 時財政対策債*が減額となったことにより、県債発行総額が前年度を下回った。(図 6)

図6 県債発行額(当初予算ベース) (億円) 1.400 1.307 ■臨時財政対策債以外 ■臨時財政対策債 1,1831 167 1,023^{1,070}^{1,121} 1.200 1.000 757 ₇₃₀ _{674 628 622} 742 752 686 2022年度 2003 07 (H18) (R4) 資料: 県総務部

※ 臨時財政対策債:地方一般財源の不足に対処するため、地方財政法第5条の特例(投資的経費以外の経費にも充てることができる)として発行される地方債。臨時財政対策債の元利償還金相当額については、その全額が後年度に地方交付税の基準財政需要額に算入される。

エ 県債残高の推移

将来世代の負担軽減に向けて、県債発行総額の抑制等に努めてきた結果、県債残高は、県政史上初めて減少に転じた平成 23 (2011) 年度以降着実に減少しており、令和3 (2021) 年度末残高は平成10 (1998) 年度以来23 年ぶりに1兆円を下回る見通しである。(図7)



3 経済

(1) 県民所得

		実	額	対前年度増	対前年度増加率(%)			
	項目 / 年度	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度			
青	県内総生産(名目)	44,324 億円	43,744 億円	Δ 1.9	Δ 1.3			
森	県内総生産(実質:連鎖方式)	43,008 億円	42,374 億円	△ 2.7	△ 1.5			
林県	県民所得	32,081 億円	31,665 億円	△ 3.5	△ 1.3			
715	1人当たり県民所得	2,509 千円	2,507 千円	△ 2.4	△ 0.1			
	国内総生産(名目)	5, 475, 860 億円	5, 483, 670 億円	2. 0	0. 1			
±	国内総生産(実質:連鎖方式)	5, 320, 204 億円	5,336,679 億円	1. 9	0.3			
围	国民所得	4,008,779 億円	4,042,622 億円	2. 2	0.8			
	1人当たり国民所得	3,164 千円	3,198 千円	2. 4	1.1			
	1人当たり県民所得の水準(国=100)	79. 3	78. 4	_	_			

資料: 県統計分析課「平成30年度青森県県民経済計算」、内閣府「平成30年度国民経済計算」

① 県内総生産(生産側)

2018 年度の県内総生産(生産側、名目)は、4兆3,744億円で前年度比1.3%の減少となり、実質とともに3年連続のマイナス成長となった。

第1次産業は、農業が前年度並みだったものの、するめいかの漁獲量の大幅な減少やホタテガイの販売価格の低下の影響などにより水産業が減少したことなどから、前年度に比べ2.8%減の2,077億円となった。

第2次産業は、公共土木の増加により建設業がやや増加したものの、一次金属の大幅減少などにより製造業が減少したことなどから、前年度比 6.2%減の 9,190 億円となった。

第3次産業は、不動産業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービスなどが減少した 一方、専門・科学技術、業務支援サービス業、保健衛生・社会事業などが増加し たことなどから、前年度とほぼ横ばいの3兆2,728億円となった。

(県内総生産を 100 とした) 産業別構成比は、第1次産業 4.7%、第2次産業 21.0%、第3次産業が74.8%となった。

県内総生産の増加率(名目経済成長率)に占める寄与度のうち、主なものは、専門・科学技術、業務支援サービス業(+0.29%)、保健衛生・社会事業(+0.23%)、製造業(-1.45%)、不動産業(-0.43%)などとなっている。(**次頁表1**)

表 1 経済活動別県内総生産(生産側、名目)

(単位:百万円、%)

項目	実	額	増加	11率	構用	増 加	
- 現 日 -	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	2017 (H29) 年度	2018 (H30) 年度	寄与度
1. 農林水産業	213, 598	207, 719	-8. 3	-2.8	4. 8	4. 7	-0. 13
(1)農業	176, 666	175, 992	-9.0	-0.4	4.0	4. 0	-0. 02
(2) 林 業	2, 538	2, 883	-6. 3	13.6	0.1	0. 1	0. 01
(3)水産業	34, 394	28, 844	-4. 4	-16. 1	0.8	0. 7	-0. 13
2. 鉱 業	10, 683	9, 580	4. 5	-10.3	0. 2	0. 2	-0.02
3. 製 造 業	693, 708	629, 455	-5. 9	-9.3	15. 7	14. 4	-1. 45
4. 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	115, 185	112, 034	-2. 8	-2. 7	2. 6	2. 6	-0. 07
5. 建 設 業	275, 821	279, 968	-8. 5	1.5	6. 2	6. 4	0.09
6. 卸売・小売業	536, 633	530, 480	0. 2	-1.1	12. 1	12. 1	-0.14
7. 運輸・郵便業	245, 225	245, 549	0.1	0. 1	5. 5	5. 6	0. 01
8. 宿泊・飲食サービス業	104, 606	100, 963	2. 2	-3.5	2.4	2. 3	-0.08
9. 情報通信業	117, 935	121, 688	-2. 2	3. 2	2.7	2. 8	0.08
10. 金融・保険業	151, 874	158, 732	0.9	4. 5	3.4	3. 6	0. 15
11. 不動産業	501, 250	482, 275	0.5	-3.8	11.3	11.0	-0. 43
12. 専門・科学技術、業務支援サービス業	253, 984	266, 748	0.1	5.0	5. 7	6. 1	0. 29
13. 公 務	428, 398	434, 054	0.6	1.3	9.7	9. 9	0.13
14. 教 育	192, 977	190, 277	-0.6	-1.4	4.4	4. 3	-0.06
15. 保健衛生・社会事業	429, 540	439, 627	0.6	2. 3	9.7	10.0	0. 23
16. その他のサービス業	193, 622	190, 345	2. 0	-1.7	4. 4	4. 4	-0. 07
小計	4, 465, 040	4, 399, 495	-1. 7	-1.5	100. 7	100.6	-1.48
輸入品に課される税・関税	22, 776	27, 018	16. 3	18. 6	0. 5	0. 6	0.10
(控除)総資本形成に係る消費税	55, 373	52, 094	28. 5	-5. 9	1. 2	1. 2	0. 07
숌 計	4, 432, 443	4, 374, 419	-1. 9	-1.3	100.0	100.0	-1. 31
(再掲)第1次産業(1)	213, 598	207, 719		-2. 8	4. 8	4. 7	-0. 13
第2次産業(2.3.5)	980, 212	919, 003	-6. 5	-6. 2	22. 1	21.0	-1.38
第3次産業(4.6~16)	3, 271, 230	3, 272, 773	0.3	0. 0	73.8	74. 8	0. 03

[※] 構成比は、小計を100とした値。

資料: 県統計分析課「平成30年度青森県県民経済計算」

② 経済成長率

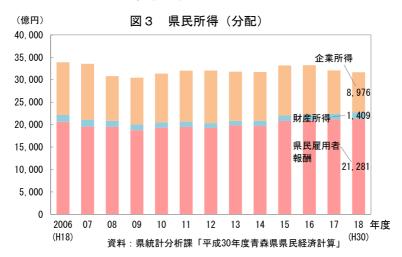
2018 年度の本県経済は、個人消費などで弱い動きが見られたものの、生産動向や雇用動向が堅調に推移し、緩やかな回復を続けたが、経済成長率は実質で 1.5%減と 3 年連続のマイナス成長となった。(図 2)



資料:県統計分析課「平成30年度青森県県民経済計算」 内閣府「平成30年度国民経済計算」

③ 県民所得

2018 年度の県民所得の総額は 3 兆 1,665 億円で、前年度比 1.3%の減少となった。内訳として、県民雇用者報酬が 0.5% 増加、財産所得が 11.4% 増加、企業所得が 7.0%減少となっている。(図 3)



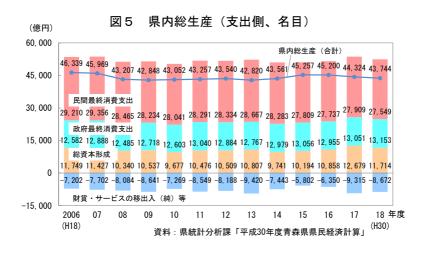
また、1人当たり県民所得は、2018 年度 250 万 7,000 円と前年度を下回った。 国を 100 とした水準では 78.4 となっている。(図4)



資料: 県統計分析課「平成30年度青森県県民経済計算」、内閣府「平成30年度国民経済計算」

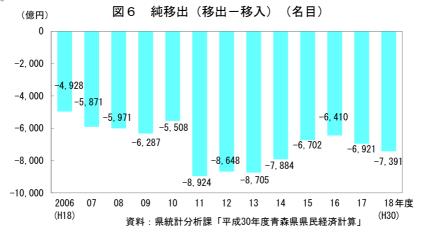
④ 県内総生産(支出側)

県内総生産(名目)を支出側からみると、民間最終消費支出は、その大半を占める家計最終消費支出において住居・電気・ガス・水道が減少したことなどから、前年度比 1.3%の減少、政府最終消費支出は、国(国出先機関)が増加したことなどから前年度比 0.8%の増加、総資本形成は、総固定資本形成で民間の企業設備が減少したことなどから、前年度比 7.6%の減少となった。(図5)



⑤ 移出と移入の推移

純移出(移出から移入を差し引いたもの)は、移入超過の状態が続いているが、2018年度は前年度比で超過幅が 6.8%拡大し、7,391億円の移入超過となった。



⑥ 物価指数 (デフレーター) の推移

県内総生産のデフレーターは、物価の総合的な動きを表し、県内総生産の名目 値を実質値で除して得られる指数である。

一般的には、デフレーターが上昇した場合はインフレ、低下した場合はデフレ といえる。ただし、原材料価格が上昇したものの最終製品価格への転嫁が不十分 だった場合、消費者物価指数や企業物価指数は上昇するが、付加価値が減少する ため、県内総生産のデフレーターは低下することがある。

県内総生産のデフレーターは、近年上昇傾向にある。2018 年度は 103.2 となり、前年比 0.1 の上昇となった。(図7)

図7 県内総生産デフレーター(生産側、連鎖方式)



資料: 県統計分析課「平成30年度青森県県民経済計算」

(2) 家計・物価・賃金

	青森県	全 国
二人以上世帯の勤労者世帯の実収入	46万3,269円	53万1,382円
(2019年、1か月平均)		
消費者物価地域差指数(2020年・総合指数)	98. 1	100
所定内給与額(2019年1か月平均、常用雇	23万9,000円	30万7,700円
用者 10 人以上、産業計)		
15-14 60-75-14 F0040 5- A 5-7-11#4#-5-7-	F0000 - 1 4 +	

資料:総務省「2019 年全国家計構造調査」、「2020 年(令和2年)小売物価統計調査(構造編)結果、厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査」

① 勤労者世帯の家計収支

2019年の勤労者世帯 (二人以上世帯) の1か月平均実収入は、全国の53万1,382円に対し、本県は46万3,269円となっている。また、消費支出は、全国の28万9,503円に対し、本県は26万4,325円となっている。 (表1)

家計消費支出に占める費目別の割合を全国と比較すると、「光熱・水道」、「家具・家事用品」、「交通・通信」で全国を上回っている。(次頁図2)

表 1 世帯当たり1か月間の平均家計収支 (二人以上の勤労者世帯) (単位:円)

				(=	人以	上	世	帯)	(単位:円)		
						2019(令	和元)年				
										青森県	全国
世	帯人	.員(人)					3. 14	3. 17		
実」	収入									463, 269	531, 382
	世	帯	主	の	勤	め	先	収	入	282, 342	362, 212
	世	帯主	の	記偶	者	の勤	め:	先収	八	76, 311	78, 201
	そ	0	D	他		の	Ц	Z	入	104, 616	90, 969
可	処分	所得	計							390, 061	438, 768
消	費支	出								264, 325	289, 503
	食								料	68, 482	76, 185
	住								居	16, 172	20, 929
	光		熱		•		水		道	22, 833	19, 596
	家	具	Ļ	•	家	事		用	品	9, 986	9, 711
	被	Я	艮	及		び	R	夏	物	8, 724	12, 255
	保		1	建		医			療	9, 627	12, 718
	交		通		•		通		信	51, 794	45, 549
	教								育	13, 198	15, 370
	教		3	養		娯	Į		楽	18, 098	27, 698
	そ	の	他	, σ,) ;	肖	費	支	出	45, 412	49, 490
平均	平均消費性向(%)									67. 8	66. 0
()	消費	支出	법/급	J処ź	分所	(得)				07. 0	00.0
()	消費	支出	법/급	J処分	分所	<u>i得)</u>					

資料:総務省「全国家計構造調査」

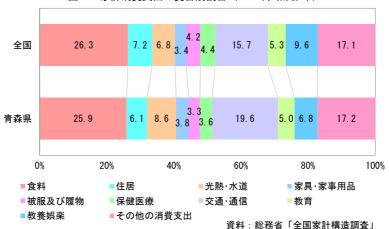


図2 家計消費支出の費目別割合(2019(令和元)年)

② 消費者物価地域差指数

2020 年の本県の消費者物価地域差指数(全国平均=100)は、総合指数が98.1となっている。費目別では「光熱・水道」が110.8と、全国で7番目に高い水準となっている。(図3)

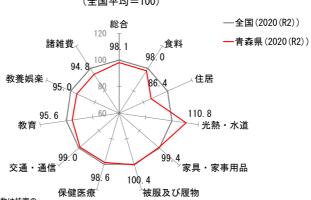


図3 青森県の消費者物価地域差指数 (全国平均=100)

資料:総務省「2020年(令和2年)小売物価統計調査(構造編)結果」

③ 消費者物価指数の推移

2020 年を 100 とした 2021 年の青森市の消費者物価指数は、5 年前の 2016 年に比べ「光熱・水道」が大きく上昇し、次いで「家具・家事用品」、「食料」、「教養娯楽」、「住居」、「被服及び履物」、「保健医療」の順に上昇している。一方、「教育」、「交通・通信」、「諸雑費」は下落している。(表4)

表										
	2016	17	18	18 19 (R1)		2021	2016			
	(H28)	.,	1, 10		(R2)	(R3)	→2021			
総合	97. 6	98. 6	99. 9	100. 6	100.0	100.0	2. 4			
食料	95. 7	96. 5	97.8	98. 6	100.0	100. 2	4.5			
住居	99.0	98. 5	98.5	99. 2	100.0	100.7	1.7			
光熱・水道	93. 1	98. 7	104. 7	106. 0	100.0	104. 2	11.1			
家具·家事用品	96. 5	97. 0	96.9	99. 6	100.0	101.4	4.9			
被服及び履物	97. 2	96. 2	96. 5	99. 3	100.0	98.3	1.1			
保健医療	98. 3	98. 7	100.2	100.1	100.0	99. 1	0.8			
交通・通信	99. 4	100. 1	102.0	101. 2	100.0	94. 5	-4.9			
教育	105. 8	106. 6	106.9	105. 9	100.0	99.0	-6.8			
教養娯楽	98. 1	99. 4	98. 9	99. 8	100.0	101.1	3.0			
諸雑費	103. 4	103. 7	104. 7	104. 4	100.0	101.1	-2.3			

表 4 消費者物価指数の費目別推移(青森市)

資料:総務省「消費者物価指数」

④ 常用労働者の賃金

常用労働者(期間を定めずに雇用されている労働者もしくは1か月以上の期間を 定めて雇用されている労働者)10人以上の事業所の所定内給与額(きまって毎月支 給される現金給与額から超過労働給与額を差し引いた額)は、2019年は前年比2,200 円減の23万9,000円と、全国最下位となっている。(表5)

表 5 都道府県別きまって支給する現金給与額、所定内給与額及び 年間賞与その他特別給与額(産業計、企業規模10人以上計)

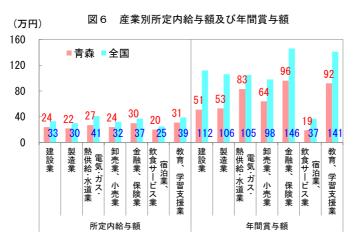
	年 齢	勤続	所定内	超過	きまってす		年間賞与
			実労働	実労働	現 金	所定内	その他
		年数	時間数	時間数	給与額	給与額	特別
							給与額
	歳	年	時間	時間	千円	千円	千円
全国計	43. 1	12. 4	160	13	338.0	307. 7	950. 9
北海道	44. 1	11.9	160	13	308.8	280. 8	763.1
青 森	44. 5	12.6	164	11	258.8	239.0	605. 1
岩 手	44. 4	12.6	163	13	270.6	245. 7	666. 1
宮城	43. 6	12.8	160	13	316.6	287. 3	840. 7
秋 田	44. 6	13.6	163	9	263.8	243. 9	629. 2
山形	43. 6	13.6	163	12	270.4	245. 3	635. 2
福島	43. 4	12. 5	162	12	288. 3	261.1	698. 1

資料:厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査」

⑤ 産業別の所定内給与額と年間賞与額

本県の産業別所定内給与額は、「教育・学習支援業」が 30 万 5,300 円と最も高く (全国:38 万 7,900 円)、「宿泊業、飲食サービス業」が 19 万 9,500 円と最も低い (全国:24 万 7,800 円)。

一方、年間賞与額では、「金融業・保険業」が 95 万 5,900 円と最も高く(全国: 146 万 4,200 円)、「宿泊業、飲食サービス業」が 19 万 2,700 円と最も低くなっている(全国: 36 万 8,100 円)。(図 6)



資料:厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査」

⑥ 学歴別初任給

2019 年の本県の学歴別の初任給額(男女計)は、大学卒で19万200円(前年比0.4%増)、高専・短大卒で16万4,700円(同1.5%増)と増加したが、大学院修士課程修了では同0.5%減、高校卒では同0.9%減となっている。

なお、東京を 100 とした場合の水準は、大学院修士課程修了では男女とも、大学 卒では男において、前年と比べて格差が縮小している。(表7)

	(屋本町で正米が長10八次工町)										
	大学院修:	上課程修了	大	学卒	高専・	短大卒	高校卒				
	初任給額	格差	初任給額	格差	初任給額	格差	初任給額	格差			
	(千円)	(東京=100)	(千円)	(東京=100)	(千円)	(東京=100)	(千円)	(東京=100)			
男	228. 6	91.8	196. 0	87. 5	163. 2	81.8	151. 7	85. 8			
女	225. 9	90. 1	184. 0	85. 1	165. 6	82. 1	149. 4	82. 9			
男女計	226. 3	90. 7	190. 2	86. 3	164. 7	82. 0	150. 5	84. 5			

表7 青森県の性別・学歴別 初任給額 (産業計、企業規模10人以上計)

資料:厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査」

(3) 金融

県内金融機関貸出残高 (2021年3月末) 3兆2,123億円 前年同期比 3.3%増加

資料:日本銀行青森支店

① 貸出残高

県内金融機関(国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫、信用組合の青森県 内店舗)の貸出残高総額は、2014年以降緩やかな上昇傾向を示しており、2021年 3月末の貸出残高は、3兆2,123億円と、前年同期比3.3%の増加となった。(図 1)



県内金融機関貸出残高の推移(末残ベース)

資料:日本銀行青森支店

② 企業倒産

2021年の県内の企業倒産(1件負債金額1,000万円以上)は、件数では前年比 25.0%減の33件、負債金額では前年比14.7%減の60億4,700万円となってい る。1 件当たりの負債金額は前年比 13.8%増の1億8,324 万円となった。**(表2**、

次頁図3、図4)

区 分	2012 (H24)	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021 (R3)
企業倒産件数(件)	57	53	66	52	49	44	44	61	44	33
企業倒産負債金額(百万円)	52, 781	11, 199	9, 485	6, 894	12, 227	8, 926	9, 426	9, 622	7, 086	6, 047
1 件当たり負債金額 (万円)	92, 598	21, 130	14, 371	13, 258	24, 953	20, 286	21, 423	15, 774	16, 105	18, 324

県内企業倒産の推移 表 2

資料:(株)東京商エリサーチ青森支店

[※] 企業倒産は、1件負債金額が1,000万円以上のものである。



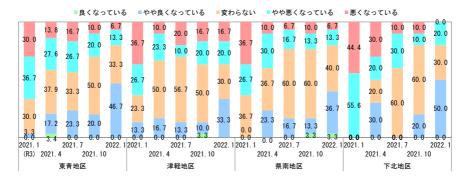
資料:(株)東京商エリサーチ青森支店



資料:(株)東京商エリサーチ青森支店

(4) 景気動向

地区ごとに見た景気の現状判断



資料: 県統計分析課「青森県景気ウォッチャー調査」 ※下北地区はサンプル数が少ないため参考値

① 景気動向指数

景気動向指数は、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された統合的な景気指標であり、DI(Diffusion Index)とCI(Composite Index)がある。

DIは、景気拡張の動きの各経済部門への波及効果を測定するとともに、景気局面の判定に用いることを目的としているが、CIは、景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(拡張や後退の勢い)を測定することを目的としたものである。

CIには、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数の3本の指数があり、景気の現状把握には一致指数(以下「一致CI」)を利用する。

一般的に一致CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)、低下している時が後退期(不況)であり、一致CIの動きと景気の転換点はおおむね一致する。

一致CIの変化から拡張又は後退のテンポを読み取ることができるが、例えば景気拡張局面においても一致CIが単月で低下するなど、不規則な動きも含まれていることから、移動平均値をとることにより、ある程度の期間の月々の動きをならして見ることが望ましい。

本県の一致CIをみると、特に 2020 年 3 月から 5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により大きく低下し、2011 年の東日本大震災の影響による落ち込みと比べても低くなっている。2020 年 6 月以降は上昇傾向にある。 (次頁図1)

図1 青森県の景気動向指数 (一致CI:2015年=100)



資料: 県統計分析課「青森県景気動向指数」

全国の一致CIは、2014年4月の消費税引き上げ以降ほぼ横ばいであったが、2018年後半以降は下降傾向にある。特に、2020年3月から5月は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に落ち込んだが、同年5月を底に上昇トレンドとなっている。(図2)

図2 全国の景気動向指数 (一致CI:2015年=100)



② 業況判断DI

業況判断DIは「良い」と答えた割合から「悪い」と答えた割合を引いて求めるため、プラスになれば景気が良く、マイナスになれば景気が悪いと判断される。

日本銀行企業短期経済観測調査(日銀短観)から本県の業況判断DIをみると、2012年6月期以降はマイナスに転じることなく推移していたが、2020年3月期以降は全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大等によりマイナスに転じ、特に、全国で緊急事態宣言が発出された後の同年6月期は大きなマイナスとなった。同年9月期以降は、マイナス幅が小さくなってきたが、マイナスが続いている。(図3)



資料:日本銀行青森支店「県内企業短期経済観測調査結果」

業種別業況判断DIは、全国、本県とも、2008年9月のリーマンショックに端を発した世界的な不況により、製造業、非製造業ともに大きく低下した。2009年後半から徐々に上昇が見られ、東日本大震災の影響等により一時的に低下したものの、震災からの復興需要や国の経済政策の影響などにより、プラスの傾向にあった。2019年頃から、全国、本県とも製造業がマイナスに転じ、2020年に入ると、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大により、非製造業も大きくマイナスに転じた。2021年は、本県では、製造業はプラスに転じたが、非製造業はマイナスが続いている。(次頁図4、図5)





資料:日本銀行調査統計局「全国企業短期経済観測調査結果」

③ 景気ウォッチャー調査

四半期ごとに実施している青森県景気ウォッチャー調査から、景気の現状判断D Iをみると、東日本大震災直後の2011年4月期、新型コロナウイルス感染症の影響 が拡大した 2020 年4月期などに大きく下降している。2020 年10月期には景気の横 ばいを示す50に近づいたが、2021年に入っても50を下回っている。全国は、2021 年 10 月期には 50 を上回った。(次頁図 6)

本県の家計関連、企業関連、雇用関連の分野別の現状判断DIは、2020年4月期に、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出等の影響により、いずれも大幅に悪化した。同年7月期以降は、DIは50に近づき、10月期は雇用関連で50を上回ったが、2021年には家計関連・企業関連で再び悪化するなど、不安定な動きとなっている。(図7)

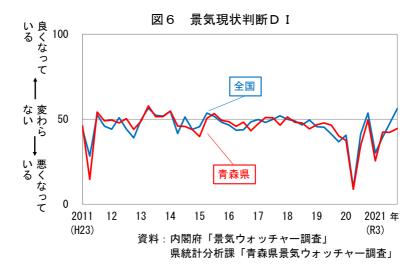
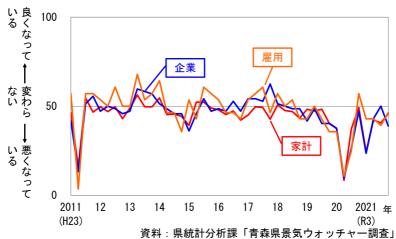


図7 青森県内の分野別景気現状判断DΙ



特集

「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録までの軌跡



2021年7月27日に「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登 録されました!ここでは、世界文化遺産登録までの歩みや構成資産など をご紹介します。

1 世界文化遺産に登録されるまで

縄文遺跡群の世界遺産登録への挑戦は、2005年 10月に三村知事が青森県内の 縄文遺跡群の世界遺産登録を目指すことを表明したことに始まります。2006年に 文化庁が世界遺産暫定一覧表への記載案件を公募することを表明し、青森県は「青 森県の縄文遺跡群」を、秋田県は「ストーンサークル」の提案書を文化庁に提出 しました。両提案は、文化審議会における審議の結果、継続審議となり、2007年 に行われた「北海道・北東北知事サミット」において4道県で共同提案すること を合意し、再度提案書を文化庁に提出しました。審議の結果、「北海道・北東北を 中心とした縄文遺跡群」として暫定一覧表へ記載することが決定し、2009年1月 にユネスコ世界遺産暫定一覧表に記載されました。

その後、4道県と関係自治体では、構成資産の検討や課題を整理しながらユネ スコに提出する推薦書案の作成や機運醸成に取り組みました。2018年、文化審議 会世界文化遺産部会は「北海道・北東北の縄文遺跡群」を世界文化遺産国内推薦 候補に選定しました。2019年12月に推薦が閣議了解され、翌年1月にユネスコ に推薦書が提出されました。その後、世界遺産委員会の諮問機関であるイコモス (国際記念物遺跡会議)の現地調査を経て、2021年7月27日に開催された第44 回世界遺産委員会拡大会合において「北海道・北東北の縄文遺跡群(正式名称: Jomon Prehistoric Sites in Northern Japan)」が世界遺産一覧表へ記載される ことが決議され、国内初の先史時代の世界遺産が誕生しました。



パブリックビューイング

チャレンジを始めた 2005 年から 16 年。世界 遺産となった縄文遺跡群は、自然とともに生き、 平和で協調的な社会を形成していたことを物語 り、今日の SDGs にもつながる、私たちへの大切 なメッセージと示唆を与えてくれます。今後は、 縄文遺跡群をしっかりと守り、その価値を未来 へ伝えていくための取組を推進していきます。

2 ここがすごい!世界で認められた価値

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、約 15,000 年前から約 2,400 年前にかけて、北東アジアで発展した採集・漁労・狩猟を基盤とした定住の開始・発展・成熟の過程を示し、農耕社会以前の先史時代の人々の生活と精神文化を伝える点が評価され、世界遺産一覧表に記載されました。

○自然と共存しながら1万年以上も定住生活を継続したことを示す

北海道・北東北の地域は、山地、丘陵、平地、低地など変化に富んだ地形であり、内湾 又は湖沼及び水量豊富な河川も形成されています。ブナ林を中心とする冷温帯落葉広葉 樹の森林が広がり、海洋では暖流と寒流とが 交差し豊かな漁場が生まれ、サケ・マスなど の回遊魚が遡上するなど、森林資源や水産資 源に恵まれていました。

人々は、このような環境のもとで食料を安定して確保することができ、約 15,000 年前に定住を開始しました。その後1万年以上にわたり、気候や自然環境の変化に合わせながら採集・漁労・狩猟による定住を続け、道具や技術も発達させたことを示します。



三内丸山遺跡



漆が塗られた容器(是川石器時代遺跡)

○精緻で複雑な精神文化の発展を示す

北海道・北東北では、定住生活のごく初期から精緻かつ複雑な精神文化が発達しました。人々は、墓地をはじめ、祭祀・儀礼の場である捨て場や盛土、石を丸く配置した環状列石(ストーンサークル)などの施設をつくり、世代間、集落間で社会的なつながりを確認したとされています。



環状列石 (小牧野遺跡)



土坑墓(是川石器時代遺跡)

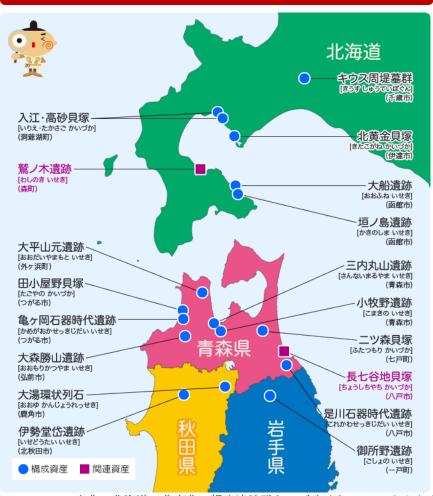


大型板状土偶 (三内丸山遺跡)

3 縄文遺跡群の紹介

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、北海道6遺跡、青森県8遺跡、岩手県1遺跡、秋田県2遺跡の合計17遺跡で構成されています。また、縄文遺跡群の価値と密接に関係する遺跡(関連資産)が北海道と青森県に1遺跡ずつあります。縄文遺跡群を年代順にめぐる、エリア毎に巡るなどお気に入りの巡り方で、縄文一万年の旅に出かけてみませんか。

北海道・北東北の縄文遺跡群マップ



出典:北海道・北東北の縄文遺跡群キッズサイト JOMON ぐるぐる (https://jomon-japan.jp/kids)

~青森県の縄文遺跡群~

特別史跡 三内丸山遺跡 (青森市)

日本最大級の縄文集落。縄文時代の人々の生活や当時 の環境がよくわかる。土器、石器、漆製品、土偶などが多 数出土した。





史跡 小牧野遺跡(青森市)

タテョコ交互に石垣を築くように配置された大型の環 状列石を主体とする祭祀遺跡。まつりに使われた三角形 岩盤も出土した。

史跡 大森勝山遺跡(弘前市)

岩木山麓にある環状列石を主体とする祭祀遺跡。冬至の日には岩木山の山頂に太陽が沈むことが確認されている。まつりに使われた円盤状石製品が出土した。





史跡 是川石器時代遺跡 (八戸市)

美しい土器や土偶が多数出土。特に漆製品は優品が多いことで有名。低地から水場が見つかるなど、当時のムラの様子がよくわかる。

史跡 亀ヶ岡石器時代遺跡(つがる市)

大型遮光器土偶が出土したことで有名。台地の上には多数の墓が作られており、大規模な共同墓地であった。墓から多くの副葬品が出土した。





史跡 田小屋野貝塚(つがる市)

数少ない日本海側の貴重な貝塚。ヤマトシジミが大半 でイルカやクジラの骨も出土した。ベンケイガイ製貝輪 の製作場所を考えられている。

史跡 大平山元遺跡 (外ヶ浜町)

北東アジア最古級の土器が出土。土器は定住の開始を示し、縄文時代の始まりを考える上で重要。石鏃も出土し、弓矢の使用も開始していたことがわかる。





史跡 二ツ森貝塚 (七戸町)

小川原湖を望む高台にある、東北有数規模の貝塚を伴 う集落遺跡。上層と下層で貝の種類が変わるなど、環境の 変化がよくわかる。

写真画像の出典: JOMON ARCHIVES 等

4分野情報

1 産業·雇用分野

III

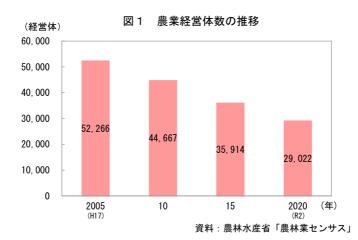
(1) 農林水産業

農業経営体数(2020年)	29,022 経営体	2015 年に比べ	6, 892 経営体減
地域経営体数(2020年度)	449 経営体	前年度に比べ	35 経営体増
林業経営体数(2020年)	678 経営体	2015年に比べ	1,381 経営体減
漁業経営体数(2018年)	3, 702 経営体	2013年に比べ	799 経営体減
農業産出額(2020年)	3, 262 億円	前年に比べ	124 億円増
林 業 産 出 額(2019 年)	106 億円	"	6 億円増
漁業産出額(")	527 億円	"	22 億円減

資料:農林水産省「農林業センサス」「漁業センサス」「農業産出額及び生産 農業所得」「漁業産出額」、県農林水産部

① 農業経営体数

2020年の農業経営体数は2万9,022戸で、2015年に比べ6,892戸減少した。(図1)



② 基幹的農業従事者数

2020 年の基幹的農業従事者数は4 万 8,083 人となっており、男性が26,576 人、女性が21,507 人となった。年齢階級のピークは男性が $70\sim74$ 歳で4,615 人、女性が $65\sim70$ 歳で4,289 人となった。(図2)

(歳) 15~19 単位:(人) 12 6 20~24 169 43 25~29 女 男 117 378 30~34 21.507人 692 231 26.576人 35~39 960 400 44.7% 55.3% 40~44 1.070 469 658 45~49 1.186 1.062 1.392 50~54 1,797 2,004 55~59 3.021 3,090 60~64 65~69 4.605 4,289 3,732 4.615 70~74 2.834 75~79 2,984 2.283 1.871 80~84 908 85歳~ 1,205 資料:農林水産省「農林業センサス」

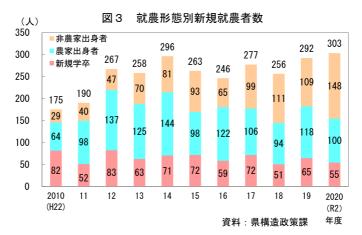
図2 基幹的農業従事者数(個人経営体) 2020年(R2年)

※基幹的農業従事者:15歳以上の世帯員のうち、仕事として主に農業に従事している者

③ 新規就農者数

2019 年度の新規就業者数は 303 人で、前年度より 11 人増加し、1988 年度の調査 開始以来、最多となった。

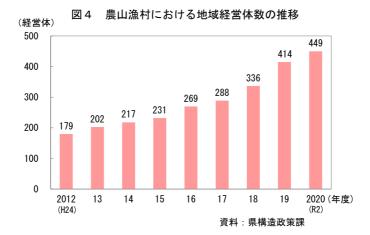
2010年度と比較すると、新規学卒の割合が減少し、非農家出身者の割合が増加する傾向にある。(図3)



- 37 -

④ 地域経営体※数

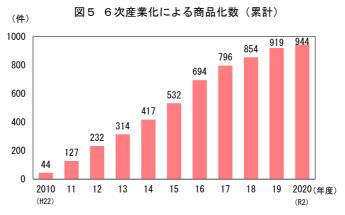
2020 年度の地域経営体数は 449 経営体で、前年度より 35 経営体増加し、2020 年度の目標である 300 経営体を達成している。(図4)



※ 地域経営体:本県独自の概念で、地域を1つの経営体(会社)に見立て、そこで生産される農林水産物や農地、担い手、文化などあらゆる資源を最大限に活用して、地域全体の経済や雇用・暮らしを守っていく(経営していく)活動の主体となる組織等のこと。

⑤ 6次産業化の取組

農林漁業者が食品加工業者や流通販売業者等と連携し、新たな商品やサービスを 創出する「農商工連携」による「地域の6次産業化」を推進した結果、2010年度か ら2020年度までの商品化数の累計は944件となった。(図5)



資料: 県総合販売戦略課

⑥ 耕地面積

耕地面積は、耕作放棄や非農業用途への転用などによって全体として減少傾向にあり、2021年は、前年に比べ300ha減の14万9,600haとなった。

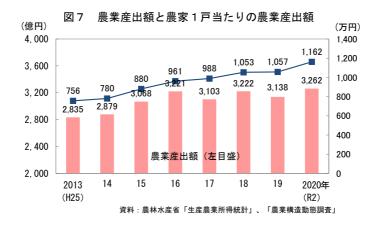
地目別では、田が 200ha 減の 7万9, 200ha、普通畑が 200ha 増の 3万5, 100ha、樹園地は 100ha 減の 2万2, 200ha となった。(図6)

耕地面積の推移 (年) ■田 ■普通畑 ■樹園地 ■牧草地 22, 700 14, 500 152, 400 2016 80.700 34, 500 (H28) 17 80 000 34 700 22, 600 14, 200 151, 500 79 800 35 000 22, 400 13, 700 150, 900 18 35, 200 22, 300 13, 400 150, 500 19 79,600 22, 300 13, 300 149, 900 20 79, 400 34.900 2021 79.200 35, 100 **22, 200 13, 10**0 149, 600 (R3) 0 30.000 60.000 90.000 120,000 150,000 180,000

資料:農林水産省「耕地及び作付面積統計」(ha) (注:端数処理により合計値と内訳の合計が一致しない場合がある。)

⑦ 農業産出額

2020年の農業産出額は前年比 4.0%増の 3,262億円と、6年連続で 3,000億円を超えた。農家1戸当たりの農業産出額も増加を続けており、2020年は 1,162万円となっている。(図7)



- 39 -

部門別では、耕種が 125 億円増の 2,378 億円、畜産が 2 億円減の 883 億円となっている。主要作物別では、米が 48 億円減の 548 億円、野菜が 179 億円増の 821 億円、りんごが 31 億円減の 838 億円となった。 (表8)

表8 農業産出額の部門別内訳

(単位:億円)

	2014 (H26)	15	16	17	18	19	2020 (R2)
産出額合計	2, 879	3, 068	3, 221	3, 103	3, 222	3, 138	3, 262
耕 種	1, 998	2, 158	2, 303	2, 188	2, 317	2, 253	2, 378
米	388	422	466	513	553	596	548
麦類・雑穀・ 豆類・いも類	24	34	34	23	22	29	39
野菜	668	751	863	780	836	642	821
果実	833	857	854	790	828	914	906
うちりんご	800	823	811	749	784	869	838
花き	19	22	20	19	20	16	17
工芸農作物	51	53	48	45	40	38	32
種苗・苗木類 ・その他	14	18	18	18	Х	17	16
畜 産	880	910	918	915	905	885	883
肉用牛	143	146	166	159	164	162	144
乳用牛	76	78	78	78	86	91	93
豚	260	258	242	236	216	221	224
鶏	387	412	417	429	424	399	411
その他畜産	14	16	15	13	15	13	13
加工農産物	1	1	0	0	0	0	0

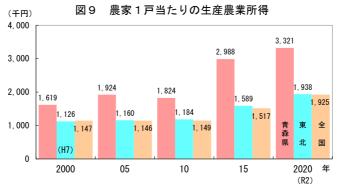
資料:農林水産省「農業産出額及び生産農業所得」

【記号】X:データが秘匿されていることを示す。

※麦類・雑穀・豆類・いも類の産出額は秘匿分を除く合計。

⑧ 農家1戸当たり生産農業所得の推移

2020年の農家1戸当たりの生産農業所得は約332万円となっており、2010年に比べ33万円増加し、東北や全国に比べても高い状況となっている。(図9)



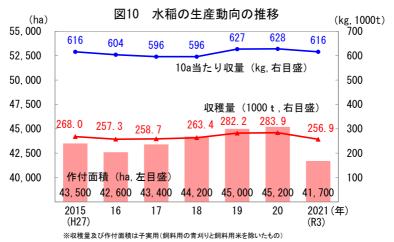
資料: 生産農業所得統計、平成22年以降は県農林水産政策課

9 主要農作物の生産動向

ア水稲

2021 年産の水稲の生育は、10 a 当たり収量 616kg (前年産比 12kg 減少)、作況 指数は 102 の「やや良」となった。作柄表示地帯別では、青森、津軽が 102、南 部・下北で100 となった。

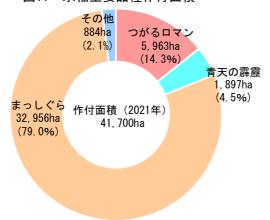
一方、作付面積は前年比 3,500ha 減の 4 万 1,700ha となり、収穫量も 2 万 7,000 t 減の 25 万 6,900 t となった。(図 10)



資料:農林水産省「水陸稲の収穫量」

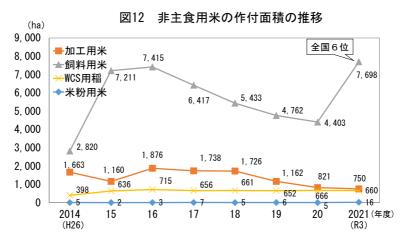
2021 年の品種別作付面積では、「まっしぐら」が 3 万 2,956ha と最も多く(作付面積全体の 79.0%)、次に「つがるロマン」が 5,963ha(同 14.3%)と、上位 2 品種で全体の 93.3%を占めている。(次頁図 11)

図11 水稲主要品種作付面積



※各品種別に端数処理をしているため、合計値と一致しない。 資料:県農産園芸課

2021 年産の非主食用米の作付面積では、飼料用米が前年比 75%増の 7,698ha となった。加工用米、WCS*用稲、米粉用米の作付面積は前年と同水準となった。(図 12)



資料:農林水産省「経営所得安定対策等の加入申請状況」

※ WCS (ホールクロップサイレージ): 出穂期以降に稲の実と茎葉を同時に収穫し、ロール状に梱包し、更にラップ材でラッピングした稲発酵粗飼料。稲に付着している乳酸菌により発酵し、牛の飼料となる。

イ りんご

2020 年産は、収穫量は 46 万 3,000t、10a 当たりでは 2,350 kgと、いずれも前年を上回った。収穫量の全国シェアは、前年から 2.3 ポイント増加し、60.7%となった。

また、出荷量は 42 万 100 t で、全国 (69 万 500 t) に占めるシェアは 60.8% と、収穫量と同様に増加 (前年比 2.0 ポイント増加) した。(表 13)

区分	2013 (H25)	14	15	16	17	18	19	2020 (R2)
結果樹面積(ha)	20, 000	20, 000	20, 000	19, 900	19, 900	19, 800	19, 700	19, 700
10a当たり収量(kg)	2, 060	2, 340	2, 350	2, 250	2, 090	2, 250	2, 080	2, 350
収穫量(青森県, t)	412, 000	468, 000	470, 000	447, 800	415, 900	445, 500	409, 800	463, 000
収穫量(全国,t)	741, 700	816, 300	811, 500	765, 000	735, 200	756, 100	701, 600	763, 300
収穫量全国シェア(%)	55. 5	57. 3	57. 9	58. 5	56. 6	58. 9	58. 4	60. 7
出荷量(青森県, t)	371, 600	424, 800	427, 300	406, 300	376, 500	402, 900	371, 800	420, 100
出荷量(全国, t)	660, 700	730, 800	727, 700	684, 900	655, 800	679, 600	632, 800	690, 500
出荷量全国シェア(%)	56. 2	58. 1	58. 7	59. 3			58. 8	

表13 りんごの生産動向(青森県)

資料:農林水産省「果樹生産出荷統計」

品種別収穫量は、ふじが 22 万 4,400 t (収穫量全体の 48.5%) と最も多く、次いで、つがるが 4 万 7,700 t (同 10.3%)、王林が 4 万 1,000 t (同 8.9%)、ジョナゴールドが 3 万 6,500 t (同 7.9%) となっている。(図 14)

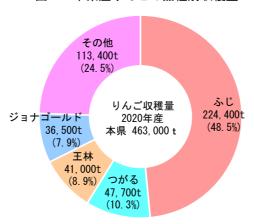


図14 本県産りんごの品種別収穫量

資料:農林水産省「果樹生産出荷統計」

ウ 畑作園芸作物

2020年産の小麦の作付面積は減少したが収穫量は増加した。大豆の作付面積は増加したが、収穫量は減少した。(表 15)

表15 畑作物の生産動向

(単位: ha、t)

	区	分	2014 (H26)	15	16	17	18	19	2020 (R2)
小麦		作付面積	1, 280	1, 170	1, 120	1, 030	907	747	716
小女		収穫量	2, 340	2, 930	2, 980	2, 210	961	1, 710	1, 870
大豆		作付面積	4, 040	4, 500	4, 810	4, 940	5, 010	4, 760	4, 840
ᄉᄑ		収穫量	5, 370	7, 290	7, 360	6, 270	5, 360	7, 660	6, 050

資料:農林水産省「作物統計」

工 野菜

2020 年産について、ばれいしょは作付面積が増加したが、収穫量は減少した。だいこん及びごぼうは作付面積、収穫量とも減少した。にんじん、にんにく及びトマトは作付面積、収穫量とも増加した。ながいもは作付面積がほぼ横ばいだったものの、収穫量が増加した。(表 16)

表16 野菜の生産動向

(単位: ha、t)

区	分	2014 (H26)	15	16	17	18	19	2020 (R2)
ばれいしょ	作付面積	845	803	762	751	725	658	672
1211110	収穫量	18, 000	18, 400	18, 600	18, 600	16,000	15, 500	14, 600
だいこん	作付面積	2, 970	3, 060	3, 000	2, 970	2, 990	2, 970	2, 830
12000	収穫量	125, 500	132, 600	126, 800	128, 500	122, 500	121, 600	115, 700
にんじん	作付面積	1, 250	1, 240	1, 190	1, 160	1, 160	1, 190	1, 200
	収穫量	38, 200	39, 500	38, 400	38, 000	37, 400	39, 600	39, 700
ながいも	作付面積	2, 220	2, 250	2, 250	2, 250	2, 250	2, 250	2, 230
	収穫量	59, 100	56, 500	52, 900	53, 800	54, 000	55, 800	57, 300
にんにく	作付面積	1, 360	1, 350	1, 380	1, 380	1, 420	1, 440	1, 460
	収穫量	13, 500	13, 800	14, 200	13, 700	13, 400	13, 900	14, 300
ごぼう	作付面積	2, 330	2, 320	2, 330	2, 340	2, 350	2, 360	2, 320
	収穫量	54, 100	52, 900	48, 700	50, 100	49, 600	51, 400	48, 000
トマト	作付面積	378	386	389	380	369	365	374
	収穫量	17, 400	17, 600	17, 300	17, 600	16, 800	18, 100	18, 800

資料:農林水産省「野菜生産出荷統計」

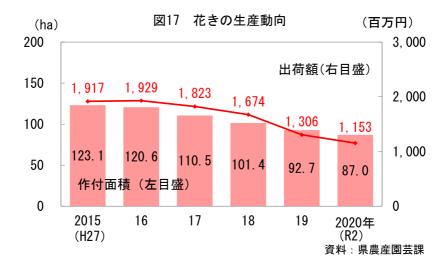
オ 花き

2020 年産の花きの作付面積は、87ha (前年比 5.7ha 減少)、出荷数量は 1,462 万鉢・本 (同約 259 万本・鉢減少) となり、出荷額は 11 億 5,300 万円(同約 1 億 5,300 万円減少) となった。(図 17)

種類別出荷額では、切花類(6億9,400万円、花き出荷額の約60%)及び鉢もの類(3億300万円、花き出荷額の約26%)が大勢を占めた。

切花類の内訳では、キク類が 2 億 3,700 万円 (花き出荷額の約 21%)、トルコギキョウが 1 億 6,200 万円 (同約 14%)、アルストロメリアが 1 億 300 万円 (同約 9%)、バラが 4,700 万円 (同約 4%) などであり、鉢物類では、ポットローズが 9,000 万円 (同約 8%)、次いでシクラメンが 5,200 万円 (同約 5%)となった。

生産者の高齢化や労働力不足のほか、販売単価の低下、野菜への作付転換などにより、県内の花き生産は縮小傾向にある。



カ 畜産

畜産全般において、生産者の高齢化や後継者不足等の影響により飼養戸数は減少傾向にあり、2021年では、乳用牛が165戸、肉用牛が792戸となった。10年前と比較すると、飼養戸数はいずれも減少しているものの、1戸当たりの飼養頭数は増加傾向にあり、経営の大規模化が進んでいる。(次頁表18)

表18 主要家畜別飼養戸数、飼養頭羽数(各年2月1日現在)

	区 分	16	17	18	19	20	21年 (R3)
乳	飼養戸数(戸)	204	194	187	186	172	165
用	飼養頭数(頭)	11, 500	11, 100	11, 300	11, 700	11, 800	12, 000
4	1戸当頭数(頭)	56.4	57. 2	60.4	62. 9	68. 6	72. 7
肉	飼養戸数(戸)	973	942	886	827	824	792
用	飼養頭数(頭)	55, 700	55, 400	55, 900	53, 500	53, 700	53, 400
4	1戸当頭数(頭)	57. 2	58.8	63. 1	64. 7	65. 2	67. 4
	飼養戸数(戸)	86	82	79	73	-	63
豚	飼養頭数(頭)	362, 100	348, 800	359, 500	351, 800	-	352, 700
	1戸当頭数(頭)	_	4, 253. 7	4, 550. 6	4, 819. 2	-	5, 598. 4
採	飼養戸数(戸)	28	28	28	27	-	27
卵	飼養羽数(成鶏めす)(万羽)	498	538. 7	571.4	518.6	-	533. 2
鶏	1戸当羽数 (成鶏めす) (万羽)	_	19. 2	20. 4	19. 2	_	19. 8
ブロ	飼養戸数(戸)	68	68	67	64	-	64
1	飼養羽数(万羽)	712	728. 8	701.8	694. 3	-	708. 7
J	1戸当羽数(万羽)	-	10. 7	10. 5	10.8	_	11. 1

^{※ 2020}年の豚、採卵鶏、ブロイラーの調査は休止。

資料:農林水産省「畜産統計」

① 林業

ア 林業経営体数

2020 年の林業経営体数(保有山林が 3 ha 以上又は委託を受けて林業を行う者)は 678 経営体で、2015 年に比べて 1,381 経営体減少した。(表 19)

表19 林業経営体数の推移

(単位:経営体)

区 分	計	5ha未満	5 ∼ 10ha	10~50ha	50ha以上
2015 (H27) 年	2, 059	673	647	614	125
2020 (R2) 年	678	147	201	234	96
増 減 数	Δ 1, 381	△ 526	△ 446	△ 380	△ 29

資料:農林水産省「農林業センサス」

イ 林業産出額

2019年の林業産出額は、前年比 5.5%増の 106 億 1,000万円となり、林業産出額全体に占める木材生産の割合は 95.9%となった。(表 20)

表20 林業産出額

(単位:千万円)

区分	2013 (H25)	14	15	16	17	18	19 (R元)
林業産出額	930	1, 018	979	1, 003	911	1, 006	1, 061
うち木材生産	874	967	932	966	866	958	1, 017

資料:農林水産省「林業産出額」及び県農林水産部

ウ 木材の需給動向

2020 年は、新設住宅着工戸数が前年比 8.1%減の 5,671 戸、2019 年の木材(素材)供給量は同 4.9%増の 120 万 1,000 ㎡であった。

県内需要量は、2007 年以降ほぼ 40 万㎡台で推移してきたが、大型LVL工場の稼働などによって 2015 年から急増した。(表 21)

表21 木材 (素材) 需給量の推移

(単位 千㎡)

	区	分		2013 (H25)	14	15	16	17年	18年	19年 (R元)
ш.	総		数	829	852	1, 005	1, 112	1, 046	1, 145	1, 201
供給	素材	生産	量	779	803	935	1, 057	987	1, 097	1, 158
量	国産	材移入	量	39	40	61	49	45	46	41
	外 材	入荷	量	11	9	9	6	14	2	2
県	内:	需要	量	454	444	629	755	734	786	830
	製	材	用	210	194	228	190			

※2017年から総数のみ表示(県内需要量)

資料: 県農林水産部

工 特用林産物

2020 年の特用林産物のうち、生産量と生産額の大部分を占めるきのこ類は、生産量で前年比 12.2%減の 482t、生産額は前年比 14.6%減の 2億4,000 万円となった。

品目別生産額では、生しいたけが1億5,500万円(全体の64.6%)、なめこが6,300万円(同26.3%)などとなっている。(**次頁表22**)

表22 特用林産物の生産状況

(単位: t、kl、百万円)

区			分	2016	(H28)	2017 (H	129) 年	2018 (H	┨30)年	2019 (R1)年	2020	(R2) 年
^			ח	生産量	金額	生産量	金額	生産量	金額	生産量	金額	生産量	金額
き	の	٦	類	634	355	681	384	562	336	549	281	482	240
(t) 生	しい	たけ	240	216	268	231	256	206	237	185	210	155
	乾	しい	たけ	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	な	&) <u> </u>	221	95	234	112	164	85	163	65	184	63
	え	のき	たけ	140	24	144	18	106	15	137	20	77	14
	ま	い	たけ	32	19	34	22	35	30	12	11	11	8
ひ	ば	油	(k1)	10. 9	87	11. 2	90	11. 2	90	11. 2	90	15. 5	124
そ		の	他	_	197	_	131	_	161	_	138	_	118
合			計	_	639	_	605	_	587	_	509	_	482

資料:県農林水産部

① 水産業

ア 漁業経営体数

2018年の漁業経営体数は 3,702経営体で 2013年に比べ 799経営体の減少となった。(表 23)

なお、都道府県別順位では全国第3位となった。

表23 漁業経営体数

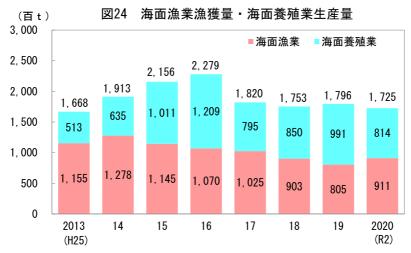
(各年11月1日現在、単位:経営体)

	2003 (H15)	08 (H20)	13 (H25) 年	18 (H30) 年
経営体数	5, 513	5, 146	4, 501	3, 702

資料:農林水産省「漁業センサス」

イ 海面漁業・養殖業

2020年の海面漁業・養殖業の漁獲量・生産量は17万2,500 t で、前年比7,100t減少し、全国に占める割合は4.1%(全国第6位)となった。(**次頁図24**)



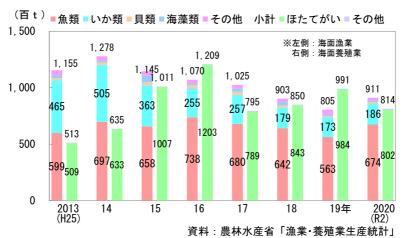
資料:農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

海面漁業の魚種別漁獲量は、海藻類以外は前年を下回っている。

魚類の内訳では、いわし類の 2 万 6,200 t が最も多く、次いでさば類の 1 万 3,800 t となっている。いか類 1 万 8,600 t のうち、するめいかが 1 万 1,900 t となっている。

海面養殖業では、ほたてがいが8万200 t と、生産量の9割以上を占めている。 (図25)

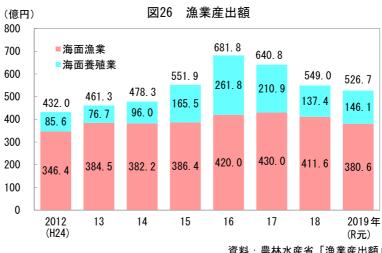




ウ 漁業産出額

2019年の漁業産出額は、前年比22億2,900万円減の526億7,000万円となり、 全国に占める割合は3.9%(全国第6位)となった。海面漁業においていか類など の不漁により、単価が上昇したものの収獲量は減少したことが要因となった。

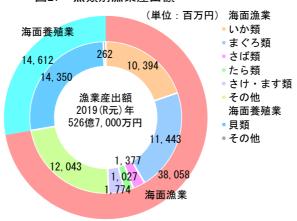
海面漁業は前年比 31 億円減の 380 億 5,800 万円、海面養殖業は同 8 億 7,200 万 円増の146億1,200万円だった。(図26)



資料:農林水産省「漁業産出額」

魚種別では、海面養殖業の貝類のうち、ほたてがいが 143 億 5,000 万円 (全国 第1位)、海面漁業のいか類のうち、するめいかが67億4,900万円(同第2位)、 まぐろ類のうち、くろまぐろが 85 億 2,000 万円 (同第1位) などとなっている。 (次頁図 27)

図27 魚類別漁業産出額



資料:農林水産省「漁業産出額」

エ 主要港の陸揚量

2019 年の県内主要港 (第3種漁港) の陸揚量は前年比 41,964 t 減の 6 万 9,951 t だった。内訳としては、八戸漁港が 6 万 5,959 t 、鰺ヶ沢漁港が 1,071 t 、大畑漁港が 1,140 t 、三沢漁港が 1,781 t となっている。 (表 28)

表28 主要港の陸揚量の推移

(単位:t)

漁港	售名	2013 (H25)	14	15	16	17	18	2019年 (R元)
八	戸	96, 379	119, 435	111, 421	98, 791	99, 506	107, 992	65, 959
鰺丸	ァ沢	1, 302	1, 089	1, 254	1, 201	1, 028	1, 216	1, 071
大	畑	2, 160	3, 026	2, 864	1, 379	1, 042	1, 019	1, 140
Ξ	沢	3, 605	3, 851	3, 289	3, 333	2, 289	1, 688	1, 781
Ē	+	103, 446	127, 401	118, 828	104, 704	103, 865	111, 915	69, 951

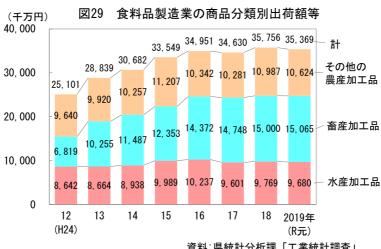
※ 第3種漁港の属地陸揚量の総数を掲載した。

資料:県農林水産部「漁港の港勢調査」

(12) 食料品製造業

2019年の食料品製造業の商品分類別製造品出荷額等は、前年比38億7,000万円 減の3,537億円となった。

2012 年以降、食料品製造業全体は増加傾向にあったが、2019 年は減少となった。 (図 29)



資料: 県統計分析課「工業統計調査」

※1 水産加工品

工業統計調査の商品分類別製造品出荷額統計表(従業者4人以上の事業所)の食料品製造 業(以下、「食料品製造業」という。)のうち、水産缶詰・瓶詰製造業、海藻加工業、水産練 製品製造業、塩干・塩蔵品製造業、冷凍水産物製造業、冷凍水産食品製造業、その他の水産 食料品製造業

※2 畜産加工品

食料品製造業のうち、部分肉・冷凍肉製造業、肉加工品製造業、処理牛乳・乳飲料製造業、 乳製品製造業(処理牛乳,乳飲料を除く)、その他の畜産食料品製造業

※3 その他の農産加工品

食料品製造業のうち、上記※1及び※2に該当しないもの

(2) 観光

<u> </u>		
	2020 年	対前年
観光入込客数(延べ人数)	2,343万8,039人	33.9%減
行催事・イベント観光入込客数	96万1,447人	94.2%減
観光消費額	1, 209 億 9, 100 万円	36.7%減

資料:県観光国際戦略局「令和2年青森県観光入込客統計」

① 観光入込客数

2020年の観光入込客数(延べ人数)は、2,343万8,039人(前年比33.9%減)となった。

また、観光入込客数の実人数(「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき算出した推計値)は1,120万2,000人(同22,2%減)となった。

観光入込客数(実人数)のうち、日帰り客は836万7,000人(同17.1%減)、宿泊客は283万4,000人(同34.1%減)と減少し、宿泊客割合は25.3%となった。県内客・県外客・訪日外国人別では、県内客は726万人(同9.0%減)、県外客は389万9,000人(同36.1%減)、訪日外国人は4万2,000人(同86.7%減)となり、県外客・訪日外国人の割合は35.2%(同9.4%減)であった。(表1)

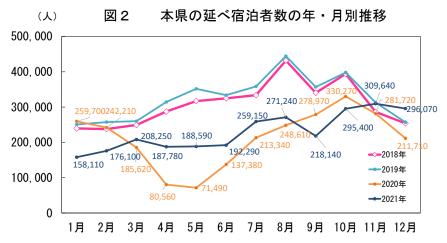
本県の延べ宿泊者数は、毎年、4月から増加し始め、8月~10月にかけて多くなり、冬期間の12~3月に落ち込む傾向にある。2020年2月以降は、延べ宿泊者数が大きく落ち込み、5月を底に徐々に回復基調にある。(次頁図2)

表 1 観光入込客数

(単位:千人、%)

	共通基準による調査									
区分		2017 (H29)	2018	2019	2020 (R2)	前年比				
総勢	数(延べ人数)	35, 033	35, 016	35, 442	23, 438	66. 1				
総数(実人数(推計値))		15, 553	16, 376	14, 393	11, 202	77.8				
うち	日帰客	11, 360	11, 405	10, 095	8, 367	82. 9				
	宿泊客	4, 193	4, 971	4, 298	2, 834	65. 9				
	宿泊客割合	27. 0	30. 4	29. 9	25. 3					
うち	県内客	8, 903	9, 329	7, 977	7, 260	91.0				
	県外客	6, 433	6, 789	6, 099	3, 899	63.9				
	訪日外国人	218	258	316	42	13. 4				
	県外客+訪日外国人の割合	42. 8	43.0	44. 6	35. 2					

資料:県観光国際戦略局「令和2年青森県観光入込客統計」



資料:観光庁「宿泊旅行統計調査」

○2020年の本県観光関連の主なトピック

- ・新型コロナウイルス感染症の影響が顕著に出始める[3月]
- ・緊急事態宣言の発令「4月~5月]
- ・集会・展示会、ホテル又は旅館、博物館等への休業要請[4月~5月]
- ・県をまたぐ移動等の自粛解除 [6月]
- あおもり宿泊キャンペーン「7月~翌3月]
- ・GoTo トラベルキャンペーン「7月~12月」

② 行祭事・イベント観光入込客数

2020 年は、96 万 1,447 人(前年比 94.2%減)となった。弘前城雪燈籠まつり (25 万人、同 3.8%減)が最も多く、次いで八戸えんぶり(25 万人、前年比 18.3%減)、十和田湖冬物語(179 万人、同 21.8%減)などとなっている。(表3)

表3 行祭事・イベント観光入込客数 (2020 (R2) 年 上位10位)

(単位:千人、%)

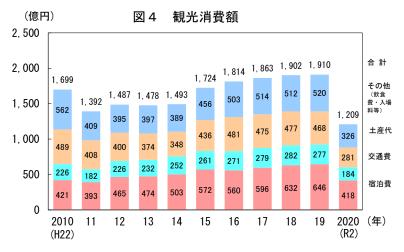
順位	行祭事・イベント名	市町村名	2018	2019	2020	対前年比	2020年開催月日
1	弘前城雪燈籠まつり	弘前市	250	260	250	96. 2	2/8~2/11
1	八戸えんぶり	八戸市	293	306	250	81.7	2/17~2/20
3	十和田湖冬物語 (R2年度: 十和田湖光の冬物語)	十和田市	235	228	179	78. 2	R1年度:1/24~2/24 R2年度:11/18~1/31
4	旧正マッコ市	黒石市	75	83	85	102. 4	2/9~2/9
5	猿賀神社初詣	平川市	46	46	47	102. 9	1/1~1/3
6	中野もみじ山ライトアップ	黒石市	102	109	33	30. 3	10/17~11/8
7	旧正まける日	七戸町	23	21	20	95. 2	2/8~2/9
8	はちのへ菊まつり	八戸市	30	25	13	51.0	11/6~11/9
9	猿賀神社十五夜大祭	平川市	16	15	12	84. 8	9/30~10/2
10	黒石こみせまつり	黒石市	7	9	11	122. 3	9/12~9/13

③ 観光消費額

行祭事・イベント観光入込客数

2020年は、1,209億9,100万円(前年比36.7%減)となった。

内訳は、宿泊費が418億600万円(前年比35.3%減)、交通費が184億円(同33.6%減)、土産代が281億4,700万円(同39.9%減)、その他(飲食費、入場料、パック料金等)が326億3,700万円(同37.2%減)となっている。(図4)

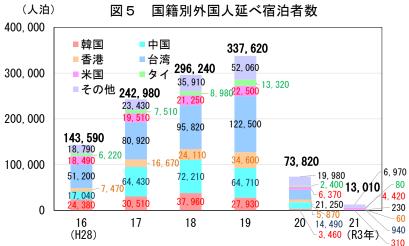


資料: 県観光国際戦略局「令和2年青森県観光入込客統計」

④ 外国人延べ宿泊者数

2021年は、速報値で13,010人泊(前年比82.4%減)となった。

国別では、米国が 4,420 人泊(前年比 30.6%減)となり、第1位のシェアとなっている。以下、中国(940 人泊、前年比 93.5%減)、韓国(310 人泊、同 91%減)、台湾(230 人泊、前年比 98.9%減)、タイ(80 人泊、同 96.7%減)の順となっている。(図 5)



※従業者数10人以上の施設が対象。2021年(R3)は速報値

資料: 観光庁「宿泊旅行統計調査」

⑤ 農林漁家民宿宿泊者数及び民宿数

2020 年度の農林漁家民宿への宿泊者数は、2,298 人(前年比 67.2%減)となった。また、2020 年度の農林漁家民宿数は、前年度から6 戸減少し、375 戸となった。(図 6)



資料: 県農林水産部

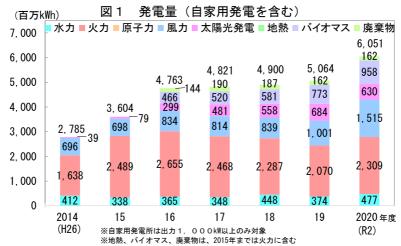
(3) エネルギー

石油製品販売量(2020年度)青森県 196万 kl 全国 1 億 4,710万 kl

資料:石油連盟

① 発電量の推移

2020 年度の本県での発電量(自家用発電を含む)は、60 億 5,100 万 kWh と、前年度比 19.5%増となっている。(図1)



資料:経済産業省資源エネルギー庁電力調査統計、東北経済産業局資料を基に県企画政策部が作成

なお、本県における水力・火力・風力・太陽電池・原子力の発電所数の合計は 100 か所で、最大出力は 302 万 5,483kW となっている。(表2)

表 2 事業者別・発電種類別の発電所数及び認可・届出最大出力

(2020年度末現在)

	水力		水力 火力		風力		太陽電池		原子力	
	発電 所数	出力 (kW)								
自家用事業者	5	6, 790	17	419, 066	30	479, 733	25	425, 674		
発電事業者	23	131, 540	18	747, 576	33	626, 613	25	419, 754	1	1, 100, 000

注1 水力発電所については、小型のもの又は特定の施設内に設置されるものであって告示するもの (土地改良法、水道法、下水道法及び工業用水道事業法で定める導水施設等に設置されるもの)

注2 1万kW未満の内燃力及び干kW未満のガスタービンを原動力とする火力発電所を除く。

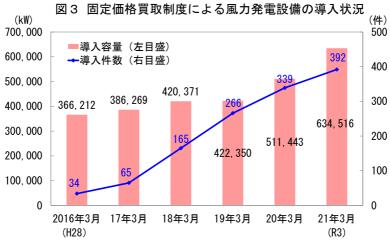
注3 風力発電所についてはウィンドファーム単位で計上する。(ただし500kW未満は除く)

注4 2.000 kW未満の太陽電池発電所を除く。

資料:経済産業省関東東北産業保安監督部東北支部電力安全課、東北電力公表資料を基に県企画政策部が作成

② 風力発電の導入状況

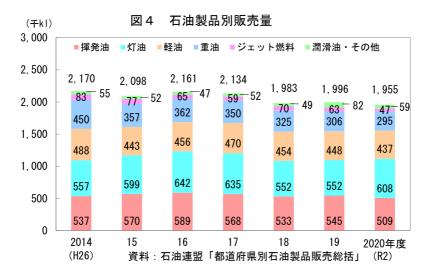
本県における風力発電の状況は、導入件数が 392 件、導入容量が 63 万 4,516kW で全国第 2 位となっている。(図 3)



資料: 資源エネルギー庁「固定価格買取制度情報公表用ウェブサイト」を基に県エネルギー総合対策局が作成

③ 石油製品販売量の推移

2020 年度の本県での石油製品販売量は約 196 万 kl で、前年度比 2.1%減となっている。石油製品別では灯油が同 10.1%増加したものの、揮発油が同 6.6%減、ジェット燃料が同 25.4%減となっている。(図4)



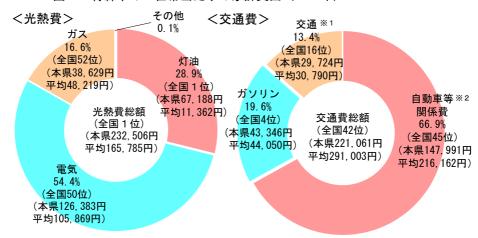
④ エネルギー消費に係る本県の家計支出

2020年の都道府県庁所在市及び政令指定都市別の1世帯当たりの年間支出金額では、青森市の光熱費総額は全国第1位となっており、このうち光熱費総額に占める「灯油」の割合は28.9%(全国第1位)となっている。

交通費総額は全国に比べて低いものの、全体に占める「ガソリン」の割合が19.6% (全国第4位) と高めになっている。

本県は、全国と比べて光熱費の負担が高く、「灯油」や「ガソリン」への依存が高くなっている。(図5)

図5 青森市の1世帯当たりの家計支出(2020年)



資料:総務省「家計調査(家計支出編)」

※総額の順位は支出金額の順位。項目ごとの順位は総額に対する構成比の全国順位。

※1交通

鉄道・バス運賃、鉄道・バス通学・通勤定期代、タクシー代、航空運賃、有料道路料、その他。

※2 自動車等関係費

自動車等購入、自動車整備費、年極・月極駐車場借料、自動車保険料、その他。

(4) 鉱工業

	青森県	全 国
製造業事業所数(2019 年※従業者 4 人以上)	1,342 事業所	18万1,877事業所
製造業従業者数(" ")	5万6,877人	771万7,646人
製造品出荷額等(")	1 兆 7, 271 億円	322 兆 5, 334 億円
1事業所当たり製造品出荷額等 (")	12 億 5, 969 万円	17 億 7, 336 万円
従業者1人当たり製造品出荷額等(")	2,972 万円	4, 179 万円

[※]事業所数及び従業者数は、2020年6月1日現在の数値を2019年の数値としている

① 事業所数・従業者数

2019 年の本県製造業の事業所数(従業者4人以上、以下同じ。)は、前年比2.5%減の1,342 事業所となっている。これは、ピークであった1993 年(2,809 事業所)の47.8%の水準である。

また、従業者数は、前年比 1.2%減の 5 万 6,877 人となっている。(**表1、次頁** 図 2、次頁図 3)

表 1 本県の製造業の事業所数等(従業者 4 人以上)

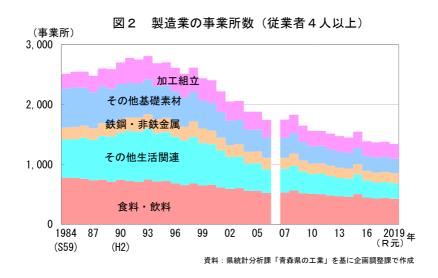
(単位:事業所、人、万円、%)

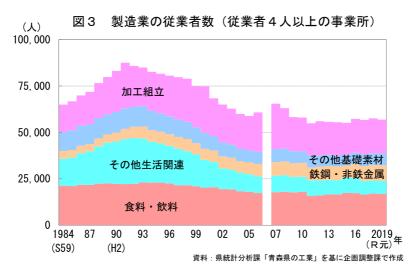
	事業	事業所数		對	製造品出荷額	領等	粗付加価値	額
		構成比		構成比		構成比		構成比
総数	1, 342	100.0	56, 877	100.0	172, 897, 324	100.0	61, 361, 054	100.0
食料品	365	27. 2	15, 554	27. 3	37, 854, 041	21. 9	10, 379, 602	16. 9
飲料•飼料	61	4.5	1, 356	2.4	10, 864, 970	6.3	1, 713, 339	2. 8
繊維	119	8.9	4, 561	8.0	2, 010, 775	1. 2	1, 168, 483	1.9
木材・木製品	52	3. 9	774	1.4	1, 868, 683	1.1	680, 572	1.1
家具・装備品	26	1.9	360	0.6	547, 958	0.3	254, 356	0.4
パルプ・紙	32	2. 4	1, 979	3.5	10, 081, 311	5.8	3, 572, 322	5.8
印刷	77	5. 7	1, 432	2. 5	1, 659, 260	1.0	807, 398	1.3
化学	12	0.9	545	1.0	3, 579, 047	2. 1	1, 863, 751	3.0
石油・石炭	14	1.0	122	0. 2	845, 327	0.5	287, 286	0.5
プラスチック製品	26	1.9	953	1.7	1, 682, 740	1.0	594, 451	1.0
窯業・土石	97	7. 2	1, 760	3.1	4, 195, 789	2. 4	1, 726, 741	2. 8
鉄鋼	20	1.5	1, 664	2. 9	9, 306, 650	5. 4	1, 990, 445	3. 2
非鉄金属	15	1.1	4, 152	7.3	27, 494, 617	15. 9	17, 710, 814	28. 9
金属製品	133	9.9	2, 713	4.8	5, 834, 271	3.4	2, 069, 335	3.4
はん用機械	20	1.5	327	0.6	478, 508	0.3	Χ	
生産用機械	57	4. 2	1, 674	2. 9	4, 294, 960	2. 5	1, 222, 941	2. 0
業務用機械	32	2.4	4, 205	7.4	12, 388, 600	7. 2	3, 672, 439	6.0
電子部品	71	5.3	6, 813	12.0	25, 158, 606	14. 6	6, 213, 146	10.1
電気機械	36	2.7	3, 175	5.6	6, 505, 148	3.8	2, 320, 135	3.8
情報通信	8	0.6	637	1.1	523, 787	0.3	X	
輸送用機械	24	1.8	1, 369	2.4	4, 662, 098	2. 7	1, 987, 521	3. 2
その他	45	3. 4	752	1. 3	873, 430	0. 5	442, 185	0.7

【記号】X:データが秘匿されていることを示す。

資料:県統計分析課「青森県の工業」

[※]全国の1事業所及び従業者1人当たり製造品出荷額等は公表資料を基に企画調整課で算出 資料:県統計分析課「青森県の工業」、経済産業省「工業統計調査」





② 製造品出荷額等

本県の 2019 年の製造品出荷額等は、前年比 2.9%減の 1 兆 7,271 億円と前年を下回った。産業別では、非鉄金属(前年比 13.9%増)、石油・石炭(同 8.1%増)、印刷(同 7.8%増)など 10 業種が増加した一方、電子部品(同 15.4%減)、輸送用機械(同 15.2%減)、鉄鋼(同 11.5%減)など、12 業種で減少した。(前頁表1、次頁図4)

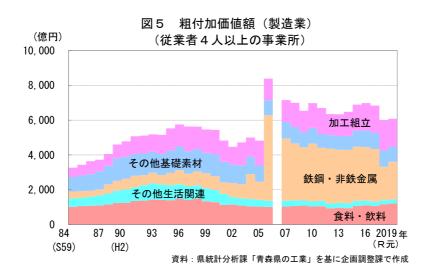
(億円) 20,000 15,000 10,000 その他基礎素材 鉄鋼•非鉄金属 その他生活関連 5.000 食料 • 飲料 16 2019年 1984 87 90 93 96 99 02 05 07 10 13 (R元) (\$59)(H2)

図 4 製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)

資料: 県統計分析課「青森県の工業」を基に企画調整課で作成

③ 粗付加価値額(製造業)

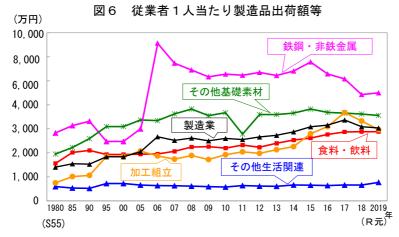
本県の2019年の製造業の粗付加価値額は、前年比1.0%増の6,124億円となった。 産業別では、木材・木製品(前年比23.9%増)、非鉄金属(同15.3%増)、化学(同 9.7%増)など12業種が増加した一方、輸送用機械(同27.4%減)、電気機械(同 23.7%減)、パルプ・紙(同17.8%減)など9業種で減少した。(前々頁表1、図5)



④ 従業者1人当たり製造品出荷額等

従業者1人当たり製造品出荷額等は、2019年は前年比2.4%減の2,972万円となっている。分類によって変動があるものの、全体としては増加傾向にある。

分類別では、「加工・組立」は昨年より減少しており、「食品・飲料」は持続的に増加傾向にある。(図6)



資料: 県統計分析課「青森県の工業」を基に企画調整課で作成

⑤ 従業者1人当たりの粗付加価値額

従業者1人当たり粗付加価値額は、2019年は前年比2.3%増の1,077万円となっている。

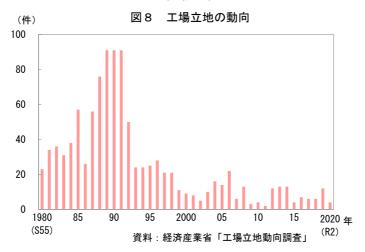
「鉄鋼・非鉄金属」は、2006年に前年の約5倍となり、他の業種に比べて非常に高い水準で推移していたが、2018年には大幅に減少している。(図7)



資料:県統計分析課「青森県の工業」を基に企画調整課で作成

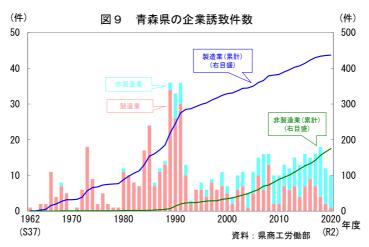
⑥ 工場立地件数の推移

本県の工場立地件数(製造業、電気業〔水力発電所、地熱発電所、太陽光発電所を除く。〕、ガス業及び熱供給業のための工場又は事業場を建設する目的をもって取得〔借地を含む。〕された1,000㎡以上の用地〔埋立予定地を含む。〕)の件数は、2020年は前年比8件減の4件となっている。(図8)



⑦ 誘致企業の推移

本県の 1962 年度以降の誘致企業数の累計は、612 企業となっている (2021 年 3 月 31 日現在)。誘致企業 612 企業のうち、製造業が 437 企業、非製造業が 175 企業となっている。1989 年度までは製造業が大部分を占めていたが、1990 年度以降、非製造業の占める割合が増加しており、近年はコンタクトセンター関連業の立地も進んでいる。(図 9)



⑧ 鉱工業生産指数の推移

東日本大震災の影響等により落ち込んだ本県の鉱工業生産指数(原指数:2015年=100)は、被災工場の復旧や金融緩和、各種経済対策の効果もあり、2012年からは回復傾向にあったが、2016年から鈍化している。2020年は100.3と、前年から3.4ポイント低下した。

本県の鉱工業生産指数の傾向は、2012年以降、全国の傾向から相違していたが、 近年は同じ傾向を示しつつある。(図10)



図10 鉱工業生産指数の推移

資料:経済産業省「鉱工業指数」、県統計分析課「鉱工業生産指数」

- 注1) 1事業所及び1従業者当たり製造品出荷額等には、内国消費税額及び推計消費税額は含まない。
- 注2)図2~図7について、青森県工業統計調査では2007年調査において、調査事項 の追加と事業所の補足を行っているため、2006年までの調査値とは連続しない。
- 注3)図4~図7について、加工組立のうち情報通信、その他生活関連のうちその他(ゴム製品・なめし革含む。)は集計に含まない。

(5) 商業・貿易

事業所数	1万5,799事業所	(2016年)	3.4%減	(2014年比)
(小売業、卸売業)				
従業者数	10万 9,938人	"	2.0%減	"
(小売業、卸売業)				
年間売上高	3 兆 2, 735 億円	(2015年)	9.3%増	"
(小売業、卸売業)				
青森県の輸出額	1,358 億円	(2020年)	17.4%減	(2019 年比)
青森県の輸入額	1,884 億円	"	20.8%減	"
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		****	

※ 事業所数及び従業者数は 2016 年 6 月 1 日現在、年間売上高は 2015 年 1 年間の額

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサスー活動調査」

ジェトロ青森貿易情報センター「青森県の貿易(2020年の青森県貿易概況)」

① 事業所数及び従業者数

2016 年の事業所数は、小売業と卸売業の合計で 1 万 5,799 事業所と 2014 年に比べ 562 事業所の減少となっている。

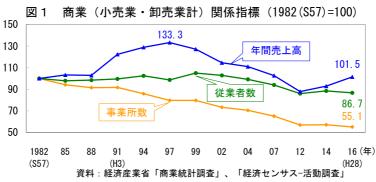
従業者数は、小売業と卸売業の合計で10万9,938人と2014年に比べ2,251人、2.0%の減少となっている。

② 年間売上高

2015 年の年間売上高を見ると、小売業と卸売業の合計で 3 兆 2,735 億円と 2014 年に比べ約 2,792 億円、9.3%の増加となっている。

③ 長期的な傾向

小売業と卸売業の合計事業所数、従業者数及び年間売上高の長期的な傾向を見ると、1982年を100とした場合の2016年の水準は、事業所数が55.1ポイントと半減し、かつ従業者数が86.7ポイントと減少した一方で、年間の売上高は101.5ポイントと、1982年の水準を上回った。(図1)

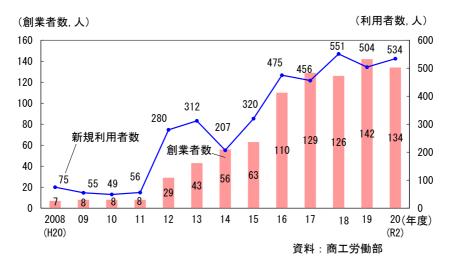


※「平成21年商業統計調査(簡易調査)」は、経済センサスの創設に伴い廃止となっており、 「平成24年経済センサス-活動調査(確報結果)」の中で商業に関する調査事項を把握している。

④ 創業支援拠点を利用した創業者数

専門家による伴走型支援や創業支援拠点整備などを進めた結果、創業支援拠点を利用した創業者数は近年増加傾向にあり、令和2年度においても100人以上が創業するなど、新型コロナウイルス感染症の影響がある中にあっても高水準を維持している。(図2)

図2 青森県内の創業支援拠点利用者数及び創業者数



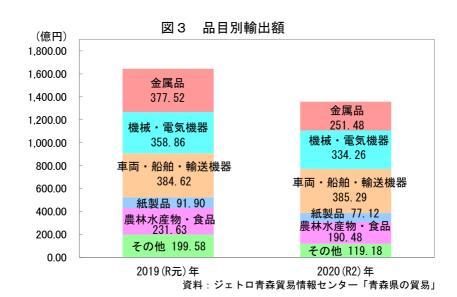
⑤ 輸出入額の推移

2020年の本県の貿易は、輸出入総額が3,241億3,700万円となっており、前年比19.4%減となった。

このうち輸出額は1,357 億8,100 万円で前年比17.4%減となった。

これを品目別に見ると、鉄・鉄鋼製品などの「金属品」が 33.4%減の 251 億 4,800 万円、「農林水産物・食品」が 17.8%減の 190 億 4,800 万円、「機械・電気機器」が 6.9%減の 334 億 2,600 万円となっている。一方、「車両・船舶・輸送機器」が 0.2% 増の 385 億 2,900 万円となっている。

輸出額におけるシェアを品目別に見ると、「車両・船舶・輸送機器」が 28.4%、「機械・電気機器」が 24.6%、「金属品」が 18.5%となっており、上位 3 品目で、全輸出額の約 72%を占めている。(図3)

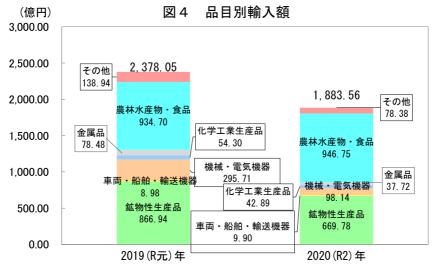


また、輸入額は 1,883 億 5,600 万円となっており、前年比 20.7%減となった。 これを品目別に見ると、「鉱物性生産品」が 22.7%減の 669 億 7,800 万円、「機械・ 電気機器」は 66.8%減の 98 億 1,400 万円、「金属品」が 51.9%減の 37 億 7,200 万 円、となっている。

一方、「車両・船舶・輸送機械」が 10.2%増の 9 億 9,000 万円、「農林水産物・食品」が 1.3%増の 946 億 7,500 万円となった。

輸入額におけるシェアを品目別に見ると、上位は「農林水産物・食品」が50.3%、

「鉱物性生産品」が 35.6%となっており、これら上位 2 品目で、全輸入額の約 86% を占めている。(図4)



資料:ジェトロ青森貿易情報センター「青森県の貿易」

⑥ 主要相手国別輸出入額

2020年の貿易額を相手国別に見ると、輸出では、前年1位の中国及び第2位の台湾が引き続き第1位及び第2位となっているが、台湾への輸出額が約6割の減となっている。その他の地域については、香港、タイ、米国等の順位に変動が生じている。(表5)

表 5 主な輸出相手国

(単位:百万円)

順	位		一	名	2020	2019	前年比
2020	2019		国		(R2)年	(R元)年	(倍)
1	1	中国			109,060	45,580	2.39
2	2	台湾			9,081	25,817	0.35
3	8	香港			4,577	5,597	0.82
4	6	タイ			3,904	8,230	0.47
5	9	米国			2,632	4,865	0.54

資料:ジェトロ青森貿易情報センター「青森県の貿易」

輸入では、米国の輸入額が約1割減となったが、引き続き第1位となっている。 その他の国については、オーストラリアやマレーシアといった鉱物性生産品等の金額の大きい輸入品目が多い地域が順位を上げている。(表6)

表6 主な輸入相手国

(単位:百万円)

順	位	国名	2020	2019	前年比
2020	2019	国 右 	(R2)年	(R元) 年	(倍)
1	1	米国	48,705	54,337	0.90
2	3	オーストラリア	22,101	32,203	0.69
3	4	ブラジル	19,655	20,840	0.94
4	2	中国	19,317	36,258	0.53
5	9	マレーシア	10,717	6,729	1.59

資料:ジェトロ青森貿易情報センター「青森県の貿易」

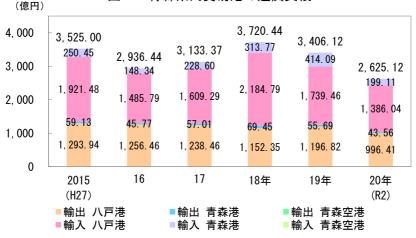
⑦ 県内港別の貿易動向

2020 年の青森県の貿易額のうち、県内港(八戸港、青森港、青森空港)で通関した額は前年比22.9%減の2,625億1,200万円となっている。これは本県の貿易額全体の81.0%を占めている。

このうち八戸港の貿易総額は前年比32.1%増の2,382億4,500万円となった。これは県内港で通関した貿易額の90.8%を占めており、八戸港が本県最大の貿易拠点であることを示している。

青森港の貿易総額は242億6,700万円で前年比84.9%減となった。(次頁図7)





資料:ジェトロ青森貿易情報センター「青森県の貿易」、函館税関「函館税関貿易概況」

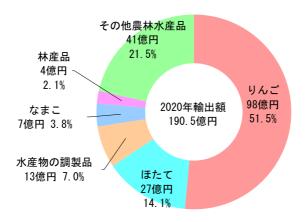
⑧ 県産農林水産物・食品の輸出動向

2020年の県産農林水産物・食品の輸出額は前年比17.8%減の約190億4,800万円となっている。品目別では「りんご」「ほたて」で全体の約7割を占めている。

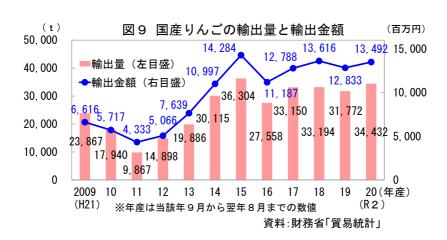
(次頁図8)

また、国産りんご輸出量の9割が本県産とされており、2020年産国産りんごの輸出量(全国値)は前年比8.4%増の3万4,432 t となっている。(**次頁図9**)

図8 県産農林水産品輸出額の品目別割合



資料:ジェトロ青森貿易情報センター「青森県の貿易」



⑨ 青森県総合流通プラットフォーム「A!Premium」(エー・プレミアム)

県産農水産品を鮮度を保ったまま中部地方以西や海外に届けることを目的にヤマト運輸株式会社との連携により始めた流通サービス「A!Premium」では、航空機を活用したスピード輸送と保冷一貫輸送を両立させ、国内人口の約9割に翌日午前中に配送可能となったほか、海外へも最短翌日配送が可能となった。

2020 年度における「A!Premium」を利用した荷物及び「A!Premium」きっかけの荷物の利用実績は7,762 個となり、前年度比50.6%減となった。(図10、図11)

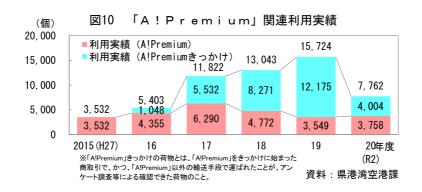


図11 「A!Premium」品目別内訳



(6) 建設業

建設工事費総額	(202	20 年	度)		5,825億円	前年	度比	4.4%減少
うち民間工事額	(")		2,776億円	"		1.9%増加
うち公共工事額	(")		3,049億円	"		9.5%減少
新設住宅着戸数	(")					
			戸	数	5,651戸	"		4.6%減少
			床配	磧	58.0万㎡	"		7.4%減少
	洛 业	. 🖃	十六	孟少	「油凯松人幼斗在日	在起。	7.建筑美工	· 纮===本 .

資料:国土交通省「建設総合統計年度報」「建築着工統計調査」

① 建設工事費総額

県内の 2020 年度の建設工事費総額 (出来高ベース) は、5,825 億円で、前年度比 4.4%の減少となった。民間工事では、建築工事が同 5.4%減少、土木工事が同 17.2% 増加となり、全体として同 1.9%増加の 2,776 億円となった。

また、公共工事では、建築工事が同 39.2%減少、土木工事が同 6.4%増加となり、全体では同 9.5%減少の 3,049 億円となった。民間工事と公共工事の割合は、民間工事が前年度比 3.0 ポイント上がって 47.7%となり、公共工事よりも 4.6 ポイント下回った。(表1)

表1 建設工事費総額の推移(出来高ベース)

(単位:億円、%)

区 分			16	17	18	19	20年度	増加率	全	国
		. /1	(H28) (R2)	(R2)	4 加平	2020年度	増加率			
工事費総額		費総額	5, 903. 8	5, 525. 0	5, 369. 7	6,091.9	5, 825. 3	△ 4.4	532, 719. 4	△ 3.6
E	₹.	間工事	3, 036. 1	2, 816. 7	2, 656. 0	2, 723. 8	2, 776. 2	1. 9	295, 266. 2	△ 9.6
	3	建築工事	1, 901. 6	1, 915. 5	1, 895. 5	1, 842. 4	1, 742. 8	△ 5.4	241, 122. 4	△ 9.1
		うち居住用	1, 151. 6	1, 167. 1	1, 193. 3	1, 177. 4	1, 067. 4	△ 9.3	146, 522. 5	Δ 8.0
	[L木工事	1, 134. 5	901. 2	760. 5	881.4	1, 033. 4	17. 2	54, 143. 8	△ 11.9
1	ς.	キエ事 ポール	2, 867. 7	2, 708. 3	2, 713. 7	3, 368. 1	3, 049. 2	△ 9.5	237, 453. 2	5. 1
	3	建築工事	764. 4	792. 6	656.6	1, 170. 9	711.8	△ 39.2	42, 018. 9	0. 9
		うち居住用	140. 6	95. 8	57. 0	183. 5	91. 5	△ 50.1	4, 881. 6	△ 10.5
	[L木工事	2, 103. 3	1, 915. 6	2, 057. 1	2, 197. 2	2, 337. 4	6. 4	195, 434. 3	6.0

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

資料:国土交通省「建設総合統計年度報」

② 建築工事の推移

2020 年度の建築物数は 7,374 棟、床面積は 104 万 1,662 ㎡で、前年度に比べ建築物数で 9.6%増加、床面積で 4.9%減少となった。

このうち、新設住宅の戸数は 2019 年度を 271 戸下回る 5,651 戸となった。(**次頁** 表 2)

表 2 建築工事の推移

区分			16 (H28)	17	18	19	20年度 (R2)	増加率 (%)	
建築	建築物	勿数	(棟)	6, 704	6, 731	6, 994	6, 699	7, 374	10. 1
工事計	床面	積	(万㎡)	121.4	114. 4	122. 3	109. 5	104. 1	△ 4.9
うち	戸	数	(戸)	6, 513	6, 454	6, 727	5, 922	5, 651	Δ 4.6
新設住宅	床面	積	(万㎡)	64. 9	65.4	67. 3	62. 7	58. 0	△ 7.4

資料: 国土交通省「建築着工統計調査」

③ 公共事業等施行状況(本工事費)

2020 年度に本県(知事部局、教育庁、警察本部)が実施した公共事業等の本工事費(予算措置額)は、前年度比33.8%増の1,412億8,700万円となった。

そのうち、工事種別では、「道路」が 513 億 4,600 万円と最も多く、全体の 36.3% となっており、次いで「農林・水産」が 325 億 3,900 万円で 23.0%、「治山・治水」が 227 億円で 16.1%の順となっている。(表3)

表3 公共事業等施行状況 (本工事費) の推移

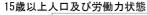
(単位:億円、%)

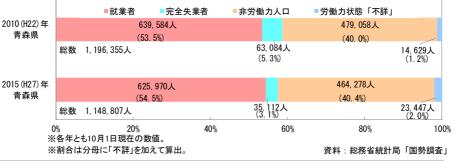
区分	16 (H28)	17	18	19	2020年度 (R2)	増加率
工事費総額	1, 020. 0	964. 8	920. 7	1, 056. 4	1, 412. 9	33.8
うち 治山・治水	143. 5	156. 2	159.8	186.8	227. 0	21.5
農林・水産	257. 3	227. 7	222. 5	278. 7	325. 4	16.8
道路	299. 4	252. 7	291. 1	380.6	513.5	34. 9
港湾・空港	44. 8	39. 2	30. 3	35. 1	52.0	48.3
下水道・公園	62. 4	99. 7	87. 1	36.5	25. 5	△ 30.2
住宅	14. 4	13.5	7.0	11.0	16.8	52. 7
庁舎	30. 1	46.8	32. 5	6.0	13. 3	121. 3
土地造成	-	-	-	_	-	_
学校・病院	86. 9	53.3	47. 5	74. 7	149.1	99. 7
工業用水・上水道等	0.9	0.8	0. 7	1.3	0.9	△ 32.8
災害復旧	19. 2	8.4	3. 7	0.9	3.4	286. 4
その他	61. 2	66. 4	38. 6	44. 8	86.0	92. 1

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

資料: 県総務学事課「公共事業等施行状況調」

(7) 労働





① 労働力人口

2015年の本県の労働力人口(就業者数及び完全失業者数)は、66万1,082人となっており、2010年と比較すると約6%、41,586人減少した。

労働力人口のうち、就業者の構成割合について 2010 年と比較すると、25~34 歳が2.2 ポイント減少し、65 歳以上が3.4 ポイント増加した。

また、完全失業者の構成割合の比較では、 45~54 歳で 2 ポイント、65 歳以上で 1.9 ポイント増加した。

なお、2015年の完全失業率(労働力人口 に占める完全失業者の割合)は5.3%であ り、2010年の9.0%から3.7ポイント減少 している。(表1)

表 1 本県の労働カ人口

				直)	単位:人)
		2010 (H22) 年	10月1日	2015 (H27) 年	10月1日
		実数	構成比	実数	構成比
15歳以上人口総数		1, 196, 355	100.0%	1, 148, 807	100.0%
	労働力人口	702, 668	58. 7%	661, 082	57. 5%
	就業者	639, 584	(100.0%)	625, 970	(100.0%)
	15~19歳	6, 824	(1. 1%)	6, 746	(1. 1%)
	20~24歳	34, 977	(5. 5%)	32, 127	(5. 1%)
	25~34歳	110, 484	(17. 3%)	94, 410	(15. 1%)
	35~44歳	135, 812	(21. 2%)	133, 184	(21. 3%)
	45~54歳	143, 476	(22. 4%)	137, 095	(21. 9%)
	55~64歳	138, 155	(21.6%)	132, 632	(21. 2%)
	65歳以上	69, 856	(10. 9%)	89, 776	(14. 3%)
	完全失業者	63, 084	(100.0%)	35, 112	(100.0%)
	15~19歳	2, 049	(3. 2%)	936	(2. 7%)
	20~24歳	6, 418	(10. 2%)	3, 249	(9. 3%)
	25~34歳	12, 994	(20. 6%)	6, 969	(19. 8%)
	35~44歳	12, 440	(19. 7%)	6, 977	(19. 9%)
	45~54歳	11, 017	(17. 5%)	6, 833	(19. 5%)
	55~64歳	13, 697	(21. 7%)	6, 980	(19. 9%)
	65歳以上	4, 469	(7. 1%)	3, 168	(9.0%)
	非労働力人口	479, 058	40.0%	464, 278	40. 4%
	労働力状態不詳	14, 629	1. 2%	23, 447	2.0%
_					

※構成比欄の括弧内は、15歳以上人口総数の構成比ではなく、就業者数、完全失業数の年齢別構成比をそれぞれ記載した。

資料:総務省統計局「国勢調査」

② 産業別就業者

2015 年 10 月 1 日現在の就業者の産業 3 部門別構成をみると、第 1 次産業従事者は、75,300 人(12.0%)、第 2 次産業従事者は、124,032 人(19.8%)、第 3 次産業従事者は、407,585 人(65.1%)となっている。なお、分類不能者が、19,053 人(3.0%)となっている。

さらに、産業別の構成割合でみると、卸売業、小売業が最も高く15.5%、次いで、

医療、福祉が 13.4%、農業、林業が 10.8%、製造業が 10.2%であり、この4産業で約 50%を占めている。(図2)

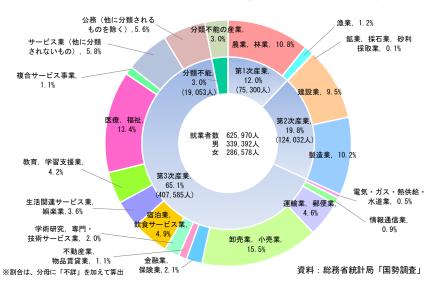
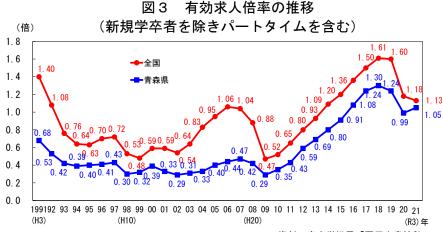


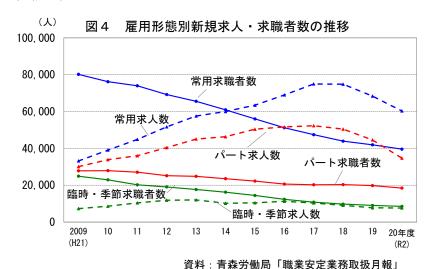
図2 本県の産業別就業者の割合 【2015(H27)年10月1日現在】

③ 有効求人倍率

本県の有効求人倍率は、2010年から2018年まで上昇を続け、2019年から2年連続で前年を下回ったが、2021年には上昇に転じている。(図3)

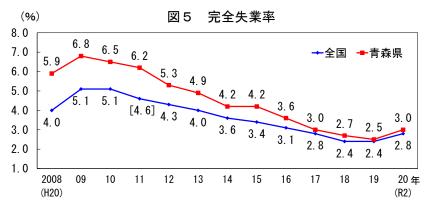


雇用の形態別では、新規求人数は、2010年度以降、常用とパートにおいて増加 基調にあったものの、2018年度以降は減少に転じている。また、臨時・季節求人 数は概ね横ばいとなっている。一方、新規求職者数は減少基調で推移している。 2015年度から、パートに加え、常用でも新規求人数が新規求職者数を上回ってい る。(図4)



年の6 00/ むじーカに油小桶向になったが 90

本県の完全失業率は、2009年の6.8%をピークに減少傾向にあったが、2020年は、前年比0.5%増加し3.0%となった。全国平均との差は、2009年以前と比較して縮小傾向にある。(図5)



※[]内は岩手県・宮城県・福島県を補完推計値により推計

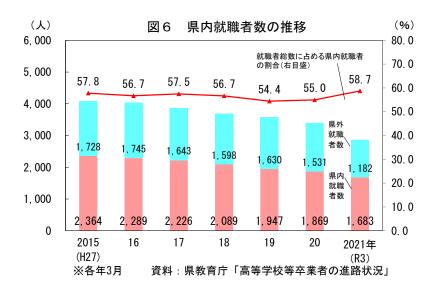
資料:総務省「労働力調査」

④ 高等学校卒業者の就職者数

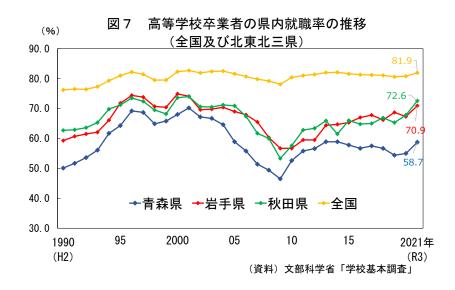
2021 年 3 月の高等学校(全日制・定時制課程)卒業者 10,798 人のうち、県内 就職者は 1,683 人で、就職者総数に占める県内就職者数の割合は 58.7%となっ た。(図 6)

なお、産業別就職者数は「製造業」の 631 人 (就職者総数の 22.0%) が最も 多く、次いで「公務」の 445 人 (同 15.5%) の順となっている。

男女別に見ると、男子では「製造業」の 460 人(男子就職者の 25.3%) が、女子では「卸売業・小売業」の 197 人(女子就職者の 18.8%) が最も多い。



また、北東北三県の県内就職率は、いずれも全国平均を下回っており、本県は岩手県・秋田県よりも低い水準で推移している。(図7)



⑤ 県内大学等卒業予定者の就職者数

2021 年 3 月卒の就職内定者数は、県内が 1,730 人 (前年比 151 人増)、県外が 2,142 人 (同 191 人減) となり、大学等卒業予定者に占める県内就職内定者数の 割合は前年比 2.5%増加した。(図 8)

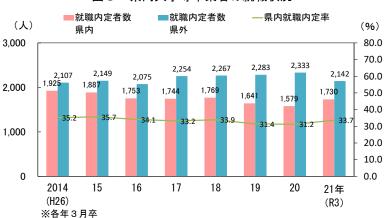


図8 県内大学等卒業者の就職状況

資料:青森労働局「大学等卒業予定者職業紹介状況」

交通・インフラ・情報通信 (8)

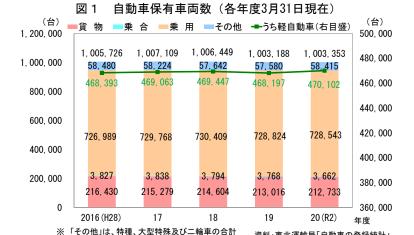
	青森県	前年比
新車登録・届出台数(2020年)	4万1,356台	15.9%減
青森・三沢空港乗降客数(国内線)(2020年)	49 万人	65.4%減
資料:(一社)日本自動車販売協会連合会青森県支	部、県企画政策部、	県県土整備部
道路舗装率(簡易舗装含む)	青森県	全 国
国・県道計(2020年3月31日)	94.0%	97. 7%
市町村道計(")	65.8%	79.8%
資料:国二	上交通省「道路統訂	計年報」ほか

① 自動車

県内の自動車保有車両数は、2018、19年度と減少していたが、2020年度は横ば いの 100 万 3,353 台となった。車種別に見ると、乗用車が最も多く全体の約8割 を占めている。(図1)

2021 年度の新車登録・届出台数状況は、4万1,356台(前年比15.9%減) と、前年度から大きく減少した。

(次頁図2)



資料:東北運輸局「自動車の登録統計」

- 81 -

図2 青森県の新車登録・届出台数状況

(台)	■普通乗用車	■小型乗用車	■小型乗用車 ■軽乗用車		の他
70, 000					
60.000	58, 702	57, 867	56, 994		
FO 000	5, 397	5, 379	5, 483	50, 408	
50, 000	6, 680	6, 719	6, 553	4, 643	41. 356
40, 000	18. 246	18. 292	17 557	6, 206	3, 196
30. 000	10, 210	10, 292	17, 557	15, 761	6, 205
,					12, 854
20, 000	16, 632	15, 692	15, 095	13, 331	9. 682
10,000	44 747	44 705	10.000		
0	11, 747	11, 785	12, 306	10, 467	9, 419
0	2017 (H29)	18	19	20	21 (R3) 年

※その他には普通貨物、バス、小型貨物、特種、大型特殊が含まれる。

資料:(一社)日本自動車販売協会連合会 青森県支部「青森県の新車登録・届出台数状況」

② バス

県内の路線バスは、16事業者が運行している。路線バスの利用者は自家用車の普及に伴い、各社とも年々減少している。(図3)

また、高速バスは、県内の主要都市と東京、盛岡、仙台などを結ぶ路線が運行されている。(次頁表4)

一般乗合旅客自動車運送事業輸送人員 (高速バスを含む) (千人) 7, 547 8.000 7, 446 7, 434 7, 382 7, 362 7,065 →青森市交通部 6.945 6,981 6,888 6,843 6.831 - 八戸市交通部 6,000 6.533 ┷─弘南バス 4.995 4.934 4, 835 4,691 4.000 岩手県北自動車 南部支社(旧南 3.766 3,693 3,685 3,652 3.493 部バス) 3, 392 一十和田観光電鉄 1,567 1, 525 1.480 2.000 1,398 1.392 1.341 ■ JRパス東北 653 659 695 708 646 _727 601 582 •453 552 487 511 ◆-下北交通 0 2014 15 16 18 19 (R元) (H26) 年度 資料:県企画政策部

表 4 高速バスの運行状況(2022年3月1日現在)

区間		往復/日(※1)
青森~東京	ドリーム青森号	夜1
青森~新宿・東京	津輕号	夜1
青森·弘前~上野	スカイ号	昼1
	パンダ号 上野線	夜2
青森・弘前~新宿	MEX青森	夜1
青森~仙台	ブルーシティ号	昼2
青森~盛岡	あすなろ号	昼2
 青森・平内・野辺地・七戸・十和田・八戸~新宿	えんぶり号	季節運行
	20395	(※2)
弘前~仙台	キャッスル号	昼6
弘前~盛岡	ヨーデル号	昼1
五所川原・弘前~新宿・横浜	ニューノクターン号	夜1
五所川原・弘前~東京・新宿	パンダ号 東京新宿線	運休
八戸~仙台	うみねこ号	運休
八戸~盛岡	八盛号	運休
七戸・十和田・六戸・おいらせ・八戸~池袋・東京	シリウス号	運休
むつ・横浜・野辺地・東北・三沢・七戸・十和田・六	しもきた号	 運休
戸・おいらせ・八戸~大宮・新宿	000127	
八戸~新宿・川崎	MEX八戸	夜1
三沢・八戸~新宿・舞浜	MEX三沢	夜1(※)

^{※1} 新型コロナウィルス感染症感染拡大の教による運行本数の変更や運休がある。 また、「往復/日」は、時刻表に基づく運行本数であり、実際に運行されている台数では ない。

- ※2 年末年始等の不定期運行。 ※3 木、金、土、日及び繁忙期のみ運行。 ※4 新宿発:木、金、土のみ、むつ発:金、土、日のみ運行。
- ※5 当面の間週末のみ運行。

資料:県企画政策部

③ 鉄道

東北新幹線八戸~新青森間の 2020 年度の平均通過人員(※)は、前年度比 40.2% の 4,516 人/日となった。(表5)

表 5 東北新幹線 八戸~新青森間の利用状況

					平均通	過人員(人/日)			前年度
	線名	区間	2014 (H26)	15	16	17	18	19	20 (R2) 年度	比 (%)
	東北新幹線	八戸~新青森	9, 518	9, 975	12, 300	11, 579	11, 556	11, 244	4, 516	40. 2

※平均通過人員=(各路線の年度内の旅客輸送人キロ)÷(当該路線の 年度内営業キロ)÷(年度内営業日数)

資料:東日本旅客鉄道株式会社

北海道新幹線(新青森~新函館北斗間)の1日平均利用実績(※)について、開業1年目は対前年度比(前年度の在来線(中小国~木古内間)の利用実績との比較)、160%、約6,200人/日となったが、2年目は約5,000人/日、3年目は約4,600人/日、4年目は約4,500人/日と減少傾向にあり、5年目はコロナ禍の影響もあいまって、約1,500人と、対前年度比34%となった。(表6)

表 6 北海道新幹線 新青森~新函館北斗間の利用状況

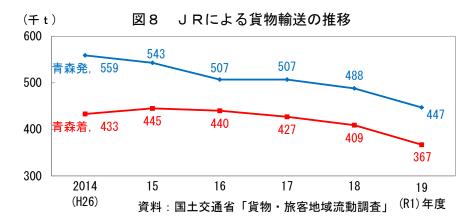
	WI 13 W. WI EAR 10 1 113 11 13 11 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14				
期間	累計乗車人数	1日平均利用実績	対前年度比		
1年目(2016年4月1日~2017年3月31日)	約227.2万人	約6, 200人	160%		
2年目(2017年4月1日~2018年3月31日)	約181.4万人	約5,000人	80%		
3年目(2018年4月1日~2019年3月31日)	約167.2万人	約4,600人	92%		
4年目(2019年4月1日~2020年3月31日)	約163.0万人	約4,500人	98%		
5年目(2020年4月1日~2021年3月31日)	約 56.1万人	約1,500人	34%		

※利用実績=期間内の全ての列車の乗車人数・営業日数 資料:北海道旅客鉄道株式会社

2020 年度の民鉄旅客輸送人員は、495 万 5,000 人で、前年に比べて 168 万 6,000 人、25.4%の減少となった。(図7)



2019 年度の貨物輸送量は、4 万 1,000 t (前年度比 8.4%)の減少、青森着では 36 万 7,000 t (前年比 10.3%)の減少となった。(図8)



④ 海運·船舶

本県の港湾は、重要港湾が3港(青森、八戸、むつ小川原)、地方港湾が11港 (大湊、小湊、野辺地、川内、仏ヶ浦、大間、尻屋岬、深浦、休屋、子ノロ、津 軽)あり、このうち尻屋岬、深浦は避難港となっている。

2020年の貨物取扱量は 5,357 万 4,000 t で、うち内貿は 4,634 万 8 千 t、外貿は 722 万 6 千 t となっている。品目別ではフェリー(積載量)が最も多く、次いで鉱産品、化学工業品などとなっている。(次頁図 9、図 10、次々頁表 11)

港湾別では、八戸港が県内港湾で最も多い 2,669 万 9,000 t となっている。(次々 頁表 12)

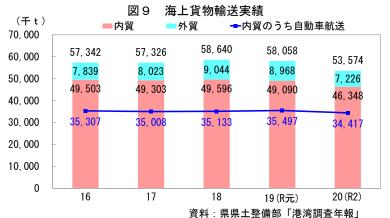


図10 県内港湾の総取扱貨物量(2020年)

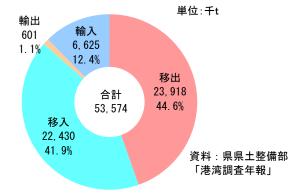


表11 品目別取扱貨物量

(単位:千t)

					
区分	16	17	18	19(R元)	20 (R2)
農水産品	1, 383	1, 463	1, 562	1, 435	1, 430
林産品	1, 523	1, 596	1, 727	1, 786	1, 297
鉱産品	9, 907	9, 571	10, 617	9, 862	7, 502
金属機械工業品	1, 116	1, 368	1, 209	1, 307	1, 129
化学工業品	6, 508	6, 816	6, 702	6, 505	6, 067
軽工業品	376	441	472	390	365
雑工業品	124	91	81	130	119
特殊品	1, 063	943	1, 113	1, 116	1, 237
フェリー(積載量)	35, 307	35, 008	35, 133	35, 497	34, 417
合 計	57, 342	57, 326	58, 640	58, 058	53, 574

※ 分類不能を除いているため、各項目の計と合計欄は一致しない。

資料:県県土整備部「港湾調査年報」

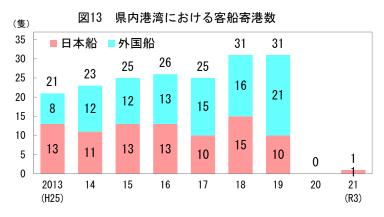
表12 主な港湾別取扱貨物量の推移

(単位·千t)

					(単位:十い
区分	16	17	18	19(R元)	20 (R2)
青森	25, 209	24, 777	24, 257	24, 496	23, 746
八戸	27, 970	28, 169	30, 097	29, 713	26, 699
尻屋岬	2, 539	2, 951	2, 875	2, 594	2, 132
むつ小川原	872	706	562	513	449
大間	392	381	366	377	238
その他	360	342	483	365	310
合計	57, 342	57, 326	58, 640	58, 058	53, 574

資料:県県土整備部「港湾調査年報」

県では県内港湾への外国客船誘致に取り組んでいるが、世界的な新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、2020・21年ともに、外国客船の寄港数はゼロとなっている。(次頁図 13、次頁表 14)



資料:県県土整備部

表14 青森港・八戸港の就航船舶数及び航送等実績

< 青森港>

	1	2019年度	- :	2020年度	前年度比				
就航船舶数		8隻		9隻	112. 5%				
年間接岸総トン数	29, 6	684, 662トン	30,	617,665トン	103. 1%				
	トラック	232, 596台	トラック	229, 345台					
6± 1¥ 15 4±	乗用車	140,834台	乗用車	68, 628台					
航 送 実 績 (青森~函館)	バス	729台	バス	268台					
	計	374, 159台	計	298, 331台	79. 7%				
	旅客	638, 657人	旅客	366, 671人	57. 4%				

<八戸港>

	1	2019年度	1	2020年度	前年度比
就航船舶数		5隻		5隻	100.0%
年間接岸総トン数	14, 3	316, 768トン	14, (649,390トン	102.3%
	トラック	167, 243台	トラック	171, 365台	
41 37 4-	乗用車	60, 873台	乗用車	34, 154台	
航 送 実 績 (八戸~苫小牧)	バス	612台	バス	251台	
(/ () [] () ()	計	228, 728台	計	205, 770台	90.0%
	旅客	349, 883人	旅客	221,826人	63. 4%

資料:公益財団法人青森県フェリー埠頭公社「令和2年度事業報告」

⑤ 空港

	青森空港	三沢空港			
設置·管理者	青森県	国・米軍			
運用時間	7:30~22:00(14時間30分)	8:30~20:00(11時間30分)			
滑走路	3,000m × 60m	3,050m × 45m			
	青森 - 東京線(羽田) 6往復(12便)	三沢 - 東京線(羽田) 4往復(8便)			
運行路線	青森 - 札幌線(新千歳)5往復(10便)	三沢 - 札幌線(丘珠) 1往復(2便)			
(2022.2.1時点)	青森 - 大阪線(伊丹) 6往復(12便)	三沢 - 大阪線(伊丹) 1往復(2便)			
(2022.2.1时点)	青森 - 名古屋線(小牧)3往復(6便)				
	青森 - 神戸線 1往復(2便)				

※新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う運休等がある。

2020 年度の青森空港国内線乗降客数は、2020 年3月に新規就航した神戸線の乗降客数が15,000人(皆増)になったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、路線全体では70.4%減の33万4千人となった。(図15)

(千人) 図15 青森空港国内線乗降客数



資料:県県土整備部「青森空港概要2021」

国際線は、新型コロナウイルス感染症の影響で運航便数がゼロとなったため、定期便及びチャーター便ともに乗降客数がゼロとなった。(次頁図 16、次頁表 17)

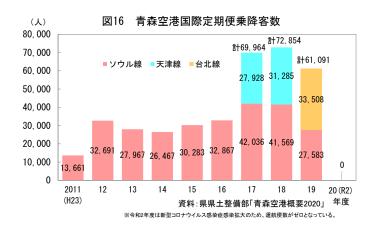
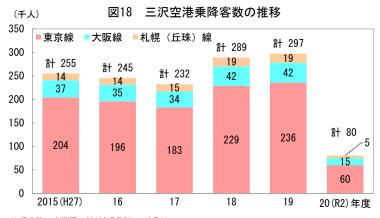


表17 青森空港国際チャーター便利用者数

(単位:人) 2014 (H26) 19 20 (R2) 年度 区 15 16 18 湾 台 5, 558 7,088 10, 185 20, 875 11, 498 1,300 0 中 玉 1, 429 11, 474 韓 玉 277 港 483 1. 441 459 1, 802 338 1, 817 1, 242 453 655 0 その他 計 8. 789 7. 703 23. 959 23. 558 12, 410 1. 955 0 資料: 県県土整備部「青森空港概要2021」

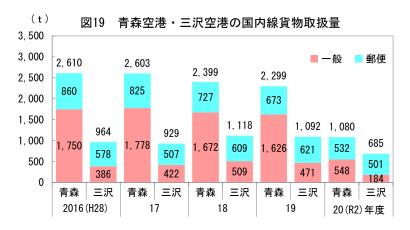
三沢空港の 2020 年度の乗降客数は、東京線が前年度比 74.4%減の 6 万 329 人、大阪線と札幌(丘珠)線も前年度比で減少し、合計利用者数は過去 10 年で 最低となった。(**次頁図 18**)



※滑走路工事期間:2016年7月20日~8月11日 :2017年5月11日~7月 4日

全便運休(新型コロナの影響): 2020年5月12日~6月30日 資料: 県企画政策部

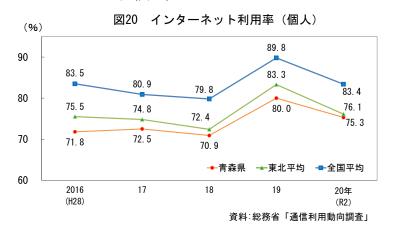
青森空港及び三沢空港の国内線貨物取扱量は近年減少傾向にあり、2020年度は、前年度に比べて青森空港では53.0%減の1,080 t、三沢空港では37.3%減の685 tとなった。(図19)



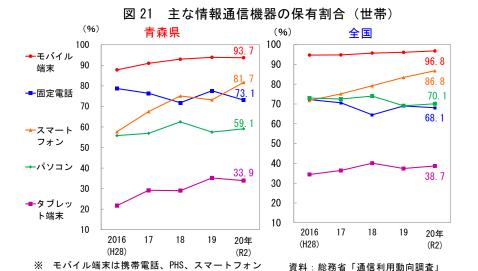
資料:県企画政策部、県土整備部「青森空港概要2021」

⑥ 情報通信基盤の整備・普及状況

2019年の県内のインターネット利用者(個人)の割合は75.3%であり、全国平均83.4%を下回っている。(図 20)



主な情報通信機器の保有割合(世帯)について、2020年8月末現在における モバイル端末全体の普及率は、県内が93.7%と、全国値の96.8%を下回っている。 また、スマートフォンの保有割合は81.7%とパソコン・タブレット端末を上回っ ている。(図21)



- 92 -

のうち 1 種類以上保有している場合

⑦ 県内の情報化の現状

ア オープンデータの取組状況

県内では、40 市町村全てがオープンデータに取組済みである。(東北・全国 ともに1位、全国平均は2021年10月12日時点で約67%)

イ 自治体クラウドの取組状況

2015年4月に、弘前地区電算共同化推進協議会(弘前市、大鰐町、西目屋村及び田舎館村)が県内で初めて自治体クラウド(基幹系業務システムの共同利用)の運用を開始し、2019年4月から平川市が加わっている。また、2017年2月には、黒石市と六戸町もそれぞれ運用を開始している。

2020 年 4 月時点では、上記市町村の計 7 自治体で運用中であり、40 市町村に 占める自治体クラウド導入率は 17.5%と、全国平均の 35.1% (611 市区町村) を下回っている。(順位:東北4位)

※弘前地区電算共同化推進協議会では、2021年3月から藤崎町が、同年6月から板柳町が運用開始。

ウ 行政手続オンライン化の取組状況

県内では、2020 年4月1日時点で、5 市、3 町で行政手続オンライン化のシステムを導入済みで、導入率は20.0%であり、全国平均の69.7%(1,214 市区町村)を下回っている。(順位:全国47位、東北6位)(表22)

表 22	オープンラ	 白治体クラ	ウド・	行政手続オン	ライト	ノ化の取組状況

区分	自治体クラウ I (2020年4	ド導入市町村数 4月時点)	行政手続オンライン化の システム導入市町村数 (2020年4月1日時点)			
	導入済数	導入率	導入済数	導入率		
全国	611	35. 1%	1, 214	69. 7%		
東北	62	27. 3%	129	56.8%		
青森県	7	17. 5%	8	20.0%		

参考)総務省ホームページ

参考) 総務省ホームページ

※ 自治体クラウド

クラウドコンピューティングを活用して、自治体の税や年金などの基幹系業務システム の集約・共同利用を進め、情報システム運用経費の削減や住民サービスの向上を図ること。

⑧ 道路現況

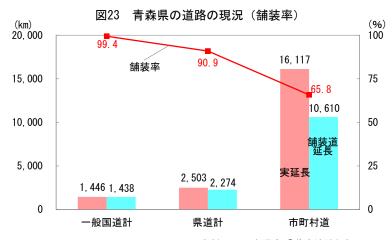
本県の道路は、東北縦貫自動車道(弘前線は1986年7月30日全線開通、八戸線は八戸北IC~青森東IC間を除き、2003年9月28日までに開通)を骨格に、直轄国道(国が管理する国道)の4号、7号、45号、101号(一部)、104号(一部)の各線と、県管理の国道101号(一部)、102号、103号、104号(一部)、279号、280号、282号、338号、339号、340号、394号、454号の計15路線が道路網の基幹をなし、主要地方道47路線と一般県道185路線とで幹線道路を構成している。

2020 年 3 月 31 日現在における県内道路の実延長は 2 万 165.5km で、うち改良済延長が 1 万 3,064.1km (改良率 64.8%)、舗装道延長が 1 万 4,422.5km(舗装率 71.5%) となっている。

道路種別では、高速自動車国道延長は 100.0km で、その全てが改良舗装済となっており、一般国道延長は 1,446.0km で、うち改良済が 1,348.7km(改良率 93.3%)、舗装道が 1,438.0km(舗装率 99.4%)となっている。

また、地方道(県道)の実延長は 2,502.5km で、うち改良済が 1,948.9km(改良率 77.9%)、舗装道が 2,274.1km(舗装率 90.9%)となっており、一般国道と県道を合わせた改良率は 83.5%、舗装率は 94.0%となっている。

一方、日常生活に密着している市町村道の実延長は1 万 6, 117. 0km で、5 ち改良済が 9, 666. 5km(改良率 60. 0%)、舗装道が 1 万 610. 4km (舗装率 65. 8%) となっている。 (図 23)



資料:国土交通省「道路統計年報」ほか

トピックス①:東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー

新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大により東京 2020 大会の 1 年延期、さらに感染状況の悪化に伴う直前の計画変更等を乗り越え、本県でもオリンピック・パラリンピック聖火リレーが行われました。

1 東京 2020 オリンピック聖火リレー

(1) 1日目(6月10日): 点火セレモニー



本県のオリンピック聖火リレーについては、1 日目は弘前市を出発後、津軽地域6市町村を経由 し、青森市で1日目のセレブレーションを実施し、 2日目はむつ市を出発後、県南地域4市町を経由 し、八戸市で2日目のセレブレーションを実施し、 聖火ランナーがリレーによりつないでいく計画 でした。しかし、新型コロナウイルス感染症の感

染状況の悪化が続いたこと等から、1日目の全区間、2日目のむつ市及び三沢市区間については、 公道での聖火リレーを取り止め、青森市の青い海 公園で点火セレモニーを実施することとなりました。



点火セレモニーでは、公道における聖火リレー が中止となった聖火ランナー予定者の方々に参加いただき、会場内で聖火リレートーチを持っての走行とセレモニーを行いました。

(2) 2日目 (6月11日): 公道での聖火リレー



十和田市からスタートした2日目は、おいらせ 町、階上町、十和田湖をリレーでつないで、最終 地点である八戸市でセレブレーションが行われま した。

2日間を通じて公道での聖火リレーを計画どおり実施することは

できませんでしたが、本県が世界に誇る十和田湖 などの美しく雄大な自然や、県内各地に息づく歴 史・伝統・文化、東日本大震災で特に被害が大き かった被災自治体並びに県民が復興に向かって努力する姿等、広く国内外に発信することができ、無事に北海道へ聖火をつなぐことができました。



2 東京 2020 パラリンピック聖火リレー

(1) 概要

パラリンピック聖火リレーは、「①聖火フェスティバル」「②集火式(東京)」「③開催都市内聖火リレー(東京)」で構成されており、本県ではこのうち、「①聖火フェスティバル」を実施しました。

聖火フェスティバルでは、聖火のもととなる火を生み出し(採火)、東京へ火を送り出す(出立)一連のイベントを実施しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況の悪化に伴い、開催直前に無観客とし、関係者のみで開催することとなりました。

(2) 1日目(8月15日):採火、集火

県内7市町(弘前市、八戸市、十和田市、三 沢市、平内町、中泊町、野辺地町)において、 共生社会の実現に向けた想いを込めて、各市町 で特色ある手法により採火が行われました。

採火された火は、7月に世界文化遺産登録が 決定した三内丸山遺跡に運ばれて1つに集火さ れ、ここで、東京2020パラリンピック聖火 (青森県の火)が誕生しました。

(3) 2日目(8月16日): 聖火ビジット、出立 出立の前には、採火又は集火した聖火がラン タンに灯され各地を訪問する「聖火ビジット」 を県内11市町で実施しました(一部は1日目に 実施)。

そして、三内丸山遺跡で誕生した東京 2020 パラリンピック聖火(青森県の火)は、三沢 市南山屋外運動場で出立式を開催し、東京へ 送り出されました。

各都道府県から送り出された47の聖火とイギリスのストーク・マンデビルで採火された聖火は、東京で一つになり、誕生した「東京2020パラリンピック聖火」は、皆が調和し活かし合う共生社会を照らし輝く光として、東京での聖火リレーへとつなげられました。









2 安全・安心、健康分野

(1) 保健・医療

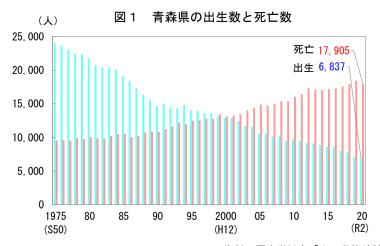
	青森	県	全国			
	人数	人口 10 万対	人数	人口 10 万対		
医 師	2,773 人	224. 0	33万9,623人	269. 2		
歯科医師	735 人	59. 4	10万7,443人	85. 2		
薬剤師	2,345 人	189. 4	32万1,982人	255. 2		
看 護 師	1万3,211人	1, 067. 1	128万 911人	1, 015. 4		
准看護師	4,637 人	374. 6	28万4,589人	225. 6		
保 健 師	718 人	58. 0	5万5,595人	44. 1		

資料:厚生労働省「令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計」 「令和2年度衛生行政報告例」

① 出生数と死亡数

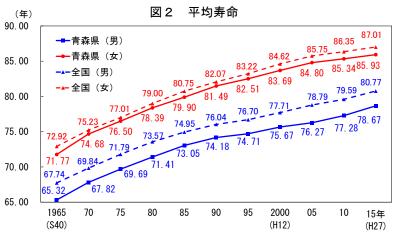
本県の出生数は、昭和50年代には2万人を超えていたが、2009年に1万人を、2014年には8,000人をそれぞれ下回り、2020年は6,837人となった。

一方、死亡数は昭和 50 年代後半から平成初頭にかけて1万人前後で推移していたが、1999年に出生数を超え、その差は拡大する傾向にある。(図1)



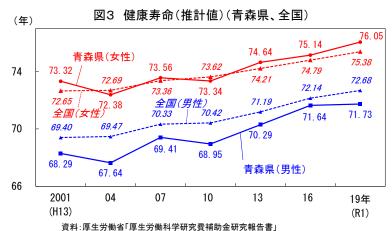
② 平均寿命・健康寿命の推移

2015年の本県の平均寿命は、男女とも全国最下位となっているが、それぞれ着実に延びてきており、特に男性の平均寿命の延び幅は全国第3位になるなど、明るい兆しが見えている。(図2)



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」

健康寿命(健康上の問題がなく、日常生活を制限されることなく送ることができる期間)は延伸傾向にある。2019年は男性が全国を下回っている(全国第 42位)ものの、女性(同 13位)は前回から全国を上回る伸び幅となった。(図3)



資料:厚生労働有「厚生労働科学研究資補助金研究報告書」 2001~2007年「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」 2010~2019年「健康寿命の全国推移の算定・評価に関する研究」

③ 主要死因別死亡者数 • 率

2020 年の主要死因別死亡者数は、悪性新生物 (がん)、心疾患 (高血圧症を除く)、脳血管疾患の三大疾病による死亡者が、全体の半数以上を占めている。

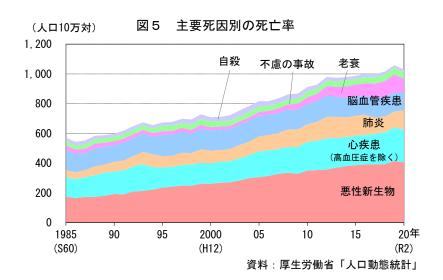
また、死亡率(人口 10 万対)は、どの死因も全国値を上回っている。(表4)

表 4 主要死因別死亡者数 • 率 (人口10万対)

		青森県(2020年)	全国(2020年)		
		死亡者数 死亡率		死亡者数	死亡率	
死I	二 者総数	17, 905	1, 453. 1	1, 372, 755	1, 112. 5	
	悪性新生物(がん)	4, 988	404. 8	378, 385	306. 6	
	心疾患(高血圧性を除く)	2, 714	220. 3	205, 596	166. 6	
	老衰	1, 606	130. 3	132, 440	107. 3	
	脳血管疾患	1, 455	118. 1	102, 978	83. 5	
	肺炎	1, 160	94. 1	78, 450	63. 6	
	不慮の事故	534	43. 3	38, 133	30. 9	
	自殺	238	19. 3	20, 243	16. 4	

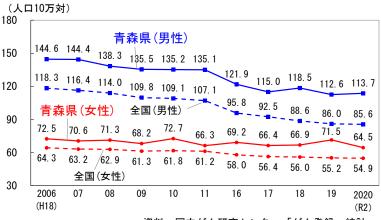
資料:厚生労働省「人口動態統計」

死亡率 (人口 10 万対) は高齢化に伴って全体的に増加傾向にある。2020 年は、悪性新生物 (がん) (前年比+20.1)、老衰 (同+14.9)、心疾患 (同+12.8) などが増加した一方で、自殺 (同 $\Delta 3.7$)、脳血管疾患 (同 $\Delta 2.5$) が減少した。**(図5)**



2020年の本県のがんの年齢調整死亡率は、男性が 113.7、女性が 64.5となっている。都道府県別では、男性は 17年連続、女性は9年連続で最も高くなっている。(図6)

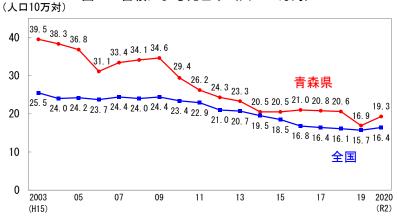
図6 がんの年齢調整死亡率(75歳未満、人口10万対)



資料:国立がん研究センター「がん登録・統計」

本県の自殺による死亡率は、2003 年の 39.5 をピークに減少傾向にあり、2020 年は 1980 年以降で過去最少となる 16.9 であった。自殺の原因・動機は、健康問題、経済・生活問題が多くなっている。(図7)

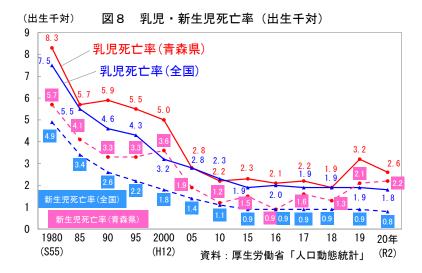
図7 自殺による死亡率 (人口10万対)



資料:厚生労働省「人口動態統計」

④ 乳児·新生児死亡率

2020年の乳児死亡率(生後1年未満の死亡率、出生千対)は2.6となり、前年から改善したが、新生児死亡率(生後4週間未満の死亡率、出生千対)は、前年を0.1ポイント上回る2.2となり、全国平均との差が拡大した。(図8)



⑤ 喫煙率

本県の成人の喫煙率は減少傾向にあるものの、男性は全国3位、女性は同2位と、依然として全国平均を上回る高い喫煙率となっている。(表9)

	X											
順位	2013(H25)年			2016(H28)年				2019(R元)年				
順位	男		女		男	女		男		女		
1	青森	40.3	北海道	17.8	佐賀	37.5	北海道	16.1	佐賀	35.8	北海道	14.8
2	佐賀	39.6	青森	14.3	青森	36.5	青森	12.2	岩手	34.8	青森	11.2
3	北海道	39.2	埼玉	13.1	岩手	36.2	群馬	10.9	青森	34.4	福島	10.5
4	福島	38.9	大阪	12.9	北海道	34.6	神奈川	10.9	秋田	33.9	大阪	10.4
5	秋田	38.2	福島	12.1	福島	34.4	千葉	10.8	福島	33.8	千葉	10.4
:	全国平均	33.7	全国平均	10.7	全国平均	31.1	全国平均	9.5	全国平均	28.8	全国平均	8.8
43	愛媛	30.8	福井	7.3	香川	28.3	岐阜	6.0	愛媛	26.5	富山	6.4
44	神奈川	30.1	奈良	7.2	徳島	28.2	福井	6.0	兵庫	25.6	鳥取	6.4
45	徳島	29.9	鳥取	6.9	東京	28.2	鳥取	5.5	東京	25.3	香川	6.0
46	京都	29.5	島根	6.3	奈良	27.6	鹿児島	5.5	奈良	24.5	滋賀	6.0
47	奈良	28.2	徳島	6.1	京都	27.0	島根	5.0	京都	24.3	島根	4.2

表9 成人の喫煙率の状況(単位:%)

資料:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

⑥ 体型

本県の成人の肥満者(BMI=25以上)の割合は、男性が38.8%、女性が24.7% と、ともに全国値を上回っている。

年齢階級別にみると、男性の 40 歳代~60 歳代、女性の 20 歳代で特に全国との 差が大きくなっている。(図 10-1、10-2)

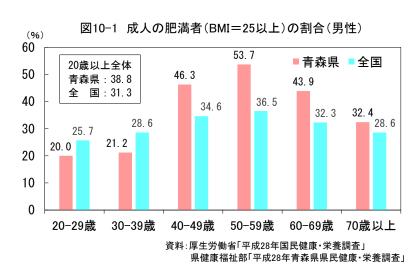
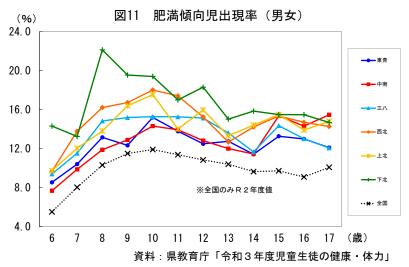


図10-2 成人の肥満者(BMI=25以上)の割合(女性) (%) 35 31.3 ■青森県 ■全国 20歳以上全体 28 6 30 青森県: 24.7 24 2 23.7 22. 5 21. 3 全 国:20.6 25 21.7 18.3 20 16.7 14.3 15 12.5 9.5 10 5 0 20-29歳 30-39歳 40-49歳 50-59歳 60-69歳 70歳以上 資料:厚生労働省「平成28年国民健康・栄養調査」

県健康福祉部「平成28年青森県県民健康・栄養調査」

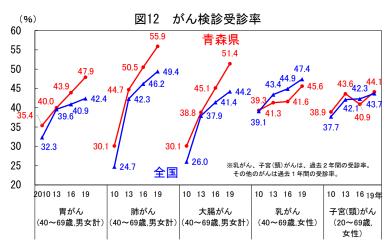
地区別の肥満傾向児の出現率は、全地区の全ての年齢において全国を上回って おり、多くの年齢層で下北地区が特に高くなっている。(図11)



※肥満度【(実測体重-身長別標準体重)/身長別標準体重×100%】が 20%以上の者を肥満傾向児としている。

⑦ がん検診受診率

主ながん検診の受診率は全国を上回るか、全国と同水準となっている。(図 12)



資料:厚生労働省「国民生活基礎調査」

⑧ 塩分・野菜摂取量

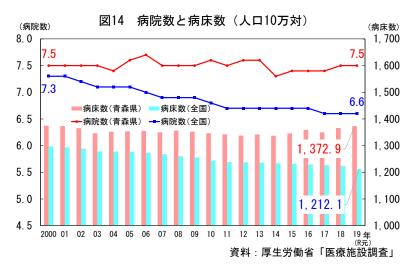
成人一人一日当たりの食塩摂取量は減少傾向にあるが、2016年は全国を上回っている。2016年の野菜摂取量は全国を大きく上回った。(図13)



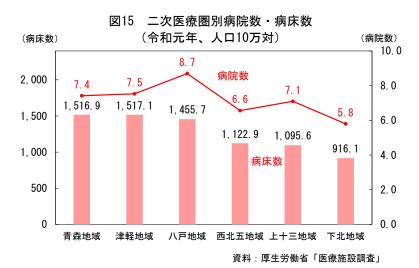
資料:厚生労働省「国民健康・栄養調査」 県健康福祉部「青森県県民健康・栄養調査」

⑨ 医療施設数等

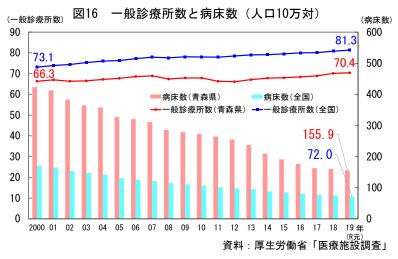
2019 年 10 月 1 日現在の本県の病院数は、人口 10 万対では 7.5 施設(全国 6.6 施設)となっている。長期的にみると全国が微減傾向にあるのに対し、本県は横ばいとなっている。(図 14)



病院数と病院の病床数を二次医療圏別にみると、病院数は八戸地域が最も多く、病床数は青森地域、津軽地域、八戸地域が多くなっている。(図 15)



また、一般診療所数は、人口 10 万対で 70.4 施設(全国 81.3 施設)となっており、微増傾向にあるが、病床数は本県、全国ともに減少傾向にある。(図 16)



※病院とは病床数が 20 床以上の入院施設を有するものをいい、一般診療所とは入院施設 を有しないか、又は、病床数が 19 床以下の入院施設を有するものをいう。

一般診療所数と一般診療所の病床数を二次医療圏別にみると、一般診療所数は 青森地域が、病床数は津軽地域が最も多くなっている。(図17)

図17 二次医療圏別一般診療所数・病床数 (病床数) (令和元年、人口10万対) (一般診療所数) 300 90.0 79.6 79.2 一般診療所数 80.0 250 65.6 70.0 242.0 64. 4 63.8 56.8 200 60.0 169.6 50 0 143.5 150 123.0 119.8 40.0 病床数 100 30.0 69.7 20.0 50 10.0 0 0 0 青森地域 津軽地域 八戸地域 西北五地域 上十三地域 下北地域

資料:厚生労働省「医療施設調査」

① 医療関係従事者等の全国比較

2020年における人口10万対の医療関係従事者等の水準(全国=100)は、医師 82.8、歯科医師 68.5、薬剤師 81.2 と、いずれも全国を下回っている。

一方、看護師は105.1、准看護師は166.0、保健師は131.5となっており、いず れも全国を上回っている。(図18)

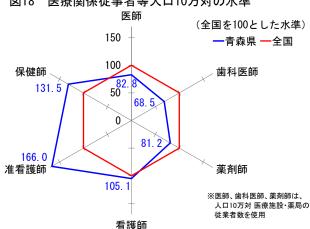


図18 医療関係従事者等人口10万対の水準

資料:厚生労働省「令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計」「令和2年衛生行政報告例」

① 医療施設従事医師・歯科医師の地域分布

医師のうち、医療施設に従事している医師の地域別の分布(人口10万対)については、津軽地域が305.4で最も多く、次いで青森地域の221.0、八戸地域の180.3となっており、西北五地域(131.8)、上十三地域(125.1)、下北地域(138.8)との地域差が見られる。歯科医師については、青森地域の60.9が最も多く、次いで津軽地域の58.8、八戸地域の58.6となっている。(図19)



図19 医療施設従事医師・歯科医師数 (人口10万対)

⑫ 医療施設従事医師数

医師のうち、医療施設に従事している医師数は、2020 年末現在で 2,631 人となった。(図 20)



資料:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

人口 10 万対でみると、本県の医療施設従事医師数は、年々増加傾向にあるものの、全国を下回る状況が続いている。(図 21)

図21 医療施設従事医師数(人口10万対)





資料:厚生労働省「医師·歯科医師·薬剤師統計」

③ 本県における医師臨床研修の状況

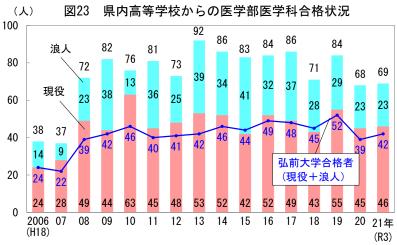
2021 年度から本県で医師臨床研修を受ける研修医数は 79 人と前年度を 7 人下回ったものの、現在の研修制度がスタートした 2004 年度当時と比較して、高い水準を維持している。(図 22)



資料:県健康福祉部

(14) 県内高等学校からの医学部医学科の合格状況

2021年3月卒の県内高等学校からの医学部医学科への合格状況(現浪通算)は、前年比1人増の69人となった。そのうち、弘前大学医学部医学科への合格者は42人(60.9%)となっている。(図23)



資料:県教育庁(各年3月)

① ドクターヘリ運航状況

2009 年 3 月から運航開始し、2012 年 10 月から 2 機体制となったドクターヘリは、2020 年度は出動要請が897 件あり、うち712 件の出動となった。(図 24)

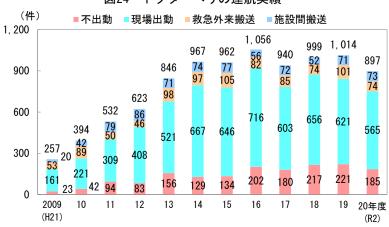


図24 ドクターヘリの運航実績

資料:県健康福祉部

(2) 福 祉

青森県 3	全	玉
-------	---	---

要介護(要支援)認定者数(2021年3月末暫定値) 7万6.781人681万8.244人 第1号被保険者に占める要介護(支援)認定者

17.9% 18.7%

の割合(2021年3月末暫定値)

65歳以上人口の割合 (2020年10月1日現在) 33.7% 28.6%

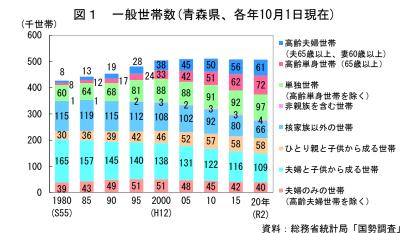
資料:厚生労働省「介護保険事業状況報告」、総務省「令和2年国勢調査」

① 世帯数

本県の 2020 年 10 月 1 日現在の総世帯数は 51 万 1,526 世帯(一般世帯: 50 万 9,649 世帯、施設等の世帯:1,877 世帯)で2015 年から581 世帯増加(一般世帯: 408 世帯増加、施設等の世帯:173 世帯増加) している。

家族類型別では、親族のみの世帯(夫婦のみの世帯、夫婦と子供から成る世帯、 ひとり親と子供から成る世帯、核家族以外の世帯の合計)が最も多く、全体の 66.0%を占めているが、核家族以外の世帯(三世代家族など)の減少等によって 1980 年の 83.8%から 40 年間で 17.8 ポイント減少しており、その割合は減少傾 向にある。

高齢化の進展により、高齢夫婦世帯(夫65歳以上、妻60歳以上)、高齢単身世 帯(65歳以上)が増えているほか、単独世帯(高齢単身世帯を除く)、ひとり親と 子供から成る世帯も増加傾向にある。(図1)



② 健康福祉関係施設

2021年4月における本県の健康福祉関係施設は、児童福祉施設が318施設、認定こども園が299施設、老人福祉施設が236施設など、合計1,738施設となっている。なお、認定こども園は保育所や幼稚園からの移行が進み、2021年4月から4施設増加している。(表2)

施設の種類	施設数	施設の種類	施設数
児童福祉施設	318	地域活動支援センター	31
保育所	200	生活保護施設	3
児童館	82	老人福祉施設	236
児童養護施設	6	養護老人ホーム	10
福祉型障害児入所施設	9	特別養護老人ホーム	135
児童自立支援施設	1	軽費老人ホーム (A型)	2
母子生活支援施設	3	軽費老人ホーム (ケアハウス)	25
医療型障害児入所施設 (旧肢体不自由児施設)	1	生活支援ハウス (高齢者生活福祉センター)	19
進行性筋萎縮症児施設等	1	老人福祉センター	45
医療型障害児入所施設	3	地域包括支援センター	72
(旧重症心身障害児施設等)	3	介護老人保健施設	59
児童心理治療施設	1	介護医療院	7
乳児院	3	地域福祉センター	6
児童家庭支援センター	1	市町村保健センター	33
助産施設	7	病院	93
認定こども園	299	社会福祉法人 (※法人数)	522
障害者支援施設	59	合 計	1, 738

表 2 健康福祉関係施設

資料:県健康福祉部「青森県健康福祉関係施設名簿」(令和3年4月1日現在)

③ 介護保険制度の状況

要介護 (要支援) 認定者の 9割以上を占める第 1 号被保険者の認定者は 2021 年 3 月末で 7 万 5,212 人と、介護保険制度初年度である 2000 年度末 (3 万 8,644 人)の約 2 倍に増えているが、被保険者に占める認定率は、2021 年 3 月末で 17.9% と、全国 (18.7%) より低い水準となっている。 (次頁図 3)

一方、要介護(要支援)認定者(総数)のうち、中・重度(要介護 $2\sim5$)の割合は 2021 年 3 月末で 60.4%となっており、全国(51.4%)よりも高くなっている。(次頁表 4)

図3 要介護(要支援)認定者数(第1号被保険者)

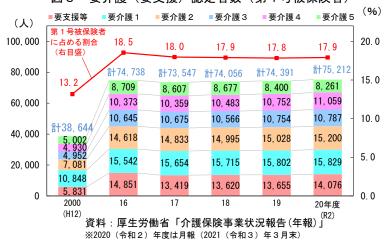


表 4 要介護 (要支援) の認定状況【第2号被保険者を含む】

(単位:人)

							+ 2 · //
	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	合 計
青森県	14, 340	16, 093	15, 584	11, 029	11, 242	8, 493	76, 781
(構成比)	39.	6%		60.	4%		100.0%
全国	1, 910, 359	1, 401, 121	1, 165, 808	905, 622	849, 809	585, 525	6, 818, 244
(構成比)	48.	6%		51.	4%		100.0%

資料:厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報 2021(令和3)年3月末)」

④ 児童福祉の状況

近年の県内6か所の児童相談所における相談件数は、児童虐待を含む養護相談の増加などにより増加傾向にある。2020年度は、養護相談と知的障害相談が多く、特に養護相談が前年度を上回る2,392件となったことなどにより、全体の相談件数は3年連続で4,000件を超えた。(次項表5)

表 5 児童相談所相談件数

													(単位	: 件)
	養	保	児肢		害重	相知	相発	相ぐ	相触	相性	不	適		相そ	
	護	健	体		度	的	達	犯	法	格	登	性	児	の	=1
	相	相	相不自	害覚 相・	相心 身	障	障	行 為	行為	行	校 相	相	相・ し	他	計
	談	談	談由	談言	談障	談害	談害	談等	談等	談動	談	談	談つ	談の	
2005 (H17)	778	6	89	499	146	1,347	22	98	53	284	102	96	31	156	3,707
2010 (H22)	1,132	6	105	280	15	1,451	38	98	94	286	75	59	28	339	4,006
2015 (H27)	1,410	5	59	42	26	1,359	63	80	54	299	81	69	25	205	3,777
16	1,505	2	37	14	20	1,422	90	88	56	276	85	54	39	253	3,941
17	1,607	0	51	21	21	1,290	90	95	35	178	43	77	27	224	3,759
18	2,022	1	59	4	21	1,460	76	77	44	264	60	69	14	190	4,361
19	2,387	3	18	2	23	1,478	73	66	26	242	40	74	11	199	4,642
2020年度 (R2)	2,392	0	36	14	18	1,367	60	44	21	242	40	84	22	178	4,518

資料:県健康福祉部「児童相談」

養護相談のうち、2020 年度の児童虐待に関する相談対応件数は、前年度より 129 件増加の 1,749 件と、統計が始まった 1996 年度以降で最多を更新し、全体の養護相談に占める割合も初めて 70%を超えた。(図 6)

児童虐待相談対応件数

図 6

2005

(H17)

2010

(H22)

2015

(H27)

(%) (件) ■身体的虐待 ■性的虐待 ■心理的虐待 ■保護の怠慢・拒否 80.0 73.1 69.9 67.9 66.8 65.4 70.0 63 1 61.1 2.000 1,749 60.0 1,620 養護相談に占める割合 311 1,413 1.500 (右目盛) 50.0 318 239 1,073 40.0 949 922 1,000 37.7 272 975 30.0 692 170 892 186 800 173 20.0 502 541 500 476 16 2 257 10 10.0 149 20 245 13 264 13 247 14 246 364 408 447 0 0.0

16

17

18

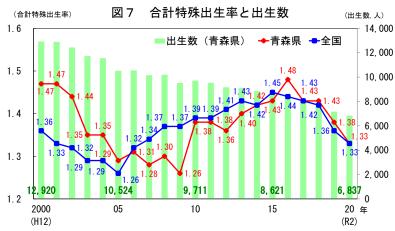
19

(R2) 資料:県健康福祉部

20年度

⑤ 合計特殊出生率

本県の合計特殊出生率を長期的にみると、2000年頃までは全国を上回って推移していたが、その後はほぼ全国と同水準で推移している。(図7)

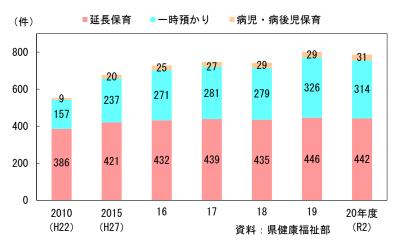


資料:厚生労働省「人口動態統計」

⑥ 子育て応援の取組

延長保育、一時預かり、病児・病後児保育の実施か所数は増加傾向にあり、支援体制の拡充が進んでいる。一時預かりや病児・病後児保育は10年前に比べて2倍以上に増加している。(図8)

図8 地域子ども・子育て支援事業(保育関係)実施か所数



県では、2007年度から「あおもり子育て応援わくわく店事業」を実施し、妊 婦や 18 歳未満の子ども連れ家庭を対象に割引や特典等のサービスを提供する 「にこにこ店」と、授乳室やプレイルームの設置など子育て家庭等が出かけや すい環境などに配慮した「ほのぼの店」の拡大を図ってきた。

2021年3月末現在のあおもり子育て応援わくわく店協賛店実店舗数は2,081 店舗となっている。(図9)



⑦ 障害福祉の状況

身体障害者手帳の交付状況

2020年度末現在の身体障害者手帳交付者(児)数5万6,411人の内訳は、肢 体不自由が2万7,836人(49.3%)とほぼ半数を占め、次いで内部障害(内臓 の機能障害等)が1万9,846人(35.2%)となっている。(図10)

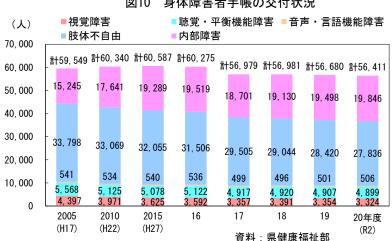
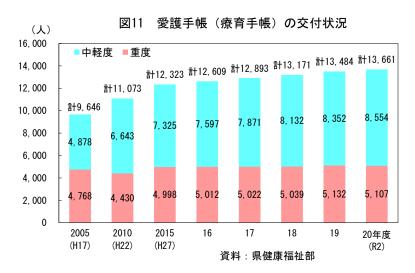


図10 身体障害者手帳の交付状況

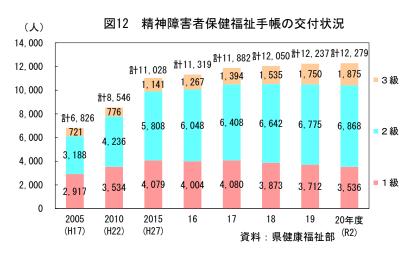
イ 愛護手帳 (療育手帳) の交付状況

2020 年度末現在の愛護手帳(療育手帳)交付者数は1万3,661人で、増加傾向にある。児者別では児が2,437人(17.8%)、者が11,224人(82.2%)となっている。障害程度別では重度が5,107人(37.4%)、中軽度が8,554人(62.6%)となっている。(図11)



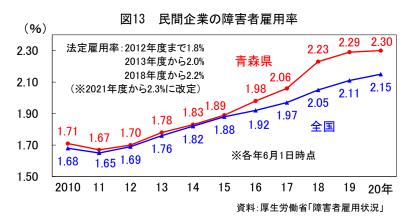
ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付状況

2020 年度末現在の精神障害者保健福祉手帳の交付者数は1万 2,279 人であり、年々増加する傾向にある。(図12)



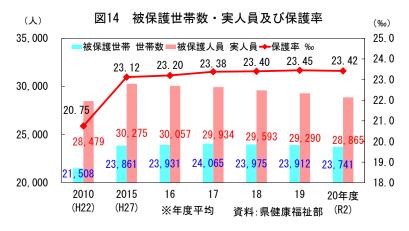
工 障害者雇用状況

本県の民間企業における障害者の実雇用率は全国を上回って推移しており、 2020年は過去最高を更新した。(図13)



⑧ 生活保護

2020 年度の本県の年度平均の被保護世帯数は2万3,741 世帯、被保護実人員は2万8,865人、保護率(人口千人に対する被保護実人員の割合、記号は‰[パーミル])は23.42‰となっている。(図14)



なお、被保護世帯数及び被保護実人員のピークは 1984 年度であった。被保護 世帯数は 1996 年度から増加、2018 年度以降は減少、被保護実人員は 1998 年度 から増加、2015 年度以降は減少している。

保護率は1998年度以降横ばいである。

(3) 消防・防災

出火件数	(2020	年)	482件	前年比	124 件減
火災損害額	(")	11 億 9,759万円	"	8,771 万円減
救急出動件数	(")	4万6,130件	"	4, 057件減
		資料	· 県	当防の現況に	消防庁「消防白書」

① 火災発生件数

2020 年の出火件数は 482 件で、大きく増加した前年から 124 件の減少となっ た。内訳は、約半数を占める建物火災が24件減、林野火災が20件減などとなっ ている。

火災の状況を1日当たりに換算すると、県内のいずれかの場所で何らかの火災 が 1.3 件発生し、約 328 万円の損害が生じており、建物については約 1.8 棟、焼 損面積約93.5 mの被害がある計算になる。

また、火災による死者数は27人で、前年に比べ10人減少している。(表1)

				_		_		-			<u> </u>	711117		-			
	×	Ξ.		1	分		2011 (H23)	12	13	14	15	16	17	18	19	20年 (R2)	前年比 (%)
出:	火	件	数	(件)	522	525	524	584	600	472	443	456	606	482	79.5
	3	建	物	(")	357	338	317	291	299	262	277	285	287	263	91.6
	7	林	野	(")	17	22	40	58	58	31	23	24	51	31	60.8
うち	. []	車	両	(")	47	60	52	51	63	46	43	48	40	45	112.5
פ כ	9	船	舶	(")	2	1	1	3	2	2	2	1	4	2	50.0
	f	航空	機	(")	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Į.	その	他	(")	99	104	114	181	178	131	98	98	224	141	62.9
死			者	(人)	23	36	38	26	35	32	14	29	37	27	73.0
負	1	傷	者	(")	120	101	93	96	99	79	84	84	93	96	103.2
建物	勿り	焼 損	床	(m²)	21,088	36,559	25,121	27,087	31,646	32,085	19,595	22,873	32,215	24,590	76.3
林里	野り	焼 損	面	(а)	793	683	1,938	5,548	2,626	1,837	1,000	1,532	2,860	2,027	70.9
焼扌	損	棟	数	(棟)	593	572	485	519	515	510	438	466	510	472	92.5
り災	<u>ن</u> ا	世帯	数	(1	世帯	;)	331	290	294	263	256	289	254	267	263	236	89.7
IJ	災	人	員	(人)	892	765	722	659	635	645	627	639	629	538	85.5
損	7	害	額	(1	意 円)	9.4	19.2	9.7	13.1	14.3	10.6	7.7	22.6	12.9	12.0	93.0

表 1 火災発生の推移

県危機管理局「消防の現況」

② 火災による死者数の内訳

2020年の火災による死者数のうち、65歳以上の高齢者が16人となっており、 全体の59.3%を占めている。死亡に至った原因では、放火による者を除いた死者 数 25 人のうち、逃げ遅れが 10 人で全体の 40%を占めている。

また、放火による死者数が2人となっており、全体の7.4%を占めている。

(次頁表2)

表 2 年齢別・経過別の死者の状況(2020年)

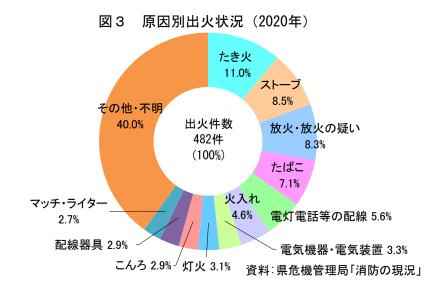
(単位:人)

			放火	こよる者	を除いた	死者数		
区分	死者数 合 計	逃げ 遅れ	出火後 再突入	着衣 着火	その他	A~D 計	うち寝たき り、身体不 自由者の死	放 火 による 死者数
	(E+F)	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	者数	(F)
0~ 5歳	0					0		
6~10歳	1	1				1		
11~20歳	0					0		
21~30歳	1				1	1		
31~40歳	1				1	1		
41~50歳	1					0		1
51~60歳	4	2			2	4	1	
61~64歳	3	2			1	3		
65~70歳	2	1				1		1
71~75歳	3	1		1	1	3		
75~80歳	4	1			3	4		
81歳~	7	2		1	4	7		
不 明	0					0		
合 計	27	10	0	2	13	25	1	2

資料: 県危機管理局「消防の現況」

③ 原因別出火件数

2020年の原因別の出火件数は多い順から「たき火」53件(11.0%)、「ストーブ」41件(8.5%)、「放火・放火の疑い」40件(8.3%)、「たばこ」34件(7.1%)、「電灯・電話等の配線」27件(5.6%)、「火入れ」22件(4.6%)、「電気機器・電気装置」16件(3.3%)、「灯火」15件(3.1%)、「こんろ」14件(2.9%)、「配線器具」14件(2.9%)、「マッチ・ライター」13件(2.7%)となっており、これらを合わせると 289件で全体の 60.0%を占めている。(次頁図3)



④ 救急隊員数及び救急自動車数の推移

2021 年 4 月 1 日現在の救急隊員数は 1,386 人で、前年に比べ 10 人 (0.7%) 増加している。

救急自動車数は109台で、そのうち高規格救急自動車数は93台となっており、 救急自動車数に占める割合は85.3%となっている。(表4)

	农中 												
	区	分	2012年 (H24)	13	14	15	16	17	18	19	20	21年 (R3)	前年比 (%)
救	急隊員数	(人)	1, 318	1, 312	1, 265	1, 361	1, 285	1, 330	1, 402	1, 363	1, 376	1, 386	100. 7
	うち専任者	香数	344	318	336	362	366	215	236	224	194	233	120. 1
	うち救急救	女命士数	357	366	399	427	422	447	465	494	521	514	98. 7
救	急自動車数	牧(台)	110	111	110	111	113	113	114	114	113	109	96. 5
	うち高規格	各救急自動車数	78	78	80	80	83	82	89	92	93	93	100.0

表4 救急隊員数と救急自動車数

資料: 県危機管理局「消防の現況」

⑤ 救急出動件数及び搬送人員の推移

2020年の救急出動件数は 4 万 6,130件で、前年に比べ 4,057件(8.1%)の減少となっており、1日当たり約 126回救急自動車が出動したことになる。

内訳では、「急病」が最も多く3万67件で全体の65.2%を占めており、次いで「一般負傷」6,209件、「交通事故」2,724件となっている。

搬送人員は4万2,014人で前年に比べ3,952人(8.6%)減少した。 内訳では、救急出動件数と同様に、「急病」が最も多く、2万7,556人、次いで「一般負傷」5,820人、「交通事故」2,479人の順となっている。(表5)

表5 救急出動件数と搬送人員

	区分	2011 (H23)	12	13	14	15	16	17	18	19	20年 (R2)	前年比 (%)
救;	急出動件数(件)	47, 053	48, 149	47, 223	47, 986	47, 223	47, 452	47, 811	49, 665	50, 187	46, 130	91.9
	急病	29, 578	30, 658	30, 300	30, 651	30, 449	30, 879	30, 823	32, 567	32, 717	30, 067	91.9
	一般負傷	5, 743	5, 918	5, 703	5, 985	5, 745	6, 003	6, 176	6, 288	6, 428	6, 209	96. 6
	交通事故	3, 520	3, 489	3, 344	3, 332	3, 345	3, 123	3, 120	3, 085	3, 187	2, 724	85. 5
	その他	8, 212	8, 084	7, 876	8, 018	7, 684	7, 447	7, 692	7, 725	7, 855	7, 130	90.8
搬	送人員(人)	44, 058	44, 800	43, 870	44, 565	43, 811	44, 080	44, 117	45, 793	45, 966	42, 014	91.4
	急病	27, 486	28, 398	28, 042	28, 452	28, 244	28, 571	28, 407	30, 002	30, 136	27, 556	91.4
	一般負傷	5, 481	5, 615	5, 433	5, 663	5, 449	5, 692	5, 852	5, 910	6, 056	5, 820	96. 1
	交通事故	3, 705	3, 595	3, 388	3, 365	3, 364	3, 135	3, 086	3, 088	2, 989	2, 479	82. 9
	その他	7, 386	7, 192	7, 007	7, 085	6, 754	6, 682	6, 772	6, 793	6, 785	6, 159	90.8

資料:県危機管理局「消防の現況」

⑥ 青森県防災ヘリコプター「しらかみ」

2020 年度の防災ヘリコプター「しらかみ」の運航件数は前年度から 3 件 (1.1%) 増加の 264 件であり、飛行時間は前年度に比べ 15 時間 (5.7%) 増加し 277 時間 となっている。

内訳では、運航件数、飛行時間ともに、自隊訓練が最多となっており、運航件数では全体の48.1%、飛行時間では全体の52.3%を占めている。(表6)

	-		17 AV 11	1937	, –			,,,,	ш ж	1////		
区	分	2011 (H23)	12	13	14	15	16	17	18	19	20年度 (R2)	前年度比 (%)
緊急運航	運航件数	76	73	74	95	86	89	65	77	91	93	102.2
系心理机	飛行時間	94	93	114	135	85	130	75	92	88	91	103.4
災害予防	運航件数	23	12	12	10	16	9	21	0	12	10	83.3
火告 7 闪	飛行時間	5	5	10	4	4	2	4	0	2	2	100.0
自隊訓練	運航件数	105	127	107	110	127	125	127	131	116	127	109.5
日隊訓練	飛行時間	123	146	118	128	143	133	139	146	127	145	114.2
合同訓練	運航件数	19	20	19	31	33	23	29	23	21	15	71.4
一口訓練	飛行時間	19	23	18	31	34	19	30	24	19	15	78.9
行政利用	運航件数	9	8	8	8	16	11	15	12	12	10	83.3
1] 以利用	飛行時間	10	11	13	10	20	10	12	13	10	11	110.0
その他	運航件数	16	10	6	17	8	13	5	17	9	9	100.0
-(07世	飛行時間	14	20	15	29	15	21	12	23	14	13	92.9
合 計	運航件数	248	250	226	271	286	270	262	260	261	264	101.1
	飛行時間	265	297	287	337	300	315	273	298	262	277	105.7

表6 青森県防災へリコプター「しらかみ」出動状況

資料:県危機管理局「消防の現況」

※時間未満の端数処理により、項目ごとの計と合計は一致しない場合がある。

⑦ 土砂災害・雪崩対策の状況

2020 年度末現在の土砂災害及び雪崩対策の状況を対策別にみると、土石流対策では危険箇所数が 645 渓流で整備箇所数は 170 箇所(整備率 26.4%)、地すべり対策では危険箇所数が 64 箇所で整備箇所数は 18 箇所(整備率 28.1%)、急傾斜地対策では危険箇所数が 805 箇所で整備箇所数は 330 箇所(整備率 41.0%)、雪崩対策では危険箇所数が 1,003 箇所で整備箇所数は 24 箇所(整備率 2.4%)となっている。(次頁表7)

表 7 土砂災害・雪崩対策の状況

(2020年度末)

区分	危険	着手箇 着手率	所及び	整備箇 整備率	所及び
	箇所数	箇所数	着手率 (%)	箇所数	整備率 (%)
土石流	645渓流	202	31.3	170	26. 4
地すべり	64箇所	19	29. 7	18	28. 1
急傾斜地	805箇所	538	66.8	330	41.0
雪 崩	1,003箇所	24	2. 4	24	2. 4

資料:県県土整備部

⑧ 河川改修の状況

本県の河川の指定状況は、2020年度末現在、大臣管理が一級河川の岩木川、馬淵川、高瀬川の3水系で15河川、指定延長は164.7kmとなっている。

また、知事管理が一級河川の岩木川、馬淵川、高瀬川の3水系で129河川、指定延長は918.4km、二級河川の奥入瀬川水系ほかで157河川、指定延長1,003.4kmとなっている。

河川の改修状況をみると、2020 年度末現在、国直轄管理区間は 15 河川で計画 堤防の延長は 180.8km となっており、このうち完成と暫定を合わせた施工済堤防 延長は 172.5km (進捗率 95.4%) となっている。

また、県管理区間は 286 河川で要改修延長は 1,216.5km となっており、このうち施設完成と暫定を合わせた整備水準以上が 481.0km (進捗率 39.5%) となっている。(**次頁表8**)

表8 河川改修の状況

(1)国直轄管理区間(2020年度末)

(単位:km、%)

			計画	延長			
一級河川	河川数	指定 延長	堤防 延長	完成 堤防	暫定 堤防	計	進捗率
		严 氏	(A)	、 (B)	延 切	(C)	(B) / (A) (C) / (A)
岩木川	13	114. 6	151. 9	95. 3	48. 3	143. 6	62. 7 94. 5
馬淵川	1	10.0	18. 3	17. 4	0. 9	18. 3	95. 1 100. 0
高瀬川	1	40. 1	10. 6	10. 6	0.0	10. 6	100. 0 100. 0
計	15	164. 7	180.8	123. 3	49. 2	172. 5	68. 2 95. 4

資料: 県県土整備部

(2) 県管理区間(2020年度末)

(単位:km、%)

(1)											
区分	水系数	河川数	指定 延長	要改修 延長	整備施設 完成	#水準以 施設 暫定)上 計	進捗率			
	致	奴		(A)	(B)		(C)	(B)/(A)(C)/(A)			
一級河川	3	129	918. 4	658. 5	151. 7	67. 1	218. 8	23. 0 33. 2			
二級河川	79	157	1, 003. 4	558. 0	203. 7	58. 5	262. 2	36.5 47.0			
計	82	286	1, 921. 8	1, 216. 5	355. 4	125. 6	481.0	29. 2 39. 5			

資料:県県土整備部

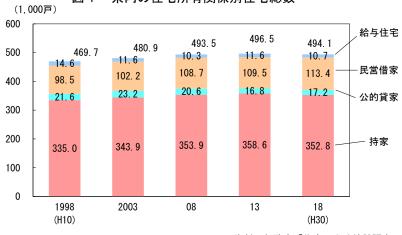
(4) 生活環境、事件・事故

	青森県	前年比	全国
刑法犯検挙率(2020年)	65.0%	8.0 ポイント上昇	45.5%
重要犯罪検挙率(")	89.5%	4.6ポイント低下	93. 7%
人口 10 万人当たりの			
交通事故死者数(")	2.3人	0.7人減少	2.2人
自動車1万台当たりの			
交通事故件数(")	24.1件	3.5 件減少	37.5件
		資料:	県警察本部

① 住宅総数

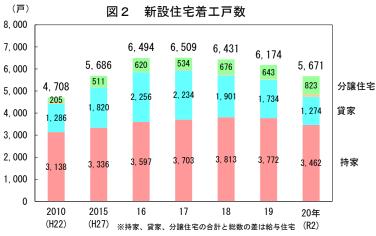
本県の 2018 年の住宅総数*は、494,100 戸で、前回調査(2013 年)に比べて、2,400戸(0.5%)減少した。住宅総数の内訳をみると、持家が352,800戸(71.4%)、民間賃貸住宅が113,400戸(23.0%)となっている。(図1)※住宅総数には住宅所有関係が不明なものを含まない。

図1 県内の住宅所有関係別住宅総数



② 新設住宅着工戸数

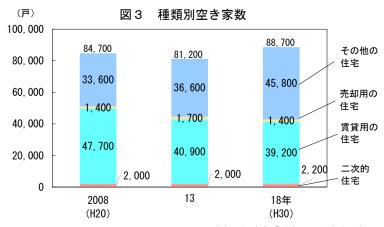
本県の新設住宅着工戸数は、近年 6,000 戸を上回る水準が続いていたが、2020 年は5年ぶりに6,000 戸を下回る5,671 戸となった。(図2)



資料: 国土交通省「住宅着工統計」

③ 空き家

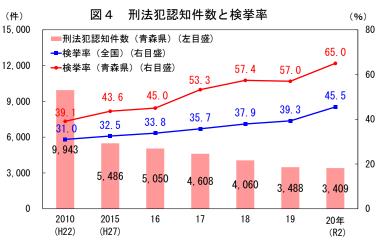
本県の空き家総数は 2013 年から 2018 年にかけて増加した。内訳をみると、賃貸や売却目的の住宅等は減少している一方で、使用目的がなく長期間居住者がいない「その他の住宅」は増加している。(図3)



資料:総務省「住宅・土地統計調査」 ※表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。

④ 刑法犯認知件数

2020年における刑法犯認知件数は 3,409件となり、2003年から 18年連続で減少している。検挙率は 65.0%で前年より 8.0ポイント上昇している。検挙率の全国平均は 45.5%で、本県は 10番目 (2019年:12番目) に位置している。(図4)



資料:県警察本部

2020年の刑法犯認知件数は、窃盗犯が 2,244件 (65.8%) で最も多く、次いで、 粗暴犯が 322件 (9.4%)、知能犯が 271件 (7.9%) となっている。(表5)

表 5 刑法犯の包括罪種別認知件数

(単位:件)

年種別	2011 (H23)	12	13	14	15	16	17	18	19	20年 (R2)
凶悪犯	44	33	33	30	35	22	31	19	25	31
	(0.5%)	(0.4%)	(0.5%)	(0.5%)	(0.6%)	(0.4%)	(0.7%)	(0.5%)	(0. 7%)	(0.9%)
粗暴犯	535	602	455	427	421	414	423	435	329	322
祖泰化	(6.4%)	(8. 1%)	(7.0%)	(7. 4%)	(7. 7%)	(8. 2%)	(9. 2%)	(10. 7%)	(9.4%)	(9.4%)
窃盗犯	5, 915	5, 102	4, 469	3, 864	3, 609	3, 322	2, 879	2, 664	2, 322	2, 244
40 mm 10	(70. 9%)	(68. 7%)	(68.6%)	(67. 2%)	(65.8%)	(65. 8%)	(62.5%)	(65.6%)	(66.6%)	(65. 8%)
知能犯	271	268	378	317	303	356	456	296	244	271
和形化	(3. 2%)	(3.6%)	(5. 8%)	(5. 5%)	(5.5%)	(7.0%)	(9.9%)	(7. 3%)	(7.0%)	(7. 9%)
風俗犯	137	89	76	125	90	81	78	50	50	62
風行化	(1.6%)	(1.2%)	(1. 2%)	(2. 2%)	(1.6%)	(1.6%)	(1.7%)	(1. 2%)	(1.4%)	(1.8%)
その他	1, 441	1, 330	1, 104	990	1, 028	855	741	596	518	479
ての他	(17. 3%)	(17. 9%)	(16. 9%)	(17. 2%)	(18. 7%)	(16. 9%)	(16. 1%)	(14. 7%)	(14. 9%)	(14. 1%)
計	8, 343	7, 424	6, 515	5, 753	5, 486	5, 050	4, 608	4, 060	3, 488	3, 409

資料:県警察本部

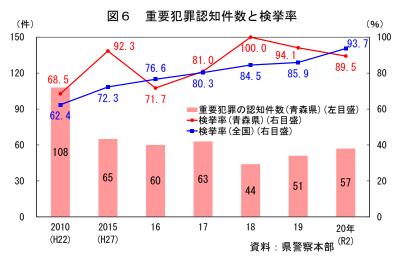
※凶悪犯:殺人、強盗、放火、強制性交等 粗暴犯:暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合 知能犯:詐欺、横領、偽造、贈収賄、背任等 風俗犯:賭博、わいせつ

その他の刑法犯:公務執行妨害、住居侵入、逮捕監禁等

⑤ 重要犯罪の認知件数

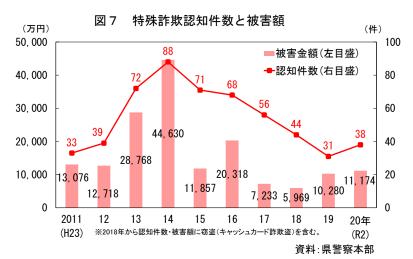
2020年の重要犯罪(殺人、強盗、放火、強制性交等、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ)の認知件数は57件と前年より6件増加している。

検挙率は前年より 4.6 ポイント低下の 89.5% (全国値 93.7%) となっており、 本県は全国で 36 番目の検挙率となっている。(図 6)



⑥ 特殊詐欺認知件数と被害金額

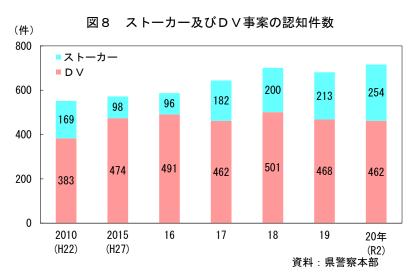
2020年における特殊詐欺認知件数は38件、被害額は1億1,174万円と、件数、金額ともに増加した。(図7)



⑦ ストーカー及びDV事案の認知件数

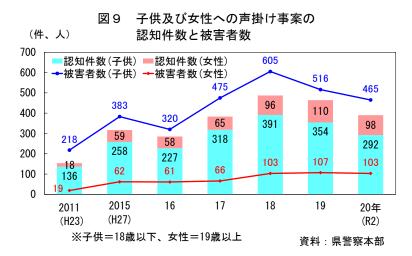
2020 年のストーカー事案の認知件数は 254 件で前年より 41 件増加しており、 2017 年以降増加傾向が続いている。

DV事案の認知件数は 462 件で前年より 6 件減少した。(図8)



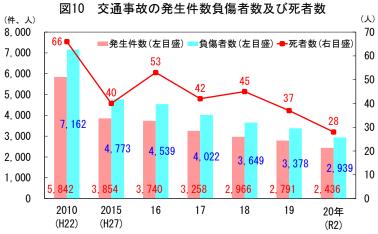
⑧ 子供及び女性声掛け事案等

2020年の子供及び女性への声掛け事案(統計は2011年以降)の認知件数は390件で、うち7割以上の292件が子供への事案だった。全体として認知件数、被害者数ともに前年より減少している。(図9)



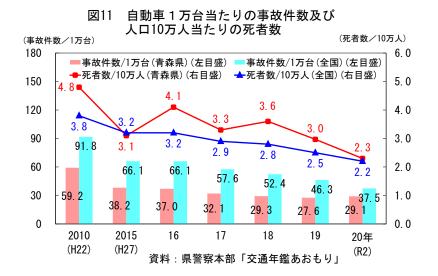
⑨ 交通事故発生件数

2020 年の交通事故発生件数は 2,436 件、死者数は 28 人、負傷者数は 2,939 人であった。死者数は現在の統計方法となった 1966 年以降最少を更新し、発生件数と負傷者数は過去最多だった 2001 年 (9,450 件、11,927 人) から 19 年連続で減少している。(図 10)



資料:県警察本部「交通年鑑あおもり」

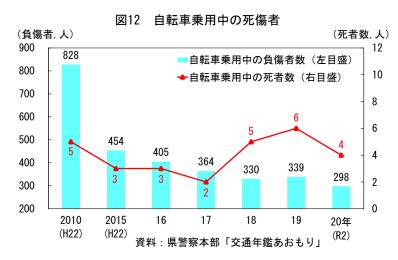
人口 10 万人当たりの交通事故死者数は、概ね全国を上回って推移している一方、自動車 1 万台当たりの交通事故件数は全国値を大きく下回っている。(図 11)



① 2020年の交通事故の概要

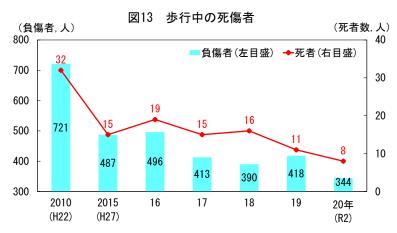
ア 自転車乗用中の死傷者数

自転車乗用中の負傷者数は 298 人で前年より 41 人減少し、年間 1,000 人以上の負傷者が出ていた 2008 年頃までの 1/3 以下に減少している。(図 12)



イ 歩行者の死傷者数

歩行中の負傷者数は344人で前年に比べ74人減少、死者数は8人で前年に比べ3人減少した。特に、歩行者の死者8人のうち、6人(75.0%)が高齢者であった。(図13)



資料:県警察本部「交通年鑑あおもり」

ウ 飲酒運転による事故件数・死者数

飲酒運転を伴う事故件数は22件と着実に減少している。死者数は3人で、死者数は前年から1人減少した。(図14)

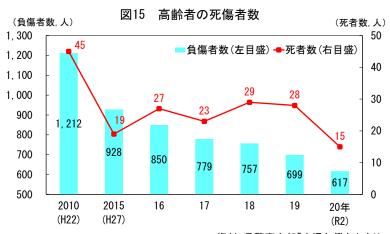
事故件数及び死者数 (事故件数,件) (死者数、人) ■死者数(右目盛) ◆事故件数(左目盛) 20年 (H22)(H27)(R2)

図14 飲酒運転(第1当事者・原付以上)を伴う

資料:県警察本部「交通年鑑あおもり」

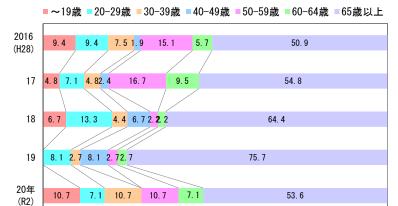
エ 高齢者の死傷者数

前年の 28 人から 13 人減少の 15 人で、全死者における高齢者の死者の割合は 53.6% (前年 75.7%) となった。(図 15、次頁図 16)



資料:県警察本部「交通年鑑あおもり」

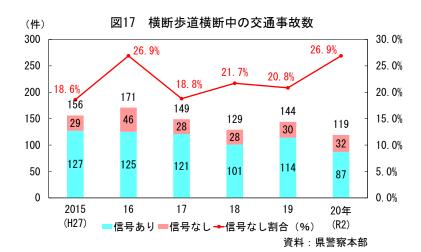
図16 交通事故による死亡者の年齢層別割合



資料:県警察本部「交通年鑑あおもり」

オ 横断歩道横断中の交通事故数

全体の交通事故発生件数が着実に減少傾向にある中、横断歩道横断中の交通 事故はほぼ横ばいとなっている。特に、信号機のない横断歩道での交通事故の 割合は 2018 年から増加傾向にある。(図 17)



トピックス② あおもり米新品種「はれわたり」と命名

2023 年産で本格デビューするあおもり米新品種「青系 196 号」の名称が「はれわたり」に決定しました。ここでは、「はれわたり」をはじめとしたあおもり米をご紹介します。

1 あおもり米新品種「はれわたり」



〇名前に込められた思い

青森の空が広く晴れわたるイメージ を思い描き、全国に知れ渡ってほしい という思いが込められています。

また、今般、米価が大幅に下落し、 生産者の皆さまが米作りの先行きに大 きな不安を抱いている状況の中、県産 米の未来がひらけ、生産者の方々の気 持ちも明るく晴れやかにさせる存在と なることを期待して命名しました。

〇名称決定まで

名称は、青森県産米需要拡大推進本部が公募し、県内外から1万205件の応募がありました。この中から、消費者団体や集出荷団体の関係者等10名で構成される「新品種名称選考委員会」において6つの案に絞り込まれ、県が最終的に選定しました。名称を考案したのは県外在住者で、「青森の晴れ渡る空から恵みを受けたすがすがしく輝くコメ」をイメージしたそうです。

〇品種の特徴

「はれわたり」は、「まっしぐら」のほか「コシヒカリ」や「あきたこまち」などを系統に持ち、2009年に交配し、2018年から県内で試験栽培しています。暑さや寒さ、いもち病に強く、倒伏や高温時の胴割れが起きにくいのが特徴で、県内の広い地域で栽培が可能とされています。

〇食味の特徴

透き通るような白さが際立ちます。

また、柔らかい食感、粘りが強いなど、これまでの県産米にない特徴を持っています。

2 全国のブランド米事情

〇米の食味ランキング

一般財団法人日本穀物検定協会が主催する「米の食味ランキング」は、炊飯した白飯を試食して評価する食味官能試験に基づき、1971年産米から毎年全国規模の産地品種について実施しています。食味試験のランクは、基準米との比較により特 $A\sim B$ 、で評価されます。

2021 年産米は 152 産地品種もの出品があり、そのうち 42 産地品種は、最高評価である特 A 評価となりました。

北海道・東北地方の主なブランド米と評価							
北海道	ななつぼし、ゆめぴりか、ふっくりんこ	特 A					
青森県	青天の霹靂	特 A					
岩手県	銀河のしずく	特 A					
山形県	つや姫、雪若丸	特 A					

※評価については、産地指定があるものも含む

〇次々と登場する新品種

近年は、米価の下落、食生活や米に対する価値観の変化などに対応するため、各地で次々と新品種が登場しています。2021年は福島県の「福、笑い」、2022年は秋田県の「サキホコレ」、2023年は本県の「はれわたり」など、東北地方での新品種デビューが目立ちます。

本格販売年	主な銘柄					
2019 年	ひめの凛(愛媛県)					
2020年	粒すけ (千葉県)					
2021 年	福、笑い(福島県)					
2022 年	サキホコレ (秋田県)					
2023 年	はれわたり (青森県)					

3 あおもり米のこれから

あおもり米のけん引役である「青天の霹靂」、食味に優れた「つがるロマン」、 業務用米としても高いニーズがある「まっしぐら」、そして新たにデビューする 「はれわたり」など、それぞれの食味や特徴を生かし、県内外における認知度 向上に向けた PR 活動等を通じ、県産米全体の評価向上を目指します。







3 環境分野

(1) 自然環境

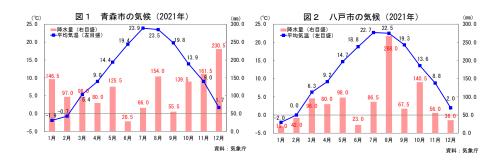
年平均気温(2020年、青森市)	11.6℃ 平年値 10.7℃
年降水量(")	1, 417.0 mm 平年値 1, 300.1 mm
自然公園内観光地点の観光入込数 (2020年)	4,749,632人 前年比 3,058,447人減
白神山地入込者数(2020年)	173,847人 前年比 150,766人減
民有林造林実績(2020年)	433ha 前年度比 14ha 増
	資料:気象庁観測データ、県環境生活部ほか

① 県土の概要

本県の総面積は、約96万4,500haであり国土の2.6%を占め、全国第8位の大きさである。三方を海に囲まれ、内湾である陸奥湾があり、海岸線総延長は約800kmに及ぶ。本県全体の65.6%が森林で、南西部に位置し、ブナ天然林の分布する広大な白神山地や、中央部に位置する八甲田連峰、十和田湖・奥入瀬渓流など、水と緑に囲まれた自然あふれる環境に恵まれている。

② 気候

本県は、三方向が海に面していることによる海流の影響と、奥羽山脈が県内を 二分している地形の影響などから、県内でも地域によって気候が大きく異なる。 夏季は、太平洋側で、冷たく湿った偏東風である「ヤマセ」の影響で、低温・ 多湿の日が多くなる。冬季は、日本海側では大雪となり、太平洋側は乾燥した晴 天の日が多くなり、奥羽山脈を境として、太平洋側のヤマセの影響と、日本海側 の大雪が、本県の気候の特徴となっている。(図1、図2)



③ 大気環境

2020 年度における本県の大気環境は、環境基準が定められている物質のうち、 光化学オキシダント(6地点)を除いて環境基準を達成している。光化学オキシ ダントについては、全国的に環境基準を超過しており、成層圏オゾンの沈降によ る影響のほか、アジア大陸からの越境汚染の影響も原因として考えられている。

4 水環境

2020年度調査の結果、河川では、 有機性汚濁の代表的指標であるBO D(生物化学的酸素要求量)が、類型 指定されている 56 水域のうち 53 水 域で環境基準を達成し、達成率は 95%であった。

海域では同じく代表的指標である COD (化学的酸素要求量)が、類型 指定されている28水域全てで環境

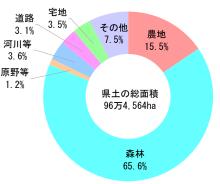


湖沼のCODについては、類型指定されている4水域(小川原湖、十和田湖、 浅瀬石川ダム貯水池)のうち、浅瀬石川ダム貯水池で環境基準を達成し、達成率 は25%であった。(図3)

⑤ 土地利用の状況

県土を土地利用区分別に見る と、森林が65.6%と最も大きな 割合を占め、次いで農地 15.5%、 水面・河川・水路 3.6%、宅地 3.5%、道路3.1%などとなって いる。(図4)

土地利用の状況(2020年10月1日現在) 図 4



資料:県県土整備部「青森県の土地利用」

⑥ 自然公園の状況

2021年3月31日現在、国立公園2か所、国定公園2か所、県立自然公園7か所が指定されており、面積は県土面積の11.6%を占めている。

2020年の自然公園内における観光地点(全108地点)の入込客数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、474万9,632人(対前年39.2%減)となっている。(表5)

表5 自然公園の概要

				観光入込客数(千人、%)						
種別	名 称	関係市町村	面積(ha)	観光地点数	2018	2019	2020年 (R2)	前年比		
国立	十和田八幡平 (十和田・八甲田地域)	青森市、黒石市、十和田市、平川市	38, 358	10	2, 232	2, 291	1, 214	53. 0		
公園	三陸復興 (種差海岸·階上岳地域)	八戸市、階上町	2, 423	9	490	566	453	80. 0		
国定	下北半島	むつ市、大間町、東通村、佐井村	18, 641	12	657	677	344	50. 8		
八團	津軽	弘前市、五所川原市、つがる市、今別町、 外ヶ浜町、鰺ヶ沢町、深浦町、中泊町	25, 966	38	2, 107	2, 056	1, 235	60. 0		
	浅虫夏泊	青森市、平内町	4, 964	10	1, 008	980	583	59. 5		
	大鰐碇ヶ関温泉郷	平川市、大鰐町	6, 730	5	103	105	77	73. 0		
県	名久井岳	三戸町、南部町	1,076	3	116	117	96	82. 3		
立自	芦野池沼群	五所川原市、中泊町	612	-	-	-	-	-		
然公	黒石温泉郷	黒石市、平川市	5, 100	7	385	378	243	64. 4		
園	岩木高原	弘前市	2, 587	8	532	548	457	83. 4		
	津軽白神	鰺ヶ沢町、西目屋村	5, 341	6	69	90	49	54. 1		
	小計		26, 410	39	2, 213	2, 217	1, 504	67. 8		
	合 計		111, 798	108	7, 699	7, 808	4, 750	60.8		

※表示単位未満の端数を四捨五入したことにより、一部計算が不一致。

資料: 県環境生活部、県観光国際戦略局「令和2年青森県観光入込客統計」

⑦ 世界自然遺産白神山地の状況

白神山地は、青森県南西部から秋田県北西部にまたがる 130,000ha に及ぶ広大な山岳地帯の総称である。このうち、原生的なブナ林で占められている区域 16,971ha が1993 年 12 月に世界遺産として登録されており、青森県側の面積は、その約4分の3を占め、12,627ha となっている。

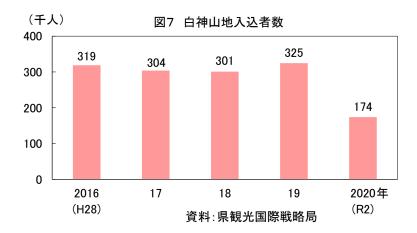
白神山地には、赤石川、追良瀬川、笹内川などの河川があり、各河川の流域を分ける尾根沿いに、白神岳(1,235m)、向白神岳(1,250m)、魔須賀岳(1,012m)、天狗岳(958m)など、標高1,000mから1,200m級の山々が連なっている。(図6)

図6 白神山地の概要図



白神山地の特徴は、人為の影響をほとんど受けていない原生的なブナ林が東アジア最大級の規模で分布していることにある。ブナ林には、ブナーミズナラ群落をはじめ多種多様な植物が生育し、水源涵養機能や地表侵食防止機能が高く、多面的な機能を有している。また、高緯度にもかかわらず、ツキノワグマ、ニホンザル、イヌワシ等をはじめ多くの動物が生息し、特に世界遺産地域は、最も良く原生状態が保たれており、その価値は、地球的に見ても極めて重要であると評価されている。

世界自然遺産白神山地の持続可能な利用に向けて、遺産地域周辺における自然を生かしたエコツーリズム等が推進されており、入込者数は近年 30 万人台で推移していたが、2020 年は新型コロナウイルス感染症の影響により、約 17 万 4 千人となっている。(図7)



⑧ 森林の状況

ア 森林の現況

本県の森林面積(2021年)は、63万3,122haで県土面積の65.6%を占めている。 そのうち、国有林(官行造林含む)は、39万4,785haで全森林の62.4%、民有林 (公有林含む)は23万8,337haで37.6%を占めている。

森林蓄積量は 1 億 2,637 万㎡で、そのうち国有林は 7,325 万 6,000 ㎡ (全体の58%)、民有林は 5,311 万 4,000 ㎡ (同 42%) となっており、針広別では、針葉樹が全体の 64.3%、広葉樹が 35.7% となっている。針葉樹ではスギが最も多く針葉樹全体の 6 割以上を占め、次いでヒバ、アカマツ、カラマツの順となっている。

(次頁表8)

表8 森林の現況 2021年 (R3)

(単位 ha、千㎡、㎡/ha)

									<u> </u>	_ 110	<u>^ \ </u>	1111	111/1	· · ·
		区	分	•		総		数	玉	有	林	民	有	林
森	林	Ī	5	積	(ha)		633,	122		394,	785		238,	337
森	林	蓄	積	量	(千 ㎡)		126,	370		73,	256		53,	114
	針	葉		樹	(")		81,	209		39,	378		41,	831
	ス			ギ	(")		51,	132		20,	072		31,	060
	ア	カ	マ	ツ	(")		9,	341		2,	357		6,	984
	ク		マ	ツ	(")		2,	898			882		2,	016
	۲			バ	(")		13,	321		13,	069			252
	カ	ラ	マ	ツ	(")		3,	864		2,	357		1,	507
	そ	(D	他	(")			654			641			12
	広	葉		樹	(")		45,	158		33,	875		11,	283
	無立オ	ト地、	除地	,等	(")			3			3			0
1	ha 当	たし	ノ 蓄	積	(m³/ha)			200			186			223

※民有林のその他広にはブナ・ナラ類を含む。

資料:県農林水産部

※単位未満の四捨五入の関係で、合計と内訳が一致しない。

イ 森林の造成状況の推移

木材価格の長期低迷や、林業諸経費の増大等により、民有林造林面積は 1970 年 の 6,054ha をピークに減少し、近年は 300~500ha 台で推移している。

民有林の再造林は増加傾向にあり、5年連続で300haを超えている。(図9)

(ha) ■拡大造林 ■再造林 ■樹下植栽 2020年度 (H23)(R2) 資料: 県農林水産部

図9 民有林造林実績の推移

ウ 企業の森づくりの状況

企業の社会貢献活動の一環として、森林整備(企業の森づくり)の取組が各地で進んでいる。本県においても、企業等が森林整備・保全活動に参加しやすい環

境を整備するため、企業等への情報提供や森林所有者との調整などを行っており、 これまで、24の県内企業等と森林づくり協定を締結している。

さらに、2018 年度からは、企業等が持つ様々な技術・知識を活用し、森林・林業の魅力発信や担い手の確保・育成など、間接的に将来の安定的な森林整備につながる取組についても対象とし、これまで3企業と協定を締結している。

⑨ 有害鳥獣の状況

ツキノワグマの出没件数は増加傾向にあり、特に 2016 年度からは急増し、約400 件数以上で推移している。ニホンジカは、全国で生息数が増加しており、本県においては、従来生息していないとされていたが、近年目撃が増加している。

(表 10)

このほか、ニホンザルや生息域が拡大しているアライグマ等による農作物被害が発生しており、被害拡大が懸念されている。

表10 ツキノワグマ及びニホンジカの目撃・捕獲数

(頭)

獣類	年度	2016	2017	2018	2019	2020年度 (R2)
ツキノワグマ	出没件数	498	424	395	450	423
	有害捕獲数	154	260	152	301	163
ニホンジカ	目撃頭数	160	222	216	350	382
	捕獲等数※	28	52	49	60	104

[※]ロードキル等による死亡個体を含む

資料: 県環境生活部

⑪ 狩猟免状取得者の状況

本県では狩猟者の減少と高齢化が進んでいるが、狩猟免許の新規取得者は年々増加する傾向にあり、2020年度は224名が狩猟免許を取得した。(表11)

表11 狩猟免許取得者数

(人)

区分	網	わな	第1種	第2種		計	
E7	和日	17/4	猟銃	猟銃		(新規)	(女性)
2016	44	324	1, 118	18	1, 504	159	35
2017	56	370	1, 192	16	1, 634	151	66
2018	74	418	1, 122	13	1, 627	145	70
2019	79	448	1, 125	15	1, 667	168	68
2020年度 (R2)	87	514	1, 169	15	1, 785	224	74

資料: 県環境生活部

(2) 脱炭素・循環

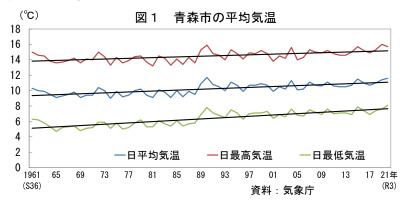
	青森県(全国順位)	全国
1人1日当たりのごみの排出量(2019年度)	1,003g (43 位)	918g
ごみのリサイクル率(")	14.3% (44 位)	19.6%
1人1日当たりのごみの最終処分量(")	108g (38 位)	82g
	資料:県環境	生活部

① 地球温暖化対策

ア 本県における影響

仙台管区気象台発行の「東北地方の気候の変化」(2016年12月発行、2020年4月更新)によれば、青森市の年平均気温は100年あたり1.9℃の割合で上昇しているほか、夏日日数は10年あたり3.2日の割合で増加、冬日日数は10年あたり3.5日の割合で減少しており、本県においても、地球温暖化による気候変動が生じている。(図1)

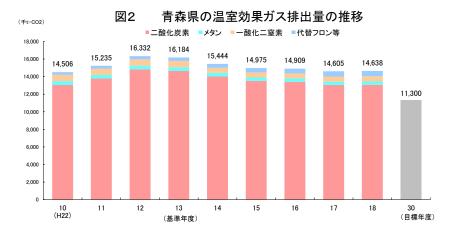
地球温暖化は、熱中症や感染症の増加など県民の健康や、リンゴ栽培適地の 移動など農林水産業への影響があるほか、本県の貴重な自然資源が失われてい く原因にもなる。



イ 本県の温室効果ガス排出量の現況

全国の傾向と同様、2010 年度以降は上昇傾向で、2013 年度から減少に転じており、2018 年度は 14,638 千 t-C02 と前年度比 0.2%の増加となった。また、青森県地球温暖化対策推進計画の基準年度である 2013 年度比では 9.6%の減少となっている。

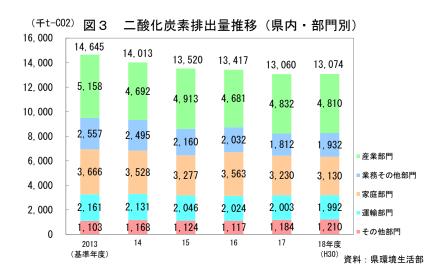
2030年度の目標値達成に向け、引き続き温室効果ガスの排出抑制対策を強化していく必要がある。(次頁図2)



資料: 県環境生活部「青森県地球温暖化対策推進計画」、「青森県における2018年度 (平成30年度)温室効果ガス 排出状況について」を基に県企画政策部が作成

温室効果ガス排出量のうち二酸化炭素排出量の推移を見ると 2018 年度は 13,074 千 t -C0 $_2$ で、前年度比で 0.1%増加、計画の基準年度である 2013 年度比で 10.7%減少している。(図3)

前年度と比較すると、その他部門において、廃棄物の処理に伴う非エネルギー起源二酸化炭素排出量が12.7%増加したが、大きな割合を占める産業部門及び家庭部門における排出量が減少したことから、ほぼ横ばいとなった。

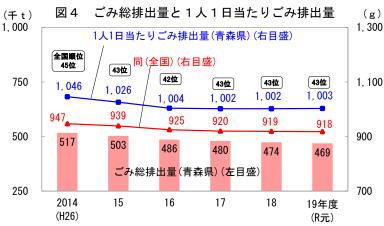


② 廃棄物・リサイクル

ア ごみ(一般廃棄物)の排出量

本県のごみ排出量は、2014年度から減少しており、2019年度実績では46万9、430tと前年度と比較して約0.9%減少している。

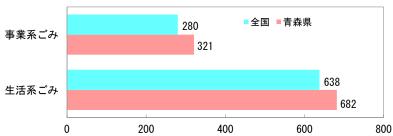
県民1人1日当たりのごみ排出量は1,003gで、全国値の918gより85g多く、依然として全国値よりも多い状況が続いている。(図4)



資料: 県環境生活部「一般廃棄物処理事業実態調査結果について」

内訳では、生活系ごみ・事業系ごみのいずれも全国値と比べて多くなっている。(図5)

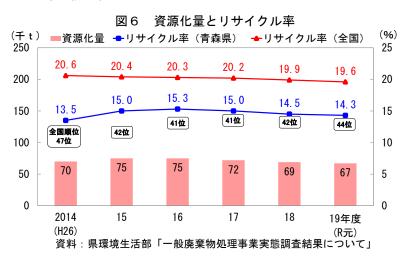
図5 1人1日当たりのごみ排出量の内訳(2019年度)



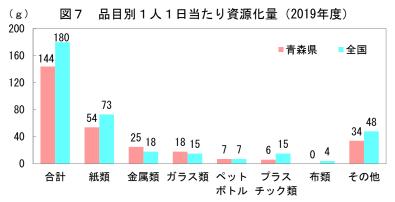
資料:県環境生活部「一般廃棄物処理事業実態調査結果について」(g) を基に県企画政策部が作成

イ リサイクルの状況

2019 年度の本県のごみの総資源化量は 6 万 7, 165t であり、前年度と比較して約 2.1%減少している。リサイクル率は 14.3%で、前年度に比べ 0.2 ポイント低下し、全国値の 19.6%と比べると 5.3 ポイント低く、依然として全国との差は大きい。(図 6)



1人1日当たりの種類別の資源化量を全国と比較すると、紙類、プラスチック類について大きな開きがみられる。(図7)



資料:県環境生活部「一般廃棄物処理事業実態調査結果について」

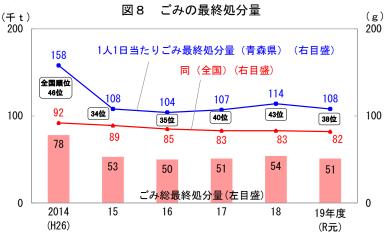
エ ごみの最終処分量の状況

不燃ごみや、ごみを焼却した後の燃え殻などは最終処分される。

2019 年度における本県のごみ総最終処分量は、5万706t と前年度と比較して約5.6%減少している。

県民1人1日当たりのごみ最終処分量は108gで、前年度に比べ6g減少しているが、全国値の82gと比べて26g多く、全国値よりも多い状況が続いている。

(図8)



資料:県環境生活部「一般廃棄物処理事業実態調査結果について」

オ ごみ処理経費

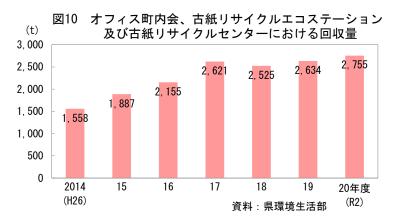
2019 年度における県内市町村 (一部事務組合含む。)の一般廃棄物処理事業 経費のうち、ごみ処理事業経費は20,105,041千円、処理対象人口1人当たりの 年間のごみ処理経費は約15,700円となっている。(図9)



資料:県環境生活部「一般廃棄物処理事業実態調査結果について」

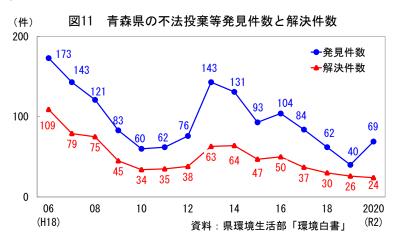
カ 民間事業者等における取組

行政による集団回収のほか、レジ袋の無料配布取りやめ、オフィス町内会の設立、古紙リサイクルエコステーションや古紙リサイクルセンターの設置など、民間事業者等によるごみ削減やリサイクルの取組が進んでいる。(図 10)



キ 産業廃棄物の不法投棄等の状況

県内の産業廃棄物の不法投棄等発見件数は近年減少傾向であり、発見件数のうち、発見した年度内に解決された件数は約5割程度で推移している。(図11) なお、県境不法投棄事案については、樹木の管理などの「自然再生」、跡地の利活用による「地域の振興」、処理施設等における資料展示やウェブによる「情報発信」の3つの方向性から、跡地の環境再生に向けた施策を展開している。



4 教育・人づくり分野

(1) 教育

高等学校卒業者(全日制・定時制課程)の大学等進学率(2021年3月卒)

青森県 49.4% (男 46.1% 女 52.8%) 全国平均 57.4%

高等学校卒業者(全日制・定時制課程)の就職率(")

青森県 26.5% (男 32.4% 女 20.2%) 全国平均 15.7%

就職者のうち県内就職割合 58.7% 県外就職割合 41.3%

※大学等進学率は、大学・短期大学の通信教育部への進学者を含む。

資料:文部科学省「学校基本調査」

① 学校数・在学者数・教員数の推移

少子化に伴い、県内の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の園児・児童・生 徒数は年々減少している。なお、2015年4月の制度改正により新設された「幼保 連携型認定こども園 | については、既存の幼稚園や保育所からの移行が進み、年々 増加している。(表1)

表 1 学校数·在学者数·教員数

(単位:校、人)

-						<u> </u>	· 'X\ /\/
区	分	16	17	18	19	20	2021年度 (R3)
	園 数	100	94	88	88	87	86
幼稚園	園児数	6, 013	5, 734	5, 078	4, 877	4, 632	4, 287
	教員数	686	678	619	637	636	665
	園 数	158	182	209	233	239	245
幼保連携型 認定こども園	園児数	13, 438	15, 274	17, 338	18, 828	18, 875	18, 884
	教員数	2, 558	2, 945	3, 353	3, 748	3, 843	3, 923
	学校数	293	289	287	282	269	263
小学校	児童数	60, 644	59, 233	58, 394	56, 886	55, 717	54, 460
	教員数	4, 770	4, 753	4, 749	4, 677	4, 536	4, 464
	学校数	165	161	162	160	159	157
中学校	生徒数	35, 505	33, 921	32, 137	31, 052	30, 206	29, 940
	教員数	3, 250	3, 148	3, 068	3, 030	3, 001	2, 970
	学校数	80	78	77	76	77	77
高等学校	生徒数	37, 109	36, 327	35, 350	34, 117	32, 658	31, 087
	教員数	3, 121	3, 107	3, 082	3, 039	2, 999	2, 893
ᄹᄱᆂ	学校数	20	21	21	21	21	21
特別支援 学校	生徒数	1, 690	1, 650	1, 664	1, 693	1, 700	1, 674
一一大	教員数	1, 065	1, 068	1, 061	1, 065	1, 084	1, 097

[※] 高等学校では全日制、定時制、通信制について記載。併置している学校は1校として計上している。

資料: 文部科学省「学校基本調査」

[※] 高等学校・特別支援学校の生徒数は専攻科を除いている。

[※] 特別支援学校の生徒数には、幼児・児童・生徒が含まれている。

[※] 表中の教員数は本務者のみ計上している。

② 県立高等学校の規模等(学科、定員)

表 2 2022年度県立高等学校全日制・定時制・通信制・八戸水産専攻科 募集人員

学校名	学科	募集人員(人)
青 森	普 通	240
青 森 西	普通	240
青 森 東	普 通	240
青 森 北	普 通	160
	スポーツ科学	40
青 森 南	普 通	160
	外 国 語	40
青森中央	総 合	200
浪 岡	普 通	70
青森工業	機械	35
	電気	35
	電子	35
	情報技術	35
	建 築	35
	都市環境	35
青森商業	商 業	160 200
	情報処理	40 - 200
五所川原	普 通	160 _ 200
	理 数	40 _ 200
木 造	総 合	160
鰺ヶ沢	普 通	40
五所川原農林	生物生産	35
	森林科学	35
	環境土木	35
	食品科学	35
五所川原工科	普 通	70
	機械	35
	電子機械	35
	電気	35
弘前	普 通	240
弘前中央	普 通	240
弘前南	普 通	240
黒 石	普 通	120
	情報デザイン	40
	看 護	40

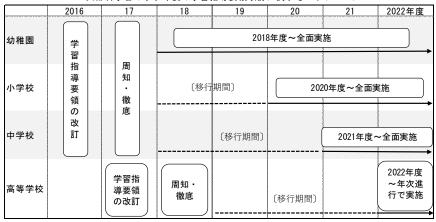
		学杉	名			学	科		募集人員	(人)
)	柏	木	農	業	生	物	生	産		35
					環	境	I	学		35
)					食	品	科	学		35
)					生	活	科	学		35
)	弘	前	I	業	機			械		35
)					電			気		35
)					電			子		35
)					情	報	技	術		35
)					±			木		35
5					建			築		35
2	弘	前	実	業	商			業		80
5					情		処	理		40
5					家	庭	科	学		40
5						作 デ				40
5						к −	ツネ	学		40
	Ξ	本	ζ.	木	普			通		240
П	Ξ			沢	普			通		240
)	野	辽]	地	普			通		80
П	七			戸	総			合		120
)	百			石	普			通		80
)					食	物	調	理		40
5	六	7	-	所	剒			通		40
5	三 本	木農	業	퇤拓	剒			通		70
5					植	物	科	学		35
5					動	物	科	学		35
)					環	境	I	学		35
5					食	品	科	学		35
5	+	和田	I	業	機械	• т	ネル			35
5	1				電			気		35
)					電			子		35
)))))					建			<u>·</u>		35
)	Ξ	沢	商	業	商			業	807	
)					情	報	処	理	40_	120
1								_		

、戸水産専!		人員
学校名	学科	募集人員(人)
田名部	普 通	200
大 湊	総合	160
大 間	普 通	70
むつエ業		35
	電気	35
	設備・エネルギー	35
八戸	普 通	240
八戸東		200
	表現	30
八戸北	普 通	240
八戸西	普 通	200
	スポーツ科学	40
三 戸	普 通	40
名久井農業		35
	環境システム	35
八戸水産		35
, , ,,,,,,	水産食品	35
	水産工学	35
八戸工業		35
八戸工業	<u>機</u> 械 電 気	35
	電子	35
	土木	35
	建築	35
	材料技術	35
八戸商業		80
八八四木	情報処理	40
県立名	日制計	7, 365
北 斗		40
	普通 (午後)	40
	普通 (夜間)	40
五所川原		40
尾上総合		40 00
冶工 版 口		1 7 80
		70 —
_ ,-	総合(川部)	40
三派		40
田名部		40
八戸中央		40
	普通(午後)	40
	普通 (夜間)	40
県立党	2時制計	480
北 斗	普 通	200
尾上総合	普 通	150
八戸中央		150
県立道	信制計	500
八戸水産		10
	機関	10
八百水点	専攻科計	20
/ \ / /\ /\ /	~ 次件司	

資料:県教育庁

③ 新学習指導要領の導入スケジュール

学習指導要領が改訂され、外国語教育の充実・強化や情報活用能力の育成に向けて、小学校における中学年の外国語活動や高学年の外国語科の導入、プログラミング教育の必修化、ICTを活用した学習活動の充実などへ対応するための取組を進めている。



文部科学省の示す今後の学習指導要領改訂に関するスケジュール

④ 全国学力・学習状況調査に見る本県の児童生徒の学力

2021 年度における本県公立小・中学校の児童生徒の学力は、教科に関する調査 (対象:小学校第6学年及び中学校第3学年)の平均正答率を比較すると、小学 校は国語が全国の平均正答率を上回り、算数は全国の平均正答率と同程度であり、 中学校は国語が全国の平均正答率を上回っているものの、数学は全国の平均正答 率を下回っている。(図3、次頁図4)



図3 令和3年度全国学力・学習状況調査における 平均正答率(小学校第6学年)

資料:国立教育政策研究所「全国学力・学習状況調査」

図4 令和3年度全国学力・学習状況調査における 平均正答率(中学校第3学年)

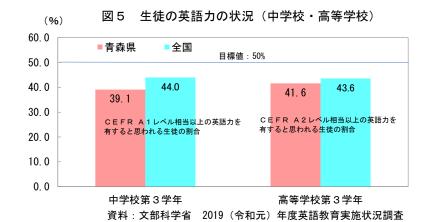


資料:国立教育政策研究所「全国学力・学習状況調査」

⑤ 本県の生徒の英語力の状況

本県の中学校第3学年に属する生徒のうちCEFR* A1レベル相当以上の英語力を有すると思われる生徒の割合と、高等学校第3学年に属する生徒のうちCEFR A2レベル相当以上の英語力を有すると思われる生徒の割合はともに全国平均より低く、国の掲げる目標値(50%)に達していない。(図5)

※ CEFR:外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠。A1レベルは実用英語技能検定における準2級~3級相当、A2レベルは同検定における2級~準2級相当。



⑥ 本県の児童生徒のいじめ・不登校の状況

本県小・中学校における不登校児童生徒数は、2013年以降、増加傾向にある。 また、小・中学校におけるいじめの認知件数は、いじめの早期発見や積極的な 認知を働きかけてきたところ、2016年度から大幅に増えていたが、2019年度から 減少に転じている。また、いじめの早期発見・解消に向けて、スクールカウンセ ラーの配置など相談体制の充実に取り組んでいる。(図6、表7)

いじめの認知件数の推移(本県国公私立) (人・件) 8.000 6,989 6.829 7.000 ◆不登校(人) ●いじめ(件) 6,086 6.000 5.067 4, 725 5,000 4,000 3.000 2.000 1, 487 1.356 1, 296 1.326 1, 182 1, 189 1, 209 1, 281 1, 221 1.000 1, 113 1, 100 1.066 892 0 2012 13 14 15 16 17 18 19 2020年度 (H24)(R2)

図6 小・中学校における不登校児童生徒数、

資料:文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

表7 スクールカウンセラー配置・派遣学校数及び延べ相談者数(公立小・中学校)

年度	2012 (H24)	13	14	15	16	17	18	19	2020 (R2)
スクールカウン セラー配置・派 遣学校数(校)	126	126	144	161	186	275	360	430	416
スクールカウン セラー延べ相談 者数 (人)	10, 712	12, 205	15, 148	17, 293	21, 881	24, 301	24, 104	20, 449	22, 244

資料: 県教育庁

⑦ 職場体験・インターンシップ実施状況

公立中学校の職場体験実施校は 2019 年度において 96.8%と前年度より減少した。年間5日以上実施率は 2.0%と前年度より 3.3 ポイント減少し、全国平均を大きく下回っている。

また、公立高等学校におけるインターンシップ実施校の割合は前年度より増加 したものの、全国平均を下回る状況が続いている。(表8)

表8 職場体験・インターンシップ実施状況

(単位:校、%)

区 分	2015 (H27)	16	17	18	2019年度 (R1)
職場体験実施校(青森県)	157	153	153	150	149
職場体験実施率(青森県)	98. 1	95. 6	98. 1	96. 2	96. 8
職場体験実施率(全国)	98. 3	98. 1	98. 6	97. 7	97. 9
年間5日以上実施率(青森県)	5. 1	5. 2	3. 9	5. 3	2. 0
年間5日以上実施率(全国)	12. 7	12. 8	12. 2	11. 9	12. 0
インターンシップ実施校 (青森県)	54	51	52	51	53
インターンシップ実施率 (青森県)	77. 1	73. 9	77. 6	77. 3	81.5
インターンシップ実施率 (全国)	81.8	83. 7	84. 8	84. 9	85. 0

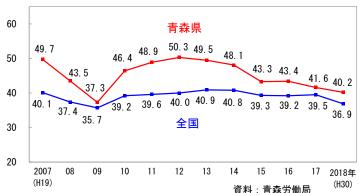
[※] 職場体験は公立中学校、インターンシップは公立高等学校(全日制・定時制)の実施状況。

資料:国立教育政策研究所「職場体験・インターンシップ実施状況等調査」

⑧ 県内企業における新規高等学校卒業者の離職率

県内企業における新規高等学校卒業者の就職後3年以内の離職率は、2012年 以降減少傾向にあるが、全国平均より高い状況が続いている。(図9)

図9 県内企業における新規高等学校卒業者の (%) 就職後3年以内の離職率

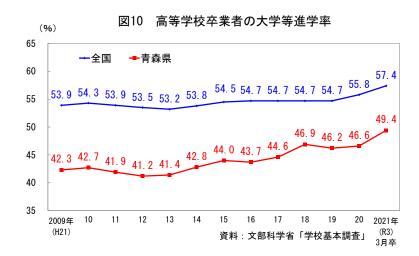


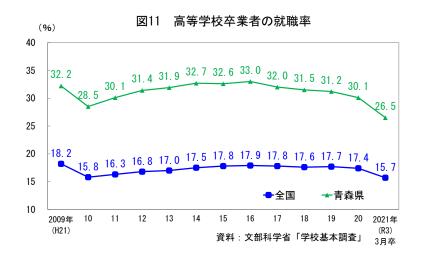
[※] 実施率は学校数に対する実施校の割合。

9 高等学校卒業者の大学等進学率・就職率

近年、本県の高等学校卒業者の大学等進学率・就職率は、全国と同様大学等進 学率は上昇傾向、就職率は減少傾向にある。2021年3月卒の生徒は全国的に大学 等へ進学する傾向が高まったが、本県においてはその傾向がより強く表れている。

本県では経済的な要因等もあり、高等学校卒業後に就職を希望する生徒の割合が高いが、一方で景気動向などの経済情勢の変化や、企業の雇用環境の動向などにより、大学等進学率・就職率に変動が見られる。(図 10、図 11)





⑩ 県内高校出身者の大学・短期大学への入学状況

県内の高等学校を卒業し、2021年4月に大学・短期大学へ入学した者は、5,538人であり、前年から66人減少した。大学入学者の県外進学率は、近年60%程度となっている。(図12)

(%) (人) 県外進学率(大学)(右目盛) 8.000 70 62.7 62 5 62.0 61.5 60.7 58.9 60 (右目盛) 県外 短大 県外進学率 (短大) 6.000 209 254 219 202 180 50 178 県外大学 40 3, 145 3,074 3, 108 3, 137 3.104 4.000 2, 931 30 34. 1 31.7 31.6 31.0 30.7 29.5 490 450 385 20 449 524 406 2.000 県内大学 1,948 2.037 1,886 1.845 1.881 2.044 10 5.692 5,800 5.841 5.611 5,604 5. 538 0 0 17 20 2016 18 19 2021年 (H28)(R3)

図12 県内高校出身者の大学・短大への入学状況

資料:文部科学省「学校基本調査」 4月入学

① 高等教育機関在学者数の推移

2021 年度の県内の大学等の高等教育機関数は、大学が 10 校 (県外に本部を置く北里大学を除く)、短期大学が 5 校、高等専門学校が 1 校の計 16 校、在学者数は 1 万 8,475 人となっている。

県内の高等教育機関在学者数は、おおむね1万8,000人台で推移している。

(図 13、次頁表 14)

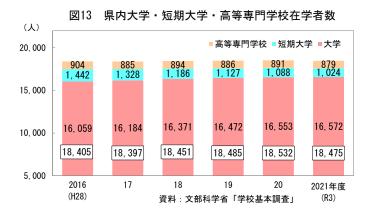
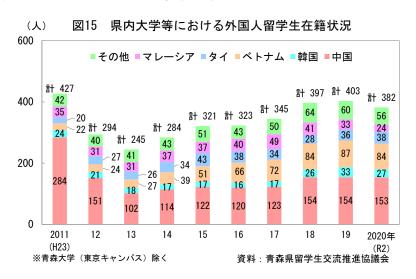


表14 青森県内の大学・短期大学等(2022年4月現在)

区分		4 有森県内の大字・短期大字 	学科
	」 名	人文社会科学部	文化創生課程、社会経営課程
	加州八十	教育学部	学校教育教員養成課程、養護教諭養成課程
		1	
		医学部	医学科、保健学科、心理支援科学科
		理工学部	数物科学科、物質創成化学科、地球環境防災学科、
			電子情報工学科、機械科学科、自然エネルギー学科
国		農学生命科学部	生物学科、分子生命科学科、食料資源学科、
			国際園芸農学科、地域環境工学科
	(大学院)	人文社会科学研究科 (修士課程)	人文社会科学専攻
		教育学研究科 (専門職学位課程)	教職実践専攻
		医学研究科(博士課程)	医科学専攻
		保健学研究科 (博士前期/後期課程)	保健学専攻
立		理工学研究科(博士前期課程)	理工学専攻
		理工学研究科(博士後期課程)	機能創成科学専攻、安全システム工学専攻
		農学生命科学研究科(修士課程)	農学生命科学専攻
		地域社会研究科 (博士後期課程)	地域社会専攻
		地域共創科学研究科(修士課程)	地域リノベーション専攻、産業創成科学専攻
<u> </u>		岩手大学大学院連合農学研究科(博士課程)	生物生産科学専攻、生物資源科学専攻、
^_			地域環境創生学専攻
公	青森県立保健大学		看護学科、理学療法学科、社会福祉学科、栄養学科
- 1	(八子)	健康科学研究科(博士前期/後期課程)	健康科学専攻
立	青森公立大学	経営経済学部	経営学科、経済学科、地域みらい学科
	(大学院)	経営経済学研究科(博士前期/後期課程)	経営経済学専攻
	北里大学	獣医学部	獣医学科、動物資源科学科、生物環境科学科
	(大学院)	獣医学系研究科 (修士課程)	動物資源科学専攻、生物環境科学専攻
		獣医学系研究科(博士課程)	獣医学専攻、動物資源科学専攻
	青森大学	総合経営学部	経営学科
		社会学部	社会学科
		ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科
	± + 1 1 W = 1 W	薬学部	薬学科
学	青森中央学院大学	経営法学部	経営法学科
	/ _L 244 024 \	看護学部	看護学科
	(大学院)	地域マネジメント研究科(修士課程)	地域マネジメント専攻
私	柴田学園大学	生活創生学部	健康栄養学科、こども発達学科
	弘前学院大学	文学部	英語・英米文学科、日本語・日本文学科
		社会福祉学部	社会福祉学科
\. 	/ L MARLES	看護学部	看護学科
1"	(大学院)	文学研究科(修士課程)	日本文学専攻
	71	社会福祉学研究科(修士課程)	人間福祉専攻
	弘前医療福祉大学	保健学部	看護学科
	= - * + *	- ¥ +n	医療技術学科(作業療法学専攻、言語聴覚学専攻)
	八戸工業大学	工学部	工学科
	/ _ 24 p. >	感性デザイン学部 一番 おおり (4 世帯 70)	感性デザイン学科
	(大学院)	工学研究科(博士前期/後期課程)	機械・生物化学工学専攻
			電子電気・情報工学専攻
		114 14 54 554 554 40	社会基盤工学専攻
	八戸学院大学	地域経営学部	地域経営学科
+	まま四の目にザウナギ	健康医療学部	人間健康学科、看護学科
短椒	青森明の星短期大学 青森中央短期大学	f	子ども福祉未来学科
期		- 労力	食物栄養学科、幼児保育学科、専攻科福祉専攻
 	柴田学園大学短期力		生活科、保育科
学 立	弘前医療福祉大学短		救急救命学科、介護福祉学科、口腔衛生学科
 (du 共 %	八戸学院短期大学部		幼児保育学科、介護福祉学科
出业个	」以法人国业局寺界门	門学校機構八戸工業高等専門学校	産業システム工学科(本科)
			産業システム工学専攻(専攻科)

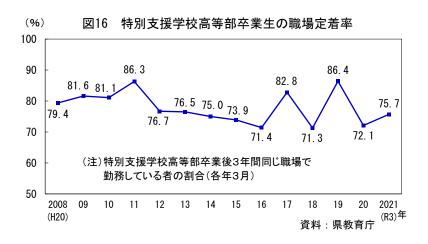
⑫ 留学生の在学状況

県内の大学、短期大学、高等専門学校に在籍する外国人留学生は 2020 年 5 月 1 日現在で 382 人となっており、うち中国からの留学生が全体の 40.1%を占めている。教育機関の P R 強化等により、2013 年以降増加傾向にあり、東日本大震災前の水準に回復していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う入国制限が影響し、2020 年は減少に転じている。(図 15)



③ 特別支援学校高等部卒業生の職場定着率

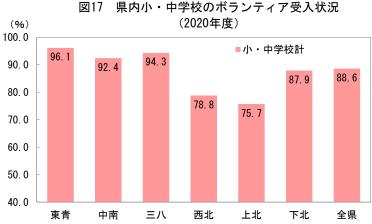
特別支援学校高等部卒業生の職場定着率は、70%以上を維持している。(図 16)



(14) 学校支援ボランティアの受入状況

県内の公立小・中学校で、学校の教育活動を支援するためのボランティア(学校支援ボランティア)を受け入れている割合は、2020 年度において 88.6%であり、地域ぐるみで学校を支援する活動が広がっている。(図17)

学校支援ボランティア活動の分野別の受入割合は、多い順に「環境サポーター」 (85.8%) 、「ゲストティーチャー」 (80.4%) 、「学校行事の補助」 (66.1%) 、「学習アシスタント」 (53.0%)、「施設メンテナー」 (12.9%) となっている。



資料: 県教育庁「学校と地域との連携に関するアンケート調査」

15 図書館の利用状況

2021 年4月1日現在、県内には34の図書館がある。図書を借用して館外に持ち出した者(帯出者)の延べ人数は、2008年度と比較して2018年度は14.4%減少しているが、貸出冊数は1.4%増加している。(表18)

区分	2008	2011	2015	2018年度
登録者数 (人)	190, 338	180, 394	140, 097	131, 531
うち児童	16, 470	22, 861	16, 871	15, 939
帯出者数(人)	1, 142, 932	1, 158, 017	1, 031, 890	978, 462
うち児童	161, 252	144, 897	154, 779	135, 843
貸出冊数 (冊)	3, 550, 526	3, 633, 237	3, 573, 857	3, 599, 813
うち児童書	633, 814	650, 672	739, 471	908, 526

表18 図書館の利用状況

資料: 文部科学省「社会教育調査」

[※] 登録者数、帯出者数等で児童数内訳を把握できない図書館あり。

(2) 人づくり、移住・交流

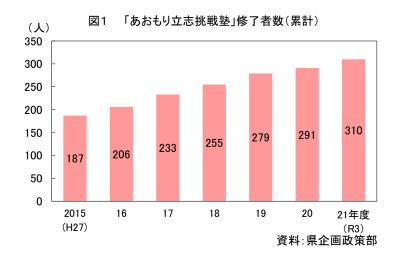
移住相談・情報提供件数	(2020年度)	17, 219 件	
在留外国人数		青森県	全 国
(2020年末)	6,165 人	(男2,418,女3,747)	288万7,116 人
うち中国	1,139 人	(男 441,女 698)	77万8, 112 人
韓国	714 人	(男 337,女 377)	42万6,908 人
ベトナム	2,007 人	(男 665,女1,342)	44万8,053 人
	資料	: 県企画政策部、法務省	矿「在留外国人統計」

① あおもり立志挑戦塾の修了者数

「あおもり立志挑戦塾」(寺島実郎塾長)は、本県の経済や地域づくりをけん引していく気概とチャレンジ精神、自由で柔軟な発想力、そして広い視野を持って、何事にも果敢に挑戦していく人財の育成とネットワークづくりを目的に、20~30代の県内社会人を対象に開催される人財育成の取組である。

塾では、塾長や多彩な講師による講話や、同世代の仲間とのグループディスカッション等を通じて、自らが生涯を通じて達成を目指す「人生の志」を立てるなど、自らの人生観や新たな世界観を広げ、成長する場を提供している。

2008 年からこれまでに 310 名(1 期~14 期生)が塾を修了しており、「あおもり立志挑戦の会」(ARC)を設立し、地域貢献活動を行うなど、県内各地域・各分野で活躍している。(図 1)



② 移住・相談窓口の設置状況

本県の首都圏における情報発信と移住相談窓口として「青森暮らしサポートセンター」を東京都内に設置し、専属の移住相談員による常時の相談体制を整えるとともに、首都圏等においてセミナーを開催するなど、移住・交流の促進に取り組んでいる。

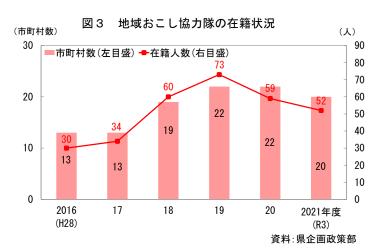
また、青森市、弘前市、八戸市、つがる市では、首都圏における相談窓口を設置している。(表2)

	名称	所在地
青森県 (40市町村)	青森暮らしサポートセンター	東京交通会館 8階 (ふるさと回帰支援センター内)
青森市	AoMoLink ~赤坂~あおもり地域ビジネス交流センター	東京都港区
弘前市	ひろさき移住サポートセンター東京事務所	東京交通会館 6階
八戸市	八戸圏域連携中枢都市圏 観光・UIJターン窓口	全国都市会館 5階 (八戸市東京事務所内)
ΛРп	八戸都市圏交流プラザ8base	東京都千代田区
つがる市	つがる市東京事務所	東京都新宿区

表 2 移住・相談窓口の設置状況

③ 地域おこし協力隊の在籍状況

2022年3月末時点で、20市町村で52名の隊員が地域活動に従事している。(図3)



※ 在籍状況は、各年度3月末時点の在籍状況。

[※] 地域おこし協力隊:都市地域から過疎地域等へ生活の拠点を移し、おおむね1年 以上3年以下の期間、地方自治体の委嘱を受けて地域で生活し、農林漁業の応援、 住民の生活支援などの各種の地域活動に従事する者をいう。

④ 外国人登録者数

県内外国人登録者数は近年増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の 影響により、2020年は12月末時点で6,165人と減少した。

国籍別の内訳は、アジア地域が全体の90.0%を占め、ベトナム、中国、韓国・朝鮮の割合が大きくなっている。近年、ベトナムの伸びが大きく、2018年以降、中国を抜いて1位となっている。(表4)

表 4 県内主要国籍別外国人登録者数

(単位:人)

						ᄾᆍᄖ	· 八
	地域・国	2015年 (H27)	16年	17年	18年	19年	2020年 (R2)
ア	' ジア	3, 614	3, 922	4, 472	5, 069	5, 676	5, 547
	中国	1, 236	1, 106	1, 217	1, 285	1, 335	1, 139
	韓国・朝鮮	862	844	838	845	855	781
	フィリピン	535	551	589	656	736	732
	ベトナム	414	771	1, 093	1, 502	1, 896	2, 007
	その他	567	650	735	781	854	888
∃	 ーロッパ	135	131	123	141	147	124
北	ンアメリカ	408	425	434	448	438	389
南	アメリカ	36	38	37	63	65	48
オ	セアニア	30	30	35	46	43	35
ア	'フリカ	21	21	19	18	17	20
無	モ 国籍	1	1	1	1	0	2
	計	4, 245	4, 568	5, 121	5, 786	6, 386	6, 165

資料:法務省「在留外国人統計」

在留資格別に内訳を見ると、技能実習は2015年から2020年の5年間でおよそ2.3倍の伸びとなっており、2019年以降在留資格別で最も多くなっている。新型コロナウイルス感染症の影響により、留学と教育が大きく減少しているが、増加傾向にあった技術・人文知識・国際業務は増加した。(次頁表5)

表 5 県内在留資格別外国人登録者数

(単位:人)

								<u> </u>
在留資格	2015年 (H27)	16年	17年	18年	19年	2020年 (R2)	構成比 (%)	対前年 伸び率 (%)
留学	338	352	384	414	438	311	5. 0	△ 29.0
技能実習	995	1, 271	1, 650	2, 099	2, 552	2, 354	38. 2	Δ 7.8
高度専門職(※2015年新設)	3	3	6	12	10	11	0. 2	10.0
技能	84	81	67	55	49	47	0.8	△ 4.1
技術・人文知識・国際業務	121	151	188	247	337	344	5. 6	2. 1
教育	138	143	144	159	164	130	2. 1	△ 20.7
教授	15	15	14	17	18	19	0.3	5. 6
永住・定住	2, 265	2, 232	2, 242	2, 268	2, 295	2, 206	35. 8	△ 3.9
その他	286	320	426	515	523	743	12. 1	42. 1
計	4, 245	4, 568	5, 121	5, 786	6, 386	6, 165	100.0	△ 3.5

資料:法務省「在留外国人統計」

※在留資格者の該当例

留学:大学、短期大学、高等専門学校、高等学校中学校及び小学校等の学生・生徒

技能実習:技能実習生

高度専門職:ポイント制による高度人材

技能:外国料理の調理師,スポーツ指導者,航空機の操縦者,貴金属等の加工職人等

技術・人文知識・国際業務:機械工学等の技術者,通訳,デザイナー,私企業の語学

教師, マーケティング業務従事者等

教育:中学校・高等学校等の語学教師等

教授:大学教授等

永住・定住:法務大臣から永住の許可を受けた者、日本人の配偶者・子・特別養子、 永住者・特別永住者の配偶者及び本邦で出生し引き続き在留している子、第三国定住

難民, 日経3世, 中国在留邦人等

⑤ 本県の友好提携

本県の国際交流に係る協定等は、1980年にサンタ・カタリーナ州(ブラジル連邦共和国)、1992年にハバロフスク地方(ロシア連邦)、1994年にメーン州(アメリカ合衆国)、2002年にリグーリア州(イタリア共和国)、2004年に大連市(中華人民共和国)、2016年に済州特別自治道(大韓民国)及び台中市(台湾)、2017年に台南市(台湾)と締結している。

市町村では20市町村が友好提携(2021年12月現在)を結び、教育、文化、芸術など様々な分野で地域の特色を生かした交流を行っている。(次頁表 6)

表 6 県内自治体の姉妹・友好提携一覧

	団体名	国名・地域	姉妹·友好提携先	提携年月日
		ブラジル連邦共和国	サンタ・カタリーナ州	1980. 10. 23
		ロシア連邦	ハバロフスク地方	1992. 8.27
		アメリカ合衆国	メーン州	1994. 5.25
_		イタリア共和国	リグーリア州	2002. 5. 7
青	森県	中華人民共和国	遼寧省大連(ダイレン)市	2004. 12. 24
		大韓民国	済州(チェジュ)特別自治道	2016. 8. 8
		台湾	台中市 ※平川市を含む三者による協定	2016. 12. 14
		台湾	台南市 ※弘前市を含む三者による覚書	2017. 12. 4
		ハンガリー共和国	バーチ・キシュクン県ケチケメート市	1994. 8. 4
	事本士	大韓民国	京畿道平澤(ピョンテク)市	1995. 8.28
	青森市	中華人民共和国	遼寧省大連市	2004. 12. 24
		台湾	新竹県	2014. 10. 17
	弘前市	台湾	台南市 ※県を含む三者による覚書	2017. 12. 4
	八戸市	アメリカ合衆国	ワシントン州フェデラルウェイ市	1993. 8. 1
	777-111	中華人民共和国	甘粛省蘭州(ランシュウ)市	1998. 4.14
	黒石市	アメリカ合衆国	ワシントン州ウェナッチ市	1971.10.5
		大韓民国	慶尚北道永川(ヨンチョン)市	1984. 8.17
	三沢市	アメリカ合衆国	ワシントン州ウェナッチ市	1981.10.4
		アメリカ合衆国	ワシントン州東ウェナッチ市	2001. 8.23
市	むつ市	アメリカ合衆国	ワシントン州ポートエンジェルス市	1995. 8.14
"	つがる市	アメリカ合衆国	メーン州バス市	2006. 7. 6
	平川市	台湾	台中市 ※県を含む三者による協定	2016. 12. 14
B⊤	鰺ヶ沢町	ブラジル連邦共和国	サンパウロ州サン・セバスチョン市	1984. 10. 26
ļ ,	深浦町	フィンランド共和国	ラップランド州ラヌア郡	1990. 6.26
	西目屋村	中華人民共和国	吉林省梨樹県葉嚇満族鎮(ヨウカクマンゾクチン)	1985. 4.29
村	大鰐町	アメリカ合衆国	ミシガン州ノーバイ市	1991. 12. 20
111	板柳町	アメリカ合衆国	ワシントン州ヤキマ市	1972. 2. 3
		中華人民共和国	北京市昌平(ショウヘイ)区	1993. 6.23
	鶴田町	アメリカ合衆国	オレゴン州フッドリバー市	1977. 7.27
	七戸町	大韓民国	慶尚南道河東(ハドン)郡	1994. 11. 16
		ドイツ連邦共和国	メクレンブルク・フォアポンメルン州ヴァーレン市	1994. 4.22
	大間町	台湾	雲林県虎尾鎮(コビチン)	1979. 10. 10
	三戸町	オーストラリア連邦	ニューサウスウェールズ州タムワース市	2001. 7. 5
	五戸町	フィリピン共和国	ヌエバ・ビスカヤ州バヨンボン町	1983. 12. 22
		大韓民国	忠清北道沃川(オクチョン)郡	1997. 8.28
		アメリカ合衆国	カリフォルニア州ギルロイ市	1988. 4.18
	田子町	イタリア共和国	ピアツェンツァ郡モンティチェリ・ドンジーナ町	1992. 9.11
		大韓民国	忠清南道瑞山(ソサン)市	2012. 6.22

資料:県観光国際戦略局

(3) 文化・スポーツ

県立郷土館利用者数(2020年度) 県立美術館入館者数(") 県内の公共スポーツ施設(2018年度)

第 74 回国民体育大会(2019 年)

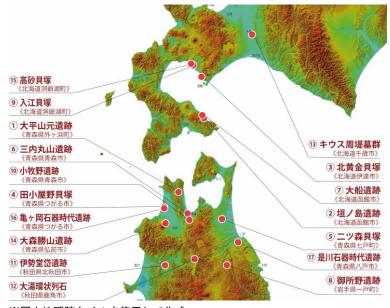
約2万4千人 約4万9千人 798施設

天皇杯 45 位 (前回 42 位)

資料:文部科学省「2018(平成 30)年度体育・スポーツ施設現況調査」、県教育庁、県観光国際戦略局

① 「北海道・北東北の縄文遺跡群」構成資産

2021 年7月に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、 17の構成資産のうち8つが県内に所在している。(詳細は32~35ページ参照)



※国土地理院タイルを使用して作成

地理院タイル一覧ページ (https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html)

青森県:三内丸山遺跡、小牧野遺跡、大森勝山遺跡、是川石器時代遺跡、田小屋

野貝塚、亀ヶ岡石器時代遺跡、大平山元遺跡、二ツ森貝塚

北海道:大船遺跡、垣ノ島遺跡、キウス周堤墓群、北黄金貝塚、入江・高砂貝塚

(入江貝塚)、入江・高砂貝塚 (高砂貝塚)

岩手県:御所野遺跡

秋田県:大湯環状列石、伊勢堂岱遺跡

② ユネスコ無形文化遺産

重要無形民俗文化財「八戸三社大祭の山車行事」など18府県33件の祭りで構成される「山・鉾・屋台行事」が、2016年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されている。

③ 日本遺産

県無形民俗文化財である「鰺ヶ沢白八幡宮の大祭行事」や、県重宝である深浦町の円覚寺宝篋印塔、野辺地町の町指定史跡「浜町の常夜燈」などの文化財を含む「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間〜北前船寄港地・船主集落〜」が、日本遺産に認定されている。(日本海及び瀬戸内海沿岸自治体により構成)

④ 文化財

表 2 青森県伝統工芸品一覧表

工芸品名	市町村名
津軽塗	弘前市
津軽焼	弘前市
八戸焼	八戸市
下川原焼土人形	弘前市
あけび蔓細工	弘前市
津軽竹籠	弘前市
ひば曲物	藤崎町
こぎん刺し	青森市、弘前市、五所川原市
南部裂織	青森市、八戸市、十和田市
	むつ市、七戸町、佐井村
	五戸町
南部菱刺し	八戸市、十和田市、
	おいらせ町、五戸町
温湯こけし・ずぐり独楽	黒石市
大鰐こけし・ずぐり	大鰐町
弘前こけし・木地玩具	弘前市
八幡馬	八戸市
善知鳥彫ダルマ	青森市

市町村名		
弘前市		
青森市		
青森市、弘前市、外ヶ浜町		
南部町		
八戸市		
十和田市		
西目屋村		
弘前市		
弘前市		
八戸市		
弘前市		
青森市		
青森市、平内町、つがる市		
五所川原市		
五戸町		
弘前市		
八戸市		
弘前市		
弘前市		

資料:県商工労働部

【国指定の主な文化財】

国宝[工芸品]

あかいとおどしよろい かぶと おおそでっき しろいとおどしつまどりょろいかぶと おおそでつき 赤糸 威 鎧 兜、大袖付、白糸 威 褄取 鎧 兜、大袖付(いずれも八戸市)

国宝 [考古資料]

合掌土偶(八戸市風張1遺跡出土)

重要文化財 [建造物]

弘前城、最勝院五重塔(いずれも弘前市)、櫛引八幡宮本殿(八戸市)

重要無形文化財 [工芸技術]

津軽塗

重要無形民俗文化財

青森のねぶた、八戸のえんぶり、下北の能舞

記念物 [特別史跡]

三内丸山遺跡 (青森市)

記念物 [特別名勝及び天然記念物]

十和田湖および奥入瀬渓流(十和田市)

⑤ 伝統工芸

県内には、津軽塗や南部裂織を始め、地域に生まれ、生活の中で育まれてきた優れた伝統工芸品が数多く存在する。これらの多くは、後継者や販路の確保といった課題を抱えていることから、県では、伝統工芸品の価値の再評価とその作り手の意識の向上を図るため、一定の要件を満たすものを「青森県伝統工芸品」に指定している。(表2)

表 2 青森県伝統工芸品一覧表

	双乙 日林不山心	九二五四 見衣	
工芸品名	市町村名	工芸品名	市町村名
津軽塗	弘前市	津軽凧	弘前市
津軽焼	弘前市	津軽ぴいどろ	青森市
八戸焼	八戸市	錦石	青森市、弘前市、外ヶ浜町
下川原焼土人形	弘前市	南部姫毬	南部町
あけび蔓細工	弘前市	えんぶり烏帽子	八戸市
津軽竹籠	弘前市	きみがらスリッパ	十和田市
ひば曲物	藤崎町	目屋人形	西目屋村
こぎん刺し	青森市、弘前市、五所川原市	津軽打刃物	弘前市
南部裂織	青森市、八戸市、十和田市	津軽桐下駄	弘前市
	むつ市、七戸町、佐井村	南部総桐箪笥	八戸市
	五戸町	太鼓	弘前市
南部菱刺し	八戸市、七戸町、	ねぶたハネト人形	青森市
	おいらせ町、五戸町	津軽裂織	青森市、平内町、つがる市
温湯こけし・ずぐり独楽	黒石市	津軽組ひも	五所川原市
大鰐こけし・ずぐり	大鰐町	五戸ばおり	五戸町
弘前こけし・木地玩具	弘前市	ブナコ	弘前市
八幡馬	八戸市	南部花形組子	八戸市
善知鳥彫ダルマ	青森市	金魚ねぶた	弘前市
		津軽傳統組子	弘前市

資料:県商工労働部

⑥ 祭り

本県には、日本を代表する火祭り「青森ねぶた祭」、歴史と文化に彩られた津軽の夏の風物詩「弘前ねぷたまつり」、様々な趣向を凝らした山車の迫力や華麗さが魅力の「八戸三社大祭」、奥津軽の夏の夜空を焦がす勇壮絢爛な「五所川原立佞武多」、京都祇園祭の流れを汲む豪華絢爛な「田名部まつり」などの夏祭りや、三八地域に春を呼ぶ豊作祈願の祭りである「えんぶり」を始め、県内各地に四季折々の伝統的な祭りが数多くある。

これらの祭りは、観光資源としてはもとより、少子化・高齢化が進む中にあって、地域の絆を強め、コミュニティ機能を維持していく上でも重要な役割を担っており、地域に根ざした県民共通の財産として、未来へ伝えていく必要がある。

⑦ 本県出身の主な文化人、著名人、スポーツ選手

本県の豊かな自然や風土に育まれて、多くの県人が文学やアート、芸能、スポーツなど様々な分野で多彩な活躍をしている。(表3:敬称略)

表3 本県出身の主な文化人、著名人、スポーツ選手など

	10	5 本宗山牙の王な人に入。
	^{クガ カッナン} 陸 羯南 (1857~1907)	新聞「日本」を創刊し、明治時代における 我が国の言論界をリードした。
	郊仁 もと子 (1873~1957)	日本初の女性記者。「家庭之友」(のち 「婦人之友」)を創刊するとともに、自由教育を推進するため、「自由学園」を創設した。
	イシザカ ヨウジロウ 石坂 洋次郎 (1900~1986)	軽快な青春小説で国民的な人気を博した作家。戦後発表された「青い山脈」が大ヒット し、「百万人の作家」と称され、一世を風靡 した。
	ダザイ オサム 太宰 治 (1909~1948)	近代日本文学を代表する作家。「人間失 情。斜陽」「走れメロス」を始め、多くの 作品を世に出した。2009年に生誕100周年を 迎え、作品が映画化されるなど再び人気が高 まっている。
文学・ ジャー ナリズ	ミウラ テッオ 三浦 哲郎 (1931~2010)	1961年「忍ぶ川」で、県人初となる、第44 回芥川賞を受賞。その後も様々な作品を発表 し、数多くの文学賞を受賞した。
A	^{オサベ} ヒデオ 長部 日出雄 (1934~2018)	弘前市出身の小説家、評論家。1973年、「津軽じょんがら節」と「津軽世去れ節」により第69回直木賞を受賞。
	^{テラヤマ シュウジ} 寺山 修司 (1935~1983)	歌人、詩人、劇作家、映画監督など、多く の分野で活躍。演劇実験室「天井桟敷」を結 成し、海外公演も手がけるなど、マルチな才 能を発揮した。
	サワダ キョウィチ 沢田 教一 (1936~1970)	報道カメラマンとして、ベトナム戦争の最 前線で取材を行った。撮影した写真は国際的 に高い評価を受け、「安全への逃避」はビュ リッツァー賞に輝いた。
	^{ウメナイ} ミカコ 梅内 美華子 (1970~)	歌人。2011年、歌集「エクウス」が高い評価を受け、文化庁の芸術選奨新人賞を受賞。
	^{タカハシ} ヒロキ 高橋 弘希 (1979~)	十和田市生まれの小説家。2018年、「送り 火」で第159回芥川賞を受賞。県出身者で は、三浦哲郎以来57年ぶりの受賞。
	ゴ カッヒロ 呉 勝浩 (1981~)	八戸市生まれの小説家。2020年、「スワン」で第73回日本推理作家協会賞及び第41回 吉川英治文学新人賞を受賞。

1 1	コハ、ハホ	ノ医子なと
科学技術	インダテ モリゾウ 石館 守三 (1901~ 1996)	薬学の世界的権威で、東京大学初代薬学部 長。ハンセン病の治療薬「プロミン」の国産 化や、国産初のがん化学療法剤「ナイトロミ ン」の創製に成功した。
	^{キムラ} ヒデマサ 木村 秀政 (1904~1986)	東京帝国大学(現東京大学) 航空研究所が 設計し、長距離飛行記録を達成した「航研 機」の制作や、初の国産旅客機「Y S11」の 開発に携わった。
	ニシヤマ ショウジ 西山 正治 (1922~1993)	医師。世界初の「レントゲン車」を考案、 開発するとともに、多方向から患部を撮影で きる「ジャイロスコープ」の開発に取り組ん だ。
	^{カワグチ} ジュンイチロウ 川口 淳一郎 (1955~)	小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトマンキー。2010年、「はやぶさ」は7年の歳月を経て、小惑星「イトカワ」から帰還するという世界初の快挙を達成した。

		I form a series and a series and	_	T	I
	^{ムナカタ} ショウ 棟方 志功 (1903~1975)	「世界のムナカタ」と呼ばれ、20世紀を代表する世界的な「板画家」である。大胆かつ 独創的な表現で、他に類を見ない独特の世界 を築いた。	スポー ツ選手 など	^{オオタ} シノブ 太田 忍 (1993~)	五戸町出身。2016年リオデジャネイロオリンピック男子レスリンググレコローマン59キロ級で、銀メダルを獲得。
	ァッャ 淡谷 のり子 (1907~1999)	東洋音楽学校(現在の東京音楽大学)を背 席で卒業し、歌謡界へ。日本のシャンソン界 の先駅者となる。「別れのブルース」「雨の ブルース」が大ヒットし、「ブルースの女 王」と呼ばれた。		^{イズミヤ} 泉谷 しげる (1948~)	青森市長島で生まれ、東京都で育つ。 フォークシンガーや役者として活躍中。東北 新幹線全線開業のテレビCMでは、新青森駅 長を好演した。
	^{タカヤマ} ウィチ 鷹山 宇一 (1908~1999)	画家。花やチョウなどをモチーフに、幻想 的な画風で日本画壇に新風を巻き込むととも に、二科会の重鎮としても活躍した。		* / ハナ 木野 花 (1948~)	女優・演出家。弘前大学教育学部美術学科 卒業。80年代小劇場ブームの旗手的な存在。 2013年NHK連続テレビ小説「あまちゃん」 にレギュラー出演。
	^{タカハシ} チクザン 高橋 竹山 (1910~1998)	津軽三味線を国内はもとより海外へも広め た津軽三味線演奏の第一人者。アメリカ公演 では、「三味線の名匠」と絶賛された。		ミカミ カン 三上 寛 (1950~)	日本を代表するフォークシンガー。青森を バックボーンに津軽を原風景とした人間の生 き様を歌い続ける。詩人として詩集やエッセ イも多数。
美術· 音楽	クドゥ コウジン 工藤 甲人 (1915~2011)	現代日本画界を代表する一人。 戦後、湧き 起こった新しい日本画の創造を目指す活動に 共感し、心象イメージを絵画世界に表す独特 の作風を築き上げた。		ョシ イクゾウ 吉 幾三 (1952~)	歌手。1977年に自身の作詞・作曲による 「俺はぜったい!プレスリー」がヒット。代 表曲「俺ら東京さ行くだ」「雪國」「酒よ」 など。
	ナリタ トオル 成田 亨 (1929~2002)	彫刻家、特撮美術監督。「ウルトラマン」 シリーズの多くの怪獣、ウルトラマン、宇宙 人、メカのデザインを手がけ、現代日本文化 を代表するモチーフを生み出した。		2代目 イチカウ エミヤ 市川 笑也 (1959~)	歌舞伎俳優。スーパー歌舞伎のヒロインの 座を射止め、一躍スターに。2003年に本界で 開催された第5回冬季アジア競技大会では、 開閉会式の総合演出を担当。
	ナラ ヨシトモ 奈良 美智 (1959~)	我が国を代表する現代美術家。国際的にも 高い評価を受けており、独特の風貌の少女を 描いた作品や、青森県立美術館にある「あお もり犬」で有名。		サトゥ チクゼン 佐藤 竹善 (1963~)	ロックバンド「Sing Like Talking」のボーカル。音楽プロデューサーとして活躍。 1998年、青森市市制100周年記念曲を発表。
	ナンシー関 (1962~2002)	著名人の似顔絵の消しゴム版画と、これを 挿絵として使ったコラムで人気を博した。		フキコシ ミッル 吹越 満 (1965~)	俳優。数多くの映画、ドラマに出演。シリ アスなものからコミカルなものまで、幅広い 役柄を演じ、独特の存在感を発揮している。
	^{オキサワ} 沖澤 のどか (1987~)	世界的指揮者の登竜門で小澤征爾さんらを 輩出した仏ブザンソン国際若手指揮者コン クールで、2019年に優勝を果たした。日本人 として10人目。観客賞とオーケストラ賞も総 なめする快挙。		^{サカモト} 坂本 サトル (1967~)	シンガーソングライター。路上、飲食店、 レコード店などでの「CD実演販売ライブ」 が話題に。代表曲「天使達の歌」など。
	^{サイトウ} ハルカ 齋藤 春香 (1970~)	弘前市出身。ソフトボール選手・指導者。 2000年シドニー、2004年アテネオリンピック に出場し、主砲として活躍し、2大会連続で 銀メダルを獲得。2008年北京オリンピックで は、ソフトボール日本代表監督として金メダ ルに導いた。	歌 俳	コサカ ダイマオウ 古坂 大魔王 (1973~)	青森市出身。お笑いタレント。「ビコ太 郎」の音楽プロデューサーとして「PPA PJを歌う動画の再生回数が1億回を超える など世界的に話題となった。
	オバラ ヒトミ 小原 日登美 (1981~)	八戸市出身。2012年ロンドンオリンビック 女子レスリング48キロ級で金メダルを獲得。		^{キタヤマ ヨウイチ} 北山 陽一 (1974~)	人気男性ヴォーカルグループ、ゴスペラーズのメンバーとして活躍。2008年には八戸市から八戸大使に任命される。
	イチョウ チハル 伊調 千春 (1981~)	八戸市出身。2004年アテネ、2008年北京オリンピック女子レスリング48キロ級で、2大会連続銀メダルを獲得。		ョコハマ サトコ 横浜 聡子 (1978~)	青森市出身。2008年、商業映画デビュー作 「ウルトラミラクルラブストーリー」を監督。全国公開され、多くの海外映画祭にて上 映された。
スポー	イズミヒロシ 泉 浩 (1982~)	大間町出身。2004年アテネオリンピック男子柔道90キロ級で銀メダルを獲得。		じろう (1978~)	弘前市出身。お笑いコンピ「シソンヌ」の ボケ担当。キングオブコント2014優勝。コン トで培った演技力が評価され俳優として活動 するほか、ドラマの脚本を手掛けるなど活躍 の場を広げている。
ツ選手 など	イチョウ カオリ 伊調 馨 (1984~)	八戸市出身。2004年アテネ、2008年北京、 2012年ロンドン、2016年リオデジャネイロナ リンピック女子レスリングで、会メダルセラ 得、女子個人種目では五輪史上初となる4大 会連覇を成し遂げ、2016年に国民栄誉賞を受 賞。		=イヤマ チハル 新山 千春 (1981~)	青森市生まれ。タレント、クイズ番組など のバラエティ番組で活躍中。
	^{フルカワ タカハル} 古川 高晴 (1984~)	青森市出身。2012年ロンドンオリンピック アーチェリー男子個人に出場し銀メダルを獲 得、2021年東京オリンピックでは男子個人と 男子団体で銅メダルを獲得した。		マッヤマ 松山 ケンイチ (1985~)	むつ市出身の俳優。映画「デスノート」で 一羅脚光を浴びる。全編青森県ロケ、全編神 中の映画「ウルトラミラクルラブストー リー」に主演。2012年NHK大河ドラマ「平 清盛」主演。
	テス ユキ 天摩 由貴 (1990~)	青森市出身。2021年東京パラリンピックに 日本代表チームキャプテンとして出場し銅メ ダルを獲得。		ELLY (1987~)	三沢市出身。人気グループ「三代目」SOUL BROTHERS from EXILE TRIBE」のパフォーマー。
	^{シバサキ ガク} 柴崎 岳 (1992~)	野辺地町出身。プロサッカー選手。2018年 FIFAワールドカップにおいて、青森県勢初の日本代表として健闘し、決勝トーナメント進出に貢献した。		コマイ レン 駒井 蓮 (2000~)	平川市出身の女優。2021年全編津軽地方で ロケ撮影が行われた映画「いとみち」に映画 単独初主演したほか、NHK大河ドラマ「青 天を衝け」に出演。

⑧ 体育・スポーツ施設

2018年度にスポーツ庁が実施した「体育・スポーツ施設現況調査」によれば、 県内の公共スポーツ施設は798施設ある。2021年12月1日現在の主な県有体育施 設は、次のとおりである。新青森県総合運動公園内に整備を進めていた陸上競技 場は、2018年12月に本体が完成し、2019年9月から利用を開始している。

- カクヒログループアスレチックスタジアム [新青森県総合運動公園陸上競技場] (青森市)
- マエダアリーナ「新青森県総合運動公園総合体育館」(青森市)
- 青森県総合運動公園野球場、屋外水泳場(青森市)
- 盛運輸アリーナ「青森県営スケート場」(青森市)
- 青森県武道館(弘前市)

⑨ 県内を拠点に活動するプロスポーツチーム

県内には、地域と深く密着しながら活動するプロスポーツチームがあり、スポーツ振興や地域の活性化に貢献している。

【主なプロスポーツチーム】

- 青森ワッツ (バスケットボール) 青森県を本拠地とするプロバスケットボールチーム。 青森県内に初めて設立 されたプロスポーツチームで、B. LEAGUE に参戦している。
- HACHINOHE DIME (3人制バスケットボール)3人制のプロバスケットボールチーム。2019年から3x3. EXE PREMIER に参戦している。
- ヴァンラーレ八戸FC(サッカー)2018年11月にJ3昇格が正式決定。Jリーグ入会は青森県勢初。
- 東北フリーブレイズ (アイスホッケー)八戸市と福島県郡山市をホームタウンとして活動。2009 年からアジアリーグに加盟している東北初のトップリーグチーム。

⑩ 総合型地域スポーツクラブ

「誰でも、いつでも、いつまでも」スポーツができる環境づくりと地域コミュニティの形成に向け、「多世代」、「多志向」、「多種目」により、地域住民が主体となって運営する「総合型地域スポーツクラブ」が全国で展開されている。

本県では、2021年8月1日現在、33市町村で42の総合型地域スポーツクラブが 創設されている。また、1町1クラブが創設に向け準備を進めている。**(次頁表4)**

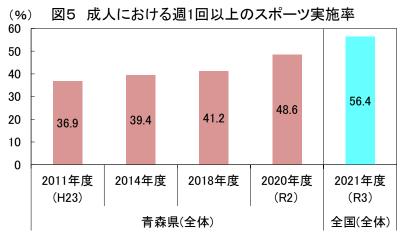
表 4 県内の総合型地域スポーツクラブ

衣4 県内の総合型地域スポーツグラブ		
クラブ名	市町村名	
青森総合スポーツクラブ		
Willスポーツクラブ	青森市	
総合型地域スポーツクラブ CLUB Salute		
Inizio青森		
株式会社リベロスポーツクラブ	弘前市	
NPO法人スポネット弘前		
ヴァンラーレハ戸スポーツクラブ		
ウインズスポーツクラブ	八戸市	
一般社団法人総合型地域スポーツHachinohe Club	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
総合型地域スポーツ・文化クラブ デポルターレ八戸		
くろいしアスリート アンド エンジョイクラブ	黒石市	
五所川原総合スポーツクラブ	五所川原市	
総合型スポーツクラブ RED HORSE	十和田市	
スポーツクラブみさわ	三沢市	
むつアスリートクラブ	むつ市	
いながきスポーツクラブ	つがる市	
車力楽笑スポーツクラブ	נוופיימכ	
ひらかわスポーツクラブ	平川市	
平内ふれあいスポーツクラブ	平内町	
平内町総合型地域スポーツクラブACE		
今別町地域総合型クラブWAND	今別町	
よもっと元気スポーツクラブ	蓬田村	
東津軽郡スポーツクラブ	外ヶ浜町	
鰺ヶ沢町スポーツクラブ	鰺ヶ沢町	
総合型地域スポーツクラブ Joy Spo!ふかうら	深浦町	
ふじさきいきいきスポーツクラブ	藤崎町	
一般社団法人 Roots 大鰐	大鰐町	
田舎館村総合型地域スポーツクラブ	田舎館村	
りんごの里スポーツクラブ	板柳町	
鶴田町放課後子どもプラン・子どもスポーツクラブ	鶴田町	
六戸町B&Gクラブ	六戸町	
横浜町総合型地域スポーツクラブ	横浜町	
東北町旭町地区総合型地域スポーツクラブ	東北町	
ひばりさわやかスポーツクラブ	六ヶ所村	
大間町総合型地域スポーツクラブ	大間町	
東通村総合型地域スポーツクラブ	東通村	
五戸町スポーツクラブ	五戸町	
スポネットたっこ	田子町	
一般社団法人総合型クラブななっち	南部町	
一般社団法人ライズはしかみ	階上町	
一般社団法人さんのヘスポーツクラブEnjoy	三戸町	
三ツ岳スポーツクラブ	新郷村	
	· · · / · · · · · · · · · · · · · · · ·	

資料:青森県広域スポーツセンター(県教育庁スポーツ健康課内)

⑪ 県民のスポーツ実施率

成人における週1回以上のスポーツ実施率は、着実に増加しているものの全 国平均を下回っている。(図5)



資料: 県教育庁「県民の健康・スポーツに関する意識調査」、 スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」

② あおもりアスリートネットワーク

本県にゆかりのあるオリンピアンやトップアスリート、指導者等が主体となり、スポーツを通じた様々な社会貢献活動を展開する「あおもりアスリートネットワーク」が2012年11月に設立され、県民のスポーツを推進するための活動や、本県における競技力向上のための活動、青少年の健全育成や健康増進のための活動を行っている。(令和3年5月時点、メンバー42名)(次頁表6)

表 6 あおもりアスリートネットワークメンバー(2021年5月現在)

No.	役員	氏名	競技種目
1	代表	齋藤 春香	ソフトボール
2	副代表	赤石 光生	レスリング
3	副代表	金濵 康光	スピードスケート
4	副代表	三ケ田 礼一	ノルディックスキー
5	幹事	野澤 英二	車椅子マラソン・バイアスロン
6	幹事	山下 祐史	ラグビー
7	幹事	山谷 千春	レスリング
8	会計監事	吉田 理子	ボート
9		五十嵐 祐司	空道
10		五十嵐 理一	ボクシング
11		泉 浩	柔道
12		伊調 馨	レスリング
13		岩谷 高峰	アルペンスキー
14		蝦名 康一	レスリング
15		小原 日登美	レスリング
16		金浜 良	レスリング
17		岸本 鷹幸	陸上競技(400mハードル)
18		熊谷 克仁	アルペンスキー
19		蹴揚 将行	柔道
20		古川 純一	ノルディックスキー
21		齊藤 直飛人	相撲
22		坂本 勉	自転車競技
23		坂本 朋子	アルペンスキー・シッティングバレーボール
24		佐々木 一成	ノルディックスキー
25		春藤 るみ	新体操
26		当麻 成人	水球
27		高橋 一馬	アイスホッケー
28		鳥谷部 真弓	柔道
29		中澤 祐政	ノルディックスキー
30		中嶋 亜矢	女子ラグビー
31		長濵 一年	ノルディックスキー
32		新山 夏葵	テコンドー
33		野口紀子	ボート
34		籏 修子	ノルディックスキー
35		畑山 茂雄	陸上競技(円盤投げ)
36		藤田博臣	柔道
37		福士 加代子	陸上競技(長距離)
38		古川高晴	アーチェリー
39		三浦 孝之	アイスホッケー
40		三上 正貴	ラグビー
41		宮崎 未樹子	柔道・レスリング
42		吉本 岳史	サッカー

トピックス③:自信をもって伝えよう YES!AOMORI

若者の県内定着・還流に向けて、令和2~3年度に庁内ベンチャー事業として実施した「県民みんなが考える『いいよね青森』推進事業」では、 YES!AOMORIをキャッチフレーズに、県民の青森に対するイメージ変革や 自信と誇りの醸成を目指し青森の価値や魅力を発信しました。

1 青森県って、どんなイメージですか?

青森県の大きな政策課題の一つが「若者の県外流出」です。18歳、20歳、22歳という進学や就職のタイミングで多くの若者が県外に流出し、そのまま地元に戻らないというこの問題の背景について、過去の調査結果をみると(図1)、賃金、待遇などの労働条件から県外を選ぶのではなく、「とにかく地元を離れたい」、「都会に魅力を感じる」など、特段具体的な理由がない「なんとなく」の県外志向が目立ちます。また、子どもの就職先の選択には親の意向が強く影響しているという調査結果もあり、周囲の大人の意識が若者の県外志向を育んでいるとも言えます。

この「なんとなく」の県外志向の要因を探る上で注目したのが、青森県民が "自分たちは県外の人からどのように思われていると思うか"、それに対して、 "実際に他県民は青森県民をどう思っているか"を調査し、比較した結果です (図2)。両者を比較すると、青森県民は他県民が実際に思っている以上に、自 分たちをネガティブに捉えていることが分かります。

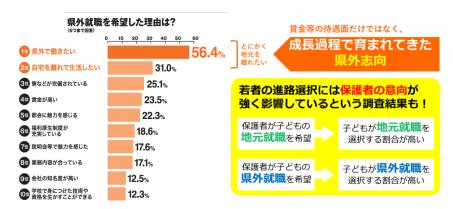
このような「県民自身が青森をネガティブに捉えてしまう」気持ちが、親から子へと世代を超えて連鎖し、若者の県外志向につながっているのではないかと仮定し、ネガティブイメージの変革を目指して取り組み始めました。

2 本当は、青森県のことをどう思っているの?

県民の青森に対するイメージや、進路選択の理由などを探るため、大学生や その保護者約1万人を対象にアンケート調査を行ったほか、県内大学の協力を 得て、「青森に対するイメージ」について学生にインタビューを行いました。

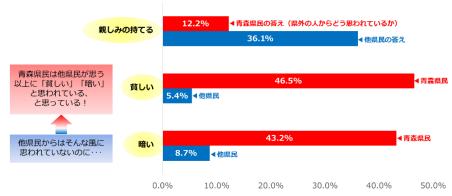
リサーチ活動から分かったのは、保護者も学生も、青森に対するイメージは 決して悪くはないこと、そして、県外就職を希望する学生は多いものの、その 約4割は、「いつかは青森に帰りたい」と思っていることなどでした(図3)。

<図1>若者の県外流出の理由と背景



資料:青森県企画調整課「平成30年度高校生の就職に関する意識調査」

<図2>「県民が、県外の人からどう思われていると思っているか」の調査結果



資料:青森県地域活力振興課「平成25年郷土への愛着やイメージに関するアンケート」

<図3>県外就職を希望する学生の就職後の見通し



資料:青森県企画調整課「令和2年度若者の将来選択に関するアンケート調査」

3 もっと話してみよう、青森のこと

インタビューで直接学生と話をする中で見えてきたのが、自分の将来について気軽に相談できる相手がいない、大人(社会人)と話す機会があまりない、という学生の姿です。経験も情報も少なく、「青森では夢を叶えられないのではないか」「都会の方がチャンスは多いのではないか」といった漠然としたイメージで県外就職を希望している学生が目立ちました。

そこで、学生が県内で働く社会人との対話を通じて、自分の将来の仕事や暮らしを具体的にイメージし、青森の魅力について考えるワークショップを 県内大学で実施しました。

複数の写真やカードの中から"私が大切にしたいこと"というテーマに合うものを選び、選択理由を説明する中で自己の内面と向き合い、自分は本当は将来どこでどのように働き、どんな生活が送りたいのかを、社会人ファシリテーターや同級生との対話を通じて考えていくワークショップです。

20年後の自分の姿をイメージさせるプロセスや、経験豊富な地元社会人のトークなどを盛り込むことで、目の前の就職活動や楽しみだけではなく、家庭生活や子育てなど長期的なライフプランの観点から「暮らす場所」「働く場所」を考える機会となり、参加者からは「居住空間や子育て環境、家族がそばにいることなど、自分が本当に大切にしたいことに気づいた」「青森で叶えられることはたくさんある」など、青森の魅力を再発見できたという感想が聞かれました。

<写真1>大学生へのインタビューの様子(対面またはオンライン)





<写真2>県内大学で実施したワークショップの様子





4 自信をもって伝えよう YES!AOMORI

保護者世代をメインターゲットに青森の価値や魅力を発信し、青森に自信と誇りを持ってもらおうと、インスタグラムキャンペーン、ミニ番組・TV CM放送、新聞企画広告、フォーラム開催など、幅広く事業を展開しました。

番組やフォーラムなどに御出演いただいた県民の皆さんそれぞれが、青森に多様な価値や魅力を見出し、青森を全力で楽しみ、青森をもっと良くしていこうと行動していることに心打たれました。また、そうした一人ひとりの挑戦で「青森は確実に良い方向に変わってきている」のだと確信できました。



テレビCM (R3年度放送)



ミニ番組 (R2年度放送)



フォーラム(R2年度実施)



新聞企画広告(R2年度掲載)

「YES!AOMORI」のロゴマーク(右)には、"「何もない」を変えていく"というフレーズを掲げています。

ついつい「青森には何もない」とつぶやいてしまう県 民マインドを変えていきたい、自信をもって「青森はい い」と言えるようになって欲しい、そんな思いを表して います。



大人から子どもへ、自信をもって自分なりの「YES!AOMORI」を伝えていってほしい。そうすればきっと、子どもたちは生まれ育った青森にもっと誇りを持ち、若者から「選ばれる青森」になっていける、そう思いませんか。

Ⅳ 地域別情報

本県は、東青地域、中南地域、三八地域、西北地域、上北地域、下北地域の6つの地域で構成され、地域ごとに産業や風土など様々な特色がある。

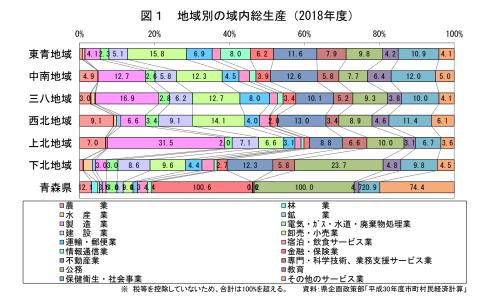
ここでは、地域の産業構造の比較やその特長を紹介するとともに、地域別の主な指標について掲載する。



1 地域別の産業構造

各地域の域内総生産について、経済活動別に構成割合を見ると、上北地域を除いた5地域で第3次産業の割合が7割を超えており、特に、東青地域・下北地域では8割超と高くなっている。(図1)

他地域との比較では、総生産額の推計上、持家の帰属家賃の影響が大きい「不動産業」を除くと、東青地域・西北地域は「卸売・小売業」、中南地域・三八地域・ 上北地域は「製造業」、下北地域は「公務」が大きな割合を占めている。



※ 産業分類

第1次産業:農業、林業、水産業

第2次産業:鉱業、製造業、建設業

第3次産業:電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、

運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業

不動産業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、

保健衛生・社会事業、その他のサービス業

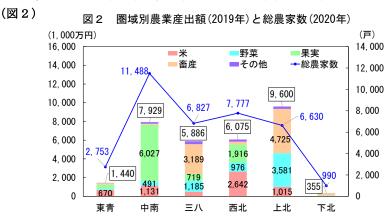
※ 持家の帰属家賃…持家の住宅から得られるサービスに相当する価値を見積も り、これを住宅費用とみなした場合に支払われるであろう家賃のこと。実際に は金銭の受払を伴わない。

2 産業別に見る地域の特長

(1) 農業の盛んな中南・西北・上北地域

2019 年の農業産出額は上北地域が最も高くなっており、県全体の約 30%を占める。上北地域・三八地域は畜産や野菜、中南地域はりんごを中心とした果実、西北地域は米が多いなど、地域ごとに特長がある。

総農家数は中南地域が最も多く、次いで西北地域、三八地域の順となっている。



資料:農林水産省「市町村別農業産出額」、「2020年農林業センサス」

(2) 水産業の盛んな三八・東青・下北地域

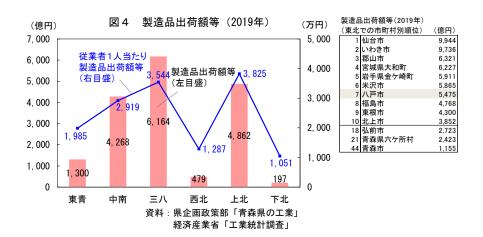
2020年の海面漁業漁獲金額は、八戸港を擁する三八地域が約132億円と最も高くなったが、2019年の約144億円からは約8.3%の減となった。大規模経営体が多い三八地域は下北、東青地域と比べて漁業経営体数は少なくなっている。(図3)



資料:県農林水産部「令和2年青森県海面漁業に関する調査結果書(属地調査年報)」 農林水産省「2018年漁業センサス」

(3) 製造業を支える三八・上北地域

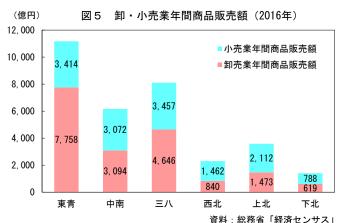
2019年の製造品出荷額等は、八戸市での食料品、飼料、紙パルプ、鉄鋼などの 出荷額が多い三八地域が 6,164 億円と最も高く、県全体の約 35.7%を占めてい る。従業者1人当たりについては、上北地域が最も高い水準となっている。(図4)



(4) 商業の中心地・東青地域

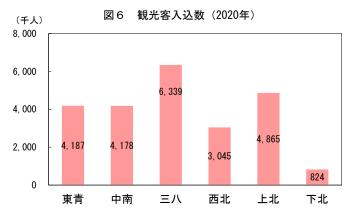
2016年の小売業・卸売業年間商品販売額をみると、東青地域が最も多く、このうち青森市が占める割合は約98.5%となっている。

三八地域に占める八戸市の割合は約92.7%、中南地域に占める弘前市の割合は約79.9%であり、青森市、八戸市、弘前市に商業機能が集中していることがわかる。(図5)



(5) 観光客が多く訪れる三八・中南地域

2020 年の県の観光客入込数は 23,438 千人と、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度より大幅に減少 (-33.9%) している。地域別では、三八地域が 2010 年から 10 年連続で入込数が最多となっている。(図 6)



資料: 県観光国際戦略局「青森県観光入込客統計」

(6) 1人当たり市町村民所得の高い上北地域

2018 年度の市町村民経済計算における1人当たり市町村民所得は、六ケ所村、東通村、おいらせ町、西目屋村、八戸市の順に高くなっている。

地域別では上北地域の 2,798 千円が最も高く、次いで三八地域 2,603 千円、東青地域 2,554 千円となっている。(図 7)

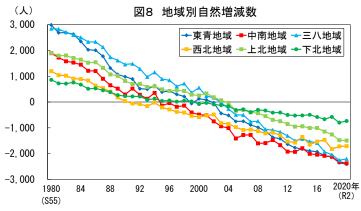


資料:県企画政策部「平成30年度市町村民経済計算」

(7) 各地域の人口動態

く自然動態>

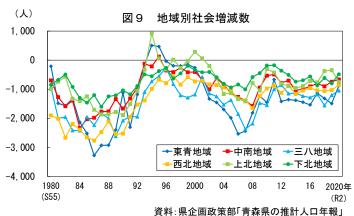
自然動態(出生数-死亡数)は、西北地域が他地域に先駆けて1991年から自然減に転じた。全県的に自然減に転じたのは1999年であったが、三八地域は2003年、上北地域は2004年と、比較的遅い段階で自然減となり、その後は、全ての地域において自然減が続いている。(図8)



資料: 県企画政策部「青森県の推計人口年報」

(8) 各地域の社会動態

社会動態(転入者数-転出者数)では、特に東青地域や上北地域において年ごとに大きな変化が見られ、経済情勢等による影響を大きく受けているものと考えられる。三八、西北、下北地域では1980年以降一貫して、2002年以降は全ての地域において社会減が続いている。(図9)



資料:県企画政策部 青森県の推計人口年報」 - 182 -

3 地域の現状



東青地域

	人口(人)	世帯数	面積(km²)
青森市	276, 339	137, 018	824. 61
平内町	10, 572	4, 882	217. 09
今別町	2, 454	1, 389	125. 27
蓬田村	2, 677	1, 145	80. 84
外ヶ浜町	5, 664	2, 804	230. 30
合計	297, 706	147, 238	1, 478. 11

資料:総務省(人口・世帯数,2021年4月1日現在,住民基本台帳) 国土地理院(面積,2021年10月1日現在)

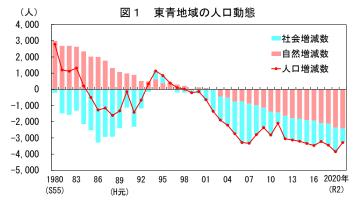
地点 青 森	平均気温 (°C)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪量 (cm)
平年値	10. 7	27. 8	-3. 5	1, 589. 2	1, 350. 7	567
2021	11.5	34. 2	-7. 9	1, 785. 7	1, 382. 5	488

※平年値:1991~2020年の累年平均値

資料:気象庁

■人口動態

自然動態は、2002年以降減少が続いており、減少幅が年々拡大している。社会動態は、2013年以降減少幅が拡大傾向にあるものの、2019年の-1,493人から2020年は-874人と減少幅が縮小した。(図1)

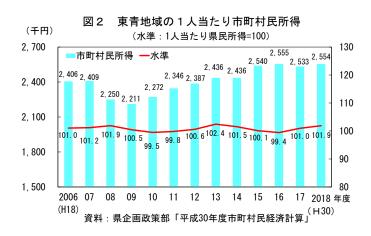


資料:県企画政策部「青森県の推計人口年報」

■1人当たり市町村民所得

1人当たり市町村民所得は、2010年度以降は概ね増加傾向にある。

また、1人当たり県民所得に対する1人当たり市町村民所得の水準は、県と同程度の水準を概ね横ばいで推移している。(図2)



■観光客入込数

観光客入込数は、2014年以降600万人以上で推移していたが、2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、年間約419万人まで減少した。(図3)



資料:県観光国際戦略局「青森県観光入込客統計」



中南地域

	人口(人)	世帯数	面積 (km²)
弘前市	167, 061	80, 187	524. 20
黒石市	32, 327	13, 838	217. 05
平川市	30, 616	12, 120	346. 01
西目屋村	1, 317	554	246. 02
藤崎町	14, 761	6, 123	37. 29
大鰐町	9, 106	4, 174	163. 43
田舎館村	7, 639	2, 833	22. 35
合計	262, 827	119, 829	1, 556. 35

資料:総務省(人口・世帯数,2021年4月1日現在,住民基本台帳) 国土地理院(面積,2021年10月1日現在)

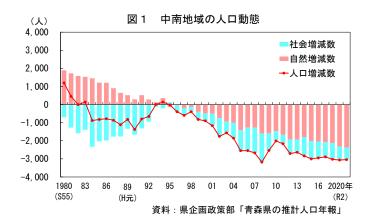
地点 弘 前	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪量 (cm)
平年値	10.6	28. 8	-4. 6	1, 585. 1	1, 255. 3	679
2021	11. 3	35. 6	-11.0	1, 664. 0	1, 201. 5	334

※平年値:1991~2020年の累年平均値

資料: 気象庁

■人口動態

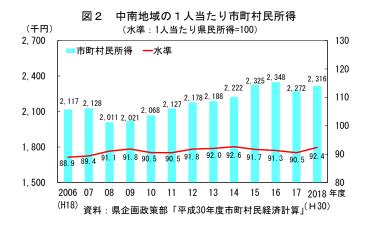
自然動態は、1995年以降減少が続いており、減少幅も拡大傾向にある。社会動態は 2014年以降の減少幅は概ね横ばいで推移している。(図1)



■1人当たり市町村民所得

1人当たり市町村民所得は、2009年度から増加傾向にあり、2017年度は減少に転じたが、2018年度は再び上昇した。

また、1人当たり県民所得に対する1人当たり市町村民所得の水準は、2009年 度以降はほぼ横ばいの状況にある。(図2)



■観光客入込数

観光客入込数は、東日本大震災以降横ばいであったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年は年間約418万人まで減少した。(図3)



資料:県観光国際戦略局「青森県観光入込客統計」





	人口(人)	世帯数	面積 (km²)
八戸市	224, 617	109, 555	305. 56
三戸町	9, 596	4, 212	151. 79
五戸町	16, 571	7, 010	177. 67
田子町	5, 222	2, 134	241. 98
南部町	17, 480	7, 499	153. 12
階上町	13, 122	5, 979	94. 00
新郷村	2, 335	915	150. 77
合 計	288, 943	137, 304	1, 274. 89

資料:総務省(人口・世帯数, 2021年4月1日現在,住民基本台帳) 国土地理院(面積, 2021年10月1日現在)

地点	平均気温	最高気温	最低気温	日照時間	降水量	降雪量
八戸	(°C)	(°C)	(°C)	(時間)	(mm)	(cm)
平年値	10. 5	26. 5	-3.9	1, 844. 3	1, 045. 1	134
2021	11. 3	33. 7	-11. 7	2, 006. 2	1, 012. 5	112

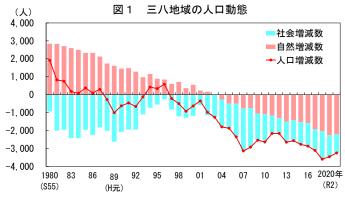
※平年値:1991~2020年の累年平均値

資料:気象庁

■人口動態

自然動態は、2003年に減少に転じて以降、減少幅が拡大傾向にある。社会動態は、2018年の-1,557人から2020年の-1,045人まで減少幅が縮小している。

(図1)

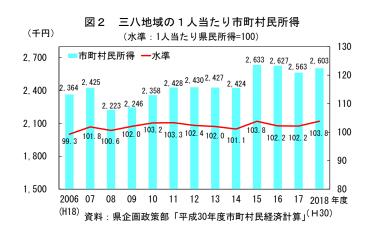


資料:県企画政策部「青森県の推計人口年報」

■1人当たり市町村民所得

1 人当たり市町村民所得は、やや落ち込みが見られる年度もあるものの、ほぼ横ばいで推移している。

また、1人当たり県民所得に対する1人当たり市町村民所得水準については、 県をやや超える水準を概ね横ばいで推移している。(図2)



■観光客入込数

観光客入込数は概ね横ばい傾向であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、年間約634万人まで減少した。(図3)



資料: 県観光国際戦略局「青森県観光入込客統計」



西北地域

	人口(人)	世帯数	面積 (km²)
五所川原市	52, 823	25, 588	404. 20
つがる市	31, 111	13, 574	253. 55
鰺ヶ沢町	9, 373	4, 492	343. 08
深浦町	7, 674	3, 644	488. 90
板柳町	13, 109	5, 455	41.88
鶴田町	12, 408	5, 405	46. 43
中泊町	10, 478	5, 068	216. 34
合 計	136, 976	63, 226	1, 794. 38

資料:総務省(人口・世帯数,2021年4月1日現在,住民基本台帳) 国土地理院(面積,2021年10月1日現在)

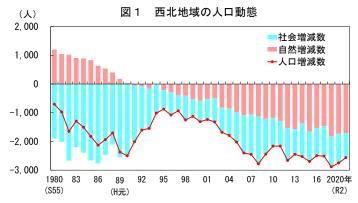
地点	平均気温	最高気温	最低気温	日照時間	降水量	降雪量
五所川原	(℃)	(℃)	(°C)	(時間)	(mm)	(cm)
平年値	10. 6	28. 2	-4. 2	1, 497. 4	1, 280. 4	543
2021	11. 5	35. 9	-9. 2	1, 646. 1	1, 194. 0	299

※平年値:1991~2020年の累年平均値

資料: 気象庁

■人口動態

自然動態は、県内で最も早い 1991 年に減少に転じており、これ以降、年々減少幅が拡大する傾向にある。社会動態は 2009 年以降の減少幅は概ね横ばいで推移している。(図1)

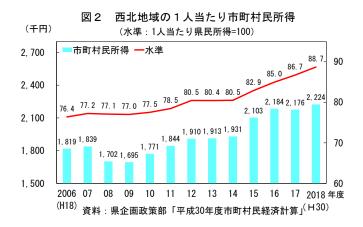


資料:県企画政策部「青森県の推計人口年報」

■1人当たり市町村民所得

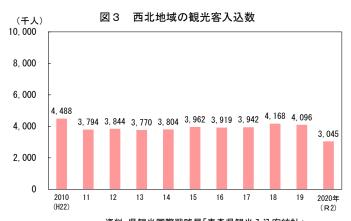
1人当たり市町村民所得は、2010年度から増加傾向にある。

また、1人当たり県民所得に対する1人当たり市町村民所得水準は他地域と比較して低い水準となっているものの、近年その差は縮小が続いている。(図2)



■観光客入込数

観光客入込数は、微増傾向で推移していたが、2020年は、新型コロナウイルス 感染症の影響により、年間約305万人まで減少した。(図3)



資料:県観光国際戦略局「青森県観光入込客統計」



上北地域

	人口(人)	世帯数 面	積(km²)
十和田市	59, 963	27, 877	725. 65
三沢市	38, 816	19, 358	119.87
野辺地町	12, 812	6, 461	81.68
七戸町	14, 994	6, 806	337. 23
六戸町	10, 947	4, 552	83.89
横浜町	4, 351	2, 113	126.38
東北町	17, 027	7, 291	326.50
六ヶ所村	10, 099	4, 946	252. 68
おいらせ町	25, 240	10, 606	71.96
合 計	194, 249	90, 010	2, 125. 84

資料:総務省(人口・世帯数,2021年4月1日現在,住民基本台帳) 国土地理院(面積,2021年10月1日現在)

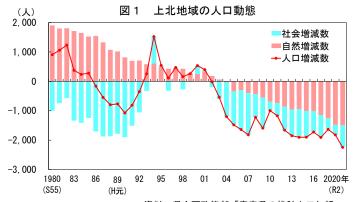
地点	平均気温	最高気温	最低気温	日照時間	降水量	降雪量
十和田	(℃)	(℃)	(°C)	(時間)	(mm)	(cm)
平年值	9.8	26. 7	-6. 2	1, 755. 1	1, 031. 1	395
2021	10. 6	34. 5	-20. 1	1, 580. 8	911. 0	233

※平年値:1991~2020年の累年平均値

資料: 気象庁

■人口動態

自然動態は、2004年から減少に転じ、年々減少幅が拡大している。社会動態は、2019年の-343人から2020年は-749人と減少幅が拡大した。(図1)



資料: 県企画政策部「青森県の推計人口年報」

■1人当たり市町村民所得

1 人当たり市町村民所得は、製造業の製造品出荷額等の増加などにより大きく伸びていたが、近年は2017年度以降減少している。

また、2006年度以降すべての年度で、1人当たり県民所得に対する1人当たり市町村民所得水準が高く、これは他地域と比較して最も高い水準にあるが、2018年度は県水準との差が縮小した。(図2)



■観光客入込数

観光客入込数は、近年は700万人前後で推移していたが、2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により、年間約487万人まで減少した。(図3)



- 192 -



下北地域

	人口(人)	世帯数	面積 (km²)
むつ市	55, 354	28, 730	864. 20
大間町	5, 011	2, 472	52.09
東通村	6, 095	2, 810	295. 27
風間浦村	1, 772	892	69.46
佐井村	1, 879	921	135. 05
合 計	70, 111	35, 825	1, 416. 07

資料:総務省(人口・世帯数,2021年4月1日現在,住民基本台帳) 国土地理院(面積,2021年10月1日現在)

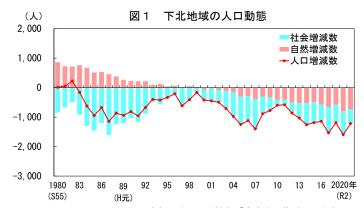
	地点 む つ	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪量 (cm)
ľ	平年値	9.8	25. 8	-4. 9	1, 577. 4	1, 357. 6	365
	2021	14. 5	33. 3	-14. 2	1, 635. 3	1, 623. 0	303

※平年値:1991~2020年の累年平均値

資料: 気象庁

■人口動態

自然動態は、2000 年に減少に転じ、年々減少幅が拡大する傾向にあるものの、2020 年の減少幅は縮小した。社会動態についても 2020 年の減少幅が縮小し、自然増減数と合わせた全体の人口増減数の減少幅も縮小した。(図1)



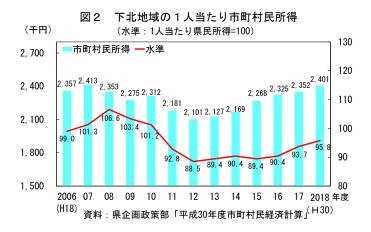
資料: 県企画政策部「青森県の推計人口年報」

■1人当たり市町村民所得

1人当たり市町村民所得は、2013年度以降は上昇傾向である。

また、2011年度以降すべての年度で1人当たり県民所得に対する1人当たり市町村民所得の水準が下回っているものの、ここ数年はその差は縮小傾向にある。

(図2)



■観光客入込数

観光客入込数は、東日本大震災の影響で大きく落ち込み、その後 2016 年までは徐々に回復していたが、2017 年以降緩やかに減少しており、さらには新型コロナウイルス感染症の影響により、2020 年は年間約 82 万人まで減少した。(図3)



資料: 県観光国際戦略局「青森県観光入込客統計」

地域のここが推し

東青地域のここが推し

▶「龍飛岬マツカワ」~青函トンネルからしみ出る海洋深層水で育つ「幻の魚」~



たおいしい魚で、刺身やお寿司で食べると最高 の味わいです。漁獲量が極端に少ないため、非 常に高価で、日本料理店や寿司店等で高級食材 として利用されており、スーパーなどに並ぶこ とがほとんどないため、「幻の魚」とも言われ ています。

マツカワガレイは、身が厚く程よく脂も乗っ

養殖の様子

「龍飛岬マツカワ」は、青函トンネルの湧き水であ る清浄な海洋深層水を汲み上げ、かけ流しで養殖され たマツカワガレイで、年間を通して安定した水温・水 質で養殖されているため、健康的で成長が良く、身の 厚いことが特徴です。龍飛岬方面にお出かけの際は、 是非ご賞味ください!



◆ますます賑わう青森ウォーターフロント あおもり駅前ビーチ(A-BEACH)完成

かつて青函連絡船の発着地として多くの旅人 や船員が行き交う場所だった青森ウォーターフ ロントが、海辺の環境再生と新たな賑わい空間 の創出につながる親水空間として生まれ変わり ました。

2021年7月に完成したあおもり駅前ビーチは、 青森駅のすぐそば、A-FACTORY とねぶたの家ワ・ ラッセに隣接し、干潟面積はサッカーコートと ほぼ同じ大きさの約 7000 ㎡です。多目的テラス 等を有する賑わい施設も同時オープンしたほ か、シーカヤックやミニボートなどの体験型イ ベントも開催されるなど、子どもから大人まで 楽しめる賑わいの場となっています。ますます 充実する「青森ウォーターフロント」。是非お楽 しみください!



A-Factory とワ・ラッセに 隣接するビーチ



ベイブリッジを望む

中南地域のここが推し

◆幻の伝承野菜!「大鰐温泉もやし」

みなさん、青森県には希少な「幻のもやし」 があることをご存じでしょうか。

その名も、「大鰐温泉もやし」。一般的なもやしと大きく異なり、その特徴は何といっても特殊な形状や味わいです。一般的なもやしの長さは5cm程度ですが、大鰐温泉もやしはなんとその8倍程の約40cm!そして、太さは一般的なもやしの半分以下。このギュッと細長い形状が生み出すシャキシャキの歯ごたえと豆のうま味が絶品です。



伝統の冬野菜「大鰐温泉もやし」

さらに、おいしさの理由として、甘味・うま味を呈する「アラニン」というアミノ酸が、一般的な大豆もやしに比べて約3.7倍含まれていることが研究で分かっています。

そんな大鰐温泉もやしですが、歴史は古く、今から約400年前の江戸時代まで 遡ります。大鰐温泉は歴代の津軽藩主の湯治場として名の通った温泉で、藩主が 訪れた際は、必ず大鰐温泉もやしを献上していたんだとか。

また、冬が長く厳しい津軽地方にとって、温泉熱を利用して栽培した大鰐温泉 もやしは、昔から貴重な冬野菜であり、重要な栄養源だったようです。

では、大鰐温泉もやしはどのようにして作られているのでしょうか。一般的なもやしとどのような違いがあるのでしょうか。

まず、もやしは豆から出来ている食品ですが、大鰐温泉もやしとして使われる豆の品種は「小八豆(こはちまめ)」と呼ばれる大鰐地域で何百年と引き継がれてきた伝統的な大豆に限られています。

次に、栽培方法ですが、通常のもやしは水耕栽培(土を使わず、水と液体肥料で栽培する方法)で作られるのに対し、大鰐温泉もやしは日本でもかなり珍しい、土耕栽培(土を利用して栽培する方法)で作られています。大鰐地域の栄養たっぷりの土が使われていて、完全無農薬・無化学肥料で育てられているんです。



大鰐温泉もやし栽培の様子

さらに、栽培の過程では温泉水を活用しています。土の保湿、地温の調整、また、収穫に伴い土を洗い流す際など、あらゆる場面で大量の温泉水を用いており、

水道水は一切使っていません。まさに、温泉地である大鰐ならではの知恵と工 夫の結晶なのです。

以上の小八豆・土耕栽培・温泉水の3つの要素、そして生産者たちの熱い想いや妥協を許さないこだわりが、品質の良い「大鰐温泉もやし」を作り出す秘訣になっています。

県内でもなかなか手に入らない希少な野菜ですので、ぜひ大鰐町を訪れて、大鰐温泉もや しの味と食感をお確かめください。



大鰐温泉もやし特製「うまか丼」 提供:お食事処 花りんご (鰐 come 内)

◆古津軽の伝承料理を次の世代へ。「津軽あかつきの会」

冬場の津軽地方では、降雪や厳しい寒さのために作物を育てることができなかったため、春から秋にかけて収穫した畑や山の恵みを「干す」・「発酵させる」といった長期保存の方法や、それらを冬においしく調理する知恵が育まれ、郷土料理となっていきました。

そういった知恵をお互いに教えあう風景が昭和の中頃までは盛んに見られましたが、最近はそのような機会も少なくなりました。このままでは地域の伝承料理が失われるかもしれない、そんな危機感から立ち上がったのが、伝承料理を受け継いで次世代に伝えることを目的に結成された女性の集い、「津軽あかつきの会」です。



津軽あかつきの会メンバー

「津軽あかつきの会」では、伝承活動の一環として、季節の食材を使った伝承 料理をランチで提供しています。※

お膳に並ぶたくさんの小鉢料理は、色とりどりで栄養豊富。民家で味わう懐かしい家庭料理は、おばあちゃん家に遊びに行った気分になります。慌ただしい今の時代だからこそ、先人たちの暮らしぶりに思いを馳せながら、手間暇かけて、真心こめて作られた伝承料理を味わってみませんか。

※営業日は毎週木、金、土、日の11:30~14:00。 人数は4名から受付、1食1,500円~。

下ごしらえのため4日前までの予約が必要です。



古津軽の伝承料理

住所:青森県弘前市大字石川家岸 44-13 (お問い合わせ:090-7665-8468)

三八地域のここが推し

◆全てが特別な「ごのへ三大肉」

数々の賞を受賞しブランド牛として その名を全国に轟かせた「あおもり倉 石牛」は、豊かな自然に恵まれた五戸 町倉石地区で肥育される黒毛和種の中 でも、高品位のものしか冠することが できないブランドであり、絶賛に値す るほどの霜降り肉を堪能できます。

また、市場から非常に高い評価を 受けている「青森シャモロック」は、



あおもり倉石牛・青森シャモロック・馬肉

青森県畜産試験場が 20 年の歳月をかけて交配した高品質な地鶏で、繊細な肉質と奥深く濃厚な味わいを特徴に持ち、あふれ出す旨味としっかりとした噛み応えが楽しめます。

さらに、五戸町の特産品として長く親しまれている「馬肉」は、桜肉と言われるゆえんでもある鮮やかな赤みが特徴で、食卓を華やかに飾る特別な一品。低カロリー・低脂肪・低コレステロール・高たんぱく質な馬肉は、栄養価が高く太りにくいことから、ヘルシーな食材として人気が高まっています。

み ろくひめ

◆にんにく日本一の町が開発した「美六姫」

にんにくと言えば、田子。田子と言えば、みんなが認める国産極上にんにくの生産地。たくさんの人から喜ばれる田子町のにんにくは、冷涼な高原の気候と、この地に暮らす人々のあたたかな思いやりからできています。

そんな田子町が7年もの月日を費やし、青森県産業技術センターと開発したにんにく「美六姫」をご存じでしょうか。

「美六姫」は6片種系統で1片が大きく、香り、旨味、 甘みが強いのが特長で、美しい白さを誇っています。

今後生産量を拡大し全国へその魅力を発信してい



収穫をむかえた「美六姫」

く予定ですが、独自の選果基準をクリアした「美六姫」は希少で数量に限りがあることから、現在は田子町ガーリックセンターでのみ取り扱いしております。

田子町へお越しの際は、にんにく日本一の町が開発した特別なにんにくをぜひ ご賞味ください。

西北地域のここが推し

▶しゃこちゃんのふるさと「亀ヶ岡石器時代遺跡」



JR五能線木造駅

ゴーグルを装着した宇宙人のような目、ふくよか な体型に片足立ちの姿。縄文時代のアイコン的存在と して認知される遮光器土偶は、亀ヶ岡石器時代遺跡か ら発掘されました。地元では「しゃこちゃん」の愛称 で親しまれ、目が7色に光る木造駅と一体化した高さ 17mの巨大なモニュメントは、圧倒的な存在感があり ます。

遺跡にほど近い田小屋野貝塚からは「ベンケイガイ 製貝輪(ブレスレット)」が出土しており、縄文人の技 術と芸術性の高さをうかがい知ることができます。

つがる市役所に隣接するつがる市縄文住居展 示資料館「カルコ」では、両遺跡からの出土品を 中心に、縄文時代晩期の大型竪穴建物、縄文時代 前期の女性人骨、遮光器土偶の精巧なレプリカ などが展示されています。また、遺跡の近くには 木造亀ヶ岡考古資料室があり、漆塗り土器など の出土品が展示されています。

縄文遺跡案内所(亀ヶ岡石器時代遺跡隣接)で は、ボランティアガイド「つがる縄文遺跡案内人」 が、地下に眠るロマンを案内してくれます(4月~11月、土日・祝の10時~15

時)。



つがる市縄文住居展示資 料館「カルコ」

毎年夏休み頃に「IOMON亀ヶ岡遺跡・田小屋野 貝塚まつり」が開催され、地元高校生がガイドする田 小屋野ウォークが人気を博しています。

また、地元高校生のアイデアから生まれた「しゃこ ちゃんケーキ」、「しゃこちゃんサブレ」は土産品とし て人気商品となっています。



たいま菓子店 「しゃこちゃんケーキ」

◆白神山地の清流で育つ幻の魚イトウ

イトウは体長が 2m以上にもなるサケ科最大の魚で、冷水を好み、普段は水のきれいな川の上~中流部に生息しています。他のサケ科の魚と異なり、何年も繰り返し卵を産み、寿命は20年以上といわれています。以前は、青森県内でも天然のイトウが生息していましたが、現在は、北海道の一部の河川にしか生息していないとされ、釣り人たちの間で「幻の魚」と呼ばれます。



イトウの刺身

鰺ヶ沢町・深浦町では 1980 年代中頃から養殖に着手し、両町の特産となっています。

川魚特有の淡泊さにサケ類特有の上品な甘みと脂が加わった食味です。代表的な食べ方はお刺身ですが、切り身に塩、コショウ、小麦粉をまぶして焼くムニエルや、タマネギ、ピーマン、ニンジン等を加えサラダ油と酢で和えるマリネもおすすめです。両町の飲食店、宿泊施設等で提供しているほか、冷凍した押し寿司などの加工品を購入することができ、ふるさと納税の返礼品としても人気があります。

上北地域のここが推し

◆世界文化遺産「二ツ森貝塚」

七戸町にある二ツ森貝塚は、2021年7月に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の1つです。小川原湖から西に約3.5kmの台地上に造られた、貝塚を伴う集落遺跡で、今から約5500~4000年前(縄文時代前期~中期)に縄文人が生活していたことがわかっています。

遺跡は史跡公園として公開されており、竪穴住居や貝塚の貝殻が散布している状況がご覧になれます。また、遺跡から約800m離れた場所にある「二ツ森貝塚館」では、動物の骨や実物の貝塚を剝取った断面など貝塚ならではの資料を展示しているほか、各種体験講座を開催しています。事前予約をしていただければボランティアガイドの案内を受けることもできます。ぜひ足を運んでいただき、縄文時代の人びとの暮らしに思いをはせてみませんか。



二ツ森貝塚史跡公園



二ツ森貝塚館内(常設展示室)

◆清水目ダムオートキャンプ場

清水目ダムオートキャンプ場は、清水 目川上流の清水目ダムのそばに位置するキャンプ場です。谷あいのロケーションで、周囲を山に囲まれ、閑静な自然に恵まれています。静けさと季節の移り変わりを楽しめ、時を忘れて自然を感じる絶好のキャンプスポットとなっています。ぜひお越しください。

開園期間は7月から10月までとなっております。



清水目ダムオートキャンプ場

下北地域のここが推し

◆来さまい大畑桜ロード

来(か)さまい大畑桜ロードは、むっ市の中心市街地から大間方面に向かって車で30分弱、国道279号線の大畑バイパス沿いに続く桜並木です。

全長およそ 8km、約 1,400 本にもおよぶソメイヨシノが道の両脇を彩り、曲がってもまだ桜、下ってもまだ桜が続きます。満開の桜のトンネルは走り抜ける車窓からでも十分に楽しむこと



約8kmにわたって続く桜並木

ができ、春のドライブスポットとしてオススメです。花より団子派の皆様も、車内に団子を用意すれば気分はもう花見桟敷。ごゆっくりとはいきませんが、気分をお楽しみいただけることでしょう。

「来さまい」とは下北地域の言葉で「おいでください」を意味し、「来さまい大畑桜ロード」の名称は一般公募で選ばれました。

車窓からの満開の桜を、桜吹雪の中を駆け抜ける爽快さを味わいに来さまい!

◆孤高の岩峰「縫道石山」

縫道石山(ぬいどういしやま)は、東 北百名山の一つにも選ばれている標高 626mの岩山です。山頂付近には、日本 ではここにしかない地衣類「オオウラ ヒダイワタケ」が群生するなど、特色の ある植物群が国の天然記念物に指定さ れています。

山頂付近が切り立った崖のように



山頂から望む絶景

見える特徴的な山容は、過去には操業する漁船の目印になっていたとされていますが、現在は比較的手軽に登ることができる、登山者に人気の山となっています。

登山口からゆっくり登って約90分の山頂からは、陸奥湾、津軽海峡、晴れていれば函館山、反対側を向くと野平高原、下北西部の地形を一望でき、360度の絶景が楽しめます。登山を楽しんだ後には、下北らしい熱めの温泉で疲れを癒すのもお勧めです。下北の雄大な自然を満喫してみませんか。

資料編	
資料 編	

- I 青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化本県の長期計画の変遷を国の総合開発計画や社会経済状況の変遷 と併せて紹介する。
- Ⅱ 個別計画県が進める様々な計画の概要を紹介する。
- Ⅲ 地域資源カレンダー本県の地域資源の中から「食材」と「催事」を取り上げ、カレンダー形式で紹介する。

青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化

	<u> </u>	日本小女//III 日 4 女//	70 7 E 1 E 24						
	西暦 和暦	1962 1963 1964 1965 1966 1967	1968 1969 1970 43 44 45	971 1972 1973 1974 46 47 48 49					
	名 称	第 1 次長期経済計画	第2次長期経済計画	新長期計画					
	策 定 時 期	昭和37年11月	昭和43年6月	昭和46年8月					
	計画期間		昭和43~50年度 ・能率のよい住み良い地域	昭和46~60年度					
	基本的目標等	所得格差の是正	・能率のよい任み長い地域 社会	・豊かで住み良い地域社会の実現 ・県民の福祉水準の飛躍的向上					
		・日本経済の高度成長	·労働力不足の深刻化	・むつ小川原大規模工業開発の具					
		・既成4大工業地帯への過度集中による生産基盤の	·交通部門の変革·情報収	・東北縦貫自動車道の供用、東北					
	# -	除 放 の 抽 ナ レ 報 本 生 洋 理 捨 の 車 ル	集、処理伝達機構の変革	交通時代への対応					
	背 景	・日本経済の二重構造ないし所得格差の顕在化	技術開発の進展・国際貿	・米生産調整に伴う総合農政の展					
			易の伸展						
青		①農林水産業の近代化	・住民意識の変化 ①生産性の向上と組織化の	①新しい交通通信体系とその対応					
森		②工業の発展	世上性はの向上と組織化の	②県民を豊かにする産業開発					
県		③産業基盤の整備	②産業基盤の整備	③住みよい地域社会をめざす環境					
	施策の推進方向・	④国土の保全	③都市開発と農村社会開発	④国土の保全及び水資源の開発					
	めざすべき社会像	⑤労働力の質的向上と教育の振興	の推進						
		⑥社会保障の充実	④産業近代化のための新し						
			い担い手の養成						
			⑤雪の克服のための創意工夫						
	地域別計画等		地域総合開発の基本方向	広域生活圏開発の基本構想					
		山峽出	(4地域·32頁)	(4圏域·16頁)					
	知 事	山崎岩男 (S31.7.22~ 竹内俊	吉 (S38. 3. 2~54. 2. 25)						
		38. 1. 26)							
	名	全国総合開発計画	新全国総合開発計	画					
	策 定 時 期 目 標 年 次		昭和44年5月 目標年次:昭和60:	干庫					
_	总 禄 士 必 基 本 的 目 標		<豊かな環境の創						
国	175		•						
	内閣総理大臣		藤栄作	田中角栄					
		(S35. 7. 19~39. 11. 9) (S39. 11	. 9~47. 7. 7)	(\$47. 7. 7~49. 12. 9)					
	名目経済成長率	20.3% 11.6% 15.3% 13.4% 12.2% 17.7%	14. 3% 14. 1% 16. 0%	14.2% 18.8% 22.0% 21.9%					
県	実質経済成長率	9.9% 9.0%	7.1% 8.2% 7.7%	9.3% 8.3% 6.0% 1.9%					
の		•	経済成長への課題(\$43 経済)						
経	社会経済白書	・70年代への課題(S45 経済)							
済	(経済白書、県民生	・新局は							
動向	活白書)のテーマ								
等									
国	名目経済成長率		18. 4% 17. 5% 17. 9%	10.0% 14.5% 21.8% 19.3%					
0	実質経済成長率		11.9% 12.0% 10.3% 国際化のなかの日本経済(S43	4.4% 8.4% 8.0% -1.2%					
経		・先進国への道(S38)	豊かさへの挑戦(S4)	1)					
済	経済財政白書			り新しい次元 (\$45)					
動向	(H12までは経済白書) の テーマ			内外均衡達成への道(S46) ・新しい福祉社会の建設(S47)					
等		 ・持続的成長への道 (S41) ・新しい福祉社会の建設 (S47) ・能率と福祉の向上 (S42) ・インフレなき福祉 							
		In The Section of the							
В	本の景気循環	好況 	*景気	列島改造景気					
	画称・俗称)	証券不況	ニクソン不治						
		不況 ←	\leftarrow	\rightarrow \longleftarrow					
		・野内村の青森市編入で県内67市町村(S37) ・八戸地区新産業都市指定(S38)	• 原于刀船 (ごつ大湊港入港(S45) 県人初の文化勲章受章(S45)					
		・青森市で「一日内閣」開催(S38)	•	三沢基地の日米共同使用決定(S46)					
		・青森空港開港(\$39)	• 1	弘前市で気温39.2度を記録、全国観					
		・青函トンネル本州側調査坑鍬入式(S39) = (\$40)	則史上4位(S46)					
		・台風23号でりんご100万箱落: ・「津軽岩木スカイライン」開	未 (340) 引涌 (S40)	 ・交通事故死者238人で史上 最悪(S47) 					
		・全国高校総体開催(S41)	・りんご黒星病が異常発生					
	森県に関する			(\$47)					
主	な出来事		青森工場閉鎖(S42) むつの母港に大湊港決定(S42)	・上北鉱山閉山 (S48)					
		・原子力加・	も プの母をに入炭を次定(342) 十勝沖地震発生(S43)	・原子力					
			東北本線複線電化(S43)	・長いも					
			・むつ小川原開発計画	i決定(\$44)					
			・三沢高校が夏の甲子	-園準優勝 (S44)					
		・キューバ危機(S37)・羽田学生・・小笠原謙	デモ (S42) 自憲法法学 (S42)	・連合赤軍浅間山荘事件(\$47)					
		- ケラニ、十年65mが(200)	島返還決定(S42) 3億円事件(S43)	・日中国交正常化(S47)・石油危機(S48)					
		/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /							
国	内・世界の	- 二开二池灰弧爆笼争砍(S38) ·	川端康成ノーベル賞受賞(S43	・日航機ハイジャ					
国主	内・世界のな出来事	・	・アポロ11号月面着陸	(S44) · 三菱重					
		・ 三	・アポロ11号月面着図 ・東大安田講堂占拠(· 三菱重 644) · 長島茂					
		・ 三开二池灰駄煙発学板 (S38) ・ 東京オリンピック開催 (S39) ・ 東海道新幹線東京大阪間開業 (S39) ・ 米国ベトナム戦争直接介入 (S	・アポロ11号月面着図 ・東大安田講堂占拠(3 640) ・日本万国1	: (S44) 544) ・長島茂 非覧会、大阪で開催 (S45)					
		・	 アポロ11号月面着閣 東大安田講堂占拠(640) 日本万国市 作家の三 	・三菱重 ・長島茂 ・長島茂 ・長島茂 ・長島茂 ・長島茂 ・長島茂 ・長島茂 ・長島茂					
		 ・	 アポロ11号月面着閣 東大安田講堂占拠(640) 日本万国市 作家の三 	: (S44) : (S44) : 長島茂 東覧会、大阪で開催 (S45) 島由紀夫割腹自殺 (S45)					

1975 50	1976 51	1977		1978 53	1979 54	1980	19	81 1982 6 57	1983 58	1984 59	1985 60	198		987 62	1988 63	1989 H1	
30 3	31	32				1 33		次長期総合		33	. 00	3 01	,	02	0.0	,	
				2年11月													
				1~60年				- ** **									
						」のある地	巴攻社会	との建設									
体化 新幹線等に	- L Z 古:	*		格差の													
机针砂守い	- 4 の回1	<u>a</u>		層の流													
開						と への移行	Ī										
													第5次長期総合計画				
			①活力	りと豊か	いさを支	える産業	の発展						•	(次頁)		
0/I/A 1 #						適な生活											
の保全と整	全1冊		30 県 コ	ロの発用	きを文え いな人づ	る基礎条	件の登域の発	^偏 展を担う人材	の音成								
					ティの形												
			14.1-2	u +# ±8 /	444 A+ 1	0포 / [## #-	+ == == ==	· # + + + + 1									
			地球万	引情想(4地域・1	2貝)[地項	以羌 肤 0.)基本方向]									
									北村正告	(\$54. 2. 2)	6∼H7.2.3	25)					
			·	5 △ □ **	() △ PB 2~	計画											
			昭和5	2年11月	8合開発 目										四次全国		
			目標的	手次: 昕	召和52年	から概ね	10か年	間			/111 6 2	111 ^	10\-	阴	発計画	(次員)	
-+-	+ 4	An	<人間			環境の整		₩ +±±			(H1. 6. 3		. 10)		ht-T-2	, 宇	
三木型 (S49.12			3田赳 1.12.2			平正芳 .12.7~		鈴木善幸 855.7.17~			中曾根康弘				竹下至 (S62.11	野	
51. 12.			3. 12. 7			7. 17)		57. 11. 27)		(\$57.1	1.27~62	. 11. 6)			~H1.6.	2) 示	
15. 3%	12.8%		5%	9.7%	11.8			7.1% 3.9			6.6%		. 0%	3.2%	4. 69		
4.4%	4.0%	4.	9%	1. 2%	9.3	% 1.1	1% [3.7% 2.0	6 -0.3%	3.9%	1.5% 造の質的	-1. 高度化	. 8% をめざ	1.9%	3.69	4.7%	
											・雪と県	民生活	(S60 4	生活)			
を迎えて(** (1)	250 Æ:												(S61 経済) S62 生活)	
- 宋氏工冶	コリー	 低月 	表 長下	の構造す	ロ/ 変化と県	経済の課	題(S52	経済)						11 2	新たな環	環境変化と	
						・新局	面を迎	える県経済(S	55 経済) g型の産業相	送法ためっ	۲۱ ۲ (۹5	7 级文	١		県経済(863 経済)	
10. 5% 3. 1%	12. 3% 4. 0%	11.	4% 4%	10.1% 5.3%	8. 4 5. 5	% 8.4 % 2.8	4% i	7.5% 5.0° 4.2% 3.4°					. 7% . 8%	4.0%	7. 59 7. 19		
済を超えて	(S49)					・先進	国日本	の試練と課題	(S55)	***************************************		国際	於的調 和	1をめる		経済(S61)	
・新しい安	マ定軌道? ・新たな	をめざ 発展へ	して(S の基礎	850) \$± 1√1 1 1 1 1	5 (\$51)		· 日	本経済の創造・経済が	的活力をす か率性を活力				道	性む構造	造転換と	今後の課題 (S62)	
	49172.0		⋶成長✓	への適応	むを進め	る日本経	済(S52)		成長への	足固め(S5	8)			・内需型	見成長の持	
をめざして	(S48)		•	構造転	換を進め	つつある	5日本紀カレ新#	≧済 (S53) ⊱な出発 (S54)		・新たな	国際化に ・新しい	対応す	る日本	経済(S 語(S6	359)続と国 0) の	国際社会へ 貢献(S63)	
2500	. (0.0)				/ \ 1	- 1- 1-10 /	4/1/	- 5- pa /5 (004)			A) 00.	.×.×.C	(J) IN		-, 0,	2 mg/ (000)	
安定成	表景景		\leftarrow	公共共	设景质	>			/\1 7	- ク景気			\leftarrow		バブル景	気	
ルショック		ミニ・リセ	ッション			第	ニ次オ・	イルショック			円高石	下況					
<u>→</u> ・三沢空港	東京便家	就航(S!	50)					• 原子 :	→ 〕船むつ佐t	世保でのご	攻修終了4:	年ぶり	に大湊	へ帰港	(S57)		
・岩木山百	5沢で土4	石流発:	生(S50))	(054)				・日本海	中部地震	発生(S58)				・六ヶ所	村ウラン	
	強風で63年ぶ	りんご りの冷	360万	箱落果 含害(S5	(S51) 1)				・青函ト	ンネル先達・黒石線	导坑賈通(、大畑線 σ	(S58) (民堂4	t (\$59)		濃縮工 手(S6:	. 場建設着 3)	
	1.3	・あす	なる[国体開作	崔(S52)		- m · · ·	÷ +n =n	.0)	・県内、	記録的な	豪雪被	害 (S59			-,	
		・青森	市積額	雪195cm 本県 A	1の豪雪1	で政府が 人を超え	影雪対象 る (S53)	€本部設置(S5)	2)						寸立地決足 ま地完成(
				八戸港	水揚げ7	人を超え 5万1ンで日	本一に	(\$53)			0 24	東非	比自動耳	巨道青春	犇−浦和間	開通(S61)	
					・東北日・台屋の	自動車道程 10号でリム	青森-大 んご200	鰐間開通(S54) 万箱落果(S54	l)			・県観	見光物度	重館アン 新書森	スパム開! 空港開港	館(S61) (S62)	
						・東北	新幹線	青森駅が石江	地区に決定				• 1	台風12	号で水稲	・りんごに	
船むつ強行 の生産がE	 出航し、 本一に	放射能 (S49)	∄れる	事故発生	主(S49)	・冷夏	で水稲・田	作況指数47の 鉄黒石線、大:	大凶作(S55 囲線の廃止)) 決定(SSA)			1	100億円	引の被害(・青函ト:	S62)	
-> <u></u>		,					• 水	稲作況指数6	と2年連続	の冷害(S5	6)				青函博	開催(S63)	
								・東北新	听幹線盛岡−	大宮間開	莱 (S57)						
		• + :	/グオ	ブロック	クンロー	ル		・ホテノ	レニュージ	ャパン火災	£ (S57)		. [国鉄分	割·民営化	는 (S62)	
		エル	レビス・	プレス	リー死	失(S52)		・フォ-	-クランド編	紛争(S57)					人口50億	人突破	
ック (S48)				宮城県革で試	沖地震(験管ベト	S53) : 一誕生(;	\$53)		大韓航・三字阜	空機擊墜	事件(S58) i8)				・リクル	(S62) ート疑惑	
エビル爆破	皮事件(S4	19)		JC C 851	・東名	高速日本均	坂トンス	ネル事故(S54)		・グリコ	森永事件	(S59)			,,,,	(S63)	
雄引退(S4) ・沖縄海洋					・東京	で先進国首	直脳会計	義開催(S54) ン射殺(S55)		・ロス五		ヤンボ	機隊落	520 1	、死亡(S6	(0)	
・日本女性	±エベレ:	スト初:				・ 1 億	円拾得	事件(S55)			・国鉄同	時多発	ゲリラ	(S60)			
	・ 鹿児島・ ロッキ	で日本	初の五件(S5	i つ子設	産生(S51)	· □	ーマ法皇初来 川通り魔殺人	日(\$56) 事件(\$56)			チュ	ェルノコ	ブイリ原	原発事故 1 [°] 17†妃来	(S61) F H (S61)	
	H) T	1- 49	17 (33	17			· /*	加煙り魔权人	. ∓ IT (000)			· ×7	, WA 3	EA 1"7	- 111 NG A	(001)	
として利用																	

		西曆	ī.		11	990	1991	1992	1993	2 1 1	1994	1995	1996	1997	1998 1999	2000	2001	2002														
		和履			H1	2	3	4	5		6	7	8	9	10 11	12	13	14 15														
	名策	定	時	<u>称</u> 期	第 5 次長期総合計画 昭和61年12月									新青森県長期総合ブラン 平成9年2月																		
	計		期				成12年	支						平成9~18年度																		
	基	本 的	目標	等	・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設									・ニュールネサンス 一人間性復活一																		
	-				・人口の急速な高齢化									・従来の開発主導型による発展の限界																		
)伸び悩)多様化								存や心の豊か			Ŷ														
	背			景				,]来·情報	化、国	際化の	の進展				」「新地方時でと能力が問わけ		9															
青	-				①新時	代を	担う人	づくりと	個性豐	かなき	学術・文	化の創	告	①誰もがゆる	とりを持って、!	安心し、快適	に暮らせ	る「悠々														
森坦								を築く産						·安心·快遍	適社会」の実現	Į.																
×	**	** **	進方向					のある新 ク型社会		和型和	主会の形	別出		②目立性と目 る社会」の	自主性を育む、 の宝現	可能性に富力	んだ「未え	そ力あふれ														
			を 社会	,				全と豊か		の活月	Ħ				舌空間を提案す																	
														4 多様な交流	流ネットワーク る「出逢い創造	の形成を通	iじて、新 <i>f</i> : 理	とな可能性														
														を制造する	9.田准6.归在	ITT OF	: +5%															
	44	tet Di	計画	**	tils tot Di	+世 #日	/ A +uh + ct	10百)[4	h tot Dil o		+	+ m #:	wr 1	県土のグラン	ンドデザイン(3圏域·40頁)																
	地	以为	計画	÷	地域別	情思	(4地埃	12頁)[地	型域別 ().	アルス	カ미と	土安施	束」	[各圏域の整	備方向]																	
	知			事		北村	村正哉	S54. 2. 20	6∼H7.2	2. 25)				木村	†守男(H7. 2. 25	~15.5.16)																
	名				笛 m %	全国	総合開	な 計 面							21世紀の国		ビデザノ・	.,														
	策	定	時	期	昭和62	2年6月									平成10年3月																	
	具其		<u>年</u>	次煙	目標年 く多様	次:	概ね20 型国+	00年 の構築>		F	(H5. 8.	9~H6.	4. 28) ~ 6. 6. 30)	目標年次:20 <多軸型国土	10年から20 構造形成の	15年 基礎づく!	15														
国	248	- A		128				宮澤	喜一	細		山富市			小渕恵三	森喜	朗小	泉純一郎														
	内	閣総	3 理 大 臣		総理大臣		総理大臣		閣総理大臣		閣総理大臣		割総 理 大 臣		閣総理大臣		閣総理大		"	事部俊 10~	:樹 3.11.5)	(H3. 1	1.5~	護	⊞ (H	6. 6. 30		ト龍太郎 1~10.7.30)	(H10. 7. 30	~ (H12. 4	1. 5 (H1	13.4.26~
	L							5. 8.		熙	孜 ~ 8	1. 1. 11)			12. 4. 5)	13. 4. 2	26)	8. 9. 26)														
県			斉成 長 斉成 長			5. 9% 2. 9%	4. 5 ¹	4.09	O	3%	4. 7%	2.4% 3.0%	2.1%	-1. 9% -2. 9%	-0.4% 0.2 0.7% 1.3	% 1.3% % 2.2%		-1. 7% 0. 0%														
_o			/a		• 1	自立調	和型組	済に向け	ナて (H2	経済)		ž	・戦後50余年を経た県民生活の変遷(H9 生活)																		
経			済白				・県氏	生活と快・産業				古) 二(H4 紹	済)	・21世紀の産業づくりと雇用の創出に向けて(H10 ・少子社会の中での県民生活(H11生活)																		
済動			書、県民のテー							その生	活满足	度と今	後の対応	(H5 生活)	- · けて(H6 経済)	 本県経 	済と情報	通信技術 (IT) せ紀を迎えた														
向											初しい	在ガノ ・消費生	活を巡る情	情勢と消費生活向	句上に向けての対	応(H7 生活)		高齢者の就業														
等													・本県総	経済成長の道	のりと未来(H8	経済)																
国			斉成 長			8. 0% 5. 6%	6. 0 ¹		6 0. 6 0.	6%	1.0%	2.6% 3.2%	2.5% 2.9%	0.7%	-1.5% -0.8			-0.7% 0.9%														
0	.表	. 原. 統.	済成 長		 平成 	経済	の門出	と日本経	済の新	しい消			怪済のダ	イナミズムの	復活をめざし	7301 2.030 て (H7)		くして成長														
経済	経	溶財	政白	#	• ‡	寺続的		の道(H2) 拡大の条		R25 2+ 2	소드ቱ	+ ス 沿ま		が展望を切り	開く(H8) 各起動する日本	· 经 答 (H0)	• 1	改革なくして														
動	(H	112まで	は経済	白			18 701	· 調整	をこえ	て新た	こな展開	目をめさ	す日本総	経済(H4)・	創造的発展への	D基礎固め(H10)															
向等	*) o	テ ー	マ					• //:	フルの・	教訓と 厳しい	新たな 調整を	発展への 歳ぇて新	課題(H5) たなフロンテ	・経済 ィアへ(H(・ậ	再生への挑!		(H12)														
4					67 ID								//	,																		
			気 循	環	好況一	ブル:	景気質	三次平原			カン	フル景	気	→ 第二次平		景気	第三次平															
(i	圅	称 •	俗和	,)	不況		<u> </u>	(複合不	(況)					(日本列語	島総不況)		(デフレオ	下況)														
					 東北 			戸線全通		/114	,			原立佞武多		5 (110)																
					. ;	聿軽岩	木リゾ	おとめ」 `一ト構想	承認(— (Н1 Н2))		· 八户 8	三内丸山油	促進地域に指足 遺跡の国史跡指	定 (H9)																
					. 1	青森空	港全面	開港(H2) 新幹線盛)		T (H2)			・県産米「1	つがるロマン」 東北新幹線八戸	デビュー(ト	付9) 善士 (H1∩)															
							· 台風	19号でり	んご34	万トンタ	落果、被	害額1,	129億円名	R (H3) • i	弘南鉄道黒石絹	象廃止(H10)																
													業開始(H4) 植物種に指定(原発着工(H 保健大学開:																
			関す					JA 711	・白神	申山地	世界通	産登録	(H5)			・三内丸	山遺跡特別	引史跡指定														
主	7,	出	来	事					・全国					¥以来の大凶 等が出土(H6)		・六ヶ所		工場への使用 通大畑線														
												るか沖:	也震発生	(H6)			・八戸市	が特例市に														
												・サウル・東北部	レ使、ハ. 5幹線盛	バロフスク便 岡-八戸間フル	»ル肌(H/) レ化着工(H7)			東北新幹線 青い森鉄道														
																		_														
					· ベル	リン	の壁崩	懐 (H1)			中華航	空機差	陸失敗.2	64人死亡(H6)	- 西歴:	2000年問題	(H11)	・日朝首脳														
					・消費	税ス	タート	(H1)	A-1-E (***			際空港	開港(H6)		初の	脳死判定に	よる	・サッカー														
国	内			の	: 1	化宮さ	イツが	子さま御 統一(H2))	2)		 阪神・・地下	淡路大震	変(H/) 事件(H7)	移植	手術実施(ト ・三宅島	(11) 雄山噴火	(H12)														
主	7,	出	来	事			・湾岸	戦争(H3)		(H2)			· 0-157	による集団食	中毒(H8)	・シドニ	一五輪(H)	12)														
							- 長仙		セロナ	(II3) 五輪で	で日本に	ダル	· ~ /\-	- ロ本人関公! ・ダイアナラ	邸人質事件(H8 元妃、パリで交∶	通事故死(H9		1アメリカ														
								22個	(H4)			ま御結 対	\$ (H5)		長野冬季五・和歌山カレ	輪 (H10)	国内	羽の狂牛病														
												ま 御 結 タ ! 震 (H5)	(HO)		一和歌叫カレ	毋 彻 冺 人	₩ TT (П10)															

※ 県の実質経済成長率については、基準年次や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしてではなく参考値

2003	2004	2005	2006	200		2009	2010	2011	2012		2013
15	16	17	生活創造:	19 推進プラン	20	21	22	23 東果基本計画:	未来への挑戦		25
	平成 平成	16年12月 16~20年度				平成20年 平成21~	12月				
	· 暮 i	らしやすさの!	トップランナ	トーを		・「生業		に裏打ちされ	た豊かな「生活	引が実	現してい
		ざして きのグローバル	11.44			る社会	い値の拡大や3	s齢化·少子化(の進行		
	.少-	子・高齢化の進				·浮揚感	を欠く経済や離	をしい雇用情勢	}		
		与分権の進展 竟への意識の₹	主申り			·人口減 2	り下でのグロ− - 対する眞足・	-バル展開の必 国民の関心の	要性		
		吸ネットワーク		Ę		·地球環境	競問題のクロ-	-ズアップ			
	① A	財・青枩の豊ま	かさを知り	蒸をもって:	未来を拓く社会			「幹線全線開業 づくりと所得の₽			
	②産	業・雇用∶いき	いきと働けるst	豊かな社会	**********	②安全・5	安心、健康分野	(命と暮らしを	予る)		
		康:健やかで3						看環型社会の形 (生活創造社会の			
		全·安心:安全				241717					
								(三特性と課題	、概況、めざする	₹、取組の	の展開方
						向と重点	施萊」				
					三村申吾(H						
	***************************************	***************************************		***************************************	国土平成	形成計画 20年7月		***************************************	***************************************		
							年から概ね10	か年間			
		k 40		安倍晋三	福田康夫	麻生太郎	鳩山由紀夫	菅直人	野田佳彦	Τ	
	小泉和 (H13. 4. 26			(H18. 9. 26~	(H19. 9. 26∼	(H20. 9. 24~	(H21. 9. 16∼	(H22. 6. 8∼	(H23. 9. 2∼		倍晋三 4.12.26~
1 40	-0.4%	2.04		19. 9. 26)	20. 9. 24)	21. 9. 16)	22. 6. 8)	23. 9. 2)	24. 12. 26)	70	-1
-1. 4% -0. 4%	0.8%	-2. 9% -1. 8%	8. 9.	2% - 1% -		6. 0% - 6. 5%	0. 8% 1. 0%	0.4%	1.0%: 1	. 7%	-1.4
・人口減少社 経済) ・		芯 (H15) る県民生活と本!	目 終済の子性 /	トに向けて(出)	6)		 世界経済危 東日本 	機からのゆる 大震災と本県	やかな回復と本 経済 (H23)	県経済	(H22)
について(H1	2経済)	• 高速交通体系		自立可能な均	地域経済の実現		18)		会の形成に向け 通した地域コミュ		
県民生活の全 就業環境づく	今日的課題 くりに向け [・]	(H13生活) て(H14)		 人口減分 ・耳 	♪社会における地は ヹ成14年2月~平	成の活性化に向け	て(H19)		マの私力 (1100)		
								おける本県経済	斉の劉问([[20]		
						済危機と本県		おける本県経)		
0.5%	0.6%	0.8%		6%[・世界的な経	済危機と本県: 4.1% -	経済 (H21) 3.6%	1.5%	1.0% -0	. 1%	2.7
1.9% なし(H13)	1. 7%			6% 3%	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた	済危機と本県: 4.1% - 3.6% - 兆戦 (H19)	経済 (H21) 3.6% 2.4%	1.5%] -	1.0% -0	. 1%	2. 7 2. 7
1.9% なし(H13) 成長なしⅡ(・改革なくし	1.7% (H14) して成長な	0.8% 2.2% ∪ Ⅲ (H15)	i i.	6% 3%	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた	済危機と本県 4.1% - 3.6% - 兆戦 (H19) ち向かう日本	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20)	1.5%	1.0% -0 0.5% 0		
1.9% なし(H13) 成長なしⅡ(・改革なくし	1.7% (H14) して成長な	0.8% 2.2% しⅢ (H15) て成長なしⅣ	(H16)	6% 3% ・生産性	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた	済危機と本県 4.1% - 3.6% - 3.6% - 3.6% - 3.6% - 4.1% -	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20) と持続的回復 要の創造によ	1.5%] - 3.3%] への展望(H21) る成長力の強	1.0% -0 0.5% 0	. 6%	
1.9% なし(H13) 成長なしⅡ(・改革なくし	1.7% (H14) して成長な	0.8% 2.2% しⅢ(H15) で成長なしIV ・改革なくし	(H16) て成長なし	6% 3% ·生産性 V (H17)	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた	済危機と本県 4.1% - 3.6% - 兆戦 (H19) ち向かう日本 ・危機の克服	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20) と持続的回復 要の創造によ ・日本紹	1.5%	1.0%0 0.5% - 0 化 (H22) 力を高める (H23 から発展的創造	. 6% 3) i ~ (H24	2.7
1.9% なし(H13) 成長なしⅡ(・改革なくし ・さ	1.7% (H14) して成長な 改革なくし	0.8% 2.2% しⅢ(H15) で成長なしIV ・改革なくし	(H16) て成長なし	6% 3% ·生産性 V (H17)	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた ・リスクに立	済危機と本県 4.1% - 3.6% - 兆戦 (H19) ち向かう日本 ・危機の克服	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20) 経済 (H20) と 持続的回復 と 要の創造によ ・ 日本 ・ 日本	1.5% - 3.3% -	1.0% - 0 0.5% 0 化(H22) 力を高める(H23	. 6% 3) i ~ (H24	2.7
1.9% なし(H13) 成長なしⅡ(・改革なくし	1.7% (H14) して成長な 改革なくし	0.8% 2.2% しⅢ(H15) で成長なしIV ・改革なくし	(H16) て成長なし	6% 3% ·生産性 V (H17)	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた ・リスクに立	済危機と本県: 4.1% - 3.6% -	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20) と持続的回復 要の創造によ ・日本紹	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0 0.5%! 0 (た(H22) カを高める(H22) から発展的創鍵 好循環の確立!	. 6% 3) i ~ (H24	2.7 (H25)
I.9% なし(H13) 成長なしⅡ(・改革なくし ・さ	1.7% (H14) して成長な 改革なくし み景気	0.8% 2.2% しⅢ(H15) て成長なしIV ・改革なくし ・成長条	1. (H16) ノて成長なし そ件が復元し	6% 3% ·生産性 V (H17)	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた: ・リスクに立	済危機と本県: 4.1% - 3.6%	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20) と持続的回復 と呼の創造によい ・日本科・E	1.5% - 3.3% -	1.0% - C 0.5%	6% (H24 に向けて 経済危根	2. 1 i) : (H25)
1.9% 1.9% なし(Hi3) な長ななよし、こ いざなる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1.7% (H14) して成長なし しな革なくし み景気 季葉競技・ す道青森IC・	0.8% 2.2% しⅢ (H15) で成長なしⅣ ・改革なくし ・成長条	1. (H16) こで成長なし た件が復元し 5) 引通 (H15)	6% 3% ·生産性 V (H17)	・世界的な経 0.2% - 1.1% - E上昇に向けた: ・リスクに立	済危機と本県: 4.1% - 3.6% -	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20) と持続的回復と持続の回復に本・ デジャプ景 気 猛暑線全線線を観報を観報を観報を開かる	1.5% - 3.3% -	1.0%	3) i へ (H24 二向けて 経済危権 シ	2. i (H25)
1.9% なし(H13) なし(H13) 成成長な革なくし いざなる ・第5回アジョ	1.7% (H14) して は は は は は は は は は は は は は は は は は は	0.8% 2.2% しⅢ (H15) て成長なしⅣ ・改革成長条 大会開催(H16 青森東10間開 石村、日本保無	1. (H16) 、て成長なし た件が復元し 5) J.通 (H15) I16) 1がウラン試!	6% 3% ・生産性 V (H17) 、新たな成長	・世界的な経 0.2% - 1.1% -	済危機と本県: 4.1% - 3.6% -	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済(H20) 経済続的回復に本・ デジャブ景 会聴業大・ M9.向を中心	1.5% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3	1.0% - 0 0.5% 0 0.5% 0 0 0.5% 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3) i へ (H24 二向けて 経済危権 シ	2. (i) (H25)
1.9% なし(H13) なし(H13) 成成長な革なくし いざなる ・第5回アジョ	1.7% (H14) して なく し	0.8% 2.2% し皿(H15) て成長ななしIV ・改革なくし ・成長ななくし ・成長年のでは、10間間(H16間間)(H16	1. (H16) して成長なしし、 た件が復元し 5) 引通 (H15) 116) 対ウラン試! 貴通 (H17)	6% 3% ・生産性 V (H17) 、新たな成長	・世界的な経 0.2% - 1.1% -	済危機と本県: 4.1% - 3.6% -	経済 (H21) 3.6% 2.4% 経済 (H20) 経済 (H20) 経済 (H20) 回じた本・日 デジャーと線回して表現のを城線 県別 のを城線 県別 前場の	1.5% - 3.3% -	1.0% -0 0.5%	(H24 こ向けて 経済危機 22) で大津	2. (i) (H25)
1.9% なし(H13) なし(H13) 成成長な革なくし いざなる ・第5回アジョ	1.7% (H14) して なく し	0.8% 2.2% □ (H15) □ (成長なしIV □ (大きな) □ (内間)	(H16) (H16) (T成長なしし (大成長なし (H15) (H15) (H17) (H17) (H17) (H17) (H17)	6% 3% ・生産性 V(H17) 、新たな成長	・世界的な経 0.25 - 1 1.15 - 1 ・リスクに立 ・リスクに立 後を目指す日本 ・世界金融不が	済危機と本県: 4.15 -3.36% -3.6% -3.8% (H19) ち向から日本。 ・危機の克服・番目を持ち、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	経済 (H21) 3. 6% 2. 4% Eと要の・日本・日気 を持続的造日本・日気 を開発している。 日本・日気 を開発している。 日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0.0.5%! -0.0	(H24) (H24) (H24) (H24)	2. (i) (H25)
1.9% なし(H13) 成 t (H13) 成 t (H13) 成 t な (大 t T (1.7% (H14) して なく し	0.8% 2.2% □ (H15) □ (成長なしIV □ (大きな) □ (内間)	1. (H16) (H16) (H16) (H15) (H15) (H15) (H15) (H17) (H16) (H17) (65 35 ・生産性 V(H17)、新たな成長 (新たな成長 (118) (市町村に、18)	・世界的な経 0.25 -1 1.15 -2 主上昇に向けた・リスクに立 世界金融不が 世界金融不が	済危機と本県: 4.15 -3.36% -3.6% -3.8% (H19) ち向から日本。 ・危機の克服・番目を持ち、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	経済 (H21) 3. 6% 2. 4% Eと要の・日本・日気 を持続的造日本・日気 を開発している。 日本・日気 を開発している。 日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	1.5% - 3.3% -	1.0%! - 0.0.5%	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. (i) (H25)
1.9% ない	(H14) して成なく して成なく 気気 条子素は合うので、 ・・東 で、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.8% - 2.2% -	(H16) (H16) に成長なしし (H15) (H15) (H15) (H17) (H17) (H16) (H17)	6% 3% ・生産性 V(HI7)、新たな成身 ・新たな成身 ・ 118) 市町村に、118 で名面に任(H1	・世界的な経 0.25 -1 1.15 -2 主上昇に向けた・リスクに立 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 22名重軽傷8名(2	済危機と本集: 4.15	経済 (H21) 3. 6% 2. 4% Eと要の・日本・日気 を持続的造日本・日気 を開発している。 日本・日気 を開発している。 日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0.0.5%! 0.0.5%	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. (H25)
1.9% 1.9%	1.7% (H14) して成長なししな	0.8% - 2.2% -	(H16) て成長をし (H15) 116) が負通(H15) 116) が方面(H17) が有館(開館で40) 大青森中田で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6% 3% ・生産性 ・生産性 ・生産性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・世界的な経 1.1% - 1 上月に向けた・リスクに立 ま上昇に向けた・リスクに立 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が	済危機と本集: 4.15 -3.3数(H19) -3.3数(H19) -5.2数(H19) -5.2数(H19) -5.2数(H19) -5.2数(H19) -5.2数(H19) -6.20(H19) -6.20(H19) -6.20(H19) -6.20(H19) -7.20(H19) -7.20(経済 (H21) 3. 6% 2. 4% Eと要の・日本・日気 を持続的造日本・日気 を開発している。 日本・日気 を開発している。 日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0.0.5%! 0.0.5%	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. (H25)
1.9% なし (H13) (H22) 1.9% ななし (H13) (L42) 2.5%	1.7% (H14) して成長なししな	0.8% - 2.2% -	(H16) て成長をし (H15) 116) が負通(H15) 116) が方面(H17) が有館(開館で40) 大青森中田で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6%	・世界的な経 0.25 - 1 1.15 - 1 E上昇に向けた・リスクに立 を目指す日本・ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 2名重軽傷8名 (- 1 - 1 担当大田会会 10万人割れ(旧2 5 容治生態(1004	済危機と本集: 4.15 - 2.8 - 3.6 - 3	経済 (H21) 3.6% 2.4% (H20) (H2	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0.0.5%! 0.0.5%	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. (i) (H25)
1.9% なし (H13) (H12) 5% では、 (H13) (H12) 5% 5% (H12) 5% 5% 5% 5% 5% 5% 5% 5	1.7% (H14) して成長なししな	0.8% - 2.2% -	(H16) て成長をし (H15) 116) が負通(H15) 116) が方面(H17) が有館(開館で40) 大青森中田で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65	・世界的な経 1.1% - 1 上月に向けた・リスクに立 ま上昇に向けた・リスクに立 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が 世界金融不が	済危機と本集。 - 1.15	経済 (H21) 3.6% 2.4% (H20) (日本本・ 日本本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0.0.5%! 0.0.5%	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. (i) (H25)
1.9% なし (H13) (H22) 1.9% ななし (H13) (L42) 2.5%	1.7% (H14) して成長なししな	0.8% - 2.2% -	(H16) て成長をし (H15) 116) が負通(H15) 116) が方面(H17) が有館(開館で40) 大青森中田で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65	・世界的な経 0.25 - 1 1.15 - 1 ・リスクに立 ・リスクに立 長を目指す日本・ 世界金融不易 世界金融不易 世界金融不易 での方人も無数の方人も一担当大臣会力 マギカキと誕100万人も、100万人も、100万人も、100万人も、100万人も、100万人を提到の方人をは第100万人をは第100万人をは第100万人をは第100万人をは第100万人をは第100万人をは第100万人をは100万人を100万人	済危機と本集。 - 1.15	経済 (H21) 3.6% 2.4% (H20) (日本本・ 日本本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本・ 日本	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0.0.5%! 0.0.5%	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. i (H25)
1.9% なし (H13) な (H14) ・ 第 を (H14) ・	(H14) して成長なし して成長なし み景気 ア冬季競ける 音声コード ・・東 ・・・・東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.8% - 2.2% -	(H16) (H16) (H16) (H15) (H15) (H15) (H15) (H17) (H17	6% 3% 生産性 10%	・世界的な経・1.151 - 1.151	済危機と本集。 - 1.5 - 2. 系数(H19) - 2. 系数(H19) - 5. 元を 2. 元を 3. 元を 4.	経済 (H21) 3.6% 2.4% 3.6% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4	1.5% - 3.3% -	1.0% -0 0.5% -0 1.0% -0 1.	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	2. (H25) 機 波が発生
1.9% とし(H13) なん し(H13) なん し(H13) なん し(H13) なん しなな しなな なん しなな なん しななな なん しななな なん いざなん いざなん いざなん いざなん いず 5回 自 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(H14) 178 (H14)	0.8% - 2.2% - 2.2% - 2.2% - 1.2% - 1.2% - 2.2% -	(H16) (H16) (H16) (H15) (H15) (H15) (H15) (H17) (H17	6% 18% ・生産性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・世界的な経 0.25 - 1 1.15 - 1 1.15 - 1 E上昇に向けた・リスクに立 をを目指す日本・ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融である。 世界金融である。 は10万人割れ・(旧2010年) 10万人割れ・(旧2010年) 10万人割れ・(旧2010年) 10万人割れ・(旧2010年) 10万人割れ・(旧2010年) 10万人割れ・(旧2010年) 10万人割れ・(旧2010年) 10万人割れ・(旧2010年) 10万分全性制題	済危機と本集。	経済 (H21) 3.6% 2.4% 3.6% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4	1.5% - 3.3% -	1.0%! -0 0.5%! -0 0	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25) (H24) (H27) (H24) (H27)	2 (H25) 機 波が発生 第一 (H25)
1.9% し(H13) な し(H13) な し(H13) な し(日本) な し(日本) な し(日本) な し(日本) な で な が で な で な	1.75	0.8% ・ 2.2% ・ 2.2% ・ 2.2% ・ 成長なしい ・ 改奏車の ・ 成長ない ・ 大青春村の本の ・ 成長ない ・ 大青春村の ・ で成長ない ・ で成している。 ・ では、 ・	(H16) (H16) (H16) (H15) (H15) (H15) (H15) (H17) (H17	6%	・世界的な経 0.25 1 1.15 -1 1.15 -1 E上昇に向けた・リスクに立 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 2名重数100年 10万人割割れ(旧20 10万会治生態線東ア 10万分と10万分と10万分と10万分と10万分と10万分と10万分と10万分と	添危機と本集。 - 1.5 - 2. 系数(H19) - 2. 系数(H19) - 5. 元の 機の できる を持ち、	経済 (H21) 3.6% 2.4% 3.6% 2.4% Eと 持の前。日本本・景 を開生の実施を表現ののを域大人ののでは、大八一年明明 出外ののを域大人の中等明 出外の 中間 サーク 特別 リーク サーク 特別 リーク サーク サーク サーク サーク サーク サーク サーク サーク サーク サ	1.5% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3.3% 3	1. 0%! - 0 0. 5%! - 0 1. 0%! - 0 1. 0%! - 0 1. 0%! - 0 1. 0 0 0 1. 0 0 0 1. 0	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25) (H24) (H24) (H24) (H25) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. (H25) (H25) (H25) (H25) (H25)
1.9% なとし(H13) な成長な なな し(H13) に がなな が で で で で で で で で で で で で で で で で で	(H14) して成長なし み景気 ア進青森10- ・東五県、六ヶ八東 ・・東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.8% 2.2% 2.2% 1.1 (H15) 1.1 (H15) 2.3 (H15) 2.4 (H15) 2.5 (H15)	(H16) (H16) (H16) (H15) (H15) (H15) (H15) (H17) (H17	6%	・世界的な経 0.25	済危機と本集。 - 1.5 - 2. 系数(H19) - 2. 系数(H19) - 2. 系数(H19) - 3. 系数(H19) - 5. 危機の - 2. 元数(H18) - 3. 元	経済 (H21) 3.6% 2.4% 3.6% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4% 2.4	1.5% - 3.3% -	1.0%! - 0.0.5%	(H24) (H24) (H24) (H24) (H24) (H25) (H24) (H24) (H24) (H25) (H24) (H24) (H24) (H25)	2. (H25) (H25) (H25) (H25) (H25)
1.9% なし(H13) な成長 本 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5	(H14)	0.8% 2.2% し皿 (H15) して成長なしIV し条 で成長なしまる。 成長なしまる。 成長なしまる。 成長なしまる。 成長なで、成長なで、成長なで、成長の東16件(間間(明本)を発見する。 大青石村、田麻・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・田瀬・	(H16) (H16) (H16) (H17	6%	・世界的な経 0.25 1 1.15 -1 1.15 -1 E上昇に向けた: ・リスクに立 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 世界金融不ぶ 2名重約100年 10万人当教(旧9) 原文金生総線フルエ 1題(日9) 間の安全性差更い の変原氏(120) に就任(120)	済危機と本集。 - 1.5 - 2.8 数 (H)	経済 (H21) 3.65 2.45	1.5% - 3.3% -	1.0%! - 0.0.5%	(H24) (H24)	2. (H25))) (H25))) (H25))) (H25) (H25)
1.9% な し(H13) な成長 本 な し(H13) 本 な し(H13) 来 (H14) 保	(H14)	0.8% 2.2% 2.2% 1.1 (H15) 1.1 (H15) 2.2 (H1度体 の	(H16) (H16) (H16) (H16) (H16) (H16) (H17) (H17	6%	・世界的な経 0.25 -1 1.15 -2 主上昇に向けた立 主上昇に向けた立 を目指す日本 世界金融不 世界金融不 世界金融不 世界金融不 世界金融不 世界金融不 世界金融不 世界金融不 22 年重当和(出2 12 年2 4 年3 日4	済危機と本集。 - 1.5 - 2.8 数 (1.15 - 2.8 数 (1.15 - 2.1	経済 (H21) 3.6% 2.4% 3.6% 2.4% 経済 (H20) 回信 大部三 日本・ 景 (M20) 回信 大部三 日本・ 景 (M20) の間 (大部) 日本・ 元 (大川	1.5% - 3.3% -	1.0%! - 0 0.5%! - 0 1.0%! - 0 0.5%! - 0 1.0%! - 0 1.0%	(H24) (H24)	2. (H25))) (H25))) (H25))) (H25) (H25)

	西暦	2014 2015 2016 2017 2018	2019 2020 2021 2022 2023							
	和暦 名 称	26 27 28 29 30 青森県基本計画未来を変える挑戦	31/R1 2 3 4 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7							
	策 定 時 期	平成25年12月	2018(平成30)年12月							
	計画期間	平成26~30年度 青森県の「生業(なりわい)」と「生活」が生み出す価	2019(平成31)~2023年度 「生業(なりわい)」と「生活」が好循環する地域へ~							
	基本的目標等	「一番を表現したく認められている状態	「世界が認める「青森ブランド」の確立」~							
	***************************************	・人口減少・少子高齢化の進行	・歯止めのかからない人口減少・少子高齢化の進行							
		・平均寿命の低位停滞	・第4次産業革命の進展による地域社会の変化							
	背 景	・ICT技術の普及と県民生活への浸透 ・北海道新幹線新青森・新函館北斗間	(Society5.0の実現) ・各産業分野で労働カ不足の顕在化							
		・ 北海坦利幹級利用林・利凶昭北平同 開業(H27年度)	・国際社会での「持続可能な開発目標」(SDGs)に							
_		・東日本大震災からの創造的復興	対する関心の高まり							
青森		①産業・雇用分野(仕事づくりと所得の向上)	①産業・雇用分野 (しごとづくりと所得の向上)							
県		②安全・安心、健康分野(命と暮らしを守る) ③環境分野(自然との共生、低炭素・循環による	②安全・安心、健康分野(命と暮らしを守る) ③環境分野(自然との共生、低炭素・循環による							
	施策の推進方向・	持続可能な地域社会の形成)	持続可能な地域社会)							
	めざすべき社会像	④教育、人づくり分野 (生活創造社会の礎)	④教育・人づくり分野 (生活創造社会の礎)							
		地域別計画 [2030年におけるめざす姿、概要、特性と課	地域別計画[2030年におけるめざす姿、概要、特性と課							
	地域別計画等	題、取組の基本方針と主な取組]	題、取組の基本方針と主な取組]							
			ACT TOTAL TO CELL 195 ST THE RECOVERED							
	知 事	三村申吾(H15.6.29~)								
	名 称	第二次国土形成計画								
	策定時期	平成27年8月								
	<u>目標年次</u> 基本的目標	目標年次:平成27年から概ね10か年間								
国	基本 的 日 伝		菅義偉 出口土地							
	内閣総理大臣	安倍晋三	(四) 岸田又雄							
		(H24. 12. 26∼R2. 9. 16)	(R3. 10. 4~							
	名目経済成長率	1.7% 3.9% -0.1% -1.9% -1.3% 0.0% 3.0% -0.7% -2.7% -1.5%								
県	実質経済成長率									
の経	440774	・健康長寿社会の実現に向けて(H26) ・県民一人ひとりの経済基盤の確立にむけて(H27)	・コロナ禍収東後における新たなビジネスモデル 構築に向けて (R3)							
栓済	社会経済白書(経済白書、県民生	・魅力あふれる「あおもりワーク」の確立に向けて	C (H28)							
動	活白書)のテーマ	・「ひと」が支える持続可能な地域づくり(H2) ・人口減少社会に対応した地域公共交通の	9) # 第二点はて(420)							
向		・労働力不足の克服に向けて(R元)	梅菜に同じて(1130)							
等		・働く場として選ばれるために (R	2)							
	名目経済成長率	2. 1% 3. 3% 0. 8% 2. 0% 0. 1%	0.2% -3.9%							
国の	実質経済成長率	-0.4% 1.7% 0.8% 1.8% 0.2%	-0.7% -4.5%							
経		・よみがえる日本経済、広がる可能性(H26) ・四半世紀ぶりの成果と再生する日本経済 (H27)	・レジリエントな日本経済へ:強さと柔軟性を持つ 経済社会に向けた変革の加速(R3)							
済	経済財政白書	・リスクを超えて好循環の確立へ(H28)								
動向	(H12までは経済白書) の テ ー マ	・技術革新と働き方改革がもたらす新たな成長 ・「白書」:今、Society5.0の経済へ(H3	E (H29)							
等	者)のナーマ	・「令和」新時代の日本経済(R元)	0)							
		・コロナ危機:日本経済変革のラス	ストチャンス (R2)							
日	本の景気循環	アベノミクス景気								
(ž	重称 · 俗称)									
		・天皇、皇后両陛下ご来県(H26)	・東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー							
		・県産米新品種「青天の霹靂」特Aランク取得(H27)	実施 (R3)							
		・県産米新品種「青天の霹靂」発売開始(H27)	・縄文遺跡群が世界文化遺産に登録 (R3)							
		・北海道新幹線新青森・新函館北斗間開業(H28) ・伊調馨選手、五輪4連覇で国民栄誉賞(H28)	・下北で大雨、橋の崩落等で約800人が一時孤立 (R3)							
		・八戸市が中核市に移行(H29)								
		・全国高校サッカーで青森山田高が県勢初優勝	∮ (H29)							
青	森県に関する	・津軽塗が国の重要無形文化財に指定(H29) ・国際定期便「青森・天津線」が就航(H29)								
主	な出来事	・弘前さくらまつり100周年 (H30)								
		・亩方2020ナリンピック和ルリリー書	泰县ルート決定(R元)							
		・東京2020オリンピック聖火リレー青森県ルート決定(R元) ・縄文遺跡群が世界文化遺産登録推薦候補に選定(R元)								
		・国内線「青森・神戸線」が就航(Rīn	5)							
		・縄又遺跡群の世界文化遺産登録打 ・県内経済情勢けコロナ処「厳II	推薦書を国からユネスコへ提出 (R2) い状況 . 20期ぶり下方修正 (R2)							
		・ 県内経済情勢はコロナ禍「厳しい ・ 新たなブランド県産品「青い森糸	エサーモン」販売開始 (R2)							
		・北海道新幹線、3月に開業5周年 ・アベノミウスの評価を問う衆院選自民圧勝(H26)	(R2) ・新型コロナウイルスの感染増加、全都道府県に							
		・STAP細胞論文に改ざんなど不正(H26)	緊急事態宣言発令 (R2)							
国	内・世界の	環太平洋パートナーシップ (TPP)協定大筋合意(H27)	・米大統領選中上最多総得票数、バイデン氏勝利へ (R2)							
主	な出来事	・社会保障・税番号(マイナンパー)制度開始(H28) ・陸上100m、日本人初の9秒台(H29)	・東京2020オリンピック・パラリンピック開催 オリンピックで日本メダル最多の58個(R3)							
		・経団連が2021年春から就活ルールを撤廃	(H30)							
		・史上初の米朝首脳会談が開催 (H30)								
		・米国抜きでTPP11が発効(H30) ・「平成」に幕、新時代「令和」へ(I	R元)							
		・ラグビーW杯日本大会開催(R元) ・日米貿易協定発行(R元)								
		・日米貿易協定発行 (R元)								

産業・雇用分野

青函圏交流・連携ビジョン

企画政策部 交通政策課 期間:2021~2030年度 (2021年7月策定)

- 青森県及び北海道道南圏 (渡島、檜山地域) からなる「青函圏」が交流拡大と連携 強化を図ることによって、一体的な経済文化圏の形成をめざすための指針
- 行政はもとより、圏域住民、NPOを含めた各種団体、企業等の多様な主体による 積極的な参加と協力により、今後の圏域の発展をめざしていくための目標と基本的 な考え方や取組の方向性を示すもの
- めざす姿として、「地域資源を活かした活力ある青函圏の形成」及び「地域の特性 を活かした豊かな青函圏の形成」を明示
- 当面の重点分野として、「『食』を通じた青函圏の魅力づくり」及び「『観光』を 通じた青函圏の魅力づくり」及び「『人財』を通じた青函圏の魅力づくり」を明示

「青森の縄文遺跡群」活用推進ビジョン

企画政策部 世界文化遺産登録推進室 期間:2020~2030年度(2020年3月策定)

- 「青森の縄文遺跡群」の世界遺産登録による効果を、地域づくり、人づくり、観光など幅広い分野で最大限活用するため、行政と民間が一体となって、各々の役割のもと連携・協力しながら取り組むための活動指針
- 将来像と基本方針

2030年における将来像の実現をめざし、3本の基本方針を柱として、8つの分野 (保存管理、景観形成、受入態勢整備、人づくり、誘客・集客、生業づくり、 情報発信、多種多様な連携)において、行政、地域住民、関係団体等が短期(2021年 前後)、中長期(2030年まで)の視点で実施する取組の方向性などを明示

【将来像】

みんなが集う憩いの場。世界に誇る「JOMON」遺跡群。

【基本方針】

- 1『未来へつなぐ、縄文遺跡群』遺跡が映えるまちの魅力づくり
- 2 『おもてなしあふれる、縄文遺跡群』遺跡を核とした活力ある地域づくり
- 3『世界から選ばれる、縄文遺跡群』価値・魅力の発信と多様な連携の仕組みづくり

あおもり企業立地戦略

商工労働部 産業立地推進課 期間:2018~2022 年度 (2018 年 2 月策定)

- 本県の企業立地のめざすべき姿とその実現に向けた企業立地施策の方向性及び具体的な取組を示すもので、全庁を挙げて積極的かつ効果的な「攻めの誘致活動」を展開するための指針
- 本県の企業立地における 10 年後の目指すべき姿を、外貨獲得 (稼ぐ力) や域内循環 (回す力) の促進、持続的に発展する産業構造の構築とし、ターゲット産業に対する戦略的企業誘致活動の展開や既立地企業への支援強化等による立地促進、産業を支える人材の育成・確保を柱とする取組を推進する

青森ライフイノベーション戦略アクションプラン【2021-2025】

商工労働部 期間:2021~2025 年度 新産業創造課 (2021 年 3 月策定)

- 本県の優位性を最大限に活かしたライフ(医療・健康・福祉)関連産業の振興を図るため、基本的目標や重点的に取り組む分野を定めたもの
- 〇 基本的目標
 - 1 QOLの向上
 - 2 新たな産業化
 - 3 新規ビジネス創出
 - 4 ブランド確立
- 重点分野
 - 1 医療・福祉現場とものづくり企業が連携した製品開発の促進
 - 2 健康寿命の延伸に繋がるサービスの創出
 - 3 "商品"に"体験"をプラスした健康美容産業の振興

第11次青森県職業能力開発計画

商工労働部 労政・能力開発課 期間:2021~2025年度(2021年10月策定)

- 職業能力開発促進法第7条の規定に基づき、都道府県が定める職業能力の開発に 関する基本となるべき計画
- 〇 基本方針
 - 1 経済・社会環境の変化を踏まえた産業人材の育成
 - 2 多様な人材が活躍するための職業能力開発
 - 3 産業界や地域の人材ニーズを踏まえた職業訓練の実施
 - 4 技能承継の促進

「攻めの農林水産業」推進基本方針

農林水産部 農林水産政策課 期間: 2019~2023 年度 (2019 年 2 月策定)

- 本県農林水産業の総合的、体系的な振興策であり、生産者や事業者等の収益力アップをめざした政策及び施策の基本的な方向性を定めた基本方針
- 「消費者起点」に立ち、「水」、「土」、「人」の3つの基盤のもとに、安全・安心で高品質な県産品づくりを徹底しながら、国内外に売り込むという「攻めの農林水産業」の基本的理念のもとで、「農林水産業の収益力強化」と「共助・共存の農山漁村づくり」につながる施策を展開するもの

あおもり農山漁村地域経営推進プログラム

農林水産部 農林水産政策課

(2012年3月策定)

- 集落などの「地域」を一つの会社と見立てて経営していくという「地域経営」の考え方に立ち、地域の核となる人財の育成・確保に取り組み、他産業と連携しながら、 農山漁村の持つ地域資源を高度に生かす経営活動を展開し、地域の経済・社会を支える仕組みづくりを推進するもの
- おおむね10年後(2021年度)を目標年とし、300地域経営体を育成し、「地域経営」の確立をめざすもの

青森県総合販売戦略第4ステージ

農林水産部 総合販売戦略課

期間:2019~2023年度(2019年3月策定)

- 「攻めの農林水産業」の推進に当たり、生産者・流通関係者・消費者の信頼関係を 深める販売活動の強化を図るため、ブランド産品づくりや情報発信など、施策の基 本的な方向を明らかにしたもの
- 戦略すべてに係る「基本戦略」のほか、これを具体的に実践するものとして「商品づくり」「流通」「情報」「地産地消」の4つの分野別戦略から構成

「あおもりの旨い米」活性化推進計画

農林水産部 農産園芸課 期間:2019~2023年度 (2019年3月策定)

- 「攻めの農林水産業」推進基本方針の具体的な行動計画であり、今後の本県の米づくりの進むべき方向を明らかにし、これに基づく運動を展開するために策定したもの
- 〇 基本方向
 - 1 県産米をけん引する「青天の霹靂」のブランド力の強化
 - 2 市場ニーズに対応した米づくりの推進
 - 3 労働力不足に対応した生産技術の導入促進
 - 4 飼料用米等による水田の有効活用

青森県花き振興方策

農林水産部農産園芸課

期間:2019~2023年度 (2019年3月策定)

○ 県内全域で生産されているトルコギキョウ、キクの2品目を重要品目に、特定の地域で生産されているアルストロメリア、カンパニュラ、ヒマワリ、デルフィニウム、ケイオウザクラの5品目を地域振興品目に位置付け、生産振興を図るために策定したもの

あおもりながいも産地力強化戦略

農林水産部農産園芸課

期間:2017~2026年度 (2017年3月策定)

- 本県がながいも生産量日本一の座を奪還し、それを維持していくための生産・販売・流通面にわたる総合的な戦略
- 生産者や関係者が一体となって産地力強化に取り組み、安全・安心で食味が良く 粘りがあるながいもを生産し、出荷量を確保していくことにより、消費者の期待に 応えることができる産地をめざす
- 戦略の内容
 - ・革新技術の開発や省力技術の導入による生産力の向上
 - ・ながいもプロフェッショナル養成所の開設による担い手の育成・確保
 - ・効率的な流通体制の整備や年間を通じた需要の確保による流通・販売力の強化

青森県果樹農業振興計画

農林水産部りんご果樹課

期間:2021~2030年度 (2021年3月策定)

- 果樹農業振興特別措置法第2条の3の規定に基づき、本県果樹農業の振興を図る ために取り組む内容を総括的かつ体系的に示した基本方針
- 生産基盤強化・市場拡大のための対策の推進方針や 2030 年度の栽培面積・生産の 目標、経営の指標を掲げ、関係機関の連携・協力の下、果樹農業の持続的発展と成長 産業化に向けた取組を計画的かつ一体的に進めていくもの

青森県における獣医療を提供する体制の整備を図るための基本計画

農林水産部

期間: 2021~2030 年度

畜産課

(1995年3月策定、2022年3月改定)

- 獣医療法第 11 条の規定に基づく、本県の獣医療を提供する体制の整備を図るための基本方針
- 社会的ニーズに対応した獣医療を提供できる獣医師の確保、偏在等により今後不 足が予測されている分野の獣医師の確保、良質かつ適切な獣医療を提供していくた めの獣医師と獣医療に携わる関係者との連携・協力の推進等についての指針を示す もの

青森県酪農・肉用牛生産近代化計画

農林水産部 畜産課 期間:2021~2030年度 (2021年3月策定)

- 酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律第2条の3の規定に基づき、2030年度を 目標とした本県の酪農及び肉用牛生産の近代化を計画的に推進するための基本方針
- 「海外市場も含めた需要に応えるための生産基盤強化」及び「次世代に継承できる 持続的な生産基盤の創造」の視点から、取組を展開

青森県獣医師職員確保プラン

農林水産部 畜産課 期間:2021~2030年度 (2022年度3月改定)

- 本県における食産業の安全を守る県獣医師職員を将来にわたり安定的に確保する ための基本方針
- 獣医師を育てる環境を整えるため、修学資金の給付、北里大学との連携強化等の ほか、魅力ある環境を整えるため、各種研修会の実施等によるスキルアップ支援体 制の整備、勤務条件の検討等の取組を展開

青森県養豚・養鶏振興プラン

農林水産部 畜産課 期間:2022~2031年度 (2022年3月改定)

- 本県における養豚・養鶏を総合的に振興するための基本方針
- 2021 年度における生産目標(飼育頭数・産出額)を定め、これを達成するための 振興方向のほか、県産畜産物の認知度を向上させるため、県内の特色ある取組事例 などを示したもの

青森県林業労働力の確保の促進に関する基本計画

農林水産部 期間:2017~2022 年度 林政課 (2017 年 8 月策定)

- 森林整備の担い手である林業就業者の減少、高齢化が進行する中、林業労働力の 確保及び支援措置の基本方向を明らかにするため「林業労働力の確保の促進に関す る法律」に基づき策定したもの
- 近年の林業労働力を取り巻く環境変化を踏まえ、「就業前の取組」「終業後の取組」「定着に向けた取組」の3つのステージに区分し、新規就業者の確保から育成、定着までを体系的に取り組むとともに、イメージアップ対策等、総合的に推進

あおもり水土里づくり推進プラン (青森県農業農村整備中期推進方針)

農林水産部 農村整備課 期間:2019~2023年度(2019年3月策定)

- 農地、農業用用排水路などの農業生産基盤を整備し、適切に維持管理することにより、安定的な食料の生産・供給のみならず、自然環境や県土の保全、美しい農村景観の形成などに貢献してきた農業農村整備について、今後の、本県の農業・農村の持続的な発展に向けた農業農村整備の展開方向を定めたもの
- 「豊かで持続可能な農業・農村の実現」を目指し、「豊かで力強い農業により攻める」、「農業・農村の安全・安心を守る」、「魅力的で活力ある農村をつくる」を柱に施策を展開

青森県サケ漁業振興プラン

農林水産部水産局 水産振興課

(2018年10月策定)

○ 持続的なサケ漁業の振興に向けて、安定したふ化放流事業を実施するため、回帰率向上に向けた取組やふ化放流の実施体制、10年後の目標値などを定めたもの

青森県ロジスティクス戦略 2nd ステージ

県土整備部 港湾空港課 期間:2019~2023年度 (2019年3月策定)

- 時間、距離、コスト、情報の壁を乗り越えて、需要(消費市場)と供給(生産市場)が円滑につながる環境づくりが不可欠。
- また、トラックドライバー不足や物流業界における業務効率化の動きなど、ロジスティクスをめぐる環境は大きな転換期。
- これらに対応するため、ロジスティクス基盤(円滑な商流環境や最適な物流環境) を中長期的な視野の下に育成・整備し、国内・世界との経済交流の拡大をめざす。
- 戦略の将来像

【拠点像1】アグリビジネスを支えるロジスティクス拠点

【拠点像2】 国際的な物流動脈と直結したグローバル志向のロジスティクス拠点

【拠点像3】食糧・資源・エネルギーに関するロジスティクス拠点

青森の港湾ビジョン「青い海と港から明日へ、世界へ」

県土整備部 期間: 2006 年度からおおむね 30 年間 港湾空港課 (2006 年 4 月策定)

- 将来(おおむね30年後)の港湾の果たすべき役割や方向性を示すもの
- 地域産業や経済活動の活性化及び市民生活の利便性と生活環境の向上に資することが目的
- 青森県内に所在する港湾のうち、むつ小川原港と関根浜港を除く、重要港湾2港・ 地方港湾11港の計13港を対象

第二次青森空港活性化ビジョン

県土整備部 港湾空港課 期間:2018~2022 年度 (2018 年 3 月策定)

- 青森空港を取り巻く事業環境が変化する中、青森空港関係者が目的意識を共有し、 連携を強化することにより、真に魅力ある空港に発展するための指針
- 青森空港に関連する既存の施策及び取組を集約して取りまとめるとともに、5年間で想定される施策・取組について策定したもの

青森県観光戦略

観光国際戦略局 観光企画課 期間:2019~2023年度 (2019年3月策定)

- 「未来へのあおもり観光戦略セカンドステージ」の後継となる戦略であり、「青森 県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の基本的な方向性を踏まえ、民間が主役とな るとともに、県民、民間、行政のそれぞれが適切な役割分担のもとで連携・協働して 取り組むための指針として、「青森県観光国際戦略推進本部」が策定。
- 観光を取り巻く状況や本県観光の現状と課題を踏まえ、概ね 10 年後のめざす姿と その実現に向けた方向性を共有し、幅広い分野での連携・協働を推進していくこと により、旅の目的地として世界から「選ばれる青森」となることをめざす。

青森県輸出・海外ビジネス戦略

観光国際戦略局 国際経済課 期間:2019~2023年度 (2019年3月策定)

- 農林水産品の生産者・事業者、県内中小企業等の輸出促進・機運醸成により、輸 出額全体の底上げと輸出にチャレンジする県内中小企業等の増加を図るとともに、 輸出以外の新たな海外ビジネスに取り組む県内中小企業等の増加を図るもの。
- グローバル市場で次の3つを実現し、青森ブランドを確立することで、様々なチャネルを通して継続的に利益を生む状態をめざす。
 - ・Made in AOMORI 青森県産品が世界で愛され、価値が定着していること
 - ・Made by AOMORI 青森で生まれた資源や技術、仕組が世界に貢献していること
 - ・Made with AOMORI 世界の中で青森県と一緒に進めるパートナーシップの取組が

青森県エネルギー産業振興戦略

エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課

期間:2016~2030年度 (2016年3月策定)

- 東日本大震災以降のエネルギーを取り巻く環境変化や国のエネルギー政策、本県におけるエネルギー産業の現状と課題を踏まえ、再生可能エネルギーや熱エネルギーを効果的に活用し、「エネルギーの地産地消」「自立分散型エネルギーシステム」を普及させることによって、「人材」「資金」等が地域の中で循環し、地域の産業振興や雇用創出の原動力となる地域社会をめざして策定
- 「トリプル 50 (フィフティ)」(2030 年度にエネルギー自給率 50%、エネルギー利用効率 50%、化石燃料依存率 50%を達成)の考え方に沿って、本県のエネルギー構造の将来ビジョンを定めるとともに、新たな視点からエネルギー産業の振興方向と、太陽光や風力、地熱・地中熱や水素など、11 の主要なエネルギー分野ごとに重点的に取り組むべきプロジェクトを提示

新むつ小川原開発基本計画

ー世界に貢献する新たな「科学技術創造圏」の形成を目指して一

エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課

期間:2007年度~2020年代(2007年5月策定)

- むつ小川原開発を進めるに当たっての基本的な方向性を示すもので、2020 年代までの基本的指針として取りまとめたもの
- 環境、エネルギー及び科学技術の分野における研究開発機能の展開と成長産業等 の立地展開などによる、世界に貢献する新たな「科学技術創造圏」の形成をめざすも の

安全・安心、健康分野

青森県地域公共交通網形成計画

企画政策部 交诵政策課 期間:2016~2022 年度(2016 年 3 月策定)

- 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく法定計画であり、地域に おいて望ましい公共交通網のすがたを明らかにするマスタープランとしての役割を 果たすもの
- 「青森県民の暮らしの足を支える広域の公共交通ネットワークを構築する。」、「広域的な移動を確保する有機的な連携のしくみを構築する。」、「交通事業環境変化の中でも持続可能な公共交通の基盤を構築する。」の三つの考え方を基本的な方針とし、路線バスを中心とした公共交通の在り方や具体的な取組、行政と交通事業者の役割等を定めている
- バス事業者や市町村と連携しながら、鉄道、バス、乗合タクシー等の地域の状況 に応じた交通モードの組合せやバス路線の再編等により、将来にわたり持続可能な 交通ネットワークの構築に向けた検討等に取組み、県民生活に欠かせない移動のた めの足を確保する

あおもりユニバーサルデザイン推進基本指針

環境生活部 県民生活文化課

(2003年3月策定)

○ 「ひとりひとりが、住み、働き、遊ぶといった社会生活を普通におくることができ、社会においてそれぞれの役割を果たすことができるような社会、ユニバーサル社会の実現」が基本理念

具体的な取組内容

- 1 安全で、ひとびとがふれあえる「まち」が文化を拓くあおもり
- 2 創意にみち、工夫された「もの」が豊かにいきわたるあおもり
- 3 ひとりひとりに「情報」が等しく、的確に伝わるあおもり
- 4 ひとりひとりを大切にする「サービス」が行き届いたあおもり
- 5 ひとりひとりの「こころ」が豊かでやさしいあおもり

青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進計画(第5次)

環境生活部 県民生活文化課 期間:2019~2023年度(2019年3月策定)

- 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関する具体的な施策を総合的かつ計画的に 展開するため、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例第8条に基づき次 の事項を定めたもの
 - 1 安全・安心まちづくりの推進に関する目標
 - 2 安全・安心まちづくりの推進に関する施策の方向
 - 3 その他安全・安心まちづくりの推進に関する重要な事項

第11次青森県交通安全計画

環境生活部 県民生活文化課 期間: 2021~2025 年度 (2021年10月策定)

- 交通安全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、交通安全対策基本法 第 25 条第1項の規定に基づき次の事項を定めたもの
 - 1 計画の基本的事項 2 計画の基本理念 3 道路交通の安全
 - 4 鉄道交通の安全 5 踏切道における交通の安全
- 第11次青森県交通安全計画における数値目標 2025 年までに、年間の交通事故 24 時間死者数を 28 人以下とするとともに、重傷 者数を 203 人以下とすることをめざす

第 4 次青森県消費生活基本計画

環境生活部

期間: 2022~2026 年度

(2022年1月策定)

- 県民生活文化課 ○ 消費生活に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、青森県消費生活条 例第8条の規定に基づき次の事項を定めたもの
 - 消費生活に関する施策の大綱に関する事項
 - 2 消費生活に関する施策の実施についての総合調整に関する事項
 - 3 消費生活に関する苦情及び相談を適切かつ迅速に処理するために必要な体制の 整備に関する事項
 - 4 その他消費生活に関する施策の推進に関する重要な事項
- 消費者教育の推進に関する法律第10条の規定に基づく、都道府県の区域における 消費者教育の推進に関する施策についての計画の性格を併せ持つもの

青森県犯罪被害者等支援推進計画

環境生活部 県民生活文化課 期間: 2021~2025 年度 (2021年3月策定)

- 犯罪被害者等支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、青森県犯罪 被害者等支援条例第9条に基づき次の事項を定めたもの
- 犯罪被害者等支援に関する施策の方向
- 2 その他犯罪被害者等支援に関する施策の推進のために必要な事項

青森県地域福祉支援計画 (第3次)

健康福祉部

期間: 2021~2025 年度

健康福祉政策課

(2021年3月策定)

- 社会福祉法第 108 条の規定に基づき、市町村の「地域福祉計画」の推進を支援す るために都道府県が定めるもの
- 地域福祉の推進は、主に市町村が主体となってその推進を図ることとなっており、 この計画は本県における地域福祉に係る施策を計画的かつ総合的に推進していく基 本的方針を示すもの
- 住民に最も身近な自治体である市町村や地域を構成する住民、様々な団体等が協 働してそれぞれの役割を果たしていくことができるよう、県が広域的な観点から支 援していく方向性とその方策を定めるもの

青森県における保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進方策(指針)

健康福祉部 健康福祉政策課

(1999年3月策定、2014年3月改定)

- 青森県における保健・医療・福祉の連携を推進するための基本方針
- 県が推進する包括ケアシステムと国が行う様々な包括的支援制度との関係を整理
- 青森県の目指す保健・医療・福祉包括ケアシステムは、全てのライフステージを 対象とし、支援を要する住民に包括的な保健・医療・福祉サービスを提供するとと もに、予防の視点を持って地域全体の健康づくりや介護予防等につなげ、住民を要 援護状態にしないことに取り組んでいくものである

青森県再犯防止推進計画

健康福祉部 健康福祉政策課 期間: 2021~2025 年度 (2021年6月改定)

- 再犯の防止等の推進に関する法律第8条第1項の規定に基づき、国の再犯防止推 進計画を勘案し、本県の実情に応じた施策を推進するための地方再犯防止推進計画 として位置づけるもの
- 再犯の防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進することで、県民が犯罪に よる被害にあうことを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現をめざすもの

第三期青森県がん対策推進計画

健康福祉部

期間: 2018~2023年度 (2018年3月策定)

がん・生活習慣病対策課

- がん対策基本法第12条第1項の規定に基づき、本県のがん対策の総合的かつ計画 的な推進を図るための基本的方向を定めたもの
- 県民、医療関係者、行政等の各主体が、それぞれの役割に応じて主体的にがん対 策に取り組むための基本指針
- 「がん患者を含めた県民の視点」に立ち、「科学的根拠に基づくがん予防・がん検 診の充実」、「患者本位のがん医療の実現」及び「尊厳を持って安心して暮らせる社 会の構築」を全体目標に、がん対策の推進を図るもの

青森県健康増進計画「健康あおもり21(第2次)」

健康福祉部

期間:2013~2023年度

がん・生活習慣病対策課

(2013年3月策定、2019年4月改定)

- 健康増進法第8条第1項の規定に基づく県民の健康の増進の推進に関する施策に ついての基本的な計画
- 子どもの頃からよりよい生活習慣を身に付け、また、疾病にかかっても重症化予 防することで、県民一人ひとりが、健やかな生命と心を育み、豊かな暮らしを送る ことができる活力ある長寿県の実現をめざすもの

青森県肝炎総合対策

健康福祉部がん・生活習慣病対策課

期間:2018~2023年度 (2018年3月策定)

- 肝炎対策基本法及び国の「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」の趣旨を踏ま え、県が取り組むべき施策を示すもの
- B型肝炎及びC型肝炎は適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、肝硬変や肝がんといったより重篤な病態に進行するおそれがある。このため、肝炎患者等が安心して生活できる環境づくりに取り組むとともに、関係者が連携して対策を進めることが重要であることを基本的な方向として、必要な施策を実施していくもの

青森県脳卒中・心血管病対策推進計画

健康福祉部

期間: 2022~2023 年度

がん・生活習慣病対策課

(2022年3月策定)

- 「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中・心臓病その他の循環器病に係る対策に 関する基本法」第11条第1項の規定に基づき、本県の循環器病対策の総合的かつ 計画的な推進を図るための基本計画であり、県民、医療関係者、行政等の各主体が、 それぞれの役割に応じて主体的に循環器病対策に取り組むための基本方針
- 「2040 年までに3年以上の健康寿命の延伸」及び「循環器病の年齢調整死亡率の 減少」を全体目標に掲げ、「循環器病の予防や正しい知識の普及啓発」、「保健・ 医療・福祉に係るサービス提供体制の充実」、「循環器病対策推進に係る基盤整備」 を施策の柱として循環器病対策の推進を図るもの

青森県保健医療計画

健康福祉部 医療薬務課 期間:2018~2023 年度 (2018 年 3 月策定)

- 医療法第30条の4第1項の規定に基づく本県の保健医療に関する基本計画
- 県民、保健・医療機関、関係団体、市町村等の参画と協働のもと、それぞれの役割 に応じて主体的に保健・医療分野の取組を進めるための基本指針
- 限られた医療資源を有効に活用し、効率的で質の高い医療を実現できる体制を各地域に構築するとともに、患者や地域住民が必要とする医療情報を分かりやすく伝えることをねらいとし、本県における保健・医療提供体制のあるべき姿を示すもの
- 2020 年度から「青森県医師確保計画」及び「青森県外来医療計画」を追加
- 2021年3月に中間見直しにより、一部計画を変更

青森県地域医療機想

健康福祉部

期間:2016~2025年度

医療薬務課 (2016 年 3 月策定)

- 医療法第30条の4第2項の規定に基づき、青森県保健医療計画の一部として策定したもの
- 地域の医療需要の将来推計や医療機関から報告された情報等を活用して、構想区域ごとに、各医療機能の将来の必要量を含む地域の医療提供体制の将来の目指す姿を示すもの
- 本県の地域医療構想の特徴としては、構想を実現するための施策として、構想区域ごとに自治体病院等の機能分化・連携の方向性を盛り込んでいる

「良医」を育むグランドデザイン

健康福祉部 医療薬務課

(2005年11月策定)

- 良医を育む地域づくりをめざし、中長期的・総合的な医師確保の戦略を定めたも の
- 〇 取組戦略
 - 1 「優れた医育環境を整える」 医師が、職業生活全体にわたって医学・医術の勉強をできるよう学ぶ環境を整える
 - 2 「意欲が湧く環境を整える」 医師の勤務環境を改善し、生き生きと働くことができるよう、働く意欲が湧く環境を整える
 - 3 「仕組みを整える」

戦略1・2がうまく機能するよう、自治体病院の機能を再編成し、大学・市町村・ 県がそれぞれの役割を果たしつつ、連携と支援のネットワークを整える

青森県動物愛護管理推進計画

健康福祉部 保健衛生課 2021~2030年度

(2008年3月策定・2021年3月改正)

- 動物の適正飼養及び動物愛護の思想の普及啓発を図るために、青森県における動物愛護管理行政の目指すべき目標、その手段及び体系的実施方法等を明らかにしたもの
- 目標値
 - 1 2030年度の犬の致死処分頭数 2018年度比50%減
 - 2 2030 年度の猫の致死処分頭数 2018 年度比 50%減

事本	日威	染症	포티	눈의	- विका
月林	TC 187	法证	. T I	ЛaI	

健康福祉部 保健衛生課 (2000年12月策定、 2018年3月改定)

- 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 10 条の規定に基づき、厚生労働大臣が定める基本指針に即して、本県における感染症の予防のための施策の実施について定めたもの
- 本県の感染症対策の実施に当たっては、本計画に基づき具体的な施策を講ずる
- 本計画の個別実施計画として、青森県結核対策推進計画を定めている

青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン

健康福祉部 高齢福祉保険課

(2016年3月策定)

- 高齢者・児童・障害者の各福祉分野の計画で掲げる「人材の確保・育成」について、関係主体が一体となって、具体的に取り組むための基本方針を定めるもの
- 福祉・介護サービス事業所において「より魅力ある職場づくり」を進め、やりが いと誇りを持って働ける良質な雇用の場の増加と福祉・介護サービスの安定的な提 供を進める
- 推進戦略は、「1参入促進」、「2労働環境・処遇の改善による定着促進」、「3資質の向上」

あおもり高齢者すこやか自立プラン 2021 (青森県老人福祉計画、青森県介護保険事業支援計画)

健康福祉部高齢福祉保険課

期間:2021~2023年度

(2021年3月策定)

○ 老人福祉法第 20 条の 9 第 1 項の規定に基づき都道府県が定める「都道府県老人福祉計画」、介護保険法第 118 条第 1 項の規定に基づき都道府県が定める「都道府県介護保険事業支援計画」並びに介護保険法第 118 条第 2 項第 2 号及び第 3 号の規定に基づき都道府県が定める「介護給付適正化計画」を一体的に策定したもの

○ 高齢者が生きがいを持ち、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりをめざすもの

青森県医療費適正化計画(第三期)

健康福祉部

期間:2018~2023年度

高齢福祉保険課 (2018 年 3 月策定)

○ 高齢者の医療の確保に関する法律第 9 条第 1 項の規定に基づき、本県の医療費適正化を推進するため策定したもの

○ 県民の健康の保持の推進と医療の効率的な提供の推進を図ることにより、その結果として医療費の適正化をめざすもの

青森県国民健康保険運営方針

健康福祉部 高齢福祉保険課

期間:2018~2023年度

(2017年12月策定、2021年2月改定)

○ 国民健康保険法第82条の2の規定に基づき、県と市町村が一体となり、保険者としての事務を互いに共通認識のもとで実施するとともに、国民健康保険の安定的な財政運営及び国民健康保険事業の広域的及び効率的な運営の推進を図ることを目的に策定したもの

- 主な記載事項
 - (1) 国民健康保険の医療に要する費用の見通しと財政の状況
 - (2) 国民健康保険事業費納付金及び保険料の標準的な算定方法に関する事項
 - (3) 市町村における保険料の徴収の適正な実施に関する事項
 - (4) 市町村における保険給付の適正な実施に関する事項
 - (5) 医療費適正化の取組に関する事項
 - (6) 市町村の国民健康保険事業の効率化に関する事項
 - (7) 保健・医療・介護・福祉・その他の関連施策との連携に関する事項

青森県次世代育成支援行動計画

「のびのびあおもり子育てプラン」(後期計画)

健康福祉部 こどもみらい課 期間:2020~2024年度(2020年3月策定)

- 次世代育成支援対策推進法第9条第1項の規定に基づき、本県の全ての子育て家 庭を対象に、次世代育成支援施策の方向性や目標を総合的に定めたもの
- 子ども・子育て支援法第62条に基づき、教育・保育等の提供体制の確保等の実施 に関する計画を定めた「青森県子ども・子育て支援事業支援計画」、母子保健対策 の充実等に係る取組を定めた「青森県母子保健計画」、社会的養育の推進に向けた 取組等を定めた「青森県社会的養育推進計画」と一体的に策定したもの
- 子どもとともに、親とともに、地域とともに育ち合い、一人ひとりが安心と幸せ を実感し、結婚・妊娠・出産・子育てに希望と喜びを持てるふるさと青森県をめざ すもの

第4次青森県DV防止·被害者支援計画

健康福祉部 こどもみらい課 期間:2019~2023年度 (2019年3月策定)

○ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第2条の3第1項の規定に基づき、DV(ドメスティック・バイオレンス)の防止と被害者の保護及び自立支援に関して県が実施する施策について定めたもの

第2次青森県子どもの貧困対策推進計画

健康福祉部こどもみらい課

期間:2021~2025年度(2021年3月策定)

- 子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条の規定に基づき、本県の子どもの貧 困対策の推進に係る施策の方向性を定めたもの
- 母子及び父子並びに寡婦福祉法第 12 条の規定に基づき、本県のひとり親家庭等に 対する就業・自立に向けた総合的な支援施策の方向性を定めたもの
- 「教育の支援」、「生活の安定に資するための支援」、「保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援」、「経済的支援」、「新型コロナウイルス感染症等の影響への支援」の5つの重点項目を基本方針として施策を体系化

第3次青森県障害者計画

健康福祉部障害福祉課

期間:2013~2022 年度

(2013年3月策定、2019年3月改定)

- 障害者基本法第 11 条第 2 項の規定に基づき、本県における障害者施策の推進方向 を定めたもの
- 本県における障害者のための福祉施策を推進していくための指針として、障害者 施策の推進方向を総合的、体系的に整理
- 「インクルーシブ社会」の理念を踏まえ、すべての県民が等しく人権を尊重され、 障害のある人もない人も共に支え合う中で、その人らしく自立して、安心した生活 を送ることができる共生社会の実現をめざすもの

青森県障害福祉サービス実施計画(第6期計画)

健康福祉部 期間:2021~2023 年度 障害福祉課 (2021 年 3 月策定)

- 障害者総合支援法第89条第1項の規定に基づく「都道府県障害福祉計画」及び児 童福祉法第33条の22第1項の規定に基づく「都道府県障害児福祉計画」として「第 3次青森県障害者計画」の「生活支援の充実」に掲げられている障害福祉サービス 等に関して、2021~2023年度までの3年間の実施計画として策定したもの
- 「第3次青森県障害者計画」の基本理念を踏まえ、障害者及び障害児が自立した 日常生活又は社会生活を営むことができるよう、本県における障害福祉サービス、 相談支援及び地域生活支援事業、障害児通所支援、障害児入所支援及び障害児相談 支援の提供体制の計画的な確保を図ることを目的とするもの

いのち支える青森県自殺対策計画

健康福祉部 障害福祉課 期間:2018~2023年度(2018年3月策定)

- 自殺対策基本法第13条第1項の規定に基づく県の自殺対策についての計画
- 保健、医療、福祉、教育、労働その他の関連施策との有機的な連携を図り、自殺対策を「生きることの包括的支援」として推進するための基本的な方向性を定めるもの

青森県アルコール健康障害対策推進計画

健康福祉部 障害福祉課 期間:2019~2023年度 (2019年3月策定)

- アルコール健康障害対策基本法第 14 条第 1 項の規定に基づく県のアルコール健 康障害対策に関する計画
- アルコール健康障害の発生、進行、再発の防止、またアルコール健康障害を有する者等に対する支援の充実を図ることにより、県民の健康を守り、安心して暮らすことのできる地域の実現に向けて、本県におけるアルコール健康障害対策を総合的に推進するための施策を定めるもの

青森県食の安全・安心対策総合指針

農林水産部

期間:2018~2022年度

食の安全・安心推進課

(2003年6月策定、2018年2月改定)

- 青森県の基幹産業である農林水産業から生み出された農林水産物及びその加工品の生産から消費までの各段階における食の安全・安心を確保する対策に取り組むための指針
- 生産者・生産者団体、食品関係事業者、消費者・消費者団体、国や県等の行政機関など県民一人ひとりが食の安全・安心を確保していくために、以下の基本方針を定め、連携・協力して取り組んでいく内容を示すもの
 - 1 生産者は消費者の視点に立って県産食品を生産し提供していきます
 - 2 食品関係事業者は食品の衛生管理を徹底していきます
 - 3 消費者は自ら食品の安全確保に取り組んでいきます
 - 4 行政は食品の監視指導・検査体制等を充実強化していきます
 - 5 県は緊急時における対応を整備・強化していきます
 - 6 食に関する情報共有と相互理解を促進していきます

青森県ため池の安全・安心力アップ中期プラン

農林水産部農村整備課

期間:2018~2024年度

(2018年3月策定、2020年9月改定)

- 県内の農業用ため池について「決壊時の被害」、「堤体の劣化状況」、「堤体の強度(安定性)」を指標として防災・減災対策の優先度を判断した「ため池診断書」に基づき、ソフト対策を中心としつつ優先度に基づきため池のハード対策を進める 宝行計画
 - ・「ため池診断書」のため池管理者、関係市町村への配布による防災意識の向上
 - ・日常、地震・豪雨時の適正管理や、ハザードマップ等を活用した情報伝達体制等 の整備
 - ・防災・減災対策の優先度の高いため池から、詳細調査・対策工事を実施

防災公共推進計画

県土整備部 整備企画課

(2014年3月策定)

- 災害時に、人命を守ることを最優先に「孤立集落をつくらない」という視点と「逃げる」という発想を重視した防災対策と危機管理体制の強化などのハード・ソフトー体となった取組を推進するため、必要な施策について県と市町村が一体となって取りまとめたもの
 - 最適な避難場所の確保に必要な施策
 - 最適な避難経路の確保に必要な施策
 - ・孤立した際の救援物資等の輸送手段の確保に必要な施策

防災物流インフラ強化計画

県土整備部 整備企画課

(2018年9月策定)

○ 大規模災害時に、避難とともに必要となる被災者への救援物資輸送を確保するため、県・市町村や関係機関と協力し選定した物資拠点間を結ぶ「防災物流強化路線」を設定し、その路線上にある優先的に強化すべき脆弱箇所を、事業性や緊急性を基に選定し、強化対策箇所としてとりまとめたもの

青森県橋梁長寿命化修繕計画

県土整備部 道路課 期間: 2021~2030 年度

(2008年4月策定、2022年5月改定)

○ 県管理橋梁の長寿命化を図ることにより、将来にわたる維持更新コストを大幅に 削減するため、「いつどの橋梁にどのような対策が必要か」を定めた計画

青森県住生活基本計画

県土整備部 建築住宅課 期間: 2021~2030年度

(2007年3月策定、2022年3月改定)

○ 住生活基本法第 17 条の規定に基づく都道府県計画であり、積雪寒冷地である本県の特性を反映した住宅行政の指針として策定したもの

○ 「生活創造社会につながる賢くて豊かな住生活の実現をめざして」のテーマのも と、県民の住生活の安定確保及び向上促進を図るための施策の基本方針、目標及び 基本的な施策について、「住まい手・コミュニティ」、「住宅・住環境」、「住宅関 連産業」及び「住教育」の各視点から設定

第2次青森県消防広域化推進計画

危機管理局 消防保安課 期間:2019~2024年度 (2019年3月策定)

- 消防組織法第33条の規定に基づき、市町村の消防の広域化を推進するため、本県 における自主的な市町村の消防の広域化の推進及び広域化後の消防の円滑な運営の 確保に関する基本的な事項を定めたもの
- 自主的な市町村の消防の広域化を推進することにより、将来にわたって県民の安全・安心を守っていくための消防力を維持・確保し、持続可能な消防体制をめざす
- 概ね10年後の消防の広域化の実現に向けて、広域化対象市町村の組合せや推進期間内の取組等を示す

青森県国土強靱化地域計画

危機管理局 防災危機管理課 期間:概ね5年程度 (2022年3月改定)

- 「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化 基本法」に基づき、国土強靱化の着実な推進を図るための指針となるもの
- 「命と暮らしを守る青森県」をめざし、県民の命を守ることを最優先に、大規模 自然災害が発生しても、機能不全に陥らない、迅速な復旧・復興が可能な、強靱な 地域づくりを推進するためのもの

環境分野

第6次青森県環境計画

環境生活部 環境政策課 期間:2020~2023年度 (2020年3月策定)

- 青森県環境の保全及び創造に関する基本条例第 10 条の規定に基づき、環境の保全 及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画として策定
- 県の取組の方向を示すだけではなく、県民、事業者、学校、環境保全団体及び行政 などの各主体が環境への負荷が少ない日常生活や事業活動を進めていくための役 割・行動指針をも併せて示すもの

第 4 次青森県循環型社会形成推進計画

環境生活部 環境政策課 期間:2021~2025年度 (2021年3月策定)

- 廃棄物処理法第5条の5及び循環型社会形成推進法第32条の規定に基づき、本県の地域性を生かした循環型社会の形成を目指し、廃棄物の適正処理と資源の循環利用を一体的に推進するための計画として策定
- 本県の食品ロス削減推進計画及びごみ処理広域化・集約化計画としても位置づけ
- 本県における循環型社会の形成に向けて、各主体がそれぞれの役割の中で、互い に連携しながら、取組を進める重点取組を設定
- 一般廃棄物処理の目標(2025 年度)
 - 1 1人1日当たりの排出量は生活系ごみ640g、事業系ごみ300g、計940g
 - 2 リサイクル率は行政関与分17%、民間回収分を合わせた全体分34%
 - 3 1人1日当たりの最終処分量は85g
- 産業廃棄物処理の目標(2025年度)
 - 1 排出量は317万4千 t
 - 2 再生利用量は 152 万 4 千 t
 - 3 最終処分量は7万 t

青森県地球温暖化対策推進計画

環境生活部 環境政策課 期間:2018~2030年度 (2011年3月策定、2018年3月改定)

- 地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第3項の規定に基づき、本県における 地球温暖化対策を一層推進するための指針として、行政、県民、事業者、各種団体等 の役割を示す計画として策定
- あらゆる主体の連携・協働による、本県の地域特性を活かした、安全・安心、快適で暮らしやすい低炭素社会の形成に向け、県内における温室効果ガス排出量を 2030 年度までに 2013 年度比で 31%削減することを目標とするもの
- リーディングプロジェクト「低炭素あおもりプロジェクト」により、低炭素社会の 実現に向けた施策の方向性を整理
- 目標達成に向けて、県が今後概ね5年間、戦略的・集中的に推進する取組として、 重点取組を設定

青森県海岸漂着物対策推進地域計画

環境生活部 環境政策課

(2011年3月策定)

- 海岸漂着物処理推進法第14条の規定に基づき、国の基本方針に沿って、本県における海岸漂着物対策を総合的かつ効果的に推進するための計画として策定
- 海岸漂着物対策を重点的に推進する区域及び関係者の役割分担と相互協力に関する事項等を定め、地域の海岸漂着物対策の基本的な方向性を示すとともに、それぞれの対策の内容を明らかにするもの

青森県災害廃棄物処理計画

環境生活部 環境政策課

(2018年3月策定)

- 災害廃棄物が人の健康や生活環境に重大な影響を及ぼすおそれがあることを踏まえ、生活環境の保全及び公衆衛生上の支障の防止の観点から、平常時の備えとして、県内市町村、関係機関及び関係団体等と広域的な連携を図りながら、災害廃棄物の適正処理の確保、円滑かつ迅速な処理の推進を図るもの
- 「第3次青森県循環型社会形成推進計画」をはじめ、国の対策指針及び行動指針等を踏まえ、「青森県地域防災計画」等との整合を図るとともに、災害廃棄物の処理に必要な基本的事項や方策を取りまとめ、具体的かつ技術的な情報を盛り込んだ実用的な計画
- 災害廃棄物処理対策に関して地域で取り組み、更に教育訓練を通じて人材育成に 努め、より実効性のあるものに高めていくこととしている

青森県気候変動適応取組方針

環境生活部 環境政策課 期間:2021~2025年度 (2021年3月策定)

- 強靱で持続可能な社会を構築していくため、現時点での本県における気候変動への適応策や推進体制などを取りまとめたものであり、気候変動適応法第12条に基づく地域気候変動適応計画として位置付けるもの
- 現在取り組んでいる適応策のさらなる推進とともに、現時点において本県で特段の対応がない分野についても、気候変動の影響に備え、今後の施策に適応の考え方を組み込んでいくことが必要であることを認識する契機とする

青森県生物多様性戦略

環境生活部 自然保護課 期間:2014~2023年度(2014年3月策定)

○ 本県における生物多様性の現状と課題を整理し、生物多様性の保全及び持続可能な利用を推進するために、県民を始め、様々な主体が担う役割や取組の内容などを定め、今後取り組むべき具体的施策を示す行動計画として策定

白神山地保全・利用基本構想

環境生活部 自然保護課

(2007年1月策定)

○ 構想の趣旨

「調和と永続」を基本理念に、白神山地における自然環境の保全及び利用の基本的方向と、これを実現するための基本的方策に関する総合的な構想を明らかにするもの

○ 構想の基本的な考え方

次の5項目を柱として白神山地における保全・利用の秩序を確立するとともに、 地域の振興にも資することを基本的な考え方としたもの

- 1 保護管理体制の推進
- 2 学術研究及び環境学習の推進
- 3 周辺地域での地場産業の振興
- 4 交通基盤の整備
- 5 文化観光の振興

第3期「日本一健康な土づくり」推進プラン

農林水産部食の安全・安心推進課

期間:2022~2026年度(2022年3月策定)

- 農業生産の基本となる「健康な土づくり」に持続的に取り組み、安全・安心で高品質な県産農産物を生産拡大していくための推進方向を明示するとともに、以下の取組の推進方策や目標を定めたもの
- 1 人材の確保・育成や土づくり技術・データの活用による「健康な土づくりの取組強化」
- 2 指導者育成や技術実証などの支援強化による「環境にやさしい農業の取組拡大」
- 3 消費者等に向けた情報発信の強化による「消費者理解度向上」

青い森再造林推進プラン

農林水産部
林政課

(2015年1月策定)

- 本県のスギを主体とする人工林資源が本格的な伐採期を迎え、伐採跡地における 再造林の放棄が懸念されている中、森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させる とともに、将来にわたり森林資源の循環利用を図るため、再造林を促進するための 基本方向や推進方策などをまとめたもの
- 伐採から再造林までの作業の一体的な実施や、従来よりも少ない本数で造林する など、低コスト造林技術の普及を行うとともに、関係者それぞれの役割に応じた取 組を明示

青森県森林・林業基本方針

農林水産部 林政課 期間:2019~2023年度 (2019年2月策定)

- 戦後造成された人工林資源の充実、県内への大型木材加工施設等の立地や再造林率の低迷、松くい虫被害の発生やニホンジカの侵入など、近年の本県森林・林業を取り巻く環境変化に対応していくため、当面取り組む具体的方策などを主な内容として策定
- 基本理念に掲げる「緑豊かな森づくりと森林資源の循環利用」の達成に向けて、「森林の持つ多面的機能の発揮」、「林業の持続的かつ健全な発展」、「県産材の安定供給と利用の確保」、「山村地域の活性化」の4つの政策・施策による実践プラン

あおもり環境公共推進基本方針

農林水産部農村整備課

(2008年2月策定)

- 環境を「公共財」として位置付け、地域の協働を促進しながら、農林水産業や農山 漁村の基盤づくりのための「投資」を通じて環境保全を図ることを「環境公共」と定 義
- 当方針は、地場の資源や技術、人財の有効活用を基本とし、持続可能で地域振興に 資する新しい国土づくり、社会システムづくりとして、青森県が全国に向けて提唱 する「環境公共」の基本的方向や実施手法などを示したもの

青森県国土利用計画

県土整備部 監理課 期間:2026年(目標年次)

(2017年2月策定)

○ 県土利用の配分とその利用方向を定める長期計画であり、県土利用に関する行政 の指針であるとともに、全国計画及び市町村計画と併せて国土利用計画体系を構成 するもの

青森県土地利用基本計画

県土整備部 監理課

(1981年5月策定、2022年3月改定)

○ 県の区域について適正かつ合理的な土地利用を図るため定めるものであり、都市地域、農業地域、森林地域、自然公園地域及び自然保全地域の5地域を定めるとともに、5地域区分が重複する地域における土地利用の調整等に関する事項を定めるもの

ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する基本方針

県土整備部 河川砂防課

(2002年12月策定)

○ 青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例第5条の規定に基づき、本県の森林、河川及び海岸が、農林水産業の生産活動及び人の生活と結びついて地域文化を形成していることに鑑み、すべての県民の参加の下に、ふるさとの森と川と海ができるだけ自然の状態で維持されることを基本として保全及び創造に関する施策の基本事項を定めたもの

教育・人づくり分野

あおもりを愛する人づくり戦略

企画政策部 地域活力振興課

(2007年9月策定、2018年4月改定)

- 各分野の課題に挑戦する多様な人財に共通して求められる資質、能力、マインド を備えたチャレンジ精神あふれる人財の育成をねらいとするもの
- 自主自立の青森県づくりを進め、「生活創造社会」を実現する上で、最も基本となる人財の育成に県民総ぐるみで取り組んでいくため、人財育成の基本的考え方を明らかにするとともに、県が関係主体との連携により、めざす人財像の実現に向けて重点的に進めていく取組戦略を明示
- 人財育成の基本理念として、「ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財の育成」を掲げ、ふるさとに愛着と誇りを持ち、自ら考え、自ら行動し、ふるさとの元気をつくるために挑戦していくチャレンジ精神あふれる人財の育成を進めていくことを明示
- 基本理念の実現に向け、未来を担う子どもたちや若者を「あおもりの未来をつくる人財」、地域産業や地域づくり・生業づくりの担い手を「あおもりの今をつくる人財」として、それぞれ育成していくことを基本目標に掲げ、中長期的な視点に立って具体的な取組を推進していくことを明示

青森県文化芸術推進計画

環境生活部 県民生活文化課

(2022年3月策定)

- 文化芸術基本法第7条の2第1項に基づき、本県の文化芸術の推進に関する施策 に総合的かつ計画的に取り組むため策定したもの
- 本県の文化芸術施策のめざす姿や基本方針等を示すもの
- 〇 基本方針
 - 1 あおもりの文化芸術を育む人づくり
 - 2 あおもりの文化芸術に親しむ環境づくり
 - 3 あおもりの文化芸術を活用した地域づくり

第2次青森県子ども・若者育成支援推進計画

環境生活部 青少年·男女共同参画課 期間:2018~2022 年度 (2018 年 3 月策定)

- 子ども・若者育成支援推進法第9条第1項に規定する「都道府県子ども・若者計画」として、子ども・若者の育成支援に関する県の施策を総合的かつ計画的に推進するための基本計画
- あおもりの未来を担う人財である子ども・若者の成長と自立を支援していく社会 づくりを目指し、関係機関及び県民が一体となって取り組んでいくための指針とし て、5つの基本目標及び15の重点目標に沿って施策の取組方向を示すもの

第4次青森県食育推進計画

農林水産部 食の安全・安心推進課 期間:2021~2025年度(2021年3月策定)

- 食育基本法第17条の規定に基づき、本県の特性を生かした食育を県全体で推進するための基本指針として策定
- 「健康で活力に満ちた『くらし』と持続可能な『食』の実現」を目標に、次の3つ を基本方向として取り組む
 - 1 ライフステージや暮らし方・働き方に対応した食育の推進
 - 2 健康で充実した食生活の実現
 - 3 青森の「食」を支える環境づくり

青森県若手農業トップランナー育成方針

農林水産部 構造政策課

(2008年3月策定)

- 「攻めの農林水産業」を担う柔軟な発想と大胆な行動力を持った若手農業者(トップランナー)を育成するために策定
- 本県が目指す若手農業トップランナーの姿
 - 人財育成の目標像は次の3つとして、将来的な農業所得は1,000万円程度が目標1 青森県の各地域が地域力を発揮し、新たな付加価値を創造して自立した地域農業を実現させ、これを次世代へと引き継いでいく、自ら構想し、行動し、自立していく力強い若手農業者
 - 2 斬新な発想の源となる知識や経験の蓄積に積極的に取り組み、新たな付加価値を 創造し、ビジネスチャンスを生み出していく発想力を備えた若手農業者
 - 3 農業経営分析の基礎となる経理会計力を兼ね備えた総合的能力の高い若手農業 者

青森県教育振興基本計画

教育庁 教育政策課 期間:2019~2023年度 (2019年1月策定)

- 教育基本法第17条第2項の規定に基づく、県の教育の振興のための施策に関する基本的な計画
- 本県が抱える教育課題について、教育委員会と知事部局が密接に連携し歩調を合わせて取り組むため、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」のうち、教育関連部分を青森県教育振興基本計画とするもの

青森県特別支援教育推進ビジョン

教育庁 学校教育課 期間:2019~2028年度 (2019年2月策定)

- 特別支援学校学習指導要領等の改訂等を踏まえ、インクルーシブ教育システムを 構築するため、今後の本県特別支援教育の方向性を示し、更なる充実・発展を図る もの
- 〇 基本方針
 - 1 特別支援学校のセンター的機能の充実・強化
 - 2 教職員の専門性の維持・向上
 - 3 特別支援学校の学習環境の充実
 - 4 キャリア教育・職業教育の充実
 - 5 特別支援学校と地域等との連携推進

青森県子ども読書活動推進計画(第四次)

教育庁

期間:2020~2024年度

生涯学習課

(2020 年 2 月策定) Sの相定に其づく子どもの詩』

- 子どもの読書活動の推進に関する法律第9条の規定に基づく子どもの読書活動の 推進に関する施策についての計画
- 〇 基本方針
 - 1 子どもが読書に親しむ機会の充実に向けた取組の推進
 - 2 子どもの読書活動を支える環境の整備・充実
 - 3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発

青森県スポーツ推進計画

教育庁

期間:2016~2022年度

スポーツ健康課

(2016年3月策定、2019年3月改訂)

- スポーツ基本法第10条の規定に基づき策定
- 県や市町村、関係団体が連携し、本県のスポーツ振興を継続的・計画的に推進することにより、県民の生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現をめざすもの
- 重点項目
 - 1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
 - 2 学校や地域における子どものスポーツ機会の充実
 - 3 地域のスポーツ環境の整備・充実
 - 4 競技スポーツの推進
 - 5 スポーツによる地域の活性化

青森県スポーツ振興基盤整備計画

教育庁 スポーツ健康課

(2011年10月策定)

- ライフステージを通じてスポーツに親しむことができる「豊かなスポーツライフ」 の創出に向け、子どもから大人まで県民だれもが生涯にわたって主体的にスポーツ に親しめる環境(=スポーツ振興基盤)整備に係る考え方・方向性を取りまとめたも の
- 計画の視点
 - 1 競技力向上に向けた人財(選手・指導者)の育成
 - 2 スポーツを通じた地域づくりの推進
 - 3 県有体育施設の計画的な整備推進

青森県	学校保	健推准	計画	(筆3	次)
	$-\mathbf{r}$:01 🕮	(m)	~ ·

教育庁

期間: 2019~2023 年度

スポーツ健康課

(2019 年 2 月策定) 生涯にわたって自ら進る

- 児童生徒が自らの体力や健康に関心を持ち、生涯にわたって自ら進んで運動に親しみ、健康・安全で活力のある生活を送ることができるよう、家庭や地域社会との連携を図りながら、心と体を一体として捉え、健やかな体を育む健康教育の充実をめざすもの
- 重点項目
 - 1 学校保健推進体制の確立
- 5 心の健康問題への対応の推進
- 2 望ましい生活習慣定着の推進
- 6 アレルギー疾患への対応の推進
- 3 感染症予防対策の推進
- 7 その他の慢性疾病等への対応の推進
- 4 性に関する指導の推進
- 8 子どもの傷害予防の推進

青森県文化財保存活用大綱

教育庁 文化財保護課

(2020年3月策定)

- 地域における文化財の総合的かつ計画的な保存及び活用を図るため、県全体の文化財の保存・活用に関する基本的な方向性を明確化し、県内における各種の取組を進めていく上での共通の基盤とするもの
- 主な記載事項
 - ・ 青森県文化財保存活用大綱策定の背景と目的、大綱の位置付け
 - ・ 青森県の文化財の保存・活用に関する基本的な方針
 - ・ 文化財の保存・活用を図るために講ずる措置
 - ・ 各市町村への支援方針
 - ・ 防災・防犯・災害発生時の対応
 - 文化財の保存・活用の推進体制

青森県立高等学校教育改革推進計画

教育庁 高等学校教育改革推進室 基本方針:2018年度からおおむね10年間 (2016年8月策定、2020年8月改定) 第1期実施計画:2018~2022年度 (2017年7月策定) 第2期実施計画:2023~2027年度

(2021年11月策定)

- 社会の急速な変化や生徒数の更なる減少等を踏まえ、将来、高等学校教育を受けることとなる子どもたちのための教育環境の充実に向け、2018 年度以降の県立高等学校教育改革に関する基本的な方向性を示す基本方針と、2018~2022 年度までの具体的な学校規模・配置等を示す第1期実施計画及び2023~2027 年度までの具体的な学校規模・配置等を示す第2期実施計画を策定し、県立高等学校教育改革に取り組むこととしたもの
- 〇 基本方針
 - 1 学校・学科の充実
 - 2 学校規模・配置の方向性
 - 3 魅力ある高等学校づくり
 - 4 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進
- 第1期実施計画
 - 1 学校・学科の充実
 - 2 学校規模・配置
 - 3 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進
- 第2期実施計画
 - 1 学校・学科の充実
 - 2 学校規模・配置
 - 3 魅力ある高等学校づくり
 - 4 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進

計画の推進

青森県行財政改革大綱

総務部 行政経営課 期間: 2019~2023 年度

(2008年12月策定、2018年12月改定)

- 「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に基づく各施策の戦略的な推進に向けて、時代の変化とともに高度化・複雑化する諸課題に的確に対応するため、県行財政のめざす姿を次のとおり設定し、改革に取り組むもの
- 1 徹底した業務改革を行い、生産性の向上に挑み続ける青森県

~業務プロセスの改革、内部統制体制の確立~

- 2 地域の多様な主体との連携・協働を進める青森県
 - ~県民との連携・協働、分権型社会の推進~
- 3 将来にわたり持続可能な行財政基盤を確立する青森県
 - ~職員力の向上・執行体制の強化、安定的な財政運営の実現~

青森県過疎地域持続的発展方針

総務部 市町村課 期間:2021~2025年度

(2021年8月策定)

○ 「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき、過疎地域の持続的 発展のために実施すべき施策に関する基本的な事項等を定めたもの

- 「過疎地域等を巡る新たな動きを捉えた人財の確保・育成や雇用機会の拡充」及び「それぞれの地域の豊富な資源を生かした自立的な地域づくり」の2つの視点に重点を置いて各種施策に取り組むことにより、過疎地域等が人口減少を克服し、地域住民の誰もが地域で安心して暮らしていくことができる、持続可能な地域となることをめざすもの
- 過疎市町村は、本方針に基づき市町村過疎計画を策定することで、過疎対策に
- 係る支援制度(過疎対策事業債、国庫補助負担の嵩上げ、代行事業、地方税の課税免除等)を活用することが可能

あおもりICT利活用推進プラン

商工労働部 新産業創造課 期間:2019~2023年度(2019年3月策定)

- 「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」を踏まえた I C T 分野の個別計画と いう位置づけ
- 4つの基本方針(「安全・安心、健康」を支えるICT、「産業・雇用」を支えるICT、「行政経営」を支えるICT(官民データ活用)、ICT利活用を支える「基盤の整備、人財の育成・確保」)で構成

第5次あおもり男女共同参画プラン

環境生活部

期間:2022~2026年度

青少年・男女共同参画課

(2022年2月策定)

- 男女共同参画社会基本法第 14 条及び青森県男女共同参画推進条例第 8 条の規定に基づく県の男女共同参画の推進に関する基本計画
- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第6条第1項の規定に基づく県の 女性活躍推進に関する計画
- 男女共同参画社会の実現に向けて県が取り組むべき具体的目標と施策の方向を示すもの。

▼ 地域資源カレンダー

本県には、食、伝統工芸、自然、歴史、文化など、世界に誇る多種・多様な地域資源が存在している。

こうした地域資源を再評価し、その魅力を県内外に情報発信していくことは、 外貨獲得と域内循環を強化していく上で極めて重要である。また、地域資源の再 評価などの営みは、新たな地域の魅力の再発見や、自らの地域に対する誇りの醸 成にもつながり、地域社会の活性化に寄与するものと考えられる。

このため、青森県が有する地域資源を把握するための一助となるよう、多彩な地域資源の中から最も地域の特徴が現れやすい「食材」と「催事」を取り上げ、カレンダー形式で情報を整理した。

1 食材カレンダー

 \mathbf{III}

本県の主要な食材について、出荷量の多い月と少ない月を把握できるよう、年間出荷量に占める当月のシェアを「3%未満」、「3%~5%」、「5%~10%」、「10%以上」の4段階に色分けし、最も出荷量が多い月に「 \odot 」、2番目に多い月に「 \bigcirc 」を付した。

また、データの出典については下記のとおりであり、原則として 2018 年から 2020 年の3か年平均値を使用した。

なお、掲載品目については、月別出荷量のデータを入手できたものに限られる ほか、年間を通じて出荷量の変動がほとんどない畜産物及び栽培きのこ類などは 掲載しなかった。

※出典資料

(果 樹)

りんご: 県りんご果樹課「りんご県外出荷実績」、特産果樹: 県りんご果樹課 「特産果樹産地市場調査」、カシス: 青森カシスの会「集荷実績」

(野菜)

JA全農あおもり「出荷実績」

(水産物)

海面魚種:県水産振興課「青森県海面漁業調査」、内水面魚種:(地独)青森 県産業技術センター内水面研究所調べ



(1) 果 樹

3%未満			3%	~ 5%)	5	5% ~	10%		1	١٥%١	以上		
種類		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主産地
つがる(りんご)										0	0			弘前市、青森市、平川市
早生ふじ(りんご)											0	0		弘前市、青森市、平川市
ジョナゴールド(りん	ご)					0		0						弘前市、板柳町、平川市
王 林(りんご)		0		0										弘前市、平川市、青森市
ふ じ(りんご)			0	0										弘前市、青森市、平川市
キャンベル・アーリー(ぶど	(5)								0	0				南部町、三戸町、弘前市
スチューベン(ぶどう)											0	0	鶴田町、弘前市、平川市
日本なし										0	0			南部町、三戸町、平川市
ラ・フランス(西洋なし	ر)	0									0			弘前市、青森市、黒石市
ゼネラル・レクラーク(西洋な)	_)										0	0		南部町、平川市、八戸市
おうとう							0	0						南部町、八戸市、五戸町
うめ							0	0						南部町、八戸市、五戸町
あんず								0						南部町、八戸市、五戸町
すもも								0	0					南部町、三戸町、八戸市
ŧ ŧ									0	0				南部町、平川市
カシス								0						青森市、七戸町

(2) 野 菜

3%5	未満		3%	~ 5%	Ó	5	5% ~	10%		1	با 0%			
種	類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主産地
ながいも						0	0							東北町、五戸町、三沢市
にんにく			0										0	十和田市、七戸町、東北町
にんじん								0			0			おいらせ町、三沢市、東北町
だいこん										0	0			東北町、おいらせ町、六ヶ所村
ばれいしょ								0	0					横浜町、三沢市、東北町
ごぼう											0	0		三沢市、東北町、六戸町
こかぶ							0	0						野辺地町、東北町
トマト								0	0					五所川原市、つがる市、三戸町
ミニトマト								0	0					黒石市、つがる市、弘前市
きゅうり									0	0				五戸町、十和田市、弘前市
かぼちゃ									0	0				つがる市、八戸市、五所川原市
ピーマン									0	0				八戸市、青森市、十和田市
スイートコー	ン								0	0				弘前市、青森市
さやえんどう	i						0	0						南部町、平川市、五所川原市
さやいんげん	i								0	0				南部町、青森市、十和田市
えだまめ									0	0				田子町、弘前市、南部町
キャベツ										0	0			おいらせ町、三沢市、平川市
はくさい							0				0			おいらせ町、三沢市、弘前市
レタス								0	0					平川市、おいらせ町、弘前市
ほうれんそう	j .						0	0						青森市、弘前市、東北町
ブロッコリー							0	0						つがる市、おいらせ町、南部町
アスパラガス	ζ					0	0							鰺ヶ沢町、藤崎町、つがる市
ねぎ										0	0			十和田市、つがる市、五戸町
すいか								0	0					つがる市、鰺ヶ沢町
メロン								0	0					つがる市
いちご				0	0		_							八戸市、田舎館村、おいらせ町

(3) 水産物

3%未満		39	% ~ 5	5%		5%	~10)%		10	%以	上	
種 類	1,5	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主産地
まいわし									0	0			八戸市、むつ市、青森市
かたくちいわし										0	0		八戸市、外ヶ浜町、むつ市
まぐろ							0			0			深浦町、大間町、中泊町、外ヶ浜町
さば											0	0	八戸市
554						0				0			八戸市、深浦町
t b	0											0	八戸市
すけとうたら				0	0								八戸市
 \$め	0				0								大間町、八戸市、外ヶ浜町
とい					0	0							深浦町、むつ市、横浜町
まがれい		0	0										外ヶ浜町、深浦町、鰺ヶ沢町
いしがれい							0					0	むつ市、横浜町、外ヶ浜町
ぱぱがれい		0	0										八戸市、深浦町、東通村
まこがれい	0	0											八戸市、三沢市、外ヶ浜町
じしがれい			0	0									八戸市、深浦町、東通村
りらめ					0	0							東通村、むつ市、深浦町
まっけ						0			0				深浦町、八戸市、鰺ヶ沢町
あじ										0	0		外ヶ浜町、深浦町、むつ市
きけ											0	0	東通村、八戸市、三沢市
さくらます		0	0	0									東通村、むつ市、深浦町
こうなご				0	0	İ							東通村、六ヶ所村、今別町
あいなめ				0	0								八戸市、東通村、むつ市
そい	0				0								東通村、深浦町、むつ市
うすめばる					0	0							中泊町、東通村、深浦町
かぬけ		0										0	八戸市
きちじ			0		0								八戸市
あんこう					0	0							八戸市、風間浦村、むつ市
きわら		· ·			0		0						深浦町、東通村、佐井村
またはた												0	深浦町、鰺ヶ沢町
またてがい					0	0							平内町、むつ市、外ヶ浜町
まっきがい		0				←	禁	漁	期	→		0	三沢市、八戸市、おいらせ町
きざえ					0		0						深浦町、中泊町、鰺ヶ沢町
あかがい	6					0							むつ市
あわび								← 第	施 :	明→	0	0	東通村、階上町、深浦町
するめいか								0	0				八戸市
やりいか	0		0										深浦町、鰺ヶ沢町、八戸市
あかいか							0		0				八戸市
E Z	6											0	八戸市、東通村、むつ市
かに				0	0								深浦町、八戸市、むつ市
515				0	0								大間町、東通村、むつ市
なまこ					←	禁	漁	期	→		0	0	平内町、むつ市、横浜町
まや							0	0					青森市
こんぶ									0	0			東通村、大間町
ンジミ							0		0				十三湖、小川原湖
ンラウオ									0	0			小川原湖
ニメマス								0_	0				十和田湖
										©			小川原湖

2 催事カレンダー

本県の主要な祭り、伝統芸能、イベント等について、開催時期と概要を掲載したほか、催事の内容を「観る」、「知る」、「食べる」、「体験する」の4つの要素で表示し、一目で分かるように整理した。また、県内各地域の特徴的な催事の紹介記事を掲載した。

なお、掲載データは、県、市町村のホームページや観光案内等から入手した情報をもとに作成した。

表中項目[名称]の分類 表中項目[内容]の分類方法

緑色: イベント **観**: 観て楽しい

青色: 祭事、伝統芸能等知:知って楽しい食:食べて楽しい

体:体験して楽しい

4月

時期	名 称	市町村	概 要		内	宥	,
10日	福浦の歌舞伎上演	佐井村	130年以上伝承されてきた歌舞伎が「歌舞伎の館」で上演される。	観	知	食	体
10日	高山稲荷神社春季大祭	つがる市	高山稲荷神社に古より伝わる津軽平野に春を告げる祭典。	観	知	食	体
上旬	湯の島カタクリ祭り	青森市	渡し船で島に渡り、カタクリの花を間近で鑑賞することができる。	観	知	食	体
中旬	あおもり桜マラソン	青森市	野木和公園をスタートし、桜の咲き始める青森市内を走ることができる。	観	知	食	体
中町	蒸嶋まつり	八戸市	神社の神興運行を始め、演芸など、さまざまな催しが行われる。	観	知	1	体
	白神十二湖山開き安全祈願祭	深浦町	登山や森林浴に訪れる観光客の安全祈願。白神で一番の山開き。	観	知	意	体
	なみおか桜まつり	青森市	浪岡城跡の桜の下に出店が並び、ステージイベントなど盛りだくさん。	観	知	1	体
	青森春まつり(~5月上旬)	青森市	合浦、野木和、各公園の桜の下に出店が並ぶ。	観	知	1	体
	海峡いまべつ春まつり	今別町	連休周辺が桜の旬。多くの店が立ち並び、荒馬踊りも披露される。	観	知	1	体
	量としろうお祭り(~5月下旬)	外ヶ浜町	蟹田の春の味"トゲクリガニ"と"しろうお"を味わうことができる。	観	知	*	体
	弘前さくらまつり(~5月上旬)	弘前市	日本最古級のソメイヨシノなど、約2,600本の桜が園内を埋め尽くす。	観	知	1	体
-	黒石さくらまつり	黒石市	イベント盛りだくさんで花見客で賑わい、夜はライトアップされる。	観	知	1	体
	津軽くろいしカタクリの小径公開	黒石市	春告げ花とも呼ばれるカタクリの群生地でツアーを行う。	観	知	食	体
	本場津軽民謡全国大会	黒石市	津軽じょんから節発祥の地黒石で、民謡・三味線の各部門で参加者が腕を競う。	视知 规知知识知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知知	食	体	
	志賀坊まつり	平川市	山開きを兼ねた郷土芸能披露、山野草の展示即売等も行われる。	観	知	食	体
下旬	平川さくらまつり	平川市	様々な草花や庭木の展示販売等が桜の咲く猿賀公園で開催される。	観	知	食	体
	八戸市緑化まつり(~5月上旬)	八戸市	庭園樹、草花類等の物販や園芸講習会の他、歌謡ショーがある。	観	知	食	体
	はちのへ公園春まつり(~5月上旬)	八戸市	フリーマーケットや歌謡ショー等様々なイベントを開催。	観	知	食	体
	さんのへ春まつり	三戸町	芸能発表、マラソンなどイベントが盛りだくさん。	観	知	食	体
	水芭蕉開花	新郷村	群生地に約10万株の水芭蕉。1周約900mの遊歩道を散策。	観	知	食	体
	金木桜まつり	五所川原市	約1,500本が開花する芦野公園は「日本の桜名所100選」にも選ばれている。	観	知	1	体
	津軽金山焼 春の陶器祭り	五所川原市	約20,000点にものぼる窯出し即売会などを行う。夏、秋にも同様の祭りが行われる。	観	知	意	体
	鶴の舞橋桜まつり	鶴田町	約2,000本の桜の中で各種イベントが開催される。	観	知	意	体
	竜泊ラインウオーキング	中泊町	全長約12kmを歩き、ゴールである道の駅「こどまり」を目指す。	観	知	食	体
	いたやなぎ桜まつり	板柳町	雪の残る岩木山を眺めながら、桜の下で出店のほか様々なイベントを開催。	観	知	1	体

時期	名 称	市町村	板 要	Þ	4 4	4
	楼流鏑馬	十和田市	全国から集った女性騎士による「やぶさめ競技大会」が行われる。	観り	1 1	E体
	十和田市春まつり	十和田市	日本の道百選「駒街道」の桜の下で、各種イベントが行われる。	観失	1 1	体
	みさわ春まつり	三沢市	桜の開花に合わせてライトアップが行われる。	観失	1 1	体
下旬	槍沢の枝垂れ桜ライトアップ	五戸町	蒼前神社に佇む樹齢100年以上の大桜。地元特産物販売も行われる。	観失	0 1	E体
	のへじ書まつり	野辺地町	ライトアップされる700本の夜桜と灯篭は趣がある。	観失	II 1	体
	東北町桜まつり	東北町	「湖畔の千本桜」と呼ばれる桜並木の下で、様々なイベントを開催。	観失	II 1	体
	芦崎湾潮干狩り	むつ市	年に1日だけの潮干狩りを楽しむことが出来る。	観失	0 1	体
23-24	つがる市春まつり	つがる市	つがる市木造館岡地区の平滝沼公園で開催される桜まつり。	観り	J	体

地域の特徴的な催事 大鰐温泉つつじまつり (大鰐町)

毎年5月の中旬から下旬、大鰐温泉街が眼下に広がる茶臼山公園では40数種、総数約1万5,000本ものつつじが色鮮やかに咲き誇ります。

また、つつじまつりの期間中には、特 産品の販売や地元商店の出店があるほか、 歌謡ショーなど多彩な催しが行われ、大 勢の花見客でにぎわいます。



時期	名 称	市町村	板 要		内	容	
3⊟	ひらないの春まつり「~山~」	平内町	夜越山で参加者体験型のイベントを開催。	観	知	食	体
эп	夜越山クロスカントリー大会	平内町	県内唯一のクロスカントリー大会。終了後にはホタテの抽選会も。	観	知	意	体
3~4日	南部町春まつり	南部町	「稚児入山行列」や多彩なステージイベントで賑わう。果樹の花見ウォークも同時開催。	観	知	意	体
	AOMORI春フェスティパル	青森市	ねぶた出陣、よさこいに加え、ベリーダンスが豪華に共演。	観	知	1	体
	アスパム春まつり	青森市	県内のご当地グルメの出店がずらり。クラフト体験も実施。	観	知	1	体
	津軽三味線日本一決定戦	青森市	唄づけ伴奏と曲弾き演奏の両部門を審査、日本一を決める大会。	観	知	食	体
	GW春の味覚まつり	平内町	格安活ほたてやほたて貝焼きの販売。多彩なステージイベントで賑わう。	観	知	1	体
	津軽三味線世界大会	弘前市	全世界の奏者が腕を競う、奏者の登竜門的大会。	観	知	食	体
	津軽五大民謡全国大会	弘前市	津軽じょんから節など、各部門で参加者が腕を競う。	観	知	食	体
	弘前りんご花まつり	弘前市	りんごにちなんだ体験イベントやフードコーナーで春のりんご公園を満喫。	観	知	*	体
上旬	岩木全国凧揚げ大会	弘前市	凧の無料貸出もある誰でも参加できる凧揚げ大会。アトラクションや凧オークションもある。	観	知	食	体
工印	ひらかわぐるっとライド	平川市	市内観光スポットをサイクリングしながら周遊する。	観	知	食	体
	八戸うみねこマラソン全国大会	八戸市	八戸水産公社前を発着点とするコースを爽やかな海風を感じながら走ることができる。	観	知	食	体
	牧場まつり	新郷村	間木ノ平グリーンファームでの牛の乳搾り体験やパーベキュー、乾草転がし大会など。	観	知	*	体
	親子ウォークin地球村	つがる市	岩木山を眺めながらウォーキング。抽選会もある。	観	知	食	体
	マメコバチ感謝祭	板柳町	マメコパチに感謝し、神事を通じてりんごの豊作と農作業の安全を祈願する。	観	知	食	体
	レールパスとあそぼう	七戸町	撮影会や車輌展示、デモ走行に体験乗車会が行われる。	観	知	食	体
	天王つつじまつり	七戸町	樹齢300年以上の大木を含む約500本のつつじ園に、多くの露店が立ち並ぶ。	観	知	*	体
	寺山修司記念館フェスティバル 春	三沢市	寺山修司を感じられて家族で楽しめる参加型イベント。	観	知	食	体

時期	名 称	市町村	板 要		内	容	
	花切川へら鮒釣り全国大会	東北町	へら鮒釣りメッカとして有名な小川原湖に流入する花切川で開催。	视	知	食	体
	春の牧場まつり	おいらせ町	カワヨグリーン牧場でのバーベキューの他、様々な体験コーナーを開催。	観	知	1	体
上旬	来さまい大畑さくらロードまつり	むつ市	約8kmにわたる約1,400本の桜並木。大畑中央公園でイベントが行われる。	観	知		体
	むつ桜まつり	むつ市	桜が咲き乱れる「早掛沼公園」と「水源池公園」が名所。	観	知	1	体
	わきのさわ桜まつり	むつ市	むつ湾を展望しながら美しい桜を楽しめる。	観	知	±	体
	浪岡りんご花まつり	青森市	りんごの花を観賞して人工授粉を体験。農産物販売や各種イベントを実施。	観	知	±	体
	黒石緑化まつり	黒石市	植木や樹木を始め花など様々な植物を販売。出店も立ち並ぶ。	観	知	±	体
	大鰐温泉つつじまつり	大鰐町	約15,000本のつつじが咲き誇る中、芸能発表などが開催される。	観	知	食	体
中旬	おがみ神社法霊神楽祭	八戸市	法霊神楽が、権現舞・山の神・翁等を舞手を代えながら奉納する。	観	知	焦	体
	大間町桜まつり	大間町	カラオケ大会、歌謡ショー、大間牛焼肉デー等開催。	観	知	1	体
	菜の花フェスティバルinよこはま	横浜町	一面黄色の菜の花畑の会場で、菜の花大迷路などを開催。	観	知	<u>*</u>	体
	ひがしどおり新録そば街道まつり	東通村	東通村産のそば粉を使用した手打ちそばの提供。	観	知	1	体
	津軽森	弘前市	個性豊かな食事とガラス、木、染色等オリジナル商品を提案してくれるショップが岩木山の麓に集まる。	観	知	1	体
	白岩まつり	平川市	雪のような白岩と新緑が美しい公園で様々な催しが行われる。	観	知	A	体
	農家蔵・農家庭園めぐり	平川市	蔵や庭園文化を語りながら、金屋地区をガイドする。	観	知	A	体
	田植え体験ツアー	田舎館村	稲を植え分けて図柄を作る田んぽアートの田植えを体験できる。	観	知	A	体
下旬	南部町ぼたんまつり	南部町	130種8,000本のぼたんが咲き誇るその景色は、東北有数の美しさを誇る。	観	知	焦	体
	寺下観音例祭	階上町	無病息災、家内安全、五穀豊穣などを願う多くの参拝者が訪れる。	観	知	<u>*</u>	体
	はしかみつつじビューフェスタ	階上町	階上岳のつつじの開花状況のお知らせやテイクアウトフェアなどを実施。	観	知	<u>*</u>	体
	はしかみつつじマラソン大会	階上町	三陸復興国立公園の階上岳を横目に、豊かな自然を感じながら走ることができる。	観	知	<u>*</u>	体
	春の十二湖33湖めぐり	深浦町	新緑の十二湖と希少な野鳥や植物を満喫するガイド付き散策。	観	知	意	体

時期	名 称	市町村	板 要		内	容	
	ひらないの春まつり「~海~」	平内町	大島でホタテ拾いや親子で磯遊びのイベントを開催。	観	知	食	体
	津軽路ロマン国際ツーデーマーチ	弘前市、平川市	自分の体力にあったコースを選び、津軽を満喫できるウォーキングの祭典。	観	知	食	体
	万国ホラ吹き大会	大鰐町	大会は1人5分間の持ち時間の中でいかに大法螺を吹くかを競う。	観	知	食	体
	島守春まつり	八戸市	歌謡ショーや神楽などの伝統芸能が披露される。	観	知	食	体
	春の巨木めぐり	階上町	町内に点在している巨木の生命力あふれる自然の息吹を感じることができる。	観	知	食	体
L包	大黒森つつじまつり	田子町	精霊が住んでいると言われる山に、10万本のツツジが咲き誇る。	観	知	食	体
工可	キリスト祭	新郷村	盆踊りのようなナニャドヤラでキリストの霊を慰める風変わりな祭。	観	知	¢	体
	つがる市定期観光パスツアー	つがる市	ベンセ湿原や髙山稲荷神社などの観光名所を巡るバスツアー。	観	知	¢	体
	宫越家一般公開(~6月下旬)	中泊町	大正浪漫かほるステンドグラスが美しい離れと庭園を公開する。	観	知	食	体
	三沢アメリカンデー	三沢市	パレードや日米食べ物広場設置など多彩な催しが行われる。	観	知	¢	体
3	東北馬力七戸大会	七戸町	力強い農耕馬がおもりを乗せたソリを引く競技で、9月と年2回開催。	観	知	食	体
	たのしむべ!フェスティバル	六ヶ所村	音、レーザー光線を組合わせた花火など、各種イベントを開催。	観	知	食	体
	東八甲田つつじ祭り	青森市	田代高原のレンゲツツジを満喫。グダリ沼の景色も美しい。	観	知	±	体
	古都ひろさき花火の集い	弘前市	花火大会に、よさこいや津軽三味線ライブ等各種イベントもある。	観	知	食	体
	こでんてんin黒石こみせ	黒石市	中町こみせ通り界隈で行われる、手しごとクラフトマーケット。	観	知	食	体
	南部町さくらんぼ狩り	南部町	県内一の生産量を誇る初夏の味覚「さくらんぼ」が食べ放題。	101	知	¢	体
中旬	奥津軽虫と火まつり	五所川原市	五穀豊穣を祈願する祭り。上旬には相内地区でも行われる。	観	知	食	体
中可	太宰治生誕記念「文化講演・朗読会」	五所川原市	太宰治銅像の前での作品朗読・文化講演・献花等が行われる。	観	知	食	体
	THRCホースショー	十和田市	乗馬体験、ホースショーなどのイベントを開催。	観	知	食	体
	花菖蒲まつり	十和田市	たくさんの花菖蒲や、ルピナス・芍薬等が咲き誇る園地が公開される。	観	知	食	体
	大畑海峡サーモン祭り	むつ市	即売のほか、サーモンレースなどの体験型イベントも開催。	101	知	1	体
	佐井村うに祭り	佐井村	ウニ丼や活ウニを特価で提供するイベント。	100	知	1	体

時期	名 称	市町村	板 要		内	容	
	アップルヒルラベンダーまつり	青森市	一面に咲くラベンダーの刈り取り体験や写真コンテストなど。	観	知	食	体
	海峡ウニ・サーモンまつり	今別町	旬の今別産のウニ丼や津軽半島今別サーモンなどを販売。	101	知	<u></u>	体
	よさこい津軽	弘前市	よさこいソーランをベースに、独自の曲で独自の踊りを披露する祭りイベント。	観	知	食	体
	たけのこマラソン	平川市	老若男女問わず参加できる。終了後は、たけのこ汁と温泉を楽しめる。	観	知	£	体
	ふじワングランプリ	藤崎町	B-1形式で町店舗・団体が考案したふじさきグルメのNo.1を決める食の祭典。	観	知	<u></u>	体
下旬	カヌージャパンカップ、白神カップカヌー大会	西目屋村	全国各地からカヌーの精鋭が集結し、その技とスピードを競う。	観	知	£	体
上印	神明宮茅の輪祭(6月30日~7月1日)	八戸市	カヤでできた大きな輪「茅の輪」をくぐり、その年前半の厄払いと後半の無病息災を祈るお祭り。	101	知	食	体
	田子にんにく収穫祭	田子町	にんにく収穫体験、限定メニューなどにんにくだらけのイベント。	観	知	1	体
	今泉・川倉賽の河原地蔵尊例大祭	五所川原市·中泊町	イタコの口寄せが行われる。7月には川倉(五所川原市)で同様の祭りが開催。	101	知	食	体
	しちのへバラまつり	七戸町	バラの摘み取り体験や苗木の特別販売会などが行われる。	観	知	食	体
	六戸音魂祭	六戸町	六戸発、音楽とダンスをテーマにした地域交流イベント。	観	知	食	体
	マリンフェスタin大湊	むつ市	海上自衛隊大湊音楽隊の演奏や海軍カレー、海軍コロッケの販売など。	観	知	1	体

時期	名 称	市町村	概 要		内	容	
	Oh!だいば「うにの日」	外ヶ浜町	平舘の採れたてうに販売は早いもの勝ち。地域の特産品も販売。	観	知	食	体
	横町納涼夜店まつり	黒石市	七夕の時期にたくさんの短冊や出店が立ち並ぶ。	観	知	±	体
	三嶋神社春季例祭(三嶋まつり)	八戸市	JR八戸線の線路沿いに露天が立ち並ぶ幻想的な光景は、八戸のハマの風物詩。	観	知	食	体
上のの日では、一番の日の日のでは、日本の日の日のでは、日本の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の	ジャックドまつり	南部町	誰もが楽しめるイベントがてんこ盛り。前夜祭では花火大会も開催される。	観	知	*	体
	津軽鉄道風鈴列車運行(~8月31日)	五所川原市·中泊町	津軽金山焼の風鈴を客車内に吊るし、俳句の短冊を下げた涼味豊かな風鈴列車。	観	知	#	体
	鹿嶋祭り	深浦町	最後には、鹿嶋船に大漁、悪疫退散等の願いを乗せ海上に流す。	観	知	£	体
海の日天青浅よ外	臭入瀬ろまんパークフェスティバル	十和田市	芸能フェスティバル、チビっ子よさこい等を開催。	観	知	食	体
	氣比神社例大祭	おいらせ町	安全無病息災を願う絵馬を買い求める、県内外からの参拝者で賑わう。	観	知	食	体
海の日	天妃襟行列	大間町	1996年から大漁祈願祭に合わせて行列が練り歩く。	観	知	食	体
	青森安潟みなとまつり	青森市	伝言花火が夜空を彩り、様々なフードコーナー&ビールも魅力的。	観	知	*	体
	浅虫温泉ねぶた祭り	青森市	ねぶた発祥の地と言われる浅虫をねぶたが練り歩く。7・8月実施。	観	知	A	体
	よもぎた玉松ビーチパレーボール大会	蓬田村	特産品をはじめとした豪華景品あり。中学生以上であれば参加可能。	観	知	食	体
	外ヶ浜町港まつり	外ヶ浜町	上磯の旬のほたてや加工品が勢ぞろい。風太鼓などの地元芸能も。	観	知	*	体
	星まつりinそうま	弘前市	星の観察会等、様々なイベントが盛りだくさん。	観	知	食	体
	クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ	黒石市	情緒漂う「中町こみせ通り」に往年の名車・旧車が大集合。	観	知	食	体
	温湯温泉丑湯まつり	黒石市	悪い所を治すといわれる丑の御神体を乗せた御輿を子ども達が引く。	観	知	食	体
	ふじめぐり総選挙	藤崎町	町内参加店舗のイチオシに投票しNo.1を決める周遊イベント。	観	知	*	体
	大鰐温泉サマーフェスティパル	大鰐町	納涼フェア&ビアガーデン、燈篭流し等多様なイベントを開催。	観	知	*	体
中旬	種差海岸観光まつり	八戸市	種差芝生地で開催され、生ウニなどの地元の魚介類の販売が人気。	観	知	*	体
	はちのへ七夕まつり	八戸市	歩行者天国の中心街に、七夕飾りや様々な出店が並ぶ。	観	知	意	体
	はしかみいちご煮フェスタ(~下旬)	階上町	町内の協賛各店ならではのいちご煮を味わうことができる。	観	知	*	体
	夕陽海岸ふかうら海開き安全祈願祭	深浦町	水難事故の防止と遊泳者の安全を祈願する。	観	知	意	体
	花上げ踊り	深浦町	五穀豊穣を願い、笛や太鼓に合わせ、若者たちが勇壮華麗に踊る。	楓	知	意	体
	中泊ビーチサッカーフェスタ	中泊町	県内各地からの参加チームが熱戦を繰り広げる。	観	知	食	体
	十和田湖湖水まつり	十和田市	夜にスカイランタンをリリースし、湖畔の幻想的な景色を楽しめる。	観	知	食	体
	ホタル&湧き水まつり	横浜町	ホタルを見ながら、○×クイズ、ミニ縁日などが楽しめる。	観	知	意	体
	泊合同例大祭	六ヶ所村	海上安全などを願い、流し踊り・花火大会・大漁祈願祭等を行う。	観	知	意	体
	元祖島賊様レース(~10月)	風間浦村	イカのオーナーとなってレースに参加できる。	楓	知	食	体

時期	名 称	市町村	概 要		内	容	ı
	淺虫温泉花火大会	青森市	闇に浮かび上がる光の輪が海面に反射し、迫力と美しさもひとしお。	観	知	食	体
	酸ヶ湯温泉丑湯祭り	青森市	土用の丑の日丑の刻に温泉に入る伝統行事。各種催しも実施。	観	知	意	体
	百石町納涼夜店まつり	弘前市	沿道に各種出店が並び、大人も子供も楽しめるイベント。	観	知	1	体
	嶽温泉丑湯まつり	弘前市	嶽温泉にある特設ステージで、民謡や盆踊りなど盛りだくさんのイベントが楽しめる。	観	知	意	体
	岩木夏まつり	弘前市	ねぶたの合同運行、パレード、夜店などの盛りたくさんのお楽しみイベントが、賀田商店街を舞台に行われる。	観	知	1	体
	黒石ねぶた祭り(~8月5日)	黒石市	風情ある街並みを人形ねぷたと扇ねぷたが練り歩く。	観	知	意	体
	浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー	黒石市	7/21~31の「森と湖に親しむ旬間」に合わせて開催される、大人も子供も楽しめるイベント。	観	知	食	体
	平川市蓮の花まつり	平川市	淡いピンク色の「和蓮」が咲き誇るなか、多くのイベントが開催される。	観	知	食	体
	白神山地ビジターセンター夏のふれあいデー	西目屋村	大型スクリーンによる特別上映や、木工体験、棒パン体験、地域の特産品の販売等を開催。	観	知	1	体
	丑湯まつり(温泉祈祷式)	大鰐町	毎年土用丑の日に牛に乗った大日如来像を温泉に浮かべ無病息災を祈祷する伝統行事。	観	知	£	体
下旬	八戸三社大祭(7月31日~8月4日)	八戸市	ユネスコ無形文化遺産。豪華絢爛な山車の合同運行が見物。	観	知	£	体
	さめ浜まつり	八戸市	蕪島に隣接する海浜公園を主会場に、神輿の海上渡御や多彩なステージを開催。	観	知	A	体
	南郷サマージャズフェスティバル	八戸市	国内外からの有名ジャズアーティスト達が素晴らしい演奏を披露。	観	知	A	体
	三新田まつり	つがる市	商店街に出店が並び楽しいイベントも開催。	観	知	*	体
	上原げんと杯争奪のど自慢大会	つがる市	つがる市出身の作曲家「上原げんと」を称え県内外のアマチュアが歌唱力を競う。	観	知	食	体
	みさわ小川原湖湖水まつり	三沢市	小川原湖の自然を生かしたカヤック体験などのイベントが盛りだくさん。	観	知	1	体
	みさわ七夕まつり	三沢市	ゲストライブやダンスコンテストが行われる。	観	知	食	体
	東北町湖水まつり	東北町	手作りイカダレース、わかさぎマラソン大会、花火大会などを開催。	観	知	食	体
	東通村ふれあい牧場まつり	東通村	東通牛の販売やバーベキュー、その他イベントを開催。	観	知	食	体
	ろくのヘサマーフェスティパル	六戸町	キンキンに冷えた生ビールと一緒に食事やステージショーを堪能できます。	観	知	食	体
	ゆかい村海鮮どんぶりまつり	風間浦村	名物イベント「元祖 烏賊様レース」や「花火大会」等開催。	観	知	食	体
20-24日	恐山大祭	むつ市	大般若祈祷、大施食法要会などが行われる。	観	知	食	体
25日	泉山七歳児初参り	三戸町	数え年七歳の男児が父親に伴われ、名久井岳月山神社奥殿に登坂する行事。(国重要無形民俗文化財)	観	知	食	体
25-27日	ピックリ夜店	五戸町	五戸町の中心商店街を歩行者天国にし、路上イベントの他、出店が並ぶ。	観	知	1	体
26~28日	つがる市ネプタまつり	つがる市	県内で一番早いネブタ出陣。名物「けんか太鼓」が鳴り響く。	観	知	食	体
28日	まさかりレガッタ	むつ市	むつ市の夏の風物詩。新田名部川ボートコースを舞台に、レースが繰り広げられる。	観	知	食	体

地域の特徴的な催事 おいらせ全国将棋祭り(おいらせ町)

毎年8月に、みなくる館を主会場に 開催される「おいらせ全国将棋祭り」 は、女流棋士による公式戦「倉敷藤花 戦」をはじめ、現役のプロ棋士と交流 できるイベントです。

特に、イオンモール下田を会場に、 巨大な盤面を駒となった子どもたちが 熱戦を繰り広げる「子ども人間将棋」 は、戦国の合戦を彷彿とさせる醍醐味 があります。



時期	名 称	市町村	概 要	F	内	容	
18	弘前ねぷたまつり(~7日)	弘前市	勇壮で色鮮やかな武者絵の扇ねぷた、組ねぷたが市内を練り歩く。	観:	知	食	体
111	大鰐温泉ねぷたまつり(~7日)	大鰐町	じっちゃもばっちゃもみてけろじゃ♪ ねぷたが大鰐の夜を彩る。	観:	知	愈	体
	青森ねぶた祭(~7日)	青森市	国の重要無形民俗文化財である、青森の夏を代表する祭り。	観	知	食	体
2日	平川ねぷたまつり(~3日)	平川市	高さ12mの「世界一の扇ねぷた」が最後尾から出陣。夏の風物詩を満喫できる。	観	知	食	体
	加賀美流騎馬打毬	八戸市	紅白2軍の騎馬武者が、毬門に紅白各4つの毬を入れ合う競技。	観	知	食	体
3日	五所川原花火大会「水と光と音の祭典」	五所川原市	噴水や照明、BGMに合わせて約5,000発の花火が打ち上げられる。	観:	SII :	Æ.	体
4日	五所川原立佞武多(~8日)	五所川原市	高さ23m、重さ19tの大型立佞武多が圧倒的。	観	知	A.	体
7日	青森ねぶた海上運行、花火大会	青森市	ねぶた大賞などの受賞ねぶたを台船に乗せ、港内を海上運行。	観	知	±	体
8~11日	大間稲荷神社例大祭	大間町	山車がすれ違う時のお互い負けまいと叫びあう姿が見物。	観	知	意	体
第1金~日	大湊ネブタまつり	むつ市	町内会等が作成した大型ネブタの運行、盆唄の流し踊りを実施。	観	知	意	体
	いまべつ荒鳥まつり	今別町	いまべつの夏は「荒馬」。男女ペアで囃子に合わせ乱舞する。	観	知	食	体
	玉松海まつり	蓬田村	宝探しやトマトジュース早飲みなど、誰でも気軽に楽しめる夏まつり。	観:	知	<u>*</u>	体
	大森勝山じょうもん祭り	弘前市	遺跡展望台や遺跡探検隊、じょうもんクイズラリー、地元町会によるおもてなし等。	観:	知	*	体
	ながしこ合同運行	藤崎町	七夕行事で、人間が「生き人形」として乗った山車が町を練り歩く。	観:	知	*	体
	さんのへ夏まつり	三戸町	別名「提灯まつり」。提灯と「11ぴきのねこ灯篭」が夜の町を明るく彩る。	観:	知	1	体
上旬	ごのへ夏まつり	五戸町	豪華ゲストを迎えてのお笑いライブと、夜の頭上に花開く約2,000発の花火が最大の見どころ。	観!	知	<u>*</u>	体
	真夏のストープ列車	五所川原市	五所川原立佞武多祭り期間中2日実施。	観!	知	食	体
	チェスポローカップ水泳駅伝	つがる市	米国帆船チェスボロー号遭難救助の史実を語り継ぐための水泳イベント。	観!	知	±	体
	メロン・スイカフェスティバル	つがる市	メロン・スイカの即売会をはじめ、ステージイベントやゲームなど家族みんなで楽しめるイベント。	観:	知	<u>*</u>	体
	「りんごの量いたやなぎ」りんご灯まつり」、花火大会	板柳町	「ノレサ!ソレサ!」の掛け声で練り歩く『りんご山笠』と約3,000発の花火。	観!	知	±	体
	寺山修司記念館フェスティバル 夏	三沢市		観			
	浪岡北畠まつり	青森市	南北朝時代の武将・北畠顕家にちなんだ武者行列やねぶたの合同運行。				
	雲谷高原夏祭り	青森市	ひまわり畑を眺めながらの乗馬体験や、最終日夜には大文字焼き、盆踊り、花火大会を実施。	観			
	ひらない夏まつり	平内町		観:	知	<u>*</u>	体
		外ヶ浜町		観			
	黒石よされ	黒石市	「エッチャホー、エッチャホー」が掛け声。廻り踊り・組踊り・流し踊りの3つで構成。	観	知	食	体
	大川原の火流し	黒石市		観	知	主	体
	ふるさと元気まつり	黒石市	黒石の夏祭りが一堂に結集。花火の打ち上げもあり。	観:			
	浅瀬石川灯篭流し	黒石市		観			
	平川あどの祭り	平川市		観			
	津軽の京祭り 白八幡宮大祭	鰺ヶ沢町	4年に一度開催の「津軽の京祭り」と称される、古式ゆかしい伝統行事。	観	知	食	体
中旬	田子夏祭り	田子町		観	知	 ±	体
	南部まつり	南部町		観	知	<u></u>	体
	つがる市盆踊り大会	つがる市	地域住民をはじめ市外からも多く訪れる参加型の盆踊り大会。	観			
	十三の砂山まつり		とは 民謡「十三の砂山」に合わせて人々が踊る。下旬に十三湖高原まつりが開催。	観			
	つるたまつり	鶴田町	ねぶたの運行や花火大会。最終日には津軽富士見湖上を龍神船が運航。	観	知:	食	体
	なかどまりまつり	中泊町	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10			
	三沢まつり	三沢市	山車運行の他、仮装行列や国際サマーフェスティバル等も開催。	1	知	<u> </u>	体
	のへじ獣闘まつり	野辺地町	山車の合同運行や神楽の共演、海上渡御など伝統ある祭りが優雅に行われる。	# !	知	<u> </u>	体
	横浜町ふるさとのまつり	横浜町	いも煮会や魚の掴み取り大会、花火など多様なイベントを開催。	観	知	<u> </u>	体
	おいらせ全国将棋祭り	おいらせ町	プロ棋士の対局や人間将棋などの将棋関連イベントを多数開催。	観:	****	****	***
	十和田市夏まつり花火大会	十和田市	中心市街地で約3,000発の花火が豪華に打ち上げられる。	観			
14日	ブルーマリンフェスティパル	大間町		観:			
15日	佐井村夏まつり	佐井村	歌謡ショーや花火大会等を開催。	観			
16日	稲生川灯ろう流し	十和田市	家内安全・商売繁盛などの願いを託した灯ろうを流す。	観			
16日	しちのへ夏まつり	七戸町	郷土芸能や有名ゲストの歌謡ショー等、多様なイベントを開催。	観			
18日	おしまこ流し踊り	むつ市	田名部神社例大祭の1日目に開催される。「おしまこ」とは美しい人の意味。	観			
16~18日	臭戸春日神社例大祭	大間町	山車が地区を練り歩き、住民は家内安全や航海安全を願う。	観			体
18~20日	田名部神社例大祭	むつ市	豪華絢爛な山車、祇園囃子、そして最終日の「五車別れ」が見物。	観			tic (de
2011	- H HP IT IA DIVIN	2711	- スー・ツァックロー、『中国を1、こので収収日の、ユーデューのプラスであっ	14/6		participation of the last of t	

時期	名 称	市町村	概 要		内	容	
	しんまちふれあい広場	青森市	新町通りで食べて遊んで、道路が楽しい広場になる。	観	知	1	体
	ファッション甲子園	弘前市	全国の高校生を対象としたファッションデザインコンクール。	観	知	食	体
	レッツウォークお山参詣	弘前市	五穀豊饒・家内安全を岩木山に祈願する伝統行事を気軽に体験できる。	観	知	食	体
	虹の湖ROCK FESTIVAL	黒石市	「虹の湖公園」野外ステージを使った黒石発のロックフェスティバル。	観	知	食	体
	津軽花火大会	藤崎町	幻想的な灯籠流しの後、約5,000発もの花火が打ち上げられる。	観	知	食	体
下旬	八戸花火大会	八戸市	八戸港を背景に約5,000発以上の花火が打ち上がる。	観	知	食	体
1, 11)	たっこグルメマラソン	田子町	「給菜所」で食材を集めながらゴールを目指す。ゴール後はBBQが楽しめる。	観	知	*	体
	相米慎二監督映画祭り	田子町	町出身の相米監督の作品を上映。当時出演した俳優のトークショーも開催。	観	知	食	体
	十三湖高原まつり	五所川原市	大人気の十三湖産しじみすくいの他、幻の市浦牛が味わえる	観	知	食	体
	みさわ港まつり	三沢市	特産品の販売、舟こぎ大会、花火大会などを中心に開催。	観	知	食	体
	東北町秋まつり	東北町	山車運行に流し踊り、仮装行列や神楽、よさこい踊りなどが行われる。	観	知	食	体
	ひがしどおり来さまいフェスタ	東通村	下北郡内外のよさこい踊りや能舞、歌謡ショー、東通牛の丸焼き会等を開催。	観	知	<u>*</u>	体
26~28日	つがる市馬市まつり	つがる市	新田開拓に尽くした農耕馬を偲ぶ祭り。パレードやのど自慢など各種イベントを開催。	観	知	食	体

地域の特徴的な催事 ほたての祭典(平内町)

夜越山森林公園特設会場で行われる 平内町最大のイベント。人気のほたて 汁無料券配布のほか、「ほたて釣り」 「ほたて詰め放題」、「ほたてほやき競 争」などの参加型イベント、活ホタテ などが当たる大抽選会など、買って良 し!遊んで良し!のホタテにまつわる イベントが目白押し。ホタテ三昧の秋 の休日を満喫しましょう!



時期	名 称	市町村	概 要		内	容	ļ
	かかしロード280(~9月下旬)	青森市ほか	国道280号バイパス沿いにさまざまなかかしが一斉に展示される。	観	知	食	体
	黒石こみせまつり	黒石市	津軽太鼓や津軽三味線の演奏、よさこい等イベントを多数開催。	観	知	食	体
	ひらかわフェスタ	平川市	津軽の桃をはじめとする地元農産物や加工品などの販売のほか、ステージイベントや抽選会、各種展示を行う。	観	知	1	体
	フジロックフェスタ	藤崎町	音楽やダンス、お笑いといったパフォーマンスを発信する地域のエンターテインメントイベント。	観	知	食	体
	大鰐観光りんご園	大鰐町	りんご収穫体験、販売などを農園で行う。	観	知	食	体
上旬	流鏑馬(櫛引八幡宮)	八戸市	射手奉行が馬場を疾走し、馬上から3枚の的を目掛けて矢を放つ。	観	知	食	体
	映画監督相米慎二をしのぶ会	田子町	町出身の相米監督をしのび、生前の功績を讃え語り継ぐ。	観	知	食	体
	五戸まつり	五戸町	装飾された山車が急な坂を登るのは迫力満点。	観	知	食	体
	脑元岩木山神社大祭	五所川原市	江戸時代より脇元岩木山として信仰されている靄山で行われる大祭。	観	知	£	体
	津軽鉄道鈴虫列車(~10月中旬)	五所川原市·中泊町	秋の可憐な美しい虫声が聞ける鈴虫列車。	観	知	£	体
	参ヶ沢イカのカーテンまつり	鰺ヶ沢町	日本一のイカのカーテンを作り、干したイカを自分で焼いて食べるイベント。	観	知	1	体

時期	名 称	市町村	概 要		内	宥	Į.
	しちのへ秋まつり	七戸町	昔話や伝説等が題材の山車が市街地を練り歩く。前夜祭も開催。	観	知	食	体
上旬	六戸秋まつり	六戸町	豪華絢爛な山車や、流行の風刺を込めた仮装行列が練り歩く。	観	知	食	体
	日曜日はマグロだDAY(~10月)	大間町	マグロの解体ショーとマグロの試食・即売会等を開催。	観	知	1	体
	材木稲荷神社例大祭	大間町	宵宮、「行列」「山車」の運行が行われる。	観	知	食	体
8~10日	名川秋まつり	南部町	珍しい山車の上での手踊りや、鹿踊り、杵舞など郷土色豊かな芸能が披露される。	観	知	食	体
	ほたての祭典	平内町	ホタテ詰め込み、ホタテ釣り、ホタテ焼きなど、まさにホタテづくし。	観	知	食	体
	カルチュアロード	弘前市	弘前市土手町通りが歩行者天国になり、地域交流の場や文化など、産業に対する認識を深める。	観	知	食	体
	さんのへ秋まつり	三戸町	色鮮やかな山車が、笛や太鼓の音とともに町を練り歩く。	観	知	食	体
	とまべちまつり	南部町	合同運行では4台の山車が練り歩く。楽しいステージイベントも開催。	観	知	食	体
	仁太坊まつり・津軽三味線全日本金木大会	五所川原市	津軽三味線の始祖、神原の仁太坊の業績を讃え開催。	観	知	食	体
中旬	宫越家一般公開(~10月中旬)	中泊町	大正浪漫かほるステンドグラスが美しい離れと庭園を公開する。	観	知	食	体
	十和田市秋まつり	十和田市	伝統芸能である「南部駒踊」や、山車、太鼓車が次々と練り歩く。	観	知	食	体
	三沢基地航空祭	三沢市	航空自衛隊機、米軍機による展示飛行の他、出店も多数。	観	知	食	体
	日の本中央祭	東北町	10台の大たいまつの炎と川面に映る光が神秘的な彩りを見せる。	観	知	食	体
	おいらせ百石まつり	おいらせ町	豪華絢爛な山車運行と、ユーモア溢れる仮装パレードが行われる。	観	知	食	体
	八幡神社例大祭	横浜町	神楽、御神輿などの行列が、町内を練り歩く。	観	知	食	体
14∼16日	大畑八幡宮例大祭	むつ市	神輿、山車、神楽、能舞などの行列が町内を練り歩く。	観	知	食	体
14-100	箭根森八幡宮例大祭	佐井村	神楽、御神輿、山車が連なり、夜遅くまで村内を練り歩く。	観	知	食	体
	雲谷高原コスモスまつり	青森市	コスモス迷路やB級ご当地グルメ出店のほか、最終日にはよさこいチームの演舞も実施。	観	知	1	体
	いまべつ秋まつり	今別町	いまべつ牛のほか、今別町の特産物を販売する食欲の秋満喫イベント。	観	知	食	体
	ひろさきりんご収穫祭	弘前市	秋のりんご公園で、様々な体験イベントやフードコーナーで収穫を祝う。	観	知	食	体
下旬	猿賀神社十五夜大祭	平川市	津軽神楽奉奏、県下獅子踊大会等様々な祭事や神賑行事を実施する。	観	知	意	体
	南部七唄七踊り全国大会	南部町	南部七唄七踊り発祥の地・南部町。伸びやかな唄声と躍動感溢れる手踊りを競う。	観	知	意	体
	おいらせ下田まつり	おいらせ町	生き人形と呼ばれる仮装した人々が山車に乗るユニークな祭。	観	知	意	体
	川内八幡宮例大祭	むつ市	太神楽を先頭に、豪快優美な神輿や山車が町を練り歩く。	観	知	食	体

階上町内には20本以上の巨木・ 古木があり、「巨木の郷」と呼ばれて います。国内・県内最大級の巨木が集 まっているのは全国的に珍しく、「階 上売り込み隊」では、季節に応じて 「巨木めぐり」のガイドを実施して います。何百年も生きた木が持つパ ワーを身近に体感することができ、 町内外から人気を集めています。

地域の特徴的な催事 巨木めぐり (階上町)



地域の特徴的な催事 津軽三味線全日本金木大会 (五所川原市)

津軽三味線の始祖仁太坊の生まれ 故郷である五所川原市金木町で毎年 開催されています。仁太坊が弟子た ちに言った「人真似でない自分の三 味線を弾け」という言葉のとおり個 性が評価される大会で、全国から個 人・団体合わせて200人を超える三 味線奏者が集まります。これまでは GWに開催していましたが、2022年 以降は10月に開催される予定です。



時期	名 称	市町村	概 要		内	磨	ļ
9~11日	下風呂稲荷神社祭典	風間浦村	宵宮、祈祷に始まり、お神輿や山車が練り歩く。	観	知	食	体
	弘前・白神アップルマラソン	弘前市、西目屋村	りんごの里から世界自然遺産白神山地へと続くコースを走るマラソンイベント。	観	知	*	体
	福刈り体験ツアー	田舎館村	田んぽアートの稲を昔ながらの手作業で鎌を使って刈り取る。	観	知	18	体
	新田城まつり	八戸市	遠野への出立行列の再現のほか、地元芸能の披露など。	観	知	1	体
	史跡根城まつり	八戸市	日本百名城の史跡根城の広場で開催。郷土芸能の披露など。	観	知	18	体
	縄文なべまつり	八戸市	八戸公園の縄文なべを使って調理した「はちのへせんべい汁」の提供や、ステージイベント等の開催。	観	知	1	体
	にんにくとべごまつり	田子町	町特産の「たっこにんにく」と「田子牛」を豪快に食べつくすイベント。	観	知	1	体
上旬	階上岳横断ウォーク	階上町	三陸復興国立公園に指定されている階上岳・階上海岸をウォーキングする。	観	知	1	体
	新郷ふるさとまつり	新郷村	せんべい汁や地場産品の販売。牧場まつりや川魚つかみどり大会も開催。	観	知	1	体
	大空のまち・みさわスカイフェスタ	三沢市	ミス・ビードルカップ紙飛行機大会、グライダー操縦体験、親子で参加できるゲームなど。	観	知	1	体
	MISAWA BBQ地産地消ジャンポリー	三沢市	市民から広く愛される食文化BBQを中心とした参加型イベント。	観	知	1	体
	ふれあい牧場デー	おいらせ町	バーベキューや様々なステージイベント、体験コーナー等を開催。	観	知	*	体
	恐山秋詣り	むつ市	先祖供養と家内安全、豊作を祝う秋祭り。	観	知	1	体
	ひがしどおり新そば街道まつり	東通村	収穫したばかりの東通産十割そばを提供する新そばまつり。	観	知	1	体
	しんまちハロウィンストリート	青森市	様々な仮装をした面々が秋の青森を彩る。親子でランタン作りも。	観	知	1	体
	青森秋まつり	青森市	露店や物販、流鏑馬観覧、凧揚げなど多彩な催しがある。	観	知	*	体
	雲谷新そばまつり	青森市	新そばを使用したおそばの提供、そば打ち体験。	観	知	1	体
	青い森鉄道まつり	青森市	レールスクーターの乗車体験や沿線の特産品販売など盛りだくさん。	観	知	1	体
	夏泊半島ブルーロードライド	平内町	秋の夏泊半島で、サイクルを楽しみ、青森グルメを味わうイベント。	観	知	1	体
	弘前城菊と紅葉まつり	弘前市	フラワーアートや菊による装飾で会場が彩られ、夜にはもみじと桜の鮮やかな紅菜が特別ライトアップされる。	観	知	18	体
	津軽の食と産業まつり	弘前市	津軽地域最大の「食」と「産業」の祭典。交流都市物販コーナーもあり。	観	知	1	体
中旬	全国伝統こけし工人フェスティバル	黒石市	全国各系統の工人による実演、販売。	観	知	18	体
	中野もみじ山ライトアップ(~11月上旬)	黒石市	夜間はライトアップし、幻想的な光景が見られる。	観	知	1	体
	秋の巨木めぐり	階上町	紅葉の季節ならではの色合いと神秘的なパワーを体感することができる。	観	知	18	体
	りんごの里板柳まるかじりウオーク	板柳町	りんごの匂い香る板柳町を『ウォーキング』で満喫。	101	知	1	体
	世界流鏑馬選手権	十和田市	全国各地より強豪騎士が集結し、流鏑馬の腕を競う。	観	知	1	体
	ハロウィンフェスタ IN MISAWA	三沢市	仮装コンテストやパレードなど街中がハロウィン一色になる。	観	知	1	体
	フィッシングトーナメントin六ヶ所	六ヶ所村	ワラサ・ブリ・イナダ釣りをジギングというルアーフィッシングで楽しめる。	観	知	1	体
	臭薬研温泉郷紅葉まつり	むつ市	紅葉舞う中、大畑の味覚やバンド演奏を楽しめる。	観	知	1	体

時期	名 称	市町村	概 要		内	容	ļ.
	ひらない秋まつり	平内町	町の産業・文化・特産物が一堂に楽しめるイベント。	観	知	食	体
	津軽海峡本まぐろ祭り	外ヶ浜町	みんまや秋の物産フェアと題し、まぐろ解体・即売やマグロ井の販売。	観	知	*	体
	みんまや秋の物産フェア	外ヶ浜町	津軽海峡産のマグロ解体・即売やマグロ丼の販売イベント。	観	知	*	体
	白神山地ピジターセンター秋のふれあいデー	西目屋村	大型スクリーンによる特別上映や、木工体験、棒パン体験、地域の特産品の販売等を開催。	観	知	食	体
	新田そばまつり	田子町	水車で搗(つ)いた、打ちたて・茹でたてのそばが味わえる。	100	知	1	体
	田子ひとくるめゃ文化祭	田子町	作品の展示やステージイベントの鑑賞の他、健康測定も体験出来る。	観	知	1	体
下旬	ごしょがわら産業まつり	五所川原市	五所川原市の特産物が大集合。とれたて新鮮な野菜や果物の市。	靓	知	*	体
LEI	あかいし渓流まつり	鰺ヶ沢町	金鮎塩焼きや特選かじかの唐揚げ等の物産販売。	観	知	*	体
	秋の十二湖33湖めぐり	深浦町	黄金色に包まれるブナ林と紅葉を満喫するガイド付散策。	観	知	食	体
	奥入瀬渓流エコロードフェスタ	十和田市	マイカー交通規制を行い、本来の渓流美が楽しめる。シャトルバスの運行もある。	観	知	食	体
	戸鎖新そばまつり	六ヶ所村	新そば、そばもちの販売のほか、ニジマス釣りも楽しめる。	観	知	1	体
	東通村産業祭り	東通村	東通牛をはじめ、秋の産品やそばが味わえる。鮭のつかみどりやビンゴゲームも。	観	知	*	体
	階上早生新そばまつり	階上町	挽き、打ち、茹でたての風味豊かな階上早生階上そばが味わえる。	観	知	*	体
	おさかなまつり	佐井村	鮮魚や漁協加工品等佐井村の特産品を販売。おさかな抽選会なども開催。	観	知	<u></u>	体

時期	名 称	市町村	椒 要		内	看	F
	はちのへ菊まつり	八戸市	八戸市民の花「菊」の祭り。奥州菊や懸崖菊などを展示。	観	知	1	体
	五戸町文化まつり	五戸町	五戸町の文化の祭典。制作展示の他ステージ発表なども。	観	知	1	: 体
	階上町民文化祭	階上町	町民の作品展や郷土芸能などのステージ発表が行われる。	観	知	1	体
	大沢内ため池ウオーキング	中泊町	秋の東北自然遊歩道と大沢内の「湧きつぼ(平成の名水百選)」を歩く。軽食の提供や抽選会の開催もあり。	観	知	1	体
	ふかうらイルミネーション	深浦町	大規模なイルミネーションで深浦町の夜を照らす。	観	知	1	: 体
上旬	日本一の大イチョ ウライトアップ「ピッグイエロー」	深浦町	大迫力の日本一の黄葉がライトアップされる。	観	知	1	: 体
	メイプルタウンフェスタ	六戸町	一戸~九戸の特産品を集めた即売会*戸のじまん市*等を開催。	観	知	1	体
	生き活き産業文化まつり	東北町	農業、商工、健康展、バラエティショー等多彩な催し物を開催。	観	知	1	体
	ろっかしょ産業まつり	六ヶ所村	鮭掴み取り、バーベキュー、ふるさと新鮮市等多様なイベントを開催。	101	知	1	(体
	地産地消運動協力店感謝祭	むつ市	地産地消運動に取り組む店舗が参加し、美味しい食べ物やステージイベント等で楽しめる。	観	知	1	体
	わきのさわかさまいまつり	むつ市	よさこい等の他に、特産品の海産物等も販売。	観	知	1	体
	黒石りんごまつり	黒石市	りんごの即売など、様々な催しを通じ黒石のりんごをPRするお祭り。	観	知	1	(4
	ふじさき秋まつり	藤崎町	ジャンボおにぎりづくりや物産展など、様々なイベントを開催。	観	知	1	体
中旬	収穫感謝祭&シクラメン市	田舎館村	村の芸能・文化・産業が一堂に会する村最大のイベント。	観	知	1	(体
	中泊ウインターイルミネーション(~3月下旬)	中泊町	町内各所にイルミネーションを飾り、冬の中泊町を明るく彩る。	観	知	1	: 体
	町民文化祭・いのちのまつり	鶴田町	健康に関することをはじめ、さまざまな作品の展示やイベントが行われる。	観	知	18	(#
	りんごトラック市	弘前市	採れたてのりんごや加工品の直売を実施。りんご公園では収穫体験も可。	観	知	1	(体
	ひらかわイルミネーションプロムナード (~2月中旬)	平川市	平賀駅前や中央公園などをイルミネーションが彩る。	観	知	1	: 体
	まるごと大鰐秋の感謝祭	大鰐町	これまであった大鰐温泉もやしフェスタとアップルフェアが合体し、新しいイベントとしてリニューアル。	観	知	1 🏦	(体
	階上どんこ祭り	階上町	どんこ汁販売のほか、階上産海産物を味わうこともできる。	観	知	1 🏚	(体
	三戸町農林商工まつり	三戸町	農林業、商業、工業さまざまな分野の物産を一堂に販売。	観	知	1	(体
下旬	あおもり鍋自慢	南部町	鍋条例が制定されている南部町。県内のご当地鍋が一堂に会する。	101	知	1	(4
	南部町農産物フェア	南部町	あおもり鍋自慢と同時開催。野菜や果物など秋の味覚を販売。	観	知	1	(4
	つがる市食と産業まつり	つがる市	農・商・工の連携による「つがる市 食と産業まつり」を開催。	椒	知	1	(体
	鶴の舞橋イルミネーションイベント	鶴田町	富士見湖パーク内を2万個のLEDとライトアップが彩る。	観	知	1	: 体
	ミサワ・パンタシア	三沢市	16mのビックツリーをシンボルに冬を彩るイルミネーションスポット。	観	知	18	: (4
	大間町産業祭	大間町	大間町の特産品などを販売。ガラポン抽選会も。	10	知	1	体

12月

時期	名 称	市町村	概 要		内	容	
	あおもり灯りと紙のページェント(~2月)	青森市	モノトーンの雪景色の中に幻想的な世界をつくりあげるイルミネーション。	観	知	食	体
	冬に咲くさくらライトアップ(~2月)	弘前市	雪が積もった桜の木をピンク色にライトアップすることで桜が咲いているような幻想的な光景が広がる。	観	知	£	体
	なんぶりんご市	南部町	贈答用から家庭用まで選りすぐりのリンゴ等の即売会。	観	知	¢	体
	しんごうホワイトイルミネーション	新郷村	橋を渡るとそこに煌めくイルミネーションの世界が広がる。	観	知	<u>*</u>	体
	津軽鉄道ストーブ列車(~3/31)	五所川原市·中泊町	ダルマストーブが置かれ、車内は懐かしいノスタルジックな作りとなっている。	観	知	愈	体
上旬	津軽すこっぷ三味線世界大会	五所川原市	変装やパフォーマンス等を交えた個性豊かなステージが繰り広げられる。	観	知	食	体
	りんご里イルミネーション	板柳町	ツリー、アーチ、雪だるまなどのイルミネーションが冬の夜空を幻想的に彩る。点灯期間:主に12月中	観	知	食	体
	アーツトワダウィンターイルミネーション	十和田市	現代美術館アート広場を青色LEDが埋め尽くす。	観	知	£	体
	冬の巨木めぐり	階上町	冬ならではの豪快な枝ぶりと冬芽の観察ができる。	観	知	食	体
	横浜なまこフェア	横浜町	正月名物「横浜なまこ」を一足先に味わえるイベント。	観	知	*	体
	風間浦鮟鱇まつり(~3月)	風間浦村	下風呂温泉旅館で鮟鱇のフルコースやお手軽な昼食プランを堪能。	観	知	±	体
	大鰐温泉スキー場オープン	大鰐町	上級者からお子さんまで、多彩なコースで皆さまのご来場をお待ちしています。	観	知	A	体
中旬	Town'sイルミネーション	五戸町	歴史みらいパークが、イルミネーションによって光空間へと姿を変える。	観	知	A	体
	十和田湖冬物語(~2月下旬)	十和田市	イルミネーションが会場を幻想的に彩るイベント。	観	知	Ė	体
15日	おこもり(1月15日も実施)	佐井村	「めしー!」「しるー!」と叫びながらごはんと汁を食べ続ける伝統行事。	101	知	食	体
	飯詰地区裸参り	五所川原市	若者がふんどし姿で集落内を練り歩き、神社へお供えものを奉納。	観	知	Ė	体
下旬	おぼつなこ	深浦町	「サイギ」「サイギ」の掛け声勇ましく町内を練り歩き、裸参りする。	観	知	£	体
	臭入瀬渓流氷瀑ツアー(~3月上旬)	十和田市	氷瀑や氷柱などをガイドの解説とともに鑑賞する体験ツアー。	観	知	食	体
31日	八甲田丸カウントダウン	青森市	汽笛の一斉吹鳴、ニューイヤー花火大会などの年越しイベント。	観	知	Ė	体
31日	蒸嶋カウントダウンフェスティバル	八戸市	カウントダウン花火の打ち上げや、奉納演舞の披露、歌謡ショーが行われる。	観	知	食	体

1月

時期	名 称	市町村	概 要		内	容	
1日	元旦マラソン	三戸町	当日はおもち、雑煮のサービスや、お楽しみ抽選会もある。	観	知	1	*
上旬	常盤八幡宮年縄奉納行事	藤崎町	五穀豊穣や家内安全を祈願し、常盤八幡宮に年縄を奉納する。	観	知	食(*
工的	東通村郷土芸能保存連合会発表会	東通村	国の重要無形民俗文化財に指定されている能舞などが楽しめる。	観	知	食(本
	カパカパと福後	田舎館村	子どもたちが家々をまわり、無病息災、家内安全を願います。	観	知	食(本
中旬	スノーシュートレッキング	五所川原市	初心者でも、雪の森や高原を楽しくトレッキングできる。	観	知	食(*
	大畑どんど焼き	むつ市	無病息災、五穀豊穣を願い、祈祷やしめ縄等の炊き上げを行う。	観	知	食(本
	あおもり雪灯りまつり	青森市	市民が制作した雪とキャンドルの雪灯り2,000個が優しく迎えます。	観	知	<u>‡</u> (本
	りんご公園ウィンターフェスティバル	弘前市	雪に触れ思いつきり遊ぶ、冬を楽しむフェスティバル。	観	知	食(*
下旬	鬼神社しめ縄奉納裸参り(旧暦元日)	弘前市	鬼沢地区に伝わる伝統行事で、弘前市の無形民俗文化財に指定されている。	観	知	食(本
上印	冬のツーリズム「農家蔵ライトアップ」	平川市	ライトアップされた農家蔵や蔵並み通りが幻想的な世界を造りだす。	観	知	食(*
	地吹雪体験(~2月中旬)	五所川原市·中泊町	厳寒の津軽の地吹雪を体験しながら巡るユニークな体験ツアー。	観	知	食(*
	冬の下北半島「食の祭典」	むつ市	地元食材の鍋、大湊海軍コロッケほか下北のうまいものが大集合。	101	知	<u>*</u>	*

地域の特徴的な催事 布海苔採り体験ツアー (風間浦村)

津軽海峡の荒波で育まれた布海苔を、 思う存分収穫できる冬の風間浦村で恒例となっている企画です。最も布海苔の風味が増す極寒期に開催され、収穫 体験後には、冷えた身体を熱々の下風 呂温泉で温めるのも楽しみの一つ。

採った布海苔はすべて持ち帰ることができ、各家庭で味噌汁や天ぷらなど様々な料理へと活用できます。



時期	名称	市町村	概要		内	容	ı
	青森冬まつり	青森市	雪の大型すべり台、親子で参加できるレクリエーションがいっぱい。	観	知	18	体
	弘前城雪燈籠まつり	弘前市	約150基の雪燈籠、大雪像や大型滑り台など多数制作。	観	知	1	体
	沢田ろうそくまつり(旧歴小正月)	弘前市	約450年以上の歴史があり、五穀豊穣や家内安全を祈りながらろうそくに火をともす。※令和3年中止	観	知	18	:体
	黒石旧正マッコ市	黒石市	商品の割引とともに、ものすごいマッコ(お年玉)がもらえる。	靓	知	18	体
	全日本ずぐり回し選手権大会	黒石市	津軽地方冬の遊び「ずぐり回し」の全日本大会。	靓	知	18	体
	平實はしご酒まつり	平川市	スタンプラリーで祭り参加飲食店をはしごすると、豪華賞品がもらえる。	101	知	1	体
	猿賀神社七日堂大祭(旧暦1月7日)	平川市	柳の大枝をたたきつけて今年の豊凶や天候を占う神事などを行う。	観	知	18	:体
	おおわにアートイペント(~2月28日)	大鰐町	光とアートをテーマに車内を装飾した列車が特別運行する。	観	知	1	体
	冬の田んぽアート	田舎館村	光と影の芸術、「スノーアート」を中心としたイベント。	観	知	1	体
	イガ米~来てけフェア	中泊町	アスパムで開催。中泊町の大地と海の恵みを味わえる。	観	知	1	体
上旬	三戸名物元祖まける日	三戸町	三戸町が全町あげての大セール。抽選会なども開催。	観	知	1	体
	八戸ブイヤベースフェスタ(~3月31日)	八戸市	八戸港に水揚げされた魚介類を最低4種類以上使った各店オリジナルのブイヤベースを提供。	楓	知	1	体
	階上早生えんぶり祭り	階上町	町内にある3つのえんぶり組が一堂に集まり、皆様に一足早く春をお届け。	観	知	1	: 体
	南部地方えんぶり	南部町	えんぶり行列が町内を練り歩き、勇壮な太夫の摺りや子供たちによる祝舞が披露される。	観	知	1	: 体
	地球村冬物語	つがる市	「世界一長~いバナナボート作り」や県内道の駅による特産品販売等のイベント。	観	知	1	体
	日本海地吹雪体験	鰺ヶ沢町	厳寒の津軽の地吹雪を体験しながら巡るユニークな体験ツアー。	観	知	18	体
	とわだ雪見ラリー	十和田市	市内の飲食店で食事をしスタンプを集めて豪華景品を当てるイベント。	靓	知	1	体
	しちのヘホワイトパトル	七戸町	本格的雪合戦で、各部門熱戦を繰り広げる。他にもイベントを開催。	観	知	1	体
	旧正まける日	七戸町	掘り出し物販売や、お楽しみ抽選会など、多数の催し物が行われる。	観	知	1	体
	風間浦鮟鱇感謝祭	風間浦村	鮟鱇鮨や鮟鱇汁を特別価格で提供。鮟鱇の雪中切りなどの実演もあり。	観	知	1	体
	布海苔採り体験ツアー(~3月)	風間浦村	海岸では布海苔汁や蛸、帆立焼きなどのお楽しみも充実。	100	知	1	体
	雪女コンテスト	青森市	津軽地方の雪女伝説をモチーフにユーモアを交えた演技コンテスト。	観	知	1	体
	やぶこぎ大会	青森市	やぶこぎ、雪上転落綱引きや「中世なべ」の振舞い有り。	観	知	1	体
	白鳥まつり	平内町	国の特別天然記念物に指定されている平内町ならではの白鳥イベント。	観	知	1	: 体
	黒石じょんから宵酔酒まつり	黒石市	まつり参加飲食店を4軒はしごすると、豪華景品が当たる抽選会に参加できる。ハズレなし。	観	知	1	体
中旬	地球村冬物語	つがる市	「世界一長~いパナナボート作り」や県内道の駅による特産品販売等のイベント。	観	知	1	体
	「りんごの里いたやなぎ」言まつり	板柳町	各種ゲーム、豪華賞品が当たる抽選会等、多様なイベントを開催。	楓	知	1	体
	八戸えんぶり(2月17~20日)	八戸市	国の重要無形民俗文化財。八戸地方に春を呼ぶ豊作祈願の郷土芸能。	観	知	1	:体
	まける市	五戸町	商店街大売出しの日。井戸端休憩所では無料でおでんなどの温かいものが振舞われる。	観	知	1	上体
	百石えんぶり	おいらせ町	190年以上の伝統を誇る、五穀豊穣祈願の舞。	観	知	1	上体

時期	名称	市町村	概要	内容
	乳穂ヶ滝氷祭	西目屋村	冬の寒さで結氷した滝の太さや形状から作物の豊凶を占います。	観知食体
下旬	弥生の里凧揚げ大会	田舎館村	参加者が自慢の凧を持ち寄り、見栄え・飛ばし方・鳴り等を競う。	観知食体
	たっこにんにくまつり	田子町	にんにく料理グランプリやガーリックレディコンテストなどを開催。	観知食体

3月

時期	名 称	市町村	概 要	内	容	
	ウィンターフェスティパルinモヤヒルズ	青森市	雪玉宝探しなどの雪上ゲームやスキー大会、大抽選会などを実施。	観知	食	体
上旬	夜越山洋ランまつり	平内町	洋ラン即売会や相談コーナーなど、他にもイベントを開催。	観知	食	体
	スキーカーニバル	むつ市	陸奥湾を望む「海辺のダウンヒル」で、たいまつ滑降などを開催。	視知	食	体
中旬	みさわほっきまつり	三沢市	ほっき貝の販売・無料配布、料理などを販売。ほっき貝むき大会なども実施。	視知	1	体
下旬	八甲田"雪の回廊と温泉"ウォーク	青森市	雪の回廊を歩き、名湯につかりながら、春の訪れを感じるイベント。	観知	主	#

W 統計データ

1	統計データ一覧	
2	都道府県別主要統計 ·····	259
	· 面積	・農業(販売農家総数・農業産出額)
	• 人口	・製造業(従業者4人以上)
	・世帯数	(事業所数・製造品出荷額等)
	・1人当たり県民所得	・卸売・小売業
	・事業所数(民営)	(事業所数・売上(収入)金額)
3	単位当たり統計指標による都道府県ラン	キング ・・・・・・ 261
1	A 人口・世帯	
	・総人口	• 合計特殊出生率
]	B 自然環境	
	・総面積	
(C 経済基盤	
	・1人当たり県民所得	・商業年間商品販売額[卸売業+小売業]
	・就業者1人当たり農業産出額[販売農家]	(従業者1人当たり)
	・製造品出荷額等(従業者1人当たり)	• 消費者物価地域差指数
		(持家の帰属家賃を除く総合)
]	O 行政基盤	
	・財政力指数[県財政]	
]	E 教育	
	・中学校卒業者の進学率	・高等学校卒業者の進学率
]	F 労働	
	・第1次産業就業者比率 (対就業者)	・身体障害者就職者比率
	・第2次産業就業者比率(対就業者)	(対就職件数千件当たり)
	・第3次産業就業者比率(対就業者)	・ 転職率(転職者数/有業者数)
	・完全失業率(完全失業者数/労働力人口)	・実労働時間数 (月間) [男]
	・パートタイム就職率[常用]	・実労働時間数 (月間) [女]
	(就職件数/求職者数)	
(G 文化・スポーツ	
	・公民館数(人口 100 万人当たり)	・常設映画館数(人口 100 万人当たり)
	・図書館数(人口 100 万人当たり)	・社会体育施設数(人口 100 万人当たり)
	・博物館数(人口 100 万人当たり)	・スポーツの年間行動者率(10 歳以上)

H 居住

- ・持ち家比率(対居住世帯あり住宅数) ・理容・美容所数(人口10万人当たり)
- ・借家比率(対居住世帯あり住宅数)・公衆浴場数(人口10万人当たり)
- ・持ち家住宅の延べ面積(1住宅当たり)・都市公園面積(人口1人当たり)
- ごみのリサイクル率
- I 健康・医療
- 平均余命[0歳・男]
- ・平均余命[0歳・女]
- ・平均身長(中学2年・男)
- ・平均身長(中学2年・女)
- ・平均体重(中学2年・男)
- ・平均体重(中学2年・女)
- ・一般病院数(人口10万人当たり)・年間救急出場件数(人口千人当たり)

- 一般病院病床数(人口10万人当たり)
- 医療施設に従事する医師数 (人口 10 万人当たり)
- ・医療施設に従事する看護師・准看護師数 (人口 10 万人当たり)
- 保健師数(人口10万人当たり)

- I 福祉·社会保障
- ・生活保護被保護実人員(人口千人当たり)・児童福祉施設数(人口10万人当たり)
- ・身体障害者手帳交付数(人口千人当たり)・後期高齢者医療費(被保険者1人当たり)
- 介護老人福祉施設数 (65 歳以上人口 10 万人当たり)

K 安全

- ・消防吏員数(人口10万人当たり)
- ・火災出火件数(人口10万人当たり)
- L 家計
- [勤労者世帯]
- ・消費支出(1世帯当たり1か月間) [二人以上の世帯]
- · 平均消費性向(消費支出/可処分所得) 「勤労者世帯]

- ・交通事故死傷者数(人口10万人当たり)
- ・刑法犯認知件数(人口千人当たり)
- ・実収入(1世帯当たり1か月間)・ルームエアコン所有数量(千世帯当たり) 「二人以上の世帯」
 - ・パソコン所有数量(千世帯当たり) [二人以上の世帯]

4 地域県民局を単位とした市町村別指標 ・・・・・・・・・・・・・・・ 273

A 人口・世帯

人口総数

・出生数

一般世帯数

· 高齢夫婦世帯数

・15 歳未満人口 ・死亡数

のいる核家族世帯

・核家族世帯数・高齢単身世帯数

・15~64 歳人口・転入者数

単独世帯数

• 婚姻件数

・65 歳以上人口

・転出者数

・65 歳以上の世帯員

• 離婚件数

・外国人人口

・昼間人口

数

·人口集中地区人口 · 世帯数

B 自然環境

- 総面積
- C 経済基盤
- 課税対象所得
- ·納税義務者数(所得割)
- 事業所数
- · 第 2 次產業事業所数
- · 第 3 次産業事業所数
- 従業者数
- · 第 2 次產業従業者数
- D 行政基盤
- · 財政力指数(市町村財政)
- 実質収支比率(市町村財政)
- 実質公債費比率(市町村財政)
- E 教育
- 幼稚園数
- · 幼稚園在園者数
- 小学校数
- 小学校教員数
- 小学校児童数
- F 労働
- 労働力人口
- 就業者数
- 完全失業者数
- · 第1次產業就業者数
- · 第 2 次產業就業者数
- 第 3 次產業就業者数
- 雇用者数
- 役員数
- G 文化・スポーツ
- · 公民館数
- H 居住
- ・居住世帯あり住宅数
- ・持ち家数
- 借家数

- 可住地面積
- · 第 3 次產業従業者数
- 耕地面積
- 製造品出荷額等
- 製诰業従業者数
- 商業年間商品販売額
- 商業事業所数
- 商業従業者数
- ・歳入決算総額(市町村財政)
- 歳出決算総額(市町村財政)
- 地方税(市町村財政)
- 中学校数
- 中学校教員数
- 中学校生徒数
- 高等学校数
- 高等学校生徒数
- ・雇人のある業主数
- ・雇人のない業主数
- 家族従業者数
- ・自市区町村で従業している 就業者数
- ・ 他市区町村への通勤者数
- ・従業地による就業者数
- ・他市区町村からの通勤者数
- 図書館数
 - ・1住宅当たり延べ面積
- 非水洗化人口
- ・ごみ計画収集人口

- ・ごみ総排出量
- ごみのリサイクル率
 - 小売店数
 - I 健康・医療
 - 一般病院数
 - 一般診療所数
 - 歯科診療所数
 - J 福祉・社会保障
 - 介護老人福祉施設数
 - 児童福祉施設数

(助産施設・児童遊園を除く) ・国民健康保険被保険者数

- 飲食店数
- · 大型小売店数
- ・百貨店、総合スーパー数
- 医師数
- 歯科医師数
- 薬剤師数
- 保育所等数
- ·保育所等在所児数

2 都道府県別主要統計

	面積	人口	世帯数	1 人当たり 県民所得	事業所数(民営)
(単位) 全 国	(k m²) 377, 976. 94	(人) 127, 094, 745	(世帯) 53, 448, 685	(千円) 3,304	(事業所数) 5,578,975
北海道	83, 424. 45	5, 381, 733	2, 444, 810	2, 682	233, 168
青森県岩	9, 645. 64 15, 275. 01	1,308,265 1,279,594	510, 945 493, 049	2, 490 2, 772	59,069 59,451
岩城田県県県	* 7, 282. 29 11, 637. 52	2, 333, 899 1, 023, 119	944, 720 388, 560	2, 944 2, 699	102, 026 49, 432
山形県	※ 9, 323. 15	1, 123, 891	393, 396	2, 923	56, 551
福島県	13, 783. 90	1, 914, 039	737, 598	2, 971	88, 128
茨 城 県 栃 木 県	6, 097. 39 6, 408. 09	2, 916, 976 1, 974, 255	1, 124, 349 763, 097	3, 306 3, 413	118, 031 88, 332
群 馬 県	6, 362. 28	1, 973, 115	773, 952	3, 325	92,006
埼 玉 県	※ 3, 797. 75 ※ 5, 157, 60	7, 266, 534 6, 222, 666	2, 971, 659 2, 609, 132	3, 067 3, 193	250, 834 196, 579
海 葉 東京 市 東京 川 神奈 川 県	※ 2, 194. 07	13, 515, 271	6, 701, 122	5, 427	685, 615
	2, 416. 32		3, 979, 278	3, 227	307, 269
新 潟 県富 山 県	* 12,584.27 * 4,247.58	2, 304, 264 1, 066, 328	848, 150 391 171	2, 873 3, 319	114, 895 52, 660
石 川 県	4, 186. 20	1, 154, 008	391, 171 453, 368	2, 962	61, 301
福山長	4, 190. 52 ※ 4, 465. 27	786, 740 834, 930	279, 687 330, 976	3, 265 2, 973	42, 443 43, 173
福山長岐県県県県	* 13,561.56 * 10,621.29	2, 098, 804 2, 031, 903	807, 108 753, 212	2, 940 2, 849	107, 916 100, 331
静岡県	※ 7,777.35	3, 700, 305	1, 429, 600	3, 388	174, 850
愛 知 県	※ 5, 173. 07	7, 483, 128	3, 063, 833	3, 685	322, 820
三重県	× 5,774.49	1, 815, 865	720, 292	3, 111	79, 387
滋賀県府府	* 4, 017. 38 4, 612. 20	1, 412, 916 2, 610, 353	537, 550 1, 152, 902	3, 290 3, 018	56, 655 118, 716
大 阪 府 兵 庫 県	1, 905. 32 8, 401. 02	8, 839, 469 5, 534, 800	3, 923, 887 2, 315, 200	3, 183 2, 966	422, 568 222, 343
奈 良 県	3, 690. 94	1, 364, 316	530, 221	2, 600	48, 235
和歌山県	4, 724. 65	963, 579	392, 332	2, 797	48, 218
島 取 県島 根 県	3, 507. 14 6, 707. 89	573, 441 694, 352	216, 894 265, 008	2, 485 2, 553	26. 446 35. 476
岡山県	※ 7, 114, 33	1, 921, 525	772, 977	2, 839	83, 415
広島県山口県	8, 479, 64 6, 112, 54	2, 843, 990 1, 404, 729	1, 211, 425 598, 834	3, 167 3, 258	131, 074 62, 774
			305, 754		
徳 島 県 香 川 県	4, 146, 75 ※ 1, 876, 78	755, 733 976, 263	398, 551	3, 091 3, 018	37, 021 47, 893
愛 媛 県高 知 県	5, 676, 23 7, 103, 64	1. 385. 262 728, 276	591, 972 319, 011	2, 741 2, 650	65, 223 36, 239
				,	
福 岡 県県県県	* 4, 986. 51 2, 440. 69	5, 101, 556 832, 832	2, 201, 037 302, 109 560, 720	2, 888 2, 630	223, 008 38, 131
長崎県熊本県	4, 130. 98 ※ 7, 409. 46	1, 377, 187 1, 786, 170	560, 720 704, 730	2, 571 2, 613	63, 159 74, 104
大 分 県	※ 6,340.76	1, 166, 338	486, 535	2, 710	54, 443
宮崎県鹿児島県	※ 7, 735. 34 ※ 9, 187. 06	1, 104, 069 1, 648, 177	462, 858 724, 690	2, 487 2, 492	52, 663 77, 256
沖縄県	2, 282. 59	1, 433, 566	560, 424	2, 349	67, 648
調査時点	2020年7月1日	2015 ±	F.	2017年度	2016年
	国土地理院	総務省統	計局	内閣府	総務省統計局
資料出所	全国都道府県市区町村別面積調 ※は、境界未定部がある場合の 便宜上の概算数値	国勢調	查	県民経済計算	経済センサス 活動調査

	農業	į	製造業(従	業者4人以上)	卸売・小売業					
	販売農家総数	農業産出額	事業所数	製造品出荷額等	事業所数	売上(収入)金額				
(単位)	(経営体)	(億円)	(事業所数)	(百万円)	(事業所数)	(百万円)				
全 国	1,329,591	91,283	185,116	331,809,377	1,274,938	596,683,310				
北海道 青森県 岩手県	38, 086 34, 866	12, 593 3, 222	5, 063 1, 377	6, 327, 627 1, 779, 322	53, 377 15, 241	19, 510, 421 3, 488, 804				
岩宮秋山福手城田形島県県県県県	45, 254	2, 727	2, 087	2, 727, 177	14, 880	3, 637, 678				
	37, 533	1, 939	2, 579	4, 665, 553	25, 613	12, 506, 722				
	37, 810	1, 843	1, 711	1, 335, 769	12, 616	2, 481, 175				
	32, 355	2, 480	2, 436	2, 865, 359	14, 036	2, 694, 491				
	52, 270	2, 113	3, 518	5, 246, 465	21, 244	5, 102, 434				
茨栃群埼千東神城木馬玉葉京川県県県県県県県	57, 239	4, 508	5, 058	13, 036, 042	27, 981	7, 394, 865				
	39, 810	2, 871	4, 149	9, 211, 118	21, 001	6, 150, 432				
	25, 520	2, 454	4, 640	9, 136, 037	21, 011	7, 481, 153				
	36, 743	1, 758	10, 796	14, 147, 008	53, 273	18, 856, 791				
	44, 039	4, 259	4, 856	13, 143, 167	44, 100	13, 918, 980				
	5, 623	240	9, 870	7, 577, 669	136, 332	203, 144, 439				
	12, 685	697	7, 349	18, 443, 058	61, 147	23, 247, 474				
新富石福山長岐静愛潟山川井梨野阜岡知県県県県県県県県県県県	54, 409	2, 462	5, 229	5, 067, 448	28, 071	7, 307, 178				
	16, 744	651	2, 718	4, 031, 985	13, 228	3, 456, 155				
	13, 048	545	2, 799	3, 140, 915	14, 351	4, 319, 513				
	15, 245	470	2, 091	2, 249, 443	10, 080	2, 161, 694				
	17, 020	953	1, 696	2, 588, 144	9, 612	2, 029, 472				
	51, 777	2, 616	4, 825	6, 465, 906	23, 803	6, 063, 259				
	28, 511	1, 104	5, 487	5, 889, 711	23, 078	4, 984, 409				
	31, 864	2, 120	9, 002	17, 539, 461	41, 170	11, 875, 132				
	35, 068	3, 115	15, 322	48, 722, 041	72, 862	44, 764, 715				
三滋京大兵奈和里賀都阪庫良山歌	25, 696	1, 113	3, 405	11, 207, 911	18, 746	4, 182, 931				
	19, 306	641	2, 656	8, 074, 369	12, 490	2, 792, 840				
	17, 485	704	4, 118	5, 907, 670	26, 841	8, 078, 614				
	9, 028	332	15, 500	17, 561, 489	91, 803	61, 307, 969				
	46, 831	1, 544	7, 613	16, 506, 736	50, 659	16, 344, 783				
	12, 930	407	1, 835	2, 173, 269	11, 269	2, 170, 650				
	20, 352	1, 158	1, 660	2, 728, 014	12, 205	2, 314, 566				
鳥島岡広山取根山島口県県県県県県	17, 846	743	834	805, 536	6, 606	1, 391, 745				
	19, 173	612	1, 130	1, 273, 231	8, 976	1, 652, 741				
	36, 077	1. 401	3, 161	8, 354, 250	20, 160	5, 849, 098				
	28, 169	1, 187	4, 688	10, 039, 720	31, 854	12, 864, 796				
	20, 307	654	1, 703	6, 701, 163	16, 121	3, 273, 037				
德香愛高 島川媛知	17, 958 20, 316 25, 697 15, 387	981 817 1, 233 1, 170	1, 090 1, 825 2, 078 1, 125	1, 853, 356 2, 769, 479 4, 264, 038 594, 523	8, 980 12, 123 16, 191 9, 460	1, 728, 219 3, 919, 766 4, 174, 170 1, 696, 085				
福佐長熊大宮鹿沖岡賀崎本分崎島開県県県県県県県県県県県県県県県	34, 659	2, 124	5. 159	10, 237, 865	55, 602	23, 425, 064				
	15, 819	1, 277	1, 311	2, 064, 870	9, 850	1, 831, 260				
	21, 304	1, 499	1, 640	1, 788, 961	16, 807	3, 357, 784				
	40, 103	3, 406	1, 987	2, 845, 086	19, 048	4, 442, 880				
	24, 300	1, 259	1, 404	4, 438, 950	13, 472	2, 679, 485				
	25, 552	3, 429	1, 396	1, 714, 023	12, 941	2, 999, 307				
	37, 536	4, 863	2, 027	2, 069, 878	20, 113	4, 605, 814				
	14, 241	988	1, 113	498, 563	14, 514	3, 022, 320				
調査時点	2015年	2018年	2019年	2018年	20)16年				
	農林水	産省	経済	F 産業省	経済	産業省				
資料出所	農林業センサス	生産農業所得 統計	工業統計	∤調査(確報)		センサス 助調査				

3 単位当たり統計指標による都道府県ランキング

A. 人口	・世帯					B. 自然	環境		C. 経済:	基盤				
総	人口		合計物	寺殊出生率		(北方地:	総面積 域及び竹り 含む)	島を	1 人当 #	≿り県民所	得	業	人当たり 産出額 経営体)	農
単位	万人	順	単位	_	順	単位	100km ⁸	順	単位	千円	順	単位	万円	順
年 度	2019	位	年 度	2019	位	年 度	2020	位	年 度	2017	位	年 度	2019	位
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県		ļ	都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	12, 617	١.	全国	1. 36		全国	3, 779. 76	1	全国	3, 304		全国	655.8	
東京都	1, 392	1 2	沖縄県	1. 82	1 2	北海道	834. 24	1	東京都	5, 427	1	北海道	1, 777. 7	1
神奈川県 大阪府	920 881	3	宮崎県 島根県	1. 73 1. 68	3	岩手県 福島県	152. 75 137. 84	1		3, 685 3, 413	3	鹿児島県 宮崎県	1, 301. 2 1, 075. 7	2
愛知県	755	4	与依乐 長崎県	1. 66	4	福島県 長野県	137.64	1	1000 1 1 1 1 1 1	3, 388	4	西 明 群 馬 県	848.3	4
埼玉県	735	5	佐賀県	1. 64	5	新潟県	125. 84	3		3, 325	5		766.8	5
千葉県	626	6		1. 63	6	秋田県	116. 38	1 -	#1 mg /1	3, 319	6	1 212713	748. 2	6
兵庫県	547		鹿児島県	1. 63	6	岐阜県	106. 21	1		3, 306	7	沖縄県	735. 2	7
北海道	525	8		1. 60	8	青森県	96. 46	3		3, 290	8		734. 3	8
福岡県	510	9	香川県	1. 59	9	山形県	93. 23	9	福井県	3, 265	9	栃木県	666. 2	9
静岡県	364	10	長野県	1. 57	10	鹿児島県	91.87	10		3, 258	10	山形県	655. 1	10
茨城県	286	11	福井県	1. 56	11	広島県	84. 80	11	神奈川県	3, 227	11	青森県	652.6	11
広島県	280	12	山口県	1. 56	11	兵庫県	84. 01	12	千葉県	3, 193	12	滋賀県	649.5	12
京都府	258	13	富山県	1. 53	13	静岡県	77.77	13	大阪府	3, 183	13	熊本県	649.1	13
宮城県	231	14		1. 53	13	宮崎県	77. 35	3	広島県	3, 167	14			14
新潟県	222	15	広島県	1. 49	15	熊本県	74. 09	1		3, 111	15	岩手県	601.9	15
長野県	205	16	福島県	1. 47	16	宮城県	72.82	1	100 714	3, 091	16	佐賀県	596. 9	16
岐阜県	199	17	三重県	1. 47	16	岡山県	71.14			3, 067	17	宮城県		17
群馬県	194	18	滋賀県	1. 47	16	高知県	71.04	1		3, 018	18	三重県	587. 7	18
栃木県	193	19	岡山県	1. 47	16	島根県	67.08			3, 018	18		580.9	19
岡山県	189	20	高知県	1. 47	16	栃木県	64.08	1		2, 973	20	高知県	577. 3	20
福島県	185	21	石川県	1.46	21	群馬県	63. 62	3		2, 971	21	秋田県	572.7	21
三重県	178		和歌山県		21 21	大分県	63.41	1		2, 966 2, 962	22	石川県	564. 8 555. 9	22
熊本県 鹿児島県	175 160	23 24	徳島県 愛媛県	1. 46	3	山口県 茨城県	61. 13 60. 97	3		2, 962	23 24	大分県 新潟県	541. 2	23 24
沖縄県	145	25		1. 45	25	次	57. 74	1		2, 944	25	福井県	533.8	25
滋賀県	141	26			25	一 至 示	56.76	3	242, 714	2, 923	26	福岡県	532. 3	26
山口県	136	27	山梨県	1. 44	3	愛知県	51.73	3		2, 888	27	静岡県	511.1	27
愛媛県	134	28	静岡県	1. 44	(千葉県	51. 58	1	1m1-171	2, 873	28	岐阜県	506. 1	28
奈良県	133	29	福岡県	1. 44	1	福岡県	49. 87	1		2, 849	29	徳島県	500. 9	29
長崎県	133	30	兵庫県	1. 41	}	和歌山県		5		2, 839	30	岡山県	484. 4	30
青森県	125	31	山形県	1. 40	31	京都府	46. 12	31	和歌山県	2, 797	31	広島県	476.1	31
岩手県	123	32	群馬県	1. 40	31	山梨県	44. 65	32	岩手県	2, 772	32	長野県	460.4	32
石川県	114	33	茨城県	1. 39	33	富山県	42. 48	33	愛媛県	2, 741	33	山梨県	445.9	33
大分県	114	34	栃木県	1. 39	33	福井県	41.91	34	大分県	2, 710	34	埼玉県	445.3	34
山形県	108	35	青森県	1. 38	35	石川県	41.86	35	秋田県	2, 699	35	香川県	441.5	35
宮崎県	107	36	新潟県	1. 38	35	徳島県	41.47	3		2, 682	36	京都府	440. 2	36
富山県	104	37	岩手県	1. 35	37	長崎県	41.31	1	1-37-117	2, 650	37	鳥取県	438.8	37
秋田県	97	38		1. 33		滋賀県	40. 17	1	1-20714	2, 630	38		436. 2	38
香川県	96	39	大阪府	1. 31	39	埼玉県	37. 98	5	, I ,II	2, 613	39	島根県	423. 9	39
和歌山県	93	40	奈良県	1. 31	39	奈良県	36.91	1	73. 24.711	2, 600	40	愛媛県	421.2	40
佐賀県	82	41	1 212713	1. 28	i i	鳥取県	35.07	5		2, 571		和歌山県	407.7	41
山梨県	81		神奈川県		41	佐賀県	24. 41	1		2, 553	42	福島県	404. 3	42
福井県	77 73	43	埼玉県	1. 27	i i	神奈川県		3		2, 492		神奈川県	398.1	43
徳島県 高知県	73 70	44 45	京都府北海道	1. 25 1. 24	44 45	沖縄県東京都	22. 83 21. 94	1	1	2, 490 2, 487	44 45	大阪府 奈良県	384. 3 379. 2	44 45
島根県	70 67	45	北海坦 宮城県	1. 24	45	果 只 大 阪 府	21.94 19.05	3		2, 487	45		379. Z 378. 6	1
島取県	56	47	^{呂 城 宗} 東京都	1. 23		香川県	18.77	1			47		293.5	
河水木	50	7/	果以和	1. 10	7/	日川宗	10.77	; +/	/下爬床	2, 349	7/	不不即	233.3	T/

D. 行政基盤 E. 教育 商業年間商品販売額 製造品出荷額等 消費者物価地域差指数 財政力指数 中学校卒業者の [卸売業+小売業] (従業者1人当たり) (総合) [都道府県財政] 進学率 (従業者1人当たり) 位 万円 位 万円 位 位 位 順 順 順 順 2019 年 度 2019 年 度 2018 年 度 2020 年 度 2019 年 度 位 仂 位 位 仂 指標値 都道府県 都道府県 指標値 都道府県 指標値 都道府県 指標値 都道府県 指標値 全 国 4.146.7 全 国 3.971.7 全 国 100.0 全 国 0.522 全 国 95.5 山口県 6, 792.3 東京都 7, 496. 5 東京都 105.2 東京都 1.177 山形県 98.6 大分県 6.486.5 2 愛知県 4, 652. 5 2神奈川県 103.2 2 愛知県 0.920 2 石川県 98.4 2 98. 2 4, 494. 3 3 101.6 3 3 千葉県 5.904.4 3 大阪府 京都府 3神奈川県 0.896 福井県 愛媛県 5,624.6 4 宮城県 4, 174. 2 4 千葉県 101.0 4 0.792 4 98.0 大阪府 青森県 愛知県 5.552.3 5 福岡県 3.694.5 5 埼玉県 100.6 5 千葉県 0.779 5 富山県 98.0 三重県 5.240.2 6 広島県 3, 665, 6 6 山形県 100.5 6 0.769 6 岩手県 97.9 6 埼玉県 岡山県 5, 122.0 7 群馬県 3, 595. 1 7 北海道 100.3 7 静岡県 0.729 7和歌山県 97.9 6 5.014.7 3.459.2 97.9 和歌山県 8 北海道 8 石川県 100.2 8 茨城県 0.655 大分県 6 神奈川県 4. 985. 9 9 香川県 3,223.3 9 大阪府 99 8 9 福岡県 0 655 島根県 97 7 9 4,970.2 10 富山県 滋賀県 3,214.3 10 兵庫県 99.6 10 栃木県 0.651 10 97.6 10 秋田県 茨城県 4, 595, 9 11 石川県 3. 197. 8 11 99.6 10 0.646 11 高知県 97.6 10 徳島県 群馬県 4, 467, 2 12 3, 130, 9 12 99.5 12 兵庫県 静岡県 島根県 兵庫県 0.645 12 徳島県 97.4 12 福岡県 4, 454, 2 13 3,114.8 13 長崎県 99.5 12 0.631 13 群馬県 97.3 13 栃木県 宮城県 広島県 4, 423, 1 14 兵庫県 3, 101. 8 14 福島県 99.4 14 広島県 0.619 14 長崎県 97. 3 13 4.332.2 15 愛媛県 3,098,4 15 福井県 99.4 14 三重県 0.608 15 愛媛県 97. 2 15 栃木県 群馬県 4,213.9 16 新潟県 2,966.2 16和歌山県 99.4 14 京都府 0.586 16 鹿児島県 97.0 16 4, 150, 4 17 福島県 2.945.1 17 山口県 96.9 17 静岡県 99.4 14 滋賀県 0.573 17 奈良県 徳島県 4,043.4 18 長野県 2,941.6 18 宮城県 99.3 18 岐阜県 0.555 18 熊本県 96.9 17 3, 907, 8 19 2.889.3 19 99.3 18 福島県 0.545 19 96.7 19 京都府 埼玉県 滋賀県 新潟県 3,848.0 20 神奈川県 2,863.2 20 高知県 99. 2 20 0.530 20 香川県 岡山県 山口県 96.5 20 宮城県 3.818.7 21 千葉県 2. 837. 9 21 岩手県 99.0 21 長野県 0. 525 21 滋賀県 96 4 21 2, 833. 5 22 3,785.9 22 岡山県 三重県 98.8 22 0.513 22 鳥取県 96.3 22 大阪府 石川県 3.544.4 23 岩手県 2.791.6 23 富山県 98. 7 23 0.490 23 96.3 22 北海道 香川県 宮崎県 0.483 24 埼玉県 3,446.5 24 青森県 2, 780. 0 24 広島県 98.7 23 富山県 茨城県 96. 2 24 98. 7 23 3, 445. 7 25 2, 757. 1 25 0.469 25 96. 2 24 山梨県 茨城県 熊本県 新潟県 香川県 3, 429, 4 26 奈良県 宮崎県 2. 738. 6 26 栃木県 98.3 26 山口県 0.459 26 千葉県 96. 1 26 3, 350, 7 27 2, 729, 1 27 96. 0 27 佐賀県 鳥取県 静岡県 98.3 26 北海道 0.455 27 宮城県 福島県 3, 169. 7 28 熊本県 2, 721. 1 28 新潟県 98. 2 28 愛媛県 0.443 28 96.0 27 長野県 3,071.5 29 鹿児島県 2, 720, 6 29 0.430 29 96.0 27 富山県 鳥取県 98. 2 28 奈良県 京都府 長崎県 3,062.1 30 福井県 2, 700. 9 30 香川県 98. 2 28 熊本県 0.420 30 岡山県 96.0 27 3. 034. 9 31 長崎県 2, 670. 6 31 98. 2 28 福井県 0.415 32 95.9 31 福井県 佐賀県 北海道 長野県 3,005.0 32 岐阜県 2, 647. 1 32 青森県 98.1 32 山梨県 0.415 31 佐賀県 95. 7 32 青森県 2, 999. 2 33 京都府 2, 627. 4 33 沖縄県 98.0 33 大分県 0.394 33 福岡県 95. 5 33 97.9 34 山形県 2.999.0 34 山形県 2, 626, 4 34 秋田県 0.374 34 山梨県 95.4 34 能本県 97.9 34 岩手県 0.370 35 東京都 岩手県 2.986.4 35 秋田県 2, 596, 2 35 95. 2 35 愛媛県 2,916.5 36 島根県 2,589.5 36 大分県 97.9 34 沖縄県 0.366 36 広島県 95. 2 35 島根県 2.907.0 37 和歌山県 2. 584. 5 37 97.7 37 青森県 0.35337 94.9 37 宮崎県 茨城県 福島県 2.900.3 38 徳島県 2.530.3 38 長野県 97.7 37 宮崎県 0.353 38 埼玉県 94.9 37 東京都 岐阜県 2, 890, 2 39 三重県 2,456.3 39 愛知県 97.6 39 鹿児島県 0.35139 栃木県 94.8 39 2.861.7 40 石川県 山梨県 2. 443. 8 40 山梨県 97.5 40 佐賀県 0.350 40 兵庫県 94.8 39 山形県 2.816.1 41 大分県 2. 439. 3 41 岡山県 97. 5 40 長崎県 0.343 41 大阪府 94.7 41 2, 792. 2 42 2, 426. 3 42 97.4 42 和歌山県 0.333 42 沖縄県 94.7 41 鹿児島県 山口県 岐阜県 新潟県 2. 618. 4 43 佐賀県 2.338.3 43 福岡県 97. 4 42 徳島県 0.327 43 神奈川県 94.6 43 2.308.9 44 奈良県 鳥取県 2.304.0 44 滋賀県 97.3 44 秋田県 0.318 44 三重県 94.5 44 高知県 2, 291. 4 45 高知県 2,284.2 45 鹿児島県 97. 2 45 鳥取県 0.282 45 静岡県 94. 2 45 96.7 46 高知県 2, 056. 6 46 沖縄県 2,263.4 46 群馬県 0. 272 46 秋田県 岐阜県 93.8 46 沖縄県 1. 819. 5 47 奈良県 1. 991. 7 47 宮崎県 95.9 47 島根県 0. 262 47 愛知県 92.7 47

F. 労働

				F. 労働			1			1					
高等		校卒業者 <i>0</i> 進学率	D	就美	次産業 養者比率 就業者)		就美	2 次産業 業者比率 就業者)		就非	3 次産業 業者比率 就業者)		(完全	È失業率 È失業者数 動力人口)	
単	位	%	ᄪᅎ	単 位	%	ᄪᅩ	単 位	%	ᄪ	単位	%	ᄪᅎ	単位	%	IIIZ
年	度	2019	順位	年 度	2015	順位	年 度	2015	順	年 度	2015	順位	年 度	2015	順位
都道用	守県	指標値	111	都道府県	指標値	111	都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	111	都道府県	指標値	14
全		55. 7		全 国	3. 8		全 国	23. 6	T	全 国	67. 2		全 国	4. 2	
京都	- 1	67. 8	1		12. 0	1	富山県	33. 1	1	沖縄県	73. 5	1	沖縄県	6. 3	1
東京	- 5	66. 5	2	高知県	11. 4	2	滋賀県	32. 6	2	千葉県	72. 3	2	青森県	5. 3	2
兵庫		62. 5	3	宮崎県	10. 8	3	静岡県	32. 2	3		72. 1	3	大阪府	5. 3	3
大阪		61. 8	4		10. 6	4	岐阜県	32. 1	4		72. 1	4		5. 3	4
広島		61. 3	5	秋田県	9. 6	5	愛知県	32. 0	5	神奈川県	72. 1	5	徳島県	5. 0	5
神奈」		60.8	6	熊本県	9. 6	6	三重県	31.0	6		71.6	6		4. 9	6
奈良		59. 9		鹿児島県	9. 3	7	群馬県	30. 8	7		70. 6	7		4. 9	7
愛知		59. 0	8	山形県	9. 2	8	栃木県	30. 7	8	宮城県	70. 5	8		4. 9	8
埼玉		58. 4	9	長野県	9. 1	9	福井県	30. 7	9		69. 9	9	鹿児島県	4. 7	9
山梨	3	57. 0	10		8. 8	10	福島県	29. 4	10	鹿児島県	69. 7	10	兵庫県	4. 6	10
福井		56. 9		和歌山県	8. 8	11	茨城県	28.5	11	兵庫県	69.0	11	北海道	4. 6	11
石川		56. 4	12	佐賀県	8. 4	12	長野県	28. 5	12		68. 7	12	宮崎県		12
滋賀		56. 4	12	徳島県	8. 2	13	山形県	28. 4	1		68. 5	13		4. 5	13
岐阜		56. 1	14	島根県	7. 8	14	新潟県	28. 3	14		67. 9	14		4. 5	14
千葉	***	55. 9	15	長崎県	7. 4	15	山梨県	27. 8	15		67. 7	15	茨城県		15
富山		55. 3	16	愛媛県	7. 3	16	石川県	27. 4	16		67. 7	16	和歌山県	4. 5	16
香川		55. 1	17	山梨県	7. 2	17	岡山県	26. 1	17	山口県	67. 5	17	愛媛県	4. 4	17
福岡	1	53. 8	18	北海道	7. 0	18	広島県	26. 0	3		67. 5	18	長崎県		18
徳島		53. 7	19	大分県	6. 7	19	山口県	25. 6	19	島根県	67. 3	19	山梨県	4. 4	19
静岡		53. 3	20	福島県	6.5	20	香川県	25. 1	20		66. 9	20	福島県	4. 4	20
愛媛	県	53. 1	21	新潟県	5. 8	21	岩手県	25. 1	21	和歌山県	66.7	21	京都府	4. 4	21
群馬	県	53.0	22	茨城県	5. 6	22	兵庫県	25. 0	22	香川県	66. 6	22	秋田県	4. 3	22
高知	県	52. 5	23	栃木県	5. 5	23	秋田県	24. 0	23	大分県	66. 5	23	栃木県	4. 3	23
栃木	県	51.9	24	香川県	5. 3	24	佐賀県	23. 5	24	宮崎県	66. 5	24	埼玉県	4. 3	24
岡山	県	51.8	25	群馬県	5. 0	25	徳島県	23. 4	25	石川県	65. 5	25	群馬県	4. 3	25
和歌山	山県	51.5	26	山口県	4. 8	26	愛媛県	23. 1	26	徳島県	65. 3	26	千葉県	4. 1	26
茨城	県	51.3	27	岡山県	4. 6	27	埼玉県	23. 1	27	青森県	65. 1	27	佐賀県	4. 1	27
三重	県	51.1	28	沖縄県	4. 5	28	宮城県	22. 9	28	佐賀県	65.0	28	岡山県	4. 1	28
宮城	県	49. 9	29	宮城県	4. 4	29	奈良県	22. 6	29	愛媛県	64.8	29	山口県	4. 0	29
長野	県	49. 1	30	静岡県	3.8	30	島根県	22. 5	30	秋田県	64. 7	30	香川県	4. 0	30
大分	県	48.8	31	福井県	3. 7	31	大分県	22. 3	31	岡山県	64. 4	31	岩手県	4. 0	31
新潟	県	47. 9	32	三重県	3. 6	32	大阪府	22. 2	32	新潟県	63.9	32	静岡県	4. 0	32
北海	道	47. 7	33	富山県	3. 3	33	和歌山県	21.7	33	福井県	63.8	33	神奈川県	3. 9	33
青森	-	46. 6	34	広島県	3. 1	34	京都府	21.6	34		62. 9	34	鳥取県	3. 9	34
熊本	県	46. 4	35	岐阜県	3. 1	35	鳥取県	21. 3	35	岩手県	62. 9	35	東京都	3. 9	35
山形		46. 1	36	石川県	3. 0	36	神奈川県	21.0	36	三重県	62. 1	36	広島県	3. 7	36
長崎	県	46. 1	36	千葉県	2. 8	37	宮崎県	20. 6	37	富山県	62. 1	37	新潟県	3. 7	37
福島	県	45.8	38	福岡県	2. 8	38	熊本県	20.6	38	岐阜県	61.8	38	山形県	3. 6	38
鳥取		45. 3	39	滋賀県	2. 6	39	福岡県	20. 2	39	茨城県	61.7	39	滋賀県	3. 5	39
岩手	県	45. 1	40	奈良県	2. 6	40	青森県	19.8	40	愛知県	61.3	40	長野県	3. 4	40
島根		45. 1	40	愛知県	2. 1	41	長崎県	19.5	41	群馬県	61.2	41	愛知県	3. 4	41
秋田	県	44. 9	42	京都府	2. 1	42	千葉県	19.4	42	滋賀県	61.1	42	三重県	3. 4	42
宮崎	県	44. 7	43	兵庫県	2. 0	43	鹿児島県	19.1	43	静岡県	60. 9	43	岐阜県	3. 4	43
山口		44. 2	44	埼玉県	1.6	44	北海道	16.9	44	福島県	60. 2	44	石川県	3. 4	44
佐賀	県	43.6	45	神奈川県	0.8	45	高知県	16.6	45	山形県	60. 2	45	福井県	3. 3	45
鹿児島	高県	43. 4	46	大阪府	0. 5	46	東京都	15. 3	46	長野県	60. 1	46	富山県	3. 1	46
沖縄	県	40. 7	47	東京都	0. 4	47	沖縄県	13.8	47	栃木県	60. 1	47	島根県	2. 9	47
	- '				•						省「統計で見	3 Z :			

]	マイム就職 常用] 数/求職者数		障害	者就職率			職 率 数/有業者数)		的実労働時 (男)	間		匀実労働時 (女)	間
単位	%		単位	- I.		単位	%		単位	時間		単位	時間	
年 度	2020	順	年 度		頂	年 度	2017	順	年 度	2020	順	年 度	2020	順
都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	Ϋ́	都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	位	都道府県		位
全 国	6.0		全国	46. 2		全国	5. 0	 -	全国	178		全国	166	l
秋田県	10. 1	1		68. 8	1	沖縄県	6.7	1	愛媛県	184	1	型 缓県	172	1
福井県	10. 1	2		63. 7	2	千葉県	5.8	2	佐賀県	184	1	宮城県	171	2
	9.8	3		63. 5	3		5. 7	3		182	3		171	2
岩手県	9. 0	4		59.7	4	.,	5. <i>1</i> 5. 6	4	2011	181	4	三重県	171	2
山形県	9. 3 8. 8	5		59. 7 59. 4	5		5. 0 5. 5	5	北海道	181	4	岡山県	171	2
大分県								5	宮城県		3	佐賀県		2
山梨県	8. 7	6	~~~~	58. 1		神奈川県			三重県	181	4	熊本県	171	
新潟県	8. 3	7	7 1 4 5 7 1 4	58. 1	6		5. 2	1		181	4	大分県	171	2
青森県	8. 3	8		57. 1	8		5. 1	8		181	4	岐阜県	170	8
福島県	8. 2	9	秋田県	56. 4	9	静岡県	5. 1	9	1.0 404. 514	180	9	20. 20.71	170	8
富山県	8. 1	10			10		5. 1	10	• — · · · ·	180		和歌山県		8
奈良県	8. 1	12		. R		鹿児島県		11	千葉県	180	9	- 12.711	170	8
鳥取県	8. 1	11			11	大阪府			神奈川県	180	9	香川県	170	8
滋賀県	8. 0	13			13		5. 1	1	岐阜県	180	9	24.17714	170	8
島根県	7. 9	14	山形県	54.6 1				14	和歌山県	180	9	H 1.43 XIV	170	
佐賀県	7. 9		石川県	54.6 1	14		4. 9		広島県	180	9	鹿児島県		8
長野県	7.8	17	鹿児島県	54. 2 1	16	北海道	4. 9	16	山口県	180	9	青森県	169	16
香川県	7.8	16	青森県	53. 2 1	17	広島県	4. 8	17	香川県	180	9	群馬県	169	16
高知県	7.7	19	栃木県	53. 2 1	17	宮崎県	4. 7	18	宮崎県	180	9	石川県	169	16
長崎県	7. 7	18	山口県	53.0 1	19	岩手県	4. 7	19	鹿児島県	180	9	山梨県	169	16
石川県	7. 6	22	山梨県	52.7 2	20	佐賀県	4. 7	20	沖縄県	180	9	鳥取県	169	16
鹿児島県	7. 6	21	長野県	52.0 2	21	大分県	4. 7	21	岩手県	179	21	広島県	169	16
沖縄県	7. 6	20	奈良県	51.8 2	22	京都府	4.7	22	福島県	179	21	沖縄県	169	16
群馬県	7. 5	23	熊本県	51.8 2	22	愛知県	4. 7	23	茨城県	179	21	岩手県	168	23
山口県	7.4	24	岡山県	51.7 2	24	兵庫県	4. 6	24	群馬県	179	21	秋田県	168	23
岐阜県	7. 2	25		51.2 2	25	島根県	4. 6	25	石川県	179	21	山形県	168	23
徳島県	7. 2	26		50.4 2	26		4. 6	26	山梨県	179	21	茨城県	168	23
宮崎県	7. 1	27	三重県	50.3 2	27	山口県	4. 6	27	兵庫県	179	21	埼玉県	168	23
宮城県	7. 0	28			28		4. 5	3		179	3		168	
茨城県	6.8	29		49.7 2		岐阜県	4. 5	1	高知県		1	神奈川県		8
和歌山県	6.8	30			30	山梨県	4. 5	30	秋田県	178	3		168	5
岡山県	6. 7	31			31	福井県	4. 5	3		178	1		168	g.
能本県	6.6	32			32		4.5	3			1	福井県	168	В
栃木県	6.5	34			33		4. 5	33		178		静岡県	168	E .
三重県	6.5	33			34		4. 5	3		178	3		168	8
三里 宗 愛媛県	6. 0	35	~~~~		35		4. 5	3		178			168	
広島県	5. 8	36			36		4. 4	3	1	178			168	В
	5. 3	37	7 4 7 7 1 4		36		4. 4	1		178	1	山口県	168	Į.
兵庫県 福岡県	5. 3 5. 3	38	10.00		38	石川県 茨城県	4. 4 4. 4	5	124 56 71	178		徳島県	168	
静岡県	5. 3 5. 2	40			38		4. 4 4. 3	1		178	1		168	
	5. 2 5. 2	39		45. 7 3 45. 6 4	-			3		178	3			8
京都府					40 41	長崎県	4.3	3	3	178	30 41	北海道	167	40
大阪府	4.9		和歌山県			愛媛県	4.3	41	鳥取県			福島県	167	
北海道	4. 8	43		44. 4			4. 1	1	- 12.71	177		栃木県	167	1
千葉県	4. 8	42	100111111111111111111111111111111111111		12		4. 1	43	2027711	176		千葉県	167	8
埼玉県	4. 6	44			44		4. 1	44		176			167	40
愛知県	4. 6	45			45	10 11 12 11	4. 0	45		176	3	114411 3 7 1 4	167	40
神奈川県	4. 5	46	214234 MI			青森県	3. 7	4		176	1	長野県	166	E .
東京都	4. 1	47	神奈川県	33.5	17	和歌山県	3. 7	,	東京都	175			166	

## 度 2018 位 都遊府果 指標値 2018 位 無 度 2018 位 無 度 2018 位 無 度 2018 位 和遊府果 指標値 2	G. 文化	・スポーツ	,	1			1			1			1		
単 位 館		早 紵 粉		[27] ·	建金米		+市 /	hm 名字 米hr		告記	咖面给料		→	▶	
# 度 2018 機)												
# 度 2018 機									,						
本語			順			順			順			順			順
長野県 107.8 1 日 107.2 1 日 11.5 1 日 11.5 1 日 10.2 1 日 11.5 1 日 11.5 1 日 10.2 1 日 11.5 1 日 10.2 1 日 10.2 1 日 11.5 1 日 10.2 1 日 1 日 10.2 1 日		************			2018		0.000.000.000.000.000.000						****************	**********************	位
長野県 873.5 1 山梨県 64.9 1 長野県 35.2 2 1 熊本県 37.8 1 鳥取県 960.7	***************************************														
1	1 :		1						1			1			
NH NH NH NH NH NH NH NH					. R				1						1 2
NH			1 1						3						3
四級県 345.2 5 富山県 54.3 5 石川県 26.2 5 島取県 21.6 5 山梨県 757.6 744.4 高取県 312.5 7 秋田県 48.9 7 高知県 17.8 8 福井県 47.8 8 愛媛県 17.8 8 福井県 16.9 8 岩干県 731.7 高知県 285.7 9 山口県 40.1 9 岩干県 16.9 10 大分県 15.0 10 新潟県 652.7 奈良県 271.8 11 當島県 270.6 12 岩干県 37.9 12 山口県 40.1 四川県 16.9 11 富山県 253.7 14 山形県 36.7 14 公野県 15.9 14 秋田県 11.4 14 柱尾県 629.2 名表見県 12.3 13 諸馬県 627.6 日本月 15.0 10 新潟県 652.7 京本財 12 日本月 12 日本月 12 日本月 13 12 日本月 13 12 日本月 13 13 日本月 14 日本月 15 14 日本月 15 15 日本月 15 15 日本月 15 14 日本月 15 15 15 日本月 15 15 15 日本月 15 15 15 15 15 15 15 1									1						4
要要要						-			3 -	NOW HIS		- 1			5
高和県 288.2 8 福井県 47.8 8 愛媛県 17.8 8 福井県 47.8 8 愛媛県 16.9 9 9 安禄県 15.7 9 7 727.0 15.7 7 7 727.0 7 727.0 7 727.0 7 727.0 7 7 7 7 7 7 7 7 7									3						6
高山県 288.2 8 福井県 47.8 8 愛媛県 17.8 8 福井県 16.9 8 岩手県 731.7 727.0	1 1		1 1						3						7
富山県 285.7 9 山口県 40.1 9 岩手県 16.9 9 愛媛県 15.7 9 石川県 727.0 高知県 284.7 10 應児島県 39.0 10 新潟県 16.9 10 大分県 15.0 10 新潟県 652.4 和歌山県 270.6 12 岩手県 37.9 12 山口県 16.8 11 福島県 13.0 11 福山県 652.4 石川県 253.7 14 山形県 36.7 14 佐賀県 15.8 15 長野県 11.4 14 極島県 627.6 625.2 石川県 253.7 14 山形県 36.6 15 京都府 15.8 15 長野県 11.4 14 極原県 625.2 2 大分外県 214.2 15 佐賀県 36.6 15 京都府 15.8 15 長野県 11.4 14 極原県 625.2 2 2 15 長崎県 11.1 16 佐賀県 625.2 2 2 15 長崎県 11.1 10 16 位倉県 16.1 15 京都府	1								3						8
高知県									3						9
奈良県 271.8			10						10			10			10
日本の日本学院 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	1		1 1						1						11
福井県 267. 4 13 岡山県 36. 9 13 奈良県 16. 4 13 兵庫県 12. 3 13 群馬県 627. 6 石川県 253. 7 14 山形県 36. 7 14 佐賀県 15. 9 14 秋田県 11. 4 14 鹿児島県 625. 2 大分県 214. 2 15 佐賀県 36. 6 15 京都府 15. 8 15 6 個山県 211. 3 16 福島県 36. 5 16 山形県 15. 6 16 山田県 11. 0 16 佐賀県 605. 6 7 核島県 19. 4 8 18 滋賀県 35. 4 18 栃木県 13. 4 18 茨城県 10. 5 18 山野県 591. 7 宮城県 189. 6 19 新潟県 35. 2 19 滋賀県 12. 7 19 群馬県 10. 3 20 青森県 556. 6 三重県 180. 3 21 愛媛県 33. 3 21 香川県 12. 5 20 沖縄県 10. 3 19 高知県 551. 0 新潟県 180. 3 21 愛媛県 31. 2 22 北海道 12. 5 21 山形県 10. 2 21 岐阜県 536. 3 孫川県 162. 2 23 広島県 29. 6 24 静岡県 11. 9 23 岩手県 9. 8 23 熊本県 520. 8 佐賀県 155. 1 24 宮崎県 29. 6 25 大分県 11. 4 25 静岡県 9. 1 25 徳島県 488. 7 長崎県 140. 2 27 大分県 28. 8 27 三重県 11. 2 25 統本県 29. 6 25 大分県 11. 4 25 静岡県 9. 1 25 徳島県 488. 7 長崎県 140. 2 27 大分県 28. 8 27 三重県 10. 5 30 鹿児島県 11. 2 25 徳島県 484. 5 世阜県 136. 7 28 東京都 28. 8 28 田歌山県 10. 5 30 鹿児島県 11. 2 27 滋賀県 8. 5 27 香川県 447. 5 愛媛県 136. 7 28 東京都 28. 8 28 田歌山県 10. 5 30 鹿児島県 11. 2 29 北海道 28. 8 29 広島県 10. 5 30 鹿児島県 8. 2 29 田歌山県 447. 5 愛媛県 443. 1 石川県 7. 9 31 茨城県 427. 2 宮崎県 87. 6 33 青森県 27. 7 33 岐阜県 10. 5 30 鹿児島県 8. 1 30 岡山県 443. 1 石川県 7. 9 31 茨城県 427. 2 京崎県 87. 4 32 滋賀県 407. 9 茨城県 87. 6 34 沖縄県 27. 8 32 群馬県 10. 5 30 鹿児島県 8. 1 30 岡山県 443. 1 石川県 7. 9 31 茨城県 427. 2 流崎県 87. 4 32 流賀県 407. 9 31 茨城県 373. 9 長崎県 87. 1 35 変城県 87. 6 37 静岡県 26. 2 37 奈椒県 9. 0 36 宮崎県 6. 8 35 時岡県 373. 9 高崎県 66. 7 36 三重県 26. 2 37 兵庫県 9. 0 36 宮崎県 6. 5 36 三重県 376. 3 36. 3 36. 5 36 三重県 376. 5 36. 3 35 持岡県 373. 9 高崎県 66. 7 36 三重県 26. 2 37 兵庫県 8. 0 37 山梨県 6. 5 36 三重県 376. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 36. 3 36. 5 3	3	270. 6	12		37. 9	12		16.8	12			12		629. 2	12
大分県 253.7 14 山形県 36.7 14 佐賀県 15.9 14 秋田県 11.4 14 龍児島県 625.2 大分県 214.2 15 佐賀県 36.6 15 京都府 15.8 15 長野県 11.2 15 長崎県 605.6 605.0	1 1	267. 4	13		36. 9	13	奈良県	16.4	13	兵庫県	12. 3	13		627.6	13
岡山県 211.3 16 福島県 36.5 16 山形県 15.6 16 山口県 11.0 16 佐賀県 605.6 6 17 徳島県 14.9 17 三重県 10.7 17 宮崎県 605.6 6 0 56.6 0 17 宮崎県 605.0 0 18 送賀県 55.0 0 18 近世県 591.7 19 万湖県 19 新潟県 35.2 19 送賀県 12.7 19 群馬県 10.3 20 10 新潟県 10.3 19 高知県 551.0 30 19 高知県 556.6 30 19 新潟県 10.3 19 高知県 551.0 30 30 20 大崎県 10.2 21 岐阜県 551.0 30 30 10 20 21 岐阜県 551.0 30 30 30 10 20 21 山山県 40.2	石川県	253.7	14	山形県	36. 7	14	佐賀県	15.9	14	秋田県	11.4	14	鹿児島県	625. 2	14
福島県 200.6 17 岐阜県 35.6 17 徳島県 14.9 17 三重県 10.7 17 宮崎県 551.7 青森県 180.3 20 石川県 35.0 20 高川県 12.5 20 戸井県 180.3 20 石川県 35.0 20 高川県 12.5 21 山形県 551.0 31 9 神縄県 177.0 22 香川県 31.2 22 北海道 12.1 22 高知県 10.0 22 山岐阜県 556.3 3	大分県	214. 2	15	佐賀県	36.6	15	京都府	15.8	15	長野県	11. 2	15	長崎県	611.5	15
	岡山県	211.3	16	福島県	36.5	16	山形県	15. 6	16	山口県	11.0	16	佐賀県	605.6	16
189.6 19 新潟県 35.2 19 滋賀県 12.7 19 群馬県 10.3 20 青森県 556.6 6 180.3 20 石川県 35.0 20 鳥取県 12.5 20 沖縄県 10.3 19 高知県 551.0 10 前潟県 177.0 22 香川県 162.2 23 広島県 29.8 23 長崎県 11.9 23 岩手県 162.2 23 広島県 29.8 23 長崎県 11.8 24 北海道 9.8 23 北海道 180.7 25 前部県 180.7 26 村田県 180.7 27 大分県 28.8 27 三里県 11.2 26 和歌山県 18.5 27 香川県 487.5 長崎県 140.2 27 大分県 28.8 28 28 28 28 28 28	福島県	200.6	17	岐阜県	35. 6	17	徳島県	14. 9	17	三重県	10.7	17	宮崎県	605.0	17
三重県 180.3 20 石川県 35.0 20 鳥取県 12.5 20 沖縄県 10.3 19 高知県 551.0 31 減率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率率	青森県	194.8	18	滋賀県	35. 4	18	栃木県	13. 4	18	茨城県	10. 5	18	山形県	591.7	18
新潟県 180.3 21 愛媛県 33.3 21 香川県 12.5 21 山形県 10.2 21 岐阜県 536.3 1 熊本県 177.0 22 香川県 31.2 22 北海道 12.1 22 高知県 10.0 22 山口県 535.0 高州県 165.2 23 広島県 29.8 23 長崎県 11.9 23 岩手県 9.8 23 熊本県 520.8 社所県 151.2 25 熊本県 29.6 25 大分県 11.4 25 静岡県 9.1 25 徳島県 498.6 各時県 140.2 27 大分県 28.8 27 三重県 11.2 26 和歌山県 8.6 26 栃木県 488.7 長崎県 140.2 27 大分県 28.8 27 三重県 11.2 27 滋賀県 8.5 27 香川県 487.5 岐阜県 136.7 28 東京都 28.8 28 和歌山県 10.7 28 栃木県 8.3 28 愛媛県 484.5 山口県 124.1 29 北海道 28.8 29 広島県 10.5 30 鹿児島県 8.2 29 和歌山県 471.7 群馬県 113.7 30 長崎県 28.3 30 鹿児島県 10.4 31 石川県 7.9 31 茨城県 447.1 7 珠馬県 113.7 30 66 31 栃木県 28.3 30 鹿児島県 10.4 31 石川県 7.9 31 茨城県 447.1 万 5 30 鹿児島県 8.1 30 鹿児島県 7.4 32 滋賀県 447.2 次城県 87.6 33 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 373.9 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 35 京都府 26.2 35 京都府 26.2 37 養康県 9.0 36 宮崎県 6.8 35 静岡県 373.9 富城県 63.7 37 静岡県 26.2 37 養康県 9.0 36 宮崎県 6.8 35 静岡県 373.9 富城県 63.7 37 静岡県 26.2 37 養康県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 366.3 361.5 清岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1	宮城県	189. 6	19	新潟県			滋賀県		19	群馬県	10. 3	20	青森県	556.6	19
照本県 177.0 22 香川県 31.2 22 北海道 12.1 22 高知県 10.0 22 山口県 535.0 香川県 162.2 23 広島県 29.8 23 長崎県 11.9 23 岩手県 9.8 23 熊本県 520.8 佐賀県 155.1 24 宮崎県 29.6 25 大分県 11.4 25 静岡県 9.1 25 徳島県 498.6 岩手県 141.8 26 群馬県 29.2 26 秋田県 11.2 27 大分県 510.5 韓島県 140.2 27 大分県 28.8 27 三重県 11.2 27 法賀県 8.5 27 香川県 487.5 岐阜県 136.7 28 東京都 28.8 28 和歌山県 10.6 29 徳島県 8.2 29 和歌山県 443.1 群馬県 113.7 30 長崎県 28.8 29 広島県 10.6 29 徳島県 8.2 29 和歌山県 441.7 群馬県 113.7 30 長崎県 28.3 30 鹿児島県 10.6 29 徳島県 8.2 29 和歌山県 443.1 栃木県 96.6 31 栃木県 28.3 30 鹿児島県 10.5 30 鹿児島県 8.1 30 岡山県 443.1 赤埔県 95.5 32 和歌山県 27.8 32 群馬県 10.2 32 佐賀県 7.4 32 滋賀県 407.9 茨城県 87.6 33 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 23 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 35 宮城県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 37 兵庫県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 373.9 福岡県 63.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 366.3 流館県 9.0 38 宍県 6.5 36 三重県 366.3	1		3 1						1	沖縄県					20
香川県 162.2 23 広島県 29.8 23 長崎県 11.9 23 岩手県 9.8 23 熊本県 520.8 佐賀県 155.1 24 宮崎県 29.6 24 静岡県 11.8 24 北海道 9.3 24 大分県 510.5 藤児島県 140.2 27 大分県 29.2 26 秋田県 11.2 26 和歌山県 8.6 26 栃木県 488.7 長崎県 140.2 27 大分県 28.8 27 三重県 11.2 27 被賀県 8.5 27 藤川県 10.7 28 藤木県 8.3 28 愛媛県 487.5 山口県 124.1 29 北海道 28.8 29 広島県 10.6 29 徳島県 8.2 29 和歌山県 443.1 栃木県 96.6 31 栃木県 28.3 30 鹿児島県 10.6 29 徳島県 8.2 29 和歌山県 443.1 栃木県 96.6 31 栃木県 28.3 30 鹿児島県 10.5 30 鹿児島県 8.1 30 岡山県 443.1 赤山県 95.5 32 和歌山県 27.8 32 群馬県 10.2 32 佐賀県 7.4 32 滋賀県 407.9 茨城県 87.6 33 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 37 兵庫県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 373.9 埼玉県 66.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 366.3 滋賀県 63.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 9.0 38 子葉県 5.9 38 沖縄県 350.1									1						21
佐賀県 155.1 24 宮崎県 29.6 24 静岡県 11.8 24 北海道 9.3 24 大分県 498.6 141.8 26 群馬県 29.2 26 秋田県 11.2 26 和歌山県 8.6 26 梳木県 487.5 長崎県 140.2 27 大分県 28.8 28 平京都 28.8 28 平京都 28.8 28 平京都 28.8 28 平京都 28.8 29 広島県 10.6 29 徳島県 8.2 29 29 29 29 29 20 20 2							!		1						22
RE児島県 151.2 25 熊本県 29.6 25 大分県 11.4 25 静岡県 9.1 25 徳島県 498.6 26 村本県 140.2 27 大分県 28.8 27 三重県 11.2 27 滋賀県 8.5 27 香川県 487.5 28 横京都 28.8 28 和歌山県 10.7 28 栃木県 8.3 28 愛媛県 484.5 29 北海道 28.8 29 広島県 10.5 30 歴児島県 8.2 29 和歌山県 471.7 30 長崎県 28.3 30 歴児島県 10.5 30 歴児島県 8.1 30 岡山県 443.1 443.	1		1 1						3						23
日本学院			3 1						1						24
長崎県 140.2 27 大分県 28.8 27 三重県 11.2 27 滋賀県 8.5 27 香川県 487.5 岐阜県 136.7 28 東京都 28.8 28 和歌山県 10.7 28 栃木県 8.3 28 愛媛県 484.5 山口県 124.1 29 北海道 28.8 29 広島県 10.6 29 徳島県 8.2 29和歌山県 471.7 群馬県 66.7 31 栃木県 28.3 30 歴児島県 10.5 30 鹿児島県 8.1 30 鹿児島県 8.1 30 鹿児島県 10.4 31 石川県 7.9 31 茨城県 427.2 27 33 岐阜県 10.2 32 佐賀県 7.4 32 滋賀県 407.9 茨城県 87.6 33 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 388.6 北海道 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 宮崎県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 36 茨城県 9.0 36 宮崎県 6.8 35 6 三重県 366.3 36 三重県 366.3 36 36 3 32 35 361.5 4 葉県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1	1 5		1 1					,	3						25
岐阜県 136.7 28 東京都 28.8 28 和歌山県 10.7 28 栃木県 8.3 28 愛媛県 484.5 山口県 124.1 29 北海道 28.8 29 広島県 10.6 29 徳島県 8.2 29 和歌山県 471.7 横木県 96.6 31 栃木県 28.3 30 鹿児島県 10.5 30 鹿児島県 8.1 30 岡山県 443.1 広島県 95.5 32 和歌山県 27.8 32 群馬県 10.4 31 石川県 7.9 31 茨城県 407.9 茨城県 87.6 33 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.6 北海道 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 変知県 6.8 35 静岡県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 37 接嶋県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 宮崎県 36.3 滋賀県 63.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 361.5 福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 居県 7.8 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><th></th><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>26</td></td<>									1						26
山口県 124.1 29 北海道 28.8 29 広島県 10.6 29 徳島県 8.2 29和歌山県 471.7 群馬県 113.7 30 長崎県 28.3 30 龍児島県 10.5 30 鹿児島県 8.1 30 岡山県 443.1 栃木県 96.6 31 栃木県 28.3 31 沖縄県 10.4 31 石川県 7.9 31 茨城県 427.2 広島県 95.5 32 和歌山県 27.8 32 群馬県 10.2 32 佐賀県 7.4 32 滋賀県 407.9 茨城県 87.6 33 青寨県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 388.7 北海道 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 安型県 6.8 35 静岡県 373.9 海場県 6.8 35	,		1 1						3		,				27 28
群馬県 113.7 30 長崎県 28.3 30 鹿児島県 10.5 30 鹿児島県 8.1 30 岡山県 443.1 栃木県 96.6 31 栃木県 28.3 31 沖縄県 10.4 31 石川県 7.9 31 茨城県 427.2 広島県 95.5 32 和歌山県 27.8 32 群馬県 10.2 32 佐賀県 7.4 32 滋賀県 407.9 茨城県 87.6 83 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 48.2 34 熊本県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 388.7 場場 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 安如県 6.8 35 静岡県 373.9 34 大阪府 6.8 35 静岡県 373.9 35 金崎県 6.5 36 三重県 366.3 36 三重県 366.3 37 山梨県									1						29
栃木県 96.6 31 栃木県 28.3 31 沖縄県 10.4 31 石川県 7.9 31 茨城県 427.2 炭城県 87.6 33 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 388.6 北海道 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 愛知県 6.8 35 新田県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 36 茨城県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 366.3 滋賀県 63.7 37 静岡県 26.2 37 長庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 361.5 福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1	1		1 1						3						30
			3 1												31
茨城県 87.6 33 青森県 27.7 33 岐阜県 10.0 33 京都府 7.0 33 広島県 388.7 宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 388.6 北海道 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 愛知県 6.8 35 静岡県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 37 兵庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 361.5 福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1									1						32
宮崎県 84.2 34 沖縄県 27.6 34 熊本県 9.7 34 大阪府 6.9 34 宮城県 388.6 北海道 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 愛知県 6.8 35 静岡県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 36 茨城県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 366.3 滋賀県 63.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 361.5 福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1									1						33
北海道 72.1 35 京都府 26.2 35 福島県 9.1 35 愛知県 6.8 35 静岡県 373.9 埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 36 茨城県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 366.3 滋賀県 63.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 361.5 福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県									3						34
埼玉県 66.7 36 三重県 26.2 36 茨城県 9.0 36 宮崎県 6.5 36 三重県 366.3 滋賀県 63.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 361.5 福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1							****		1						35
滋賀県 63.7 37 静岡県 26.2 37 兵庫県 8.0 37 山梨県 6.2 37 奈良県 361.5 福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1	1 - 1 - 3	66. 7	36		26. 2	36		9. 0	36		6. 5	36		366.3	36
福岡県 60.7 38 奈良県 24.6 38 宮城県 7.8 38 千葉県 5.9 38 沖縄県 350.1	1	63. 7	37		26. 2	37		8. 0	37		6. 2	37	奈良県	361.5	37
	1	60. 7	38		24. 6	38		7. 8	38		5. 9	38		350.1	38
- 泉郁府 99.4 39 埼玉県 23.5 39 東京都 /.5 39 新潟県 5.8 39 福岡県 261.6	京都府	59.4	39	埼玉県	23. 5	39	東京都	7. 5	39	新潟県	5. 8	39	福岡県	261.6	39
	沖縄県	58. 7	40		23. 0	40		7. 4	40	富山県	5. 7	40	京都府		40
兵庫県 51.6 41 福岡県 22.3 41 千葉県 6.9 41 神奈川県 5.5 41 千葉県 246.8	兵庫県	51.6	41	福岡県	22. 3	41	千葉県	6. 9	41	神奈川県	5. 5	41	千葉県	246.8	41
12	愛知県		42	茨城県	22. 2	42	福岡県		42	岐阜県	5. 5	42	愛知県	234. 6	42
1	千葉県		43	兵庫県		43	神奈川県	6.0	43	宮城県		43	埼玉県	224. 8	43
1	大阪府			大阪府					1				兵庫県		44
			1 1						-						45
12.44.4															46
東京都 5.7 47 神奈川県 9.3 47 埼玉県 3.4 47 奈良県 3.0 47 大阪府 133.9	東京都	5. 7	47	神奈川県	9.3	47	埼玉県	3. 4							_

			H. 居住											
年間	ポーツの 行動者率 歳以上)			5家比率 t帯あり住宅数	t)		家 比 率 ±帯あり住宅数	收)		宅の延べ面積 宅当たり)	***	ごみの!	リサイクル	率
単 位	%	ſ	単位	%		単位	%	Ι	単位	m [†]		単位	%	
年 度	2016	順	年 度	2018	順	年 度	2018	順	年 度	2018	順	年 度	2019	順
都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	位
全 国	68. 8		全 国	61. 2		全 国	35. 6	l	全 国	119.9		全 国	19. 6	1
東京都	75. 7	1	秋田県	77. 3	1	沖縄県	49. 5	1	富山県	171. 8	1	山口県	32. 7	1
埼玉県	72. 6	2	富山県	76. 8	2	東京都	49. 1	2	福井県	164. 7	2	鳥取県	29. 2	2
神奈川県	72. 4	3	山形県	74. 9	3	福岡県	44. 4	3	山形県	160. 9	3		29. 0	3
千葉県	71. 6	4	福井県	74. 9	4	北海道	41. 3	4	石川県	158. 2		神奈川県	24. 1	4
滋賀県	71. 6	4	岐阜県	74. 3	5	大阪府	41. 2	5	新潟県	154. 8	5	埼玉県	23. 7	5
愛知県	71. 2	6	奈良県	74. 1	6	宮城県	38. 7	6	秋田県	154. 3	6	北海道	23. 2	6
京都府	70. 1	7	新潟県	74. 0	7	愛知県	37.7	7	島根県	152. 1	7	三重県	23. 1	7
兵庫県	69. 5		和歌山県	73. 0		神奈川県	37. 2	8	鳥取県	151. 4	8	富山県	23. 0	8
奈良県	69. 5	8	三重県	72.0	9	広島県	35. 7	9	青森県	148. 4	9	東京都	22. 3	9
栃木県	69. 3	10	滋賀県	71. 6	10	京都府	34. 7	10	長野県	148. 3	10		22. 1	10
石川県	69. 1	11	群馬県	71. 4	11	能本県	34. 5	11	岩手県	147. 4	11	千葉県	21. 3	11
茨城県	68. 5	12	長野県	71. 4	12	長崎県	34. 2	12	岐阜県	143.8	12	愛知県	21. 3	11
山梨県	68. 2	13	茨城県		13	大分県	34. 0	ŧ.		140.0	13		21. 0	13
静岡県	68. 2	13	青森県	70. 3		スカポ 鹿児島県	33.8	14	佐賀県	139.8	14	茨城県	20. 8	14
鹿児島県	68. 2	13	島根県	70. 3	15	成元局宗 宮崎県	32. 9	15	滋賀県	139. 5	15	島根県	20. 8	14
	68. 1	16	与似乐 山梨県		16	兵庫県	32. 9	16	山梨県	136. 0	16	版本県 能本県	20. 7	16
群馬県				69. 9	17			17			17			17
長野県	68. 1	16	岩手県			高知県	31.8	3	徳島県	134.6		長野県	20. 5	
富山県	67. 9 67. 9	18	石川県	69. 3 69. 3	18 19	千葉県	31.6	18 19	岡山県	133. 7 132. 8	18 19	高知県	20. 3 19. 7	18 19
沖縄県		18	香川県			岡山県	31.5	3	香川県			佐賀県 大分県		8
岐阜県	67. 4 67. 2	20 21	徳島県		20	愛媛県	31. 4 31. 2	20 21	三重県	131.9	20 21		19.1	20 21
大分県	66. 9		栃木県		21 22	佐賀県	31. 2	22	宮城県	130. 7 129. 9	22	広島県	18. 7	22
三重県		22	鳥取県		23	埼玉県		23	栃木県	129. 9	23	静岡県	18. 2 18. 2	22
大阪府	66. 9	24	福島県			山口県	30. 4	3	茨城県			香川県		8
岡山県 愛媛県	66. 8 66. 8	24	山口県 静岡県		24 25	静岡県 福島県	30. 1 29. 7	24 25	群馬県 奈良県	129. 0 128. 7	24 25	滋賀県 岩手県	17. 8 17. 6	24 25
								3	1012 1111					
熊本県	66. 7	26	佐賀県		26	鳥取県	29.0	26		127. 8	26	岐阜県	17. 2	26
広島県	66. 5 66. 4	27 28	愛媛県 埼玉県		27 28	香川県	29. 0 28. 6	27 28	熊本県	126. 0 125. 8	27 28	山梨県 宮崎県	16. 7 16. 6	27 28
宮城県						岩手県		1	山口県					1
香川県	66. 0	29 30	宮崎県 千葉県		29	石川県	28. 5 28. 4	29	愛知県 和歌山県	125. 3 124. 4	29 30	愛媛県	16. 5 16. 2	29 30
山口県	65. 8	30			30	島根県	28. 4 28. 4	31			31	奈良県	16. 2	31
福岡県	65. 8		高知県		31	栃木県		1	大分県	123. 4		栃木県		
徳島県	65. 4	32	岡山県		32	青森県	28. 2	32	愛媛県	122. 5	32	徳島県	16.0	32
鳥取県	65. 2	33	兵庫県		33	徳島県	27.7	33	長崎県	121.5	33	長崎県	15. 8	33
福井県	65. 0 64. 9	34 35	鹿児島県 長崎県		34 35	山梨県 長野県	26. 8 26. 7	34 35	北海道 広島県	120. 2 120. 1	34 35	京都府兵庫県	15. 7 15. 7	34 34
北海道								3				2 41 1 111		
長崎県	64. 5	36	大分県		36	群馬県	26.5	36	高知県	116.8		鹿児島県	15. 6	36
宮崎県	64. 5	36	熊本県		37	滋賀県	25.9	37	宮崎県	115.9	37	秋田県	15. 2 14. 9	37
和歌山県	63.6	38	広島県		38	茨城県	25. 9	38	兵庫県	115.9	38	石川県		38
島根県	63. 5	39	京都府		39	三重県	25.6	39	福岡県	115.6	39	宮城県	14.8	39
佐賀県	63. 4	40	愛知県		40	和歌山県	24. 9	40	京都府	111.1	40	群馬県	14. 7	40
福島県	63. 1		神奈川県		41	新潟県	24. 3	41	千葉県	110.6	41	沖縄県	14.5	41
高知県	62. 7	42	宮城県		42	奈良県	24. 1	1	鹿児島県	108.5	42	山形県	14. 4	42
新潟県	62. 6	43	北海道		43	岐阜県	23. 2	43	埼玉県	106. 5	43	青森県	14. 3	43
山形県	61.6	44	大阪府		44	山形県	23. 1	44	沖縄県	105.3	44	福井県	14. 3	43
岩手県	60.6	45	福岡県		45	福井県	22. 8	45	大阪府	101.8	45	大阪府	13. 1	45
秋田県	60. 6	45	東京都		46	秋田県	21.6	1	神奈川県	99.6	46	福島県	12. 7	46
青森県	56.0	47	沖縄県	44. 4	47	富山県	21.6	,	東京都	93.3 坐「紘計で目		和歌山県	12. 2	

I. 健康·医療

									I. 健康	・医療				
	・美容所数			8浴場数			公園面積			均 余 命			均 余 命	
(人口10)万人当たり)	(人口10	万人当たり)	(人口:	1人当たり)	[0	歳・男]		[0	歳・女]	
単 位	所	ᄪᅎ	単位	所	ыz	単 位	m ²	ᄪ	単 位	年	加杏	単位	年	- H
年 度	2019	順位	年 度	2019	順位	年 度	2019	順位	年 度	2015	順位	年 度	2015	順位
都道府県	指標値	177	都道府県	指標値	177	都道府県	指標値	177	都道府県	指標値	177	都道府県	指標値	114
全 国	294. 6		全 国	2. 7		全 国	10.05		全 国	80. 75		全 国	86. 99	
秋田県	555. 3	1	青森県	23. 0	1	北海道	26.53	1	滋賀県	81. 78	1	長野県	87. 67	1
山形県	510.7	2	鹿児島県	16. 9	2	宮崎県	17. 64	2	長野県	81. 75	2	岡山県	87. 67	1
徳島県	467. 9	3	大分県	13. 4	3	宮城県	17. 63	3		81.40	3	島根県	87. 64	3
岩手県	443. 4	4	富山県	7. 9	4	山形県	17. 43	4	奈良県	81.36	4	滋賀県	87. 57	4
高知県	430. 5	5		6. 3	5	秋田県	17. 12	5	神奈川県	81.32	5		87. 54	5
山梨県	424. 4	6	石川県	6. 2	6	香川県	16. 83	6	福井県	81. 27	6	能本県	87. 49	6
愛媛県	419.0	7	大阪府	5. 5	7	青森県	16. 42	7		81. 22	7	沖縄県	87. 44	7
鳥取県	409. 7	8	北海道	4. 9	8	島根県	15. 95	8		81. 10	8		87. 42	8
青森県	406. 7	9	東京都	3. 7	9	福井県	15. 61	9	広島県	81. 08	9		87. 35	9
島根県	401.0	10		3. 3	10	富山県		10		81. 08	9	広島県	87. 33	8 -
和歌山県		11	徳島県	3. 3	11	岡山県	15. 14	11	東京都	81. 07	11	新潟県	87. 32	11
大分県	397. 3		心岛东 和歌山県	3. 1	12	山口県	14. 88	12		81. 04	12	大分県	87. 31	12
宮崎県	393.6	13		2. 9	13	栃木県	14. 38	13		81. 03	13	石川県	87. 28	8
新潟県	389.8	14		2. 8	14	新潟県	13. 92	14		81. 00	14		87. 27	14
鹿児島県		15	鳥取県	2. 7	15	石川県	13. 65	15	宮城県	80. 99	15		87. 26	8
群馬県	377. 5	16	愛媛県	2. 5	16	奈良県	13. 58	16		80. 96	16	奈良県	87. 25	16
香川県	377. 3	17	福井県	2. 3	17	群馬県	13. 45	17	静岡県	80. 95	17	神奈川県	87. 24	17
音川宗 福島県	374. 3	18	香川県	1. 9	18	在 長野県	13. 43	18		80. 92	18	山梨県	87. 22	18
福島県 長崎県	360. 6	20	広島県	1. 9	19	長野県 福島県	13. 44	19	三重県	80. 92 80. 86	19	香川県	87. 22 87. 21	19
能本県	360. 6	19	三重県	1. 8	20	兵庫県	13. 10	20		80.85	20		87. 16	8
福井県	358. 6	21	山口県	1. 8	21	岩手県	12. 35	21		80. 85	20	福岡県	87. 14	21
山口県	351.8	22	奈良県	1. 7	22		11. 96	22	埼玉県	80. 82	22	佐賀県	87. 12	22
石川県	351. 2	23	長野県	1. 6	23	鳥取県	11. 69	23		80. 79	23	宮崎県	87. 12	8
沖縄県	346. 5	24		1. 5	24	愛媛県	11. 59	24		80. 69	24	静岡県	87. 10	8
茨城県	344. 1		ロテ宗 神奈川県	1. 5	25	長崎県	10.85	25	福岡県	80. 66	25	兵庫県	87. 10	25
	343. 3	26	神宗川宗 宮崎県	1. 4	26	高知県	10. 83	26		80.65	26	高知県	87. 01	26
富山県	336. 9	27		1. 4	27	大分県	10.71	27		80. 61	27	三重県	86. 99	8
佐賀県 栃木県	336. 8	28	秋田県 高知県	1. 3	28	広島県	10. 66	28	群馬県	80. 61	27	長崎県	86. 97	28
					1			1	m / /		1			8
岐阜県	336.4	29	長崎県	1. 2	29	沖縄県	10.44	29	山形県	80. 52	29	山形県	86. 96	8
静岡県	335.9	30	新潟県	1.2	30	佐賀県	10.40	30	山口県	80. 51	30	千葉県	86. 91	30
三重県	335.5	31	滋賀県	1.1	31	岐阜県	10. 22	31		80.38	31	山口県	86.88	8
岡山県	329. 4	32	愛知県	1.1	32	山梨県	9.80	32	宮崎県	80. 34	32	愛知県	86. 86	8
長野県	325. 7	33	岐阜県	1.1	33	茨城県	9.69	33		80. 32	33	群馬県	86. 84	33
北海道	323.8	34		0.9	34		9.59	34		80. 28	34		86. 82	8
広島県	305. 7	35	岡山県	0.8	35	福岡県	9. 26	35	茨城県	80. 28	34	愛媛県	86. 82	34
宮城県	305. 4	36	福岡県	0.7	36	滋賀県	9.04	36		80. 27	36	鹿児島県	86. 78	36
京都府	292. 8	37	千葉県	0.7	37	静岡県	8.57	37		80. 26	37	北海道	86. 77	37
福岡県	282. 2	38	埼玉県	0.6	38	熊本県	8.39	38		80. 23	38	大阪府	86. 73	8
滋賀県	275. 7	39	福島県	0.5	1			39		80. 17	39	埼玉県	86. 66	8
大阪府	267. 9	40	静岡県	0.5	40	愛知県	7.77	40	~~~	80. 16	40	徳島県	86. 66	8
奈良県	262. 8	41	栃木県	0.4	41	京都府	7. 58	41	福島県	80. 12	5	和歌山県	86. 47	41
兵庫県	251.8	42	宮城県	0.3	42	徳島県	7. 41	42		80. 10	42	岩手県	86. 44	8
愛知県	239. 1	43	島根県	0. 3	43	埼玉県	7. 01	1	鹿児島県	80. 02	43		86. 40	8
東京都	230.0	44	沖縄県	0. 2	44	千葉県	6. 85	3	和歌山県	79. 94	44		86. 38	8
千葉県	227. 0	45	佐賀県	0. 1	45	大阪府_	5. 58	45		79. 86	45	茨城県	86. 33	8
埼玉県	224. 0	46	山形県	0. 1	1	神奈川県		46		79. 51	46	1	86. 24	8
神奈川県	180. 4	47	茨城県	0. 1	47	東京都	4. 28		青森県	78. 67	47		85. 93	
								雀	Y料·総務:	省「統計で見	■る:	都道府県の	ひすがた20	221

	匀 身 長 2年・男)			均 身 長 2年・女)			均 体 重 2年・男)			匀 体 重 2年・女)			投病院数)万人当たり)
								3			,			,
単位	cm	順	単位	cm	順	単位	kg	順	単位	kg	順	単位	施設	順
年 度	2020	位	年 度	2020	位	年 度	2020	位	年 度	2020	位	年 度	2019	位
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	Ļ.	都道府県	指標値		都道府県	指標値	ļ
全国	161.4		全 国	155. 2		全国	50. 9		全国	47. 9		全 国	5. 7	
東京都	163. 1	1	STATE OF	156. 2	1	山形県	53.0	1	青森県	50.0	1	高知県	16. 2	
山形県	162. 4	2	青森県	155. 8	2	秋田県	52. 9	2	山形県	49.3	2	鹿児島県	12. 7	2
神奈川県	162. 3	3	新潟県	155. 8	2	宮城県	52. 4	3	秋田県	49.0	3	徳島県	12.6	3
石川県	162. 2	4	福井県	155. 8	2	東京都	52. 3	4	福島県	49.0	3	大分県	11.5	4
秋田県	162.1	5	京都府	155. 8	2	青森県	52. 2	5	宮城県	48.9	5	宮崎県	11.2	5
京都府	162.1	5	秋田県	155. 7	6	徳島県	51.8	6	徳島県	48.9	5	佐賀県	10.7	6
兵庫県	162. 1	5		155. 7	6		51.7	1		48. 9		熊本県	9.9	7
富山県	162.0	8		155. 6	8		51.6	3		48. 7	8		9. 2	R
青森県	161. 9	9		155. 5		神奈川県		3		48. 6	1		9. 1	8
北海道	161.8	1		155. 5	9		51.6	ž.	岩手県	48. 5	1	20.00	9. 1	8 -
福井県	161. 7	11		155. 5	9		51. 5	1		48. 4	3		8.6	8
1	161. 6	1		155. 5	9		51.5			48. 3	1		8.3	9
宮城県		1			-						3			E I
千葉県	161.6	1		155. 5	9	.,,,,,,,,	51.4	1	1		3	和歌山県		į į
大阪府	161.6	1	神奈川県				51.4	3			3	香川県	8. 1	8
奈良県	161.6	i	滋賀県		14		51.3	1		48. 2	1		7. 8	9
新潟県	161.5				14		51.3	3		48. 2	1		7.7	8
大分県	161.3	1		155. 3	17	群馬県	51.2	3	愛媛県		3	福井県	7.4	R
埼玉県	161.2				18	山梨県	51.2		岡山県	48. 1			7.4	
福岡県	161. 2	18	石川県	155. 2	18	兵庫県	51.2	17	佐賀県	48. 1			7. 1	8
岐阜県	161.1	20	熊本県	155. 2	18	岐阜県	51.1	20	茨城県	48.0	20	鳥取県	7. 0	20
愛知県	161.1	20	千葉県	155. 1	21	和歌山県	51.1	20	千葉県	48.0	20	山梨県	6.4	21
岩手県	161.0	22	長野県	155. 1	21	愛媛県	51.1	20	富山県	48.0	20	岩手県	6. 2	22
茨城県	161.0	22	愛知県	155. 1	21	沖縄県	51.1	20	福岡県	48. 0	20	青森県	6. 2	23
徳島県	161.0	22	和歌山県	155.0	24		51.0			48. 0			6.0	24
滋賀県	160. 9	3		155. 0			!	3	神奈川県	47. 9			6.0	8
長野県	160. 8	1		154. 9					新潟県	47. 9	3		5. 9	8
栃木県	160. 7	27		154. 8		埼玉県	50.7		岐阜県	47. 9			5. 8	8
群馬県	160. 7	1		154. 8			50. 7 50. 7			47. 9			5. 6	
	160. 7	1		154. 8			50. 7 50. 5	š		47. 9	1	********	5. 6	8
福島県		1						5			5		1	8
山梨県	160.6	3		154.8		山口県	50.4	1		47. 8			5. 5	8
和歌山県	160.6	1		154. 8		福井県	50.3			47. 8			5. 4	8
愛媛県	160. 6	1		154. 8			50. 3	š		47. 8	1		5. 4	8
静岡県	160. 3	i		154. 8		香川県	50. 1	5		47. 7	5		5. 4	8
三重県		34			34			3	島根県	47.7	3		5. 3	8
鳥取県	160. 2	1			34	長野県			長野県	47. 6	3		5.0	8
熊本県	160. 2	34	愛媛県	154. 7	34	奈良県	49. 9	35	和歌山県	47. 6	35	新潟県	4. 9	36
山口県	160.1	37	長崎県	154. 7	34	三重県	49.8	37	鹿児島県	47.6	35	宮城県	4.9	37
香川県	160.1	37	静岡県	154.6	38	滋賀県	49.6	38	石川県	47. 5	38	栃木県	4.6	38
宮崎県	160.1	37	山口県	154. 6	38	広島県	49.6	38	宮崎県	47. 5	38	三重県	4. 5	39
沖縄県	160. 1	37	鹿児島県	154. 6	38	鳥取県	49. 4	40	滋賀県	47.4	40		4. 3	40
島根県	160. 0			154. 5			49. 4	3		47. 4	1		4. 2	8
広島県	160. 0	1				鹿児島県		3		47. 4	3		4. 1	8
高知県	160.0	1		154. 4			49.3	1		47. 0			4. 0	8
岡山県	159. 9	1		154. 4			49. 3			47. 0	3		4.0	8
回 山 宗 佐 賀 県		44		154. 3					クW 桁 愛知県	47.0	3		3.8	
		1						5			1		i .	8 1
長崎県	159.5	3		154. 1					京都府	46. 9			3.5	8
鹿児島県	159. 3	4/	沖縄県	153. 5	4/	島根県	48. 9		三重県	46.6		神奈川県		

		病院病床数 万人当たり			投に従事する 医師数 0万人当たり)	5	看護師・	设に従事す 准看護師 万人当たり	数		健師数)万人当たり)		急出場件数チム	
単	位	床	順	単位	<u></u>	百	単位	人	順	単位	人	順	単位	件	順
年	度	2019	位	年 度	2018		年 度	2018	位	年 度	2018	位	年度	2019	位
都道	府県	指標値	137	都道府県	指標値	4	都道府県	指標値	137	都道府県	指標値	137	都道府県	指標値	14
全	国	1, 017. 8		全 国	246. 7		全 国	975. 9		全 国	41.9		全 国	52.6	
高知	印県	2, 234. 7	1	徳島県	329. 5	1	高知県	1, 638. 5	1	島根県	79.3	1	大阪府	70.0	1
鹿児	島県	1, 613. 1	2	京都府	323. 3	2	鹿児島県	1, 553. 4	2	長野県	77. 2	2	高知県	60.3	2
北洲	毎道	1, 514. 8	3	高知県	316.9	3	佐賀県	1, 510. 7	3	山梨県	76. 5	3	東京都	59.7	3
熊ス	本県	1, 498. 3	4	岡山県	308. 2	4	熊本県	1, 496. 4	4	高知県	73. 9	4	奈良県	58. 5	4
	口県	1, 495. 5	5	東京都	307. 5	5	長崎県	1, 493.6	5	宮崎県	62.3	5	和歌山県	57. 2	5
徳島	島県	1, 472. 8	6	長崎県	306.3	6	宮崎県	1, 451. 2	6	福井県	61.6	6	京都府	56. 5	6
	買県	1, 459. 6	7	鳥取県	304.8	7	大分県	1, 429. 5	7		60. 2	7		56. 1	7
	奇県	1, 416. 7	8	福岡県	302. 6	8	山口県	1, 403. 7	8		60. 0	8		55. 5	8
	以県	1, 375. 4	9	和歌山県	3 8	9	徳島県	1, 374. 3	9		59. 6	9	神奈川県	54. 9	9
	岡県	1, 367. 7	1		1 1	0	福岡県	1, 326. 3	10		59. 3			54. 7	10
	奇県	1, 332. 6		島根県		1	鳥取県	1, 308. 9	1		59. 3		兵庫県	54. 6	l .
	爰県	1, 309. 3	1	石川県	3 8	2	愛媛県	1, 291. 3	3		59. 1		鹿児島県	53. 8	R
	分県	1, 303. 1	13	香川県		3	香川県	1, 268. 8	1		58. 7			52. 3	R
	山県	1, 275, 9	1	佐賀県	1 1	4	北海道	1, 265, 0	1		58. 5	14	愛媛県	51. 8	9
	川県	1, 268. 6		大阪府		5	島根県	,	ŧ.	鹿児島県			福岡県	51. 7	E .
	山県	1, 255. 1	16		1 1	6	石川県	1, 195. 8			57. 2		北海道	51. 3	16
	艮県	1, 244. 1	1	鹿児島県		7	岡山県	1, 194. 1	17		56.9		長崎県	50.8	
	川県	1, 214. 9	1		1 1	8	広島県	1, 185. 9	3	100 -0 /11	56.5		山口県	50.7	8
	山県	1, 214. 1		広島県	3 8		和歌山県				56. 2	19	香川県	49.9	19
	8府	1, 206. 7	1		258. 5 2			1, 159. 3	3		55. 8		埼玉県	49.6	В
	日県	1, 188. 1	1	富山県		21	福井県	1, 128. 0			55. 5		山梨県	49.5	21
	井県	1, 161. 2	1	山口県		22	青森県	1, 112. 4	3	新潟県	54. 3		群馬県	49. 4	8
	良県	1, 152. 5		福井県	252.62		秋田県	1, 093. 0	1		54. 2		鳥取県	49. 2	8
	島県	1, 120, 4	1	兵庫県	3 8	24	群馬県	1, 035, 7	24		53.6		宮城県	49.0	5
	条県	1, 113. 4		宮崎県	246.62		京都府	1, 031. 9	1		53.0		大分県	48. 9	E .
	以県	1, 078. 9		北海道	3 8	26	岩手県	1, 031. 9		和歌山県			岡山県	48. 9	В
	馬県	1, 061. 2		沖縄県		27	山形県	1, 025. 9	27	愛媛県	51.9		徳島県	48. 6	Į.
	電県	1, 048. 0	1	山梨県	239. 2 2		沖縄県	1, 024. 9	3		51. 2		長野県	48. 2	8
山州	- 1	1, 046. 7		宮城県		29	長野県	1, 014. 4	3		50.6		愛知県	48. 2	29
大阪	1	1, 045. 5	1	秋田県	3 3	30	福島県	988. 3	3		49. 7		茨城県	47. 7	30
新湯		1, 044. 7		長野県	8 8	31	兵庫県	971. 2	1	岐阜県	49.5		広島県	47.7	31
福島	3	1, 031. 0	1	群馬県		32	大阪府	962. 1	32		49.0		静岡県	47. 2	32
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1, 022. 1				33	山梨県	954. 2	1	1000 11 1014	47. 5		新潟県	47. 1	33
	車県	998. 0	1	栃木県	3 8	34	新潟県	940. 0	3		47. 0		滋賀県	46.3	5
	手県	982. 4		山形県		35	岐阜県	926.8	1	広島県	46.1	35	島根県	46. 2	35
	成県	924. 8			3 8	36		924. 6	3		45. 8			46. 0	8
三重		908. 6		岐阜県		37	宮城県	922. 7	3	奈良県	41.0		福島県	45. 9	E .
一 点		903. 4	1	愛知県	3 8	88	栃木県	911. 7	3		40. 9	38	佐賀県	45. 2	8
	成県	878. 9		神奈川県		39	奈良県	899. 1	š		40. 1		宮崎県	44. 3	8
滋賀		877. 2	1		210. 2 4		滋賀県	887. 0	3	~~ ~~ ~~ ~~	36. 2		栃木県	43. 7	40
	引県	869. 7	41	福島県	1 1	11	松貝示 静岡県	837.7	41	福岡県	35. 8	41	岩手県	42. 9	41
	早県	845. 9	1		203. 3 4		愛知県	830. 2	1		33. 3		和于宗秋田県	42. 3	
	京都	829. 1	43	岩手県	1	13	茨城県	787. 9	š		33. 3 32. 1	43	山形県	42. 3	8
	京都 葉県	799. 7	1	石于宗 新潟県		14	東京都	748.8	3		30. 3		コル県	41.9	5
	1県	765. 1	44	新海宗 千葉県	1 1	15	果 京 中 葉 県	731. 9	3		28. 4			40.3	8
	正県	705. 1	1	十 茨城県	3 8			697.6	3	214434 MIL.	26. 4 25. 9		青森県	39. 4	9
		679.5			1 1		神奈川県		3	人阪府 神奈川県	25. 9 23. 5		石川県	39. 4 39. 2	E .
仲余	川県	0/9.5	4/	埼玉県	169.84	1	均玉県	093. Z			23.5 省「統計で見		100 7 1 111		

J. 福祉	・社会保障	Í												
生活保証	雙被保護実	人	自. 什 6	掌害者手帳		人进业	に おれ 体 訳	*4						
	員			₹吉有ナ版 を付数			人福祉施設 &以上人口	姒	児童神	富祉施設数		後期高	齢者医療	費
(月平均	匀人口千人	当		C刊数 F人当たり)			びエスロ i人当たり))	(人口1	0万人当たり)		(被保険	者1人当たり)
†	こり)		(人口	ハヨたり		107	ハヨたり	,						
単 位	人	lui X	単 位	人。		単位	所	ыж	単位	所	ыж	単 位	円	luz
年 度	2019	順	年 度	2019		年 度	2019	順	年 度	2019	順位	年 度	2019	順
都道府県	指標値	位	都道府県	指標値 1	1	都道府県	指標値	位	都道府県	指標値	11/	都道府県	指標値	位
全 国	16. 43		全 国	40. 1		全 国	22. 9		全 国	10. 41		全 国	965, 369	
大阪府	31.59	1		67. 5	1	島根県	40. 3	1	宮城県	21. 29	1	福岡県	1, 187, 151	1
北海道	30, 10	2	奈良県	58. 9	2	秋田県	34. 3	2	沖縄県	19.96	2	高知県	1, 183, 694	2
高知県	26. 71	3	和歌山県	58. 4		鹿児島県	32. 4	3		18. 88		鹿児島県	1, 118, 216	3
沖縄県	26. 05		鹿児島県	58. 3	4	茨城県	30. 6	4		16. 67	4		1, 109, 121	4
福岡県	24. 17	5	高知県	57. 7	5	群馬県	30. 5	5	京都府	14. 98	5	北海道	1, 102, 321	5
青森県	23. 55	6	宮崎県	57. 2	6	三重県	30. 2	6		14. 08	6		1, 085, 919	6
京都府	22. 02	7	北海道	56.6		一至水 和歌山県	30. 1	7		14. 02	7	大阪府	1, 083, 658	7
長崎県	20. 99	8	京都府	55. 5	8	岩手県	29. 8	8		13. 44	8	熊本県	1, 080, 003	8
東京都	20. 50	9	長崎県	54. 9	9	福井県	29. 8		和歌山県		9	徳島県	1, 068, 695	9
鹿児島県		10	大分県		0	香川県	29. 2	10		12. 61	10		1, 065, 750	B - I
兵庫県	18. 75	11	佐賀県		1	新潟県	29. 2	11	東京都	12. 61	11	広島県	1, 059, 094	R I
徳島県	17. 97	12	能本県		2	却 山形県	28. 9	12		12. 44	12	沖縄県	1, 043, 135	8
大分県	17. 36	13			3	宮崎県	27. 7	13		11. 95	13	山口県	1, 039, 820	13
神奈川県	16. 67	14	島根県		4	長崎県	27. 7	14		11. 71	14		1, 034, 886	8
性 宮崎県	16. 63	15	沖縄県		5	福島県	27. 7	15	1411	11. 71	15	兵庫県		15
和歌山県	16. 03	16			6		27. 3	16	12 74 /1	11. 56	16	石川県	999, 414	16
愛媛県	15. 71	17	徳島県		7	奈良県 徳島県	26. 9	17		11. 45	17	香川県	993, 840	17
	14. 79						3	1					988, 702	8
広島県 奈良県	14. 79	18 19	山形県 鳥取県		9	岡山県 長野県	26. 9 25. 6	18 19	滋賀県兵庫県	11. 32 11. 31	18 19	岡山県 愛媛県	980, 702	18 19
秋田県	14. 73	20		8	9		25. 0 25. 4	20		11. 31		发媛乐 和歌山県		20
能本県	14. 71	21	青森県		21	熊本県	25. 4	21		11. 23	21	奈良県	955, 442	21
1 3	13. 85	22	香川県		22	栃木県 富山県	25. 2	22	埼玉県 熊本県	11. 22	22	島根県	954, 902	8
千葉県	13. 65	23		44.6 2										23
埼玉県	13. 21	24	富山県大阪府		24	鳥取県	24. 7 24. 7	23 24	山形県香川県	11. 04 10. 77	23 24	愛知県 東京都	950, 326 950, 269	24
岡山県	12. 71	25	兵庫県		25	宮城県		25		10.77	25		934, 183	8 - · I
宮城県	12. 71	26			26	滋賀県 高知県		26	青森県愛媛県	10. 07	26	富山県 滋賀県	934, 163	26
鳥取県		27					- 1	1						27
香川県	10.83		福島県		27	愛媛県	24. 0	27	愛知県	9.61	27 28	鳥取県	932, 696	8
山口県	10.69	28	長野県	42. 8 2 42. 5 2		静岡県	23. 7	28		9. 60 9. 59		福井県	928, 265	8
岩手県	10.69	29	福岡県	8	29	山梨県	23. 6	29		1	29	宮崎県	922, 741	29
栃木県	10.49	30	岐阜県		30	佐賀県	23. 6		鹿児島県			神奈川県	881, 974	30
愛知県	10.09	31	岩手県		31	岐阜県	23. 5	31	大分県	9.07	31	岐阜県	868, 996	31
茨城県	9.85	32	三重県		32	青森県	23. 4	32	栃木県	9.05	32	群馬県	868, 799	32
佐賀県	9. 62	33			33	福岡県	23. 2	33		8.86	33	三重県	858, 749	33
福島県	9. 41	34	新潟県		34	千葉県	22. 9	34		8. 73	34	埼玉県	858, 183	34
新潟県	9. 38	35	滋賀県		35	石川県	22. 8	35	岐阜県	8. 61	35	山梨県	856, 493	35
三重県	8. 81	36			36	広島県	22. 8		神奈川県		36	茨城県	854, 395	36
山梨県	8. 65	37	石川県	8	37	大分県	22. 8	37	千葉県	8. 45	37	宮城県	847, 861	37
静岡県	8. 59	38	栃木県		88	山口県	22. 7	38	24	8. 14	38	山形県	846, 389	38
島根県	8. 41	39	群馬県	8	39	北海道	22. 4	39	大阪府	7. 70	39	福島県	844, 621	39
滋賀県	7. 80	40	東京都		10	埼玉県	22. 0	40	富山県	6. 99	40	栃木県	841, 487	40
群馬県	7. 72	41	宮城県		11	兵庫県	21. 9	41	奈良県	6. 92	41	長野県	838, 973	41
山形県	7. 35	42	静岡県		12	京都府	21. 1	42		6. 85	42	千葉県	831, 128	42
石川県	6. 25	43	愛知県		13	沖縄県		43	新潟県	6. 84	43	青森県	826, 686	9
岐阜県	5. 88	44	茨城県_			神奈川県	18. 3	44	.,,,,,,,,	6. 57	44	静岡県	820, 207	44
福井県	5. 42		神奈川県	8	15	大阪府	17. 8	45		6. 51	45	秋田県	812, 830	45
長野県	5. 41	46	千葉県		16	東京都	17. 2	46	- 120,010	5. 93	46	岩手県	771, 848	
富山県	3. 55	47	埼玉県	28.0 4	17	愛知県	15. 0		群馬県			新潟県	767, 524	_
		_	·					- 2	841. 松林	少「幼計で目	3 Z	知'学 広 唱 /	ひすがた20:	າາ -

K. 安全 L. 家計 消防吏員数 火災出火件数 交诵事故死傷者数 刑法犯認知件数 実 収 入 (人口10万人当たり) (人口10万人当たり) (人口10万人当たり) (人口千人当たり) (1世帯当たり1か月間) 位 人 位 位 人 位 位 千円 順 順 順 年 度 2019 年 度 2019 年 度 2019 年 度 2019 年 度 2020 位 位 位 位 仂 都道府県 都道府県 指標値 都道府県 指標値 都道府県 指標値 指標値 都道府県 指標値 全 国 129 9 全 国 29 9 全 国 368.6 全 国 5.93 全 国 609.5 青森県 212.1 青森県 48.6 静岡県 894.4 大阪府 9.61 埼玉県 750.3 秋田県 210.4 2 山梨県 44.3 2 佐賀県 827.9 2 埼玉県 7.55 2 東京都 740.5 2 177.6 3 長野県 44. 2 767.6 3 7.52 3 700.6 3 島根県 3 群馬県 東京都 岐阜県 173.6 4 43.7 4 宮崎県 696.3 4 兵庫県 7.39 4 千葉県 694.2 4 北海道 茨城県 高知県 171.6 5 群馬県 41.5 5 福岡県 689.2 5 茨城県 7.10 5 富山県 690.4 5 162.2 6 鹿児島県 40 3 6 香川県 582 8 6 6.76 6 山形県 676.4 6 岩手県 福岡県 和歌山県 161.9 7 島根県 39.6 7 兵庫県 505.7 7 千葉県 6.68 7 島根県 675.5 7 39.4 6.61 667.2 福井県 160.8 8 鳥取県 8 愛知県 492.1 8 愛知県 三重県 8 茨城県 155 3 9 栃木県 39.3 9 山形県 479 3 9 岐阜県 6 47 9 徳島県 662 4 9 150.7 10 徳島県 38.0 10 山梨県 661.7 10 470.3 10 群馬県 6.02 10 石川県 山梨県 148. 9 11 山口県 37. 8 11 徳島県 421. 4 11 京都府 5.86 11 山口県 659.5 11 新潟県 147.9 12 大分県 37.6 12 大阪府 417.7 12 5.80 12 香川県 659. 2 12 徳島県 三重県 山口県 146.3 13 佐賀県 37.4 13 長崎県 387. 0 13 5.77 13 群馬県 654.8 13 栃木県 144.8 14和歌山県 5.63 14 神奈川県 652. 2 14 鹿児島県 37.4 14 長野県 372. 1 14 宮城県 144.7 15 三重県 37.1 15 埼玉県 351. 5 15 5.56 15 滋賀県 650.9 15 大分県 愛媛県 142.3 16 秋田県 36.9 16 鹿児島県 349.1 16 香川県 佐賀県 三重県 5. 19 16 646.9 16 141.6 17 高知県 36.7 17 沖縄県 337. 0 17 5. 10 17 646.3 17 山形県 高知県 奈良県 岐阜県 140. 4 18 岩手県 36.1 18 大分県 335. 3 18 福島県 5.10 18 新潟県 646. 1 18 138. 7 19 36. 1 19 茨城県 331.4 19 5.05 19 643.5 19 鳥取県 熊本県 広島県 茨城県 137.2 20 北海道 36. 0 20 328. 8 20 4.99 20 640.0 20 石川県 滋賀県 岡山県 福岡県 35.8 21 千葉県 佐賀県 136.6 21 宮崎県 320. 8 21 奈良県 4 97 21 北海道 634 8 21 136.0 22 福島県 35.6 22 奈良県 4.91 22 広島県 314.2 22 山梨県 628. 7 22 熊本県 136.0 23 岡山県 35.0 23 宮城県 303. 8 23 4.91 23 山梨県 627. 1 23 宮城県 静岡県 愛媛県 135.9 24 香川県 34.6 24 神奈川県 299.2 24 新潟県 4.83 24 福島県 624.8 24 135.8 25 長崎県 32.0 25 熊本県 295.3 25 滋賀県 4.79 25 静岡県 623.9 25 東京都 294.9 26 和歌山県 4. 72 26 621. 2 26 奈良県 135.4 26 岐阜県 31.4 26 栃木県 福井県 30. 8 27 292.1 27 神奈川県 4.54 27 619.9 27 福島県 135. 4 27 山形県 山口県 愛知県 285.2 28 北海道 132.6 28 広島県 群馬県 30.0 28 岡山県 4.50 28 鳥取県 615. 1 28 131.2 29 千葉県 29.8 29 275. 2 29 4.48 29 604.6 29 岡山県 広島県 沖縄県 高知県 130.6 30 東京都 長崎県 29.6 30 青森県 274. 1 30 富山県 4.32 30 長野県 597. 2 30 4. 27 31 大分県 広島県 130.0 31 愛媛県 29. 5 31 三重県 267.4 31 徳島県 597. 1 31 129.7 32 沖縄県 29.3 32 岐阜県 267. 0 32 4.17 32 栃木県 千葉県 佐賀県 595.8 32 28. 9 33 4. 15 33 京都府 129. 5 33 奈良県 富山県 261.5 33 長野県 熊本県 580. 5 33 4.08 34 岩手県 栃木県 127. 1 34 宮城県 28. 4 34 福島県 257. 0 34 福井県 577.5 34 27. 7 35 石川県 126.3 35 静岡県 250. 8 35 3.96 35 和歌山県 575.8 35 富山県 石川県 126.0 36 兵庫県 27.6 36 東京都 250.8 36 山口県 3.83 36 兵庫県 570.6 36 静岡県 123.1 37 滋賀県 27.1 37 高知県 248.3 37 宮崎県 3.72 37 宮崎県 565.9 37 香川県 121.5 38 愛知県 26.6 38 和歌山県 242.3 38 熊本県 3.72 38 秋田県 565.4 38 長野県 115.9 39 福岡県 26.4 39 愛媛県 239.7 39 鳥取県 3.65 39 岡山県 565.3 39 滋賀県 115.9 40 埼玉県 埼玉県 25. 4 40 京都府 237.2 40 鹿児島県 3.61 40 大阪府 548.4 40 島根県 大阪府 114. 8 41 新潟県 23.8 41 北海道 213.3 41 3.43 41 鹿児島県 547. 7 41 3.04 42 青森県 114. 0 42 22.8 42 197. 6 42 545.9 42 宮崎県 山形県 大阪府 岩手県 沖縄県 110.5 43 福井県 22.1 43 秋田県 193.6 43 青森県 2.80 43 京都府 523.9 43 兵庫県 110.4 44 神奈川県 20.9 44 新潟県 188. 0 44 大分県 2.66 44 長崎県 523.8 44 108. 7 45 石川県 愛知県 19.6 45 鳥取県 177. 7 45 長崎県 2.56 45 愛媛県 507. 4 45 108.2 46 京都府 19.4 46 177.6 46 岩手県 2.50 46 宮城県 493.6 46

資料:総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

沖縄県

440.5 47

2. 24 47

160.7 47 秋田県

福井県

鳥根県

18. 2 47

神奈川県

福岡県

96. 7 47 富山県

nit .	* +			平台	均消費性向	
(1世帯当	費 支 出 当たり1か月間	A)	(出/可処分所	得)
	以上の世帯]	11)			:の世帯のうち 世帯]	
単 位	千円		単	位	%	
年 度	2020	順	年	度	2020	順
都道府県	指標値	位	000000000	府県	指標値	位
全 国	277. 9		全	国	61.3	
埼玉県	326. 3	1	宮切	_	70. 2	1
東京都	325. 0	2	能力		68. 6	2
福岡県	317. 0	3	福品		66. 9	3
岐阜県	304. 3	4	沖糸		65. 7	4
滋賀県	304. 2	5	鳥耳		65. 0	5
千葉県	303. 2	6	岡山		64. 8	6
富山県	302. 2	7	長山		64. 8	7
北海道	301. 7	8	北海		64. 5	8
奈良県	299. 6	-		島県		9
石川県	299. 4	10	秋日		63. 9	10
与川県 鳥取県	299. 4 296. 7	11			63. 9 63. 5	11
局取県 神奈川県		12	析え		63. 5	12
	295. 9 295. 7	13	宗 b 千事			13
徳島県					62. 7	
島根県	294. 5	14	群馬		62.6	14
山形県	293. 5	15	愛知		62. 1	15
熊本県	291. 7			川県		16
山梨県	290. 4	17	岩		61.9	17
群馬県	289. 1	18	宮山		61.9	18
佐賀県	288. 6	19	青彩		61.3	19
広島県	287. 3	20	愛如		61.1	20
山口県	286. 1			山県	: :	21
三重県	285. 1	22	静岡		60.9	22
愛知県	282. 3	23	山州		60.8	23
静岡県	281.3		山季		60.1	24
栃木県	279. 2	25	大分		60. 1	25
香川県	275. 3	26	山口		60.1	26
茨城県	274. 5	27	茨坝		60.0	27
新潟県	273. 9	28	高知		59.9	28
大分県	271. 4	29	兵庫		59.8	29
岩手県	270. 9	30	埼 -		59. 7	30
長野県	270. 4	31	京都		59. 4	31
高知県	270. 2	32	佐賀		59. 3	32
兵庫県	268. 8	33	大队		59. 1	33
福島県	268. 0	34		艮県	59.0	34
鹿児島県		35	東京		59.0	35
秋田県	264. 9	36	広島		59.0	36
宮城県	264. 8	37	石丿		58. 2	37
岡山県	262. 4	38	長里		58. 0	38
宮崎県	261. 7	39	滋賀		57. 8	39
京都府	253. 9	40	三重		57. 5	40
長崎県	253. 8	41	徳島		57. 3	41
福井県	253. 7	42	岐島		57. 2	42
青森県	251. 9	43	福島	島県	56. 7	43
大阪府	246. 2	44	新潟		56. 5	44
和歌山県		45	福井		56. 4	45
愛媛県	240. 2	46	香丿	川県	55. 3	46
沖縄県	216. 2	47	富山	山県	54. 9	47

| 沖縄県 | 210.2 | 47 | 畠山県 | 34.9 | 47 | 資料:総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

4 地域県民局を単位とした市町村別指標

A 人口・世帯

	<u>A 人口</u>	・世帯						
自治体名	総人口	日本人人口	外国人	住民基本 台帳人口 (総数)	15歳未満 人 ロ	15~64歳 人 口	65歳以上 人 ロ	人口集中 地区人口
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
辛位 年度	2015	2015	2015	2019	2015	2015	2015	2015
	1, 308, 265	1, 302, 132	3. 447		148, 208		390, 940	
青森県							80, 297	
青森市	287, 648	286, 000	737	281, 232	32, 528	168, 992		224, 677
平内町	11, 142	11, 117	24	10, 874	1,072	6, 123	3, 946	
今別町	2, 756	2, 752	4	2, 577	139	1, 225	1, 392	
蓬田村	2, 896	2, 894	2	2, 763	291	1, 500		
外ヶ浜町	6, 198	6, 182	16	5, 901	437	2, 927	2, 832	
東青地域単純計		308, 945		303, 347		180, 767		224, 677
弘前市	177, 411	176, 698	470	170, 212	19, 410	105, 062	51, 830	119, 063
黒石市	34, 284	34, 222	52	33, 084	3, 864	20, 215	10, 178	16, 009
平川市	32, 106	32, 077	29	31, 112	3, 634	18, 384	10, 085	5, 222
西目屋村	1, 415	1, 415	0	1, 359	129	750	536	
藤崎町	15, 179	15, 167	11	14, 983	1,808	8, 739	4, 628	
大鰐町	9, 676	9, 672	1	9, 395	786	5, 133	3, 755	
田舎館村	7, 783	7, 771	9	7, 787	890	4, 393		
中南地域単純計	277, 854	277, 022	572	267, 932	30, 521	162, 676	83, 503	140, 294
八戸市	231, 257	229, 422	693	227, 812	28, 122	136, 712	63, 614	156, 053
三戸町	10, 135	10, 087	41	9, 895	997	5, 332	3, 784	
五戸町	17, 433	17, 383	47	17, 018	1. 689	9, 541	6, 191	
田子町	5, 554	5, 536	18	5. 394	516	2, 845	2, 192	
南部町	18, 312	18, 272	40	17. 870	1.869	9, 882	6, 557	
階上町	14, 025	13, 983	39	13, 404	1, 471	8, 599	3, 802	
新郷村	2, 509	2, 502	7	2, 421	206	1, 177	1, 126	
三八地域単純計	299, 225		885	293, 814		174, 088	87. 266	156, 053
五所川原市	55, 181	55, 058	70	53, 965	6,007	31, 606	17, 433	16, 047
つがる市	33, 316	33, 265	34		3, 474	18, 309	11, 507	10, 047
鯵ヶ沢町	10, 126	10, 106	11	9, 730	3, 474 851	5, 230	4, 021	
深浦町	8, 429	8, 415	13	8, 730	667	3, 230	3, 776	
板柳町	,	,	23	,		,	,	
	13, 935	13, 912		13, 448	1, 492	7, 700	4, 741	
鶴田町	13, 392	13, 376	15	12, 695	1,508	7, 492		
中泊町	11, 187	11, 168	17	10, 891	960	5, 921	4, 283	10 047
西北地域単純計	145, 566		183		14, 959	80, 244	50, 153	16, 047
十和田市	63, 429	63, 175	169	61, 067	7, 325	37, 028	18, 850	26, 779
三沢市	40, 196	39, 839	300	39, 726	5, 791	24, 779	9, 478	23, 434
野辺地町	13, 524	13, 440	72	13, 094	1, 425	7, 513	4, 565	5, 594
七戸町	15, 709	15, 677	32	15, 424	1, 604	8, 419	5, 684	
六戸町	10, 423	10, 364	51	11, 033	1, 311	5, 790	3, 231	
横浜町	4, 535	4, 519	16	4, 439	446	2, 440	1, 649	
東北町	17, 955	17, 884	53	17, 431	2, 008	9, 844	6, 050	
六ヶ所村	10, 536	10, 440	83	10, 265	1, 291	6, 714	2, 427	
おいらせ町	24, 222	24, 103	115	25, 293	3, 438	14, 755	5, 984	
上北地域単純計	200, 529		891			117, 282	57, 918	55, 807
むつ市	58, 493	58, 303	111	56, 790	7, 007	33, 885	17, 326	17, 156
大間町	5, 227	5, 216	11	5, 237	623	3,007	1, 537	
東通村	6, 607	6, 598	9	6, 330	761	3, 802	2, 044	
風間浦村	1,976	1, 975	1	1, 855	170	1,032	774	
佐井村	2, 148	2, 147	1	1,960	191	1, 084	872	
下北地域単純計	74, 451	74, 239	133	72, 172	8, 752	42, 810	22, 553	17, 156
•	_							

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

【記号】 ... : データが得られないことを示す。X: データが秘匿されていることを示す。※一部統計データでは、端数処理の関係で内訳と青森県合計が一致しない場合がある。

単位 (人) (人) (人) (人) (人) (人) (世帯) (世帯) (世帯) (世帯) (世帯) (世帯) (世帯) (世帯					1	1		1	1
年度 2019 2019 2019 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2017 271, 271 271, 276 182, 283 33, 931 1,308, 283 150, 945 509, 241 271, 271 271, 274 10,027 3,971 3,956 2,21 20,000 201 2	自治体名	出生数	死亡数	転入者数	転出者数	昼間人口	総世帯数		核家族世帯数
年度 2019 2019 2019 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2015 2017 271, 271 271, 276 182, 283 33, 931 1,308, 283 150, 945 509, 241 271, 271 271, 274 10,027 3,971 3,956 2,21 20,000 201 2	単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(世帯)	(世帯)	(世帯)
青森県									2015
青森市 1,643 3,685 7,158 8,521 291,843 118,234 117,852 64.9 円の町 45 195 220 274 10,027 3,971 3,956 2,0 49別町 5 81 70 82 2,656 1,277 1,274 10,027 3,971 10 131 116 161 6,199 2,577 2,554 1,2万十 11,719 6,0 19 10,230 71,152 70,913 35,6 19 11,710 11,719 6,0 19 11,715 11,719 6,0 19 11,715 11,719 6,0 19 11,719 11,719 11,719 6,0 19 11,719 11,719 11,719 6,0 19 11,71									271. 241
平内町 5 81 70 82 2.666 1.277 1.274		1. 643		_	_				64, 486
今別町 5 81 70 82 2,656 1,277 1,274 1,274 7,56万 10 131 116 161 6,199 2,577 2,554 1,3 1,3 1,5	平内町	,				,			2. 091
蓬田村 12 57 43 46 2,610 959 953 1. 東青地域単純計 1,715 4,149 7,607 9,084 313,335 127,018 126,589 69,08 弘前市 999 2,443 4,584 5,239 190,230 71,152 70,913 35,4 展石市 188 468 649 787 32,054 11,770 11,719 6,4 西日屋村 7 19 33 32 1,293 488 484 484 485 4						, ·			672
野青地球 神計 1,715	蓬田村	12	57	43	46			-	480
照有市 188 468 649 787 32.054 11.770 11.719 6.9 黒石市 188 468 649 787 32.054 11.770 11.719 6.9 西目屋村 7 19 33 32 1.293 488 484 484 786	外ヶ浜町	10	131	116	161				1, 323
黒石市 188 468 649 787 32,054 11,770 11,719 6,0 円川市 166 455 681 731 28,534 10,129 10,090 5,	東青地域単純計	1, 715	4, 149	7, 607	9, 084	313, 335	127,018	126, 589	69,052
平川市 166 455 681 731 28,534 10,129 10,090 5, 西目屋村 7 19 33 32 1,293 488 484 4,944 大鰐町 89 232 374 402 13,033 4,942 4,924 2,4 大鰐町 33 190 156 232 7,881 3,421 3,408 1,4 4,944 4,944 4,944 4,944 4,944 4,944 10,947 1,519 3,944 6,676 7,609 279,323 104,284 103,912 51,7 1,0 1,	弘前市	999	2, 443	4, 584	5, 239	190, 230	71, 152	70, 913	35, 028
西目屋村 7	黒石市	188	468	649	787	32, 054	11, 770	11, 719	6, 061
藤崎町 39 232 374 402 13,033 4,942 4,924 2,1 大鰐町 33 190 156 232 7,881 3,421 3,408 1,1 中南地域単純計 1,519 3,944 6,676 7,609 279,223 104,284 103,912 51,7 八戸市 1,460 2,899 6,6159 7,082 241,823 93,750 93,519 52,3 三戸町 40 181 226 289 9,993 3,756 63,748 1,3 五戸町 77 289 319 399 15,745 6,123 6,6110 3,3 田子町 65 322 354 477 15,501 6,419 6,391 3,0 階上町 48 185 402 459 10,593 5,699 5,679 2,3 諸郷村 7,54 32 57 2,341 831 828 57 2,341 831 838 57 3,341 83 834 8,341	平川市	166	455	681	731	28, 534	10, 129	10, 090	5, 146
大鰐町 33 190 156 232 7.881 3.421 3.408 1.1 田舎館村 37 137 199 186 6.298 2.382 2.374 1.1 中南地域単純計 1,519 3.944 6.676 7.609 279,323 104,284 103,912 51,7 八戸市 1.460 2.899 6.159 7.082 241.823 93.750 93.519 52.8 三戸町 40 181 226 289 9.993 3.756 3.748 1.3 五戸町 77 289 319 399 15.745 6.123 6.110 3.3 田子町 23 112 76 134 5.432 2.006 1.997 高部町 65 322 354 477 15.501 6.419 6.391 3.9 諸郷村 7 54 32 57 2.341 831 828 三八地域単純計 1,720 4.042 7.568 8.897 301,428 118,584 118,272 65.7 2.341 831 2.20 6.51 1.3 五所川原市 259 810 1.340 1.599 55.821 18.584 118,272 65.7 2.3 1 1 2 669 860 31,730 1 0.984 10.997 5.5 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	西目屋村	7	19	33	32	1, 293	488	484	219
田舎館村 37 137 199 186 6.298 2.382 2.374 1.4 中南地域単純計 1,519 3.944 6.676 7.609 279,323 104,284 103,912 51,7 八戸市 1.460 2.899 6.159 7.082 241.823 93,750 33,519 52,4 五戸町 40 181 226 289 9.993 3.756 3.748 1.3 五戸町 77 289 319 399 15.745 6.123 6.110 3.3 田子町 65 322 354 477 15.501 6.419 6.391 3.9 賭上町 48 185 402 459 10.593 5.699 5.679 2.3 野郷村 7 54 32 57 2.341 831 828 三八地域単純計 1,720 4.042 7.568 8.897 301,428 118,584 118,272 65,77 五所川原市 259 810 1.340 1.599 55.821 21.143 21.054 11. つがる市 136 572 669 860 31,730 10.984 10.937 5.898 8.978 31.99 8.126 3.304 3.834 1.98 深浦町 19 168 132 199 8.126 3.304 3.834 1.98 振神町 62 213 243 374 12.215 4.680 4.660 2.3 臨田町 63 227 222 349 11.653 4.384 4.388 2.2 中泊町 43 185 181 302 10.447 4.118 4.102 2.5 田北地域単純計 625 2.371 2.955 3.998 139,627 52.464 52.243 26.9 十和田市 335 874 1.715 1.815 63.542 25.487 25.410 13. 三沢市 321 434 2.017 2.187 41.679 16.367 16.286 8.9 野辺地町 59 193 284 399 12.731 5.565 5.549 3.6 東沢市 17 89 121 159 4.545 1.785 1.781 \$.501 \$.5	藤崎町	89	232	374	402	13, 033	4, 942	4, 924	2, 604
中南地域単純計 1,519 3,944 6,676 7,609 279,323 104,284 103,912 51,7 八戸市 1,460 2,899 6,159 7,082 241,823 93,750 93,519 52,8 三戸町 40 181 226 289 9,993 3,756 3,748 1,3 五戸町 77 289 319 399 15,745 6,123 6,110 3,2 南部町 65 322 354 477 15,501 6,419 6,391 3,2 高部町 48 185 402 459 10,593 5,699 5,679 2,5 三川地域単純計 1,720 4,042 7,568 8,897 301,428 118,584 118,222 65,79 2,5 五所川原市 259 810 1,340 1,599 55,821 21,143 21,054 11, 20% 3,04 3,884 1,2 15,78 3,841 1,2 15,78 4,884 4,08 2,2 3,4<	大鰐町	33	190	156	232	7, 881	3, 421	3, 408	1, 615
八戸市	田舎館村		137	199	186	6, 298	2, 382	2, 374	1, 096
三戸町 40 181 226 289 9,993 3,756 3,748 1,55万円町 77 289 319 399 15,745 6,123 6,110 3,567 6,123 6,110 3,576 3,748 1,557 6,123 6,110 3,576 3,748 1,557 6,123 6,110 3,576 3,748 1,557 6,123 6,110 3,576 3,748 1,557 3,569 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,569 5,679 2,578 3,578 3,578 3,581 3,584 118,272 65,78 3,578 3,581 3,584 118,272 65,78 3,578 3,581 3,581 10,937 5,788 3,581 3,581 3,581 10,937 5,788 3,581 3,581 3,581 1,581 1,581 1,581 3,581 3,581 1,581 1,581 3,581				6, 676	7, 609	279, 323			51, 769
五戸町 77 289 319 399 15,745 6,123 6,110 3,2 田子町 23 112 76 134 5,432 2,006 1,997 常部町 65 322 354 477 15,501 6,419 6,391 3,4		1, 460	2, 899	6, 159	7, 082				52, 839
田子町 23 112 76 134 5,432 2,006 1,997 常部町 65 322 354 477 15,501 6,419 6,391 3,6階上町 48 185 402 459 10,593 5,699 5,679 2,5 新郷村 7 54 32 57 2,341 831 828 三八地域単純計 1,720 4,042 7,568 8,897 301,428 118,584 118,272 65,7 五所川原市 259 810 1,340 1,599 55,821 21,143 21,054 11, つがる市 136 572 669 860 31,730 10,984 10,937 5,6% 7沢町 38 196 168 315 9,635 3,851 3,834 1,3 深浦町 19 168 132 199 8,126 3,304 3,288 1,6 板柳町 62 213 243 374 12,215 4,680 4,660 2,3 付土町町 63 227 222 349 11,653 4,384 4,368 2,1 中油町 631 183 183 183 190 10,447 4,118 4,102 2,4 十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,464 52,243 26,9 十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,487 25,410 13,三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,9 野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,0 大戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,1 大戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,1 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 大ヶヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 2,5 5,974 5,941 3,4 大ヶヶ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5, 上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 大町 193 44 44 49 333 51 1,7 131 823 823 821 424 424 6,343 2,578 2,570 1,5 14 44 49 333 51 1,7 13 823 823 821 424 424 6,343 2,578 2,570 1,5 14 44 49 333 51 1,7 13 823 823 821 424 424 6,343 2,578 2,570 1,5 14 44 49 333 51 1,7 13									1, 863
南部町 65 322 354 477 15,501 6,419 6,391 3,6階上町 48 185 402 459 10,593 5,699 5,679 2,5 新郷村 7 54 32 57 2,341 831 828 三八地域単純計 1,720 4,042 7,568 8,897 301,428 118,584 118,722 65,7 15,511 6,5 6,5 7 2,1 7 1,5 1,						, ·		· ·	3, 297
階上町 48 185 402 459 10,593 5,699 5,679 2,5 新郷村 7 54 32 57 2,341 831 828 三八地域単純計 1,720 4,042 7,568 8,897 301,428 118,584 118,272 65,7 五所川原市 259 810 1,340 1,599 55,821 21,143 21,054 11,056 11,056 11,056 11,056 11,059 15,821 21,143 21,054 11,056 11,056 11,056 11,059 15,821 21,143 21,054 11,056 11,056 11,056 11,059 15,821 21,143 21,054 11,056 11,056 11,056 11,059 15,821 21,143 21,054 11,057 15,856 11,059 15,821 21,143 21,054 11,057 15,056 11,059 11,									965
新郷村 7 54 32 57 2,341 831 828 三八地域単純計 1,720 4,042 7,568 8,897 301,428 118,584 118,272 65,7 五所川原市 259 810 1,340 1,599 55,821 21,143 21,054 11,									3, 471
三八地域単純計 1,720 4,042 7,568 8,897 301,428 118,584 118,272 65,7 五所川原市 259 810 1,340 1,599 55,821 21,143 21,054 11,0937 5,669 一次がる市 136 572 669 860 31,730 10,984 10,937 5,769 一次計画 38 196 168 315 9,635 3,851 3,834 1,99 板柳町 62 213 243 374 12,215 4,680 4,660 2,371 西北地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 十和田市 335 181 302 10,447 4,118 4,102 2,4 西北地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 世池地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 野辺地町									2, 954
五所川原市 259 810 1,340 1,599 55,821 21,143 21,054 11,つがる市 136 572 669 860 31,730 10,984 10,937 5,8 8ヶ沢町 38 196 168 315 9,635 3,851 3,834 1,8 深浦町 19 168 132 199 8,126 3,304 3,288 1,4 板柳町 62 213 243 374 12,215 4,680 4,660 2,3 4,384 中泊町 68 227 222 349 11,653 4,384 4,368 2,3 中泊町 43 185 181 302 10,447 4,118 4,102 2,4									353
つがる市						_			
参与沢町 38									11, 175
深浦町 19 168 132 199 8,126 3,304 3,288 1,4 板柳町 62 213 243 374 12,215 4,680 4,660 2,3 鶴田町 68 227 222 349 11,653 4,384 4,368 2,2 中泊町 43 185 181 302 10,447 4,118 4,102 2,4 西北地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,487 25,410 13,三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,5 至 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,57 上北地域単純計 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,4									5, 417
板柳町 62 213 243 374 12,215 4,680 4,660 2,6 68 日町 68 227 222 349 11,653 4,384 4,368 2,5 中泊町 43 185 181 302 10,447 4,118 4,102 2,6 西北地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,487 25,410 13,三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,5 野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,0 千戸町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,5									1, 940
鶴田町 68 227 222 349 11,653 4,384 4,368 2, 中泊町 43 185 181 302 10,447 4,118 4,102 2,4 西北地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,487 25,410 13, 三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,9 野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,0 七戸町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,3 六戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,5 横浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781								· ·	1, 659
中泊町 43 185 181 302 10,447 4,118 4,102 2,2 西北地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,487 25,410 13,7 三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,5 野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,0 七戸町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,6 六戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,6 横浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 2 東北町 96 280 384 456 16,232 5,974 5,941 3,4 おいらせ町 197 278 1,0									2, 381
西北地域単純計 625 2,371 2,955 3,998 139,627 52,464 52,243 26,9 十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,487 25,410 13,三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,9 野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,0 七戸町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,6 万戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,6 横浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 東北町 96 280 384 456 16,232 5,974 5,941 3,0 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 おいらせ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5,上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 1,0 1,0 1,0 1,0 1,0 1,0 1,0 1,0 1,0									2, 280
十和田市 335 874 1,715 1,815 63,542 25,487 25,410 13,75 三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,5 野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,0 七戸町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,5 六戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,6 横浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 3,781 東北町 96 280 384 456 16,232 5,974 5,941 3,4 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 おいらせ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5, 上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1,1 東通村 27 123 184 244									2, 093
三沢市 321 434 2,017 2,187 41,679 16,367 16,286 8,5 野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,0 1月町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,5万世 7月町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,0 1月 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 1,									13, 180
野辺地町 59 193 284 399 12,731 5,565 5,549 3,4万戸町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,3 万戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,4 横浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 東北町 96 280 384 456 16,232 5,974 5,941 3,4 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 おいらせ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5,上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,5 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1,5 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1,5 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904					· ·				8, 967
七戸町 51 308 335 468 15,043 5,572 5,551 2,5万戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,0 横浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 東北町 96 280 384 456 16,232 5,974 5,941 3,0 大ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 おいらせ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5,上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,5 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1,0 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1,5 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 4,6 任井村 10 52 27 66 1,994 906 904									3, 023
大戸町 83 154 376 287 9,028 3,570 3,559 2,0 接浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 1,7						, ·			2, 867
横浜町 17 89 121 159 4,545 1,785 1,781 東北町 96 280 384 456 16,232 5,974 5,941 3,0 5,5 所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 おいらせ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5,上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,5 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1,0 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1,5 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904									2, 057
東北町 96 280 384 456 16,232 5,974 5,941 3,75所付 六ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,37 おいらせ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5, 上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,3 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1, 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1, 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 4 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904 4						, ·		· ·	850
六ヶ所村 70 128 410 476 15,878 4,683 4,673 1,3 おいらせ町 197 278 1,037 884 20,551 8,658 8,640 5. 上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,5 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1, 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1, 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 4 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904 4									3, 007
おいらせ町 197 278 1.037 884 20,551 8,658 8,640 5. 上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,5 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1, 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1, 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 4 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904 4									1, 861
上北地域単純計 1,229 2,738 6,679 7,131 199,229 77,661 77,390 41,0 むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,5 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1,0 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1,0 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 4 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904 4								-	5, 197
むつ市 304 869 2,015 2,646 57,664 24,475 24,391 13,1 大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1, 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1, 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904									41,010
大間町 17 87 143 205 5,627 2,152 2,149 1, 東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1, 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904					•			•	13, 584
東通村 27 123 184 244 6,343 2,578 2,570 1, 風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904									1. 083
風間浦村 4 49 33 51 1,713 823 821 4 佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904						, ·	,	,	
佐井村 10 52 27 66 1,994 906 904									423
		- 1							
下北地域単純計 362 1.180 2.402 3.212 73.341 30.934 30.835 16.7	下北地域単純計	362	1, 180	2, 402	3, 212		30, 934		

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」 - 274 -

							B 自然	環境
自治体名	単独 世帯数	65歳以上の 世帯員の いる核家族 世帯数	高齢夫婦世帯数	高齢単身世帯数	婚姻件数	離婚件数	総面積	可住地 面積
単位	(世帯)	(世帯)	(世帯)	(世帯)	(組)	(組)	(km²)	(km²)
年度	2015	2015	2015	2015	2019	2019	2019	2019
青森県	153, 443	121. 078	56, 383	61,580	4. 601	2.009	9, 645. 64	
青森市	38, 418	26, 833	12, 462	14. 046	1, 044	442	824. 62	259. 28
平内町	947	1, 169	554	589	23	17	217. 09	46. 66
今別町	432	491	271	283	8	2	125. 27	18. 08
蓬田村	199	297	132	119	5	2	80. 84	19. 60
外ヶ浜町	808	906	472	527	7	7	230. 30	30. 31
東青地域単純計	40. 804	29.696	13.891	15. 564	1.087	470	1, 478. 12	373.93
弘前市	24, 554	15, 273	6, 874	8, 647	657	276	524. 20	293. 99
黒石市	2, 755	2. 782	1, 092	1, 414	96	44	217. 05	72. 91
平川市	1, 777	2, 782	958	1, 009	95	44	346.01	95. 33
西目屋村	1, 777	148	55	50	0	1	246. 02	19. 97
藤崎町	931	1, 209	467	538	51	26	37. 29	37. 29
大鰐町	802	1, 209	401	541	25	7	163. 43	36. 71
田舎館村	413	600	230	244	23	8	22. 35	22. 35
中南地域単純計	31, 361	23, 657	10, 077	12, 443	948	407	1, 556. 35	578.55
八戸市	28, 681	21, 762	10, 449	10, 447	935	376	305.56	203. 45
三戸町	28, 681 986	1, 065	503	554	31	19	151. 79	53. 82
五戸町	1. 305	1, 860	832	735	43	20	177. 67	85. 01
田子町	498	603	276	296	15	3	241. 98	47. 47
南部町			830	850	43	22		
階上町	1, 386	1, 930	606	483	39	18	153. 12 94. 00	76. 15 39. 32
新郷村	1, 872	1, 289	114	124	5 5	0	150.77	
三八地域単純計	168 34.896	264 28. 773	13, 610	13, 489	1, 111	458	1, 274. 89	33. 27 538. 49
五所川原市	5, 939	5, 083	2, 500	2, 912	171	85	404. 20	171. 36
つがる市	2, 250	2, 854	1, 352	1, 389	97	48	253. 55	213. 62
鯵ヶ沢町	1, 035	1, 149	568	626	20	18	343. 08	79.84
深浦町	951	1, 149	608	651	18	14	488. 90	64. 98
板柳町	982	1, 111	526	595	39	12	400. 90	41.88
鶴田町	874	1, 169	447	564	34	14	46. 43	45. 23
中泊町	994	1, 109	654	669	17	9	216.34	67. 53
西北地域単純計	13, 025	13, 908	6, 655	7, 406	396	200		684.44
十和田市	8, 287	5, 681	2, 808	2, 776	191	100	725. 65	199. 18
三沢市	5, 453	3, 017	1, 494	1, 847	244	93	119.87	97. 82
野辺地町	1, 736	1, 533	741	801	43	21	81. 68	27. 44
七戸町	1, 730	1, 631	745	746	35	20	337. 23	116. 31
六戸町	648	952	450	349	23	13	83. 89	57. 08
横浜町	597	490	217	262	12	4	126. 38	30. 68
東北町	1, 330	1, 571	705	720	52	27	326. 50	114. 91
六ヶ所村	2, 152	732	341	357	52 55	27	252. 68	114. 91
おいらせ町	1, 864	1, 864	824	737	121	49	71.96	58. 97
上北地域単純計	23, 401	17, 471	8. 325	8, 595	776		2, 125. 84	814.70
むつ市	7, 817	5, 863	3, 044	3, 214	227	98	864.12	139. 22
大間町	7, 817	5, 803	242	262	14	13	52. 10	139. 22
東通村	858	642	285	272	31	12	295. 27	63.94
風間浦村	251	268	129	150	5	12	69. 55	5. 44
佐井村	309	208 278	125	185	6	1	135.04	16. 69
下北地域単純計	9, 956	7, 573	3, 825	4, 083	283		1, 416. 08	
これの名字形町	3, 300	7,073		<u>4,003</u> 料・終發4		みる市区		

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」 - 275 -

	C 経済	基盤			1	1	1	
自治体名	課税対象 所 得	納税 義務者数 (所得割)	事業所数	第2次 産業 事業所数	第3次 産業 事業所数	従業者数	第2次 産業 従業者数	第3次 産業 従業者数
単位	(百万円)	(人)	(事業所)	(事業所)	(事業所)	(人)	(人)	(人)
年度	2019	2019	2014	2014	2014	2014	2014	2014
青森県	1, 438, 634	533, 605	62, 055	9, 143	52, 161	575, 797	114,068	452, 833
青森市	341, 636	122, 658	13, 640	1, 638	11, 959	136, 848	17, 099	119, 377
平内町	11, 476	4, 501	455	92	353	3, 201	904	2, 220
今別町	1, 813	783	171	37	131	806	218	575
蓬田村	2, 439	1, 025	97	23	72	843	313	508
外ヶ浜町	4, 843	1, 939	359	73	281	2, 201	481	1, 651
東青地域単純計	362, 207	130, 906	14, 722	1,863	12, 796	143, 899	19,015	124, 331
弘前市	193, 551	69, 547	8, 482	1, 001	7, 431	84, 844	14, 197	70, 104
黒石市	31, 113	13, 654	1, 514	229	1, 270	12, 880	3, 333	9, 299
平川市	27, 824	12,000	1, 214	264	924	11, 280	3, 977	6, 988
西目屋村	935	436	88	26	58	555	157	387
藤崎町	13, 853	5, 832	554	93	452	5, 033	1, 435	3, 518
大鰐町	7, 356	3, 449	403	69	326	2, 694	571	2, 058
田舎館村	7. 045	3, 088	253	67	182	1, 950	899	1, 026
中南地域単純計	281,677	108,006	12, 508	1,749	10, 643	119, 236	24, 569	93, 380
八戸市	290, 464	101, 512	11, 715	1, 599	10, 045	117, 845	24, 361	92, 246
三戸町	8, 698	3, 779	451	81	355	3, 730	972	2, 600
五戸町	16, 340	6, 807	646	144	473	5, 800	2, 091	3, 425
田子町	4, 720	1, 993	287	61	202	2, 141	785	1, 201
南部町	16, 390	6, 883	702	156	531	4. 946	1, 412	3, 374
階上町	14, 433	5, 809	414	95	290	3, 609	1, 163	2, 202
新郷村	1. 877	823	120	16	100	858	180	621
三八地域単純計	352, 922	127, 606	14, 335	2, 152	11,996	138, 929	30, 964	105, 669
五所川原市	52, 459	20, 799	3, 142	460	2, 641	24, 260	4, 251	19, 710
つがる市	26, 228	11, 298	1, 289	218	1, 047	10, 479	2, 101	7, 978
鰺ヶ沢町	7, 768	3, 289	535	72	448	3, 736	651	2, 954
深浦町	5, 570	2, 534	511	89	403	3, 280	717	2, 330
板柳町	11, 166	4, 860	587	106	478	3, 854	848	2, 990
鶴田町	10, 270	4, 386	449	93	345	3, 613	1, 042	2, 476
中泊町	8, 743	3, 725	503	130	361	3, 353	1, 192	2, 057
西北地域単純計	122, 204	50, 891	7,016	1, 168	5, 723	52, 575	10,802	40, 495
十和田市	72, 594	26, 973	3, 417	499	2, 855	29, 384	6, 535	22, 007
三沢市	56, 419	18, 451	1, 910	254	1, 631	19, 180	3, 682	15, 079
野辺地町	14, 143	5, 599	768	137	626	5, 136	1, 194	3, 893
七戸町	15, 449	6, 125	740	137	578	6, 120	1, 337	4, 390
六戸町	12, 323	4, 587	373	111	254	3, 241	1, 157	1, 972
横浜町	4, 729	1, 791	229	35	179	1, 829	653	1, 010
東北町	16, 953	6, 852	795	152	618	6, 035	1, 443	4, 373
六ヶ所村	15, 815	5, 029	609	134	452	9, 828	3, 755	5, 745
おいらせ町	29, 369	10, 953	933	170	745	8, 758	2, 523	5, 858
上北地域単純計	237, 794	86, 360	9, 774	1,629	7, 938	89, 511	22, 279	64, 327
むつ市	66, 811	24, 202	2, 854	422	2, 401	25, 579	4, 804	20, 361
大間町	5, 379	1, 913	318	66	245	2, 305	541	1, 732
東通村	6, 632	2, 444	270	46	215	2, 448	715	1, 631
風間浦村	1, 391	609	117	23	91	628	202	413
佐井村	1, 619	668	141	25	113	687	177	494
下北地域単純計	81,832	29,836	3.700	582	3,065	31,647	6, 439	24.631

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」 - 276 -

D 行政基盤

	•		•	•		•	D 行政:	<u> </u>
自治体名	耕地面積	製 造 品出荷額等	製 造 業 従業者数	商業年間 商品 販売額	商 業 事業所数	商 業 従業者数	財政力 指数 (市町村財 政)	実質収支 比 率 (市町村財 政)
単位	(km²)	(百万円)	(人)	(百万円)	(事業所)	(人)	(-)	(%)
年度	2019	2018	2019	2015	2016	2016	2018	2018
青森県	1.505	1, 779, 322	57. 586	3, 273, 503	13.466	95. 941		
青森市	84	112, 932	5. 485	1, 100, 686	2. 988	23, 945	0. 56	1.8
平内町	15	9, 891	448	7.062	108	425	0. 24	
今別町	6	χ	5	1, 600	35	95	0. 19	8.8
蓬田村	12	X	210		17	124	0.19	
外ヶ浜町	8	3, 662	108	4, 548	95	298	0.18	2. 7
東青地域単純計	125	126, 485	6, 256	1, 117, 194	3, 243	24, 887		
弘前市	141	312, 377	7, 612		1, 833	14, 949	0.49	1. 3
黒石市	36	61, 888	2, 862		331	2, 170	0. 43	
平川市	52	82, 326	3, 020		255	1, 763	0. 30	
西目屋村	4	02, 320 X	11	110	5	21	0. 28	
藤崎町	25	6, 452	729		138	876	0. 13	
大鰐町	16	4, 174	311	5, 836	91	417	0. 28	
田舎館村	15	12, 753	751	6, 288	41	176	0. 22	
中南地域単純計	289	479, 970		616, 607	2, 694	20, 372	0. 20	
八戸市	48	569, 086	14, 159	750, 967	2, 587	19, 950	0. 67	4. 3
三戸町	25	14, 079	455	13, 675	112	634	0. 07	
五戸町	44	21, 943	1, 198		161	938	0. 28	
田子町	26				56	216	0. 28	3. 7
		11, 258	388			774		
南部町	36	13, 825	585	15, 063	180		0. 28	
階上町	13	7, 861	641	7, 836		436	0.36	
新鄉村	18 210	638, 052	15 17, 441	1, 886 810, 310	3. 184	23, 029	0.14	
三八地域単純計 五所川原市			1, 638	109, 096	3, 184 671	4, 229	0.00	
五所川原市 つがる市	93	26, 146	742	56, 228	314	2, 063	0.33	3.9
鯵ヶ沢町	143	6, 297			129	616	0. 23	
診ケ沢町 深浦町	33	2, 216	183		96	403	0. 21	1.8
板柳町	15	672	124	25, 793	142	789	0. 17	2. 0
	30	4, 441	359			625	0. 27	7.4
鶴田町	29	9, 496	600		89 108	625 477	0. 26	
中泊町	37 380	1, 223	187	11, 325 230, 240	1.549	9. 202	0. 20	
西北地域単純計 十和田市		50, 491			691	4, 913	0.40	7.6
三沢市	123	66, 945	3, 283	63, 136	338	2, 319	0.42	7. 6
三次巾 野辺地町	38	88, 409	2, 418		170	1, 011	0.50	
	8	6, 323	418				0.39	3.9
七戸町	70	8, 709	670		184	1, 073	0.36	
六戸町 # 5 B	35	7, 189	421	9, 138	74	452	0.39	7.7
横浜町	22	18, 056	636	3, 230	48	223	0. 27	3. 1
東北町	81	8, 997	368		173	1, 017	0.30	
六ヶ所村	37	212, 699	3, 371	19, 823	108	584	1.74	
おいらせ町	33	45, 673	1, 244		221	1, 855	0.46	2. 8
上北地域単純計	447	12 271	12, 829		2, 007	13, 447	0.20	0
むつ市	31	13, 371	1, 632	126, 525	618	4, 295	0.38	
大間町	3	2, 137	41	10, 157	61	388	0. 27	8. 2
東通村	19	4, 143	147	2, 761	60	181	0.78	4. 2
風間浦村	0	584	82	708	21	62	0.10	
佐井村	3	00 00E	29	496	29	78 F 004	0.11	4. 0
下北地域単純計	56	20, 235	1, 931	140, 647	789	5, 004	 http://	*+ 0001 ·

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

平内町 6.2 3.208 3.061 3330 0 0 1 1 2						E 教育			
存棄 2018 2018 2018 2019	自治体名	公債費 比率 (市町村財	決算総額 (市町村財	決算総額 ^{(市町村}	(市町村	幼稚園数		小学校数	
音森県	単位	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(園)	(人)	(校)	(人)
音森県	年度	2018				2019	2019		2019
音森市									
平内町 6.2 3.208 3.061 3330 0 0 1 1 2									909
今別町 6.2 3.208 3.061 330 0 0 1 1 1 1 1 9 2.282 2.19 268 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1									49
護田村 1.9 2.282 2.219 268 0 0 0 1 1 14									9
外ヶ浜町								•	14
東青地域単純計 137,059 135,065 36,575 26 1,760 52 1,002 弘前市 7.7 77,757 77,097 19,919 10 615 35 604 18.4 17,081 16.736 2,947 2 65 9 133 平川市 11.7 20,014 19,357 2,374 1 25 9 133 西目屋村 12.1 2,656 8,504 1.146 1 111 3 54 55 66 1 17.7 5,189 4,913 679 0 0 1 12 12 日舎館村 7.6 4,054 3,797 585 0 0 1 21 日舎町地域単純計 135,405 132,947 27,799 14 716 59 979 14 中市地域単純計 135,405 132,947 27,799 14 716 59 979 14 1 1 1 1 3 54 55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							-		21
弘前市 7.7 77.757 77.097 19.919 10 615 35 604 編 石市 18.4 17.081 16.736 2.947 2 65 9 134 平川市 11.7 20,014 19.357 2.374 1 25 9 132 西目屋村 12.1 2.656 2.543 149 0 0 1 125 前間 13.7 8.654 8.504 1.146 1 11 3 55 大河町 17.7 5.189 4.913 679 0 0 1 22 中南地域単純計 135,405 132,947 27.799 14 716 59 979 17 日本地域単純計 135,405 132,947 27.799 14 716 59 979 17 日本地域単純計 135,405 132,947 27.799 14 716 59 979 18 月 10.3 5.813 5.603 853 1 0 3 41 5	- 1 1 1 1 1		_	_			1.760		
黒石市 18.4 17.081 16.736 2.947 2 65 9 134 平川市 11.7 20.014 19.357 2.374 1 25 9 133 百目屋村 12.1 2.656 2.543 149 0 0 1 1 12			•						604
平川市					,				134
西目屋村 12.1 2,656 2,543 149 0 0 1 1 12			,		,			-	
藤崎町 13.7 8.654 8.504 1.146 1 11 3 54 54 55 8					-				12
大鰐町 17.7 5.189 4.913 679 0 0 1 22 日舎館村 7.6 4.054 3.797 585 0 0 0 1 22 中南地域単純計 135.405 132.947 27.799 14 716 59 979 76			,						54
田舎館村 7.6 4.054 3.797 585 0 0 1 2: 中南地域単純計 135,405 132,947 27,799 14 716 59 979					-	-			22
中南地域単純計 135,405 132,947 27,799 14 716 59 979 ハ戸市 9.3 107,106 103,331 30,265 16 890 43 76 三戸町 10.3 5,813 5,603 853 1 0 3 41 五戸町 10.0 9,177 8,952 1,478 2 56 4 65 田子町 9.1 4,860 4,747 497 1 9 3 22 南部町 8.2 10,528 10,031 1,565 1 83 8 94 南部町 11.1 5,710 5,365 1,150 0 0 6 6 66 五所川原市 11.5 30,606 2,887 212 0 0 2 22 三八地域単純計 146,300 140,916 36,020 21 1,038 69 1,076 五所川原市 12.0 23,222 22,844 2,465 1 53 8 12 ※宋浦町 12.7 7,491 7,391 680 0 0 0 3 3 3 3 2 5 7 150 銀本地域単純計 90,589 88,550 11,684 7 254 38 558 十和田市 9.3 3,30,025 31,479 7,073 3 142 三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 150 本元町 9.5 6,494 6,341 1,355 1 43 3 44 三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 150 大戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 2 1 3 44 東北町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 52 大庁所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 55 東江地域単純計 10,918 13,889 13,611 1,728 0 0 0 3 5 52 大庁所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 55 東江地域単純計 10,918 13,889 13,611 1,728 0 0 0 3 5 52 大庁所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 55 東江地域単純計 10,9 13,889 13,611 1,728 0 0 0 3 5 52 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 29 風間清村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 0 2								1	
八戸市 9.3 107,106 103,331 30,265 16 890 43 765 三戸町 10.3 5,813 5,603 853 1 0 3 41 五戸町 10.0 9,177 8,952 1,478 2 56 4 65 4 66 月		7.0						59	
三戸町 10.3 5,813 5,603 853 1 0 3 4月 5月 10.0 9,177 8,952 1,478 2 56 4 65 日子町 9.1 4,860 4,747 497 1 9 3 2년 雨部町 8.2 10,528 10,031 1,565 1 83 8 94 15,770 5,365 1,150 0 0 6 65 65 1 83 8 94 15,770 1 9 1 9 1 1 1,1 5,710 5,365 1,150 0 0 0 6 65 65 1 1 1,1 1 1,1 1,1 1,1 1,1 1,1 1,1 1,1		9.3							
五戸町 10.0 9,177 8,952 1,478 2 56 4 66 日子町 9.1 4,860 4,747 497 1 9 3 26 南部町 8.2 10,528 10,031 1,565 1 83 8 94 階上町 11.1 5,710 5,365 1,150 0 0 6 63 1 8.0 11.1 5,710 5,365 1,150 0 0 2 2 26									41
田子町 9.1 4,860 4,747 497 1 9 3 26 南部町 8.2 10,528 10,031 1,565 1 83 8 94 階上町 11.1 5,710 5,365 1,150 0 0 6 6 6 新郷村 8.0 3,106 2,887 212 0 0 2 2位 五八地域単純計 146,300 140,916 36,020 21 1,038 69 1,076 五所川原市 11.5 30,606 29,861 5,159 175 11 195 30% 3市 12.0 23,222 22,844 2,465 1 53 8 121 8% 7沢町 14.6 6,952 6,877 789 0 0 2 3 3 3 4 4 8 1 1 2 5 7,870 7,591 892 1 26 6 7 4 8 1 8 1 1 2 6 6 6 7 4 8 1 8 1 1 5 8 1 8 1 2 8 1 8 1 2 8 1 8 1 2 8 1 8 1 2 8 1 8 1	_, ,		,						65
南部町 8.2 10,528 10,031 1,565 1 83 8 94 階上町 11.1 5,710 5,365 1,150 0 0 6 63			,		,			-	26
階上町 11.1 5,710 5,365 1.150 0 0 6 636 新郷村 8.0 3,106 2,887 212 0 0 0 2 20 至 20 至 20 五 5 146,300 140,916 36,020 21 1,038 69 1,076 五 所川原市 11.5 30,606 29,861 5,159 5 175 11 195 20 3,222 22,844 2,465 1 53 8 121 89 7 7 7,491 7,391 680 0 0 2 3 33 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8							-		94
新郷村 8.0 3,106 2,887 212 0 0 2 20 三八地域単純計 146,300 140,916 36,020 21 1,038 69 1,076 五所川原市					,				63
三八地域単純計 146,300 140,916 36,020 21 1,038 69 1,076 五所川原市 11.5 30,606 29,861 5,159 5 175 11 195 つがる市 12.0 23,222 22,844 2,465 1 53 8 121 鰺ヶ沢町 14.6 6,952 6,877 789 0 0 2 33 桜前町 9.5 7,126 6,821 896 0 0 4 54 鶴田町 12.5 7,870 7,591 892 1 26 6 71 中泊町 9.3 7,322 7,165 803 0 0 4 50 西北地域単純計 90,589 88,550 11,684 7 254 38 558 十和田市 9.3 33,025 31,479 7,073 3 142 16 24 三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 156 野辺地町 6.9 6,494 6,341			,		,				20
五所川原市 11.5 30,606 29,861 5,159 5 175 11 195 つがる市 12.0 23,222 22,844 2,465 1 53 8 121 鯵ヶ沢町 14.6 6,952 6,877 789 0 0 2 33		0.0	_						
つがる市		11.5	•						•
鯵ヶ沢町 14.6 6,952 6,877 789 0 0 2 33 深浦町 12.7 7,491 7,391 680 0 0 3 34 板柳町 9.5 7,126 6,821 896 0 0 4 54 鶴田町 12.5 7,870 7,591 892 1 26 6 7 中泊町 9.3 7,322 7,165 803 0 0 4 56 西北地域単純計 90,589 88,550 11,684 7 254 38 558 十和田市 9.3 33,025 31,479 7,073 3 142 16 248 三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 150 野辺地町 6.9 6,494 6,341 1,355 1 43 3 46 七戸町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 52 六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396					-				
深浦町 12.7 7,491 7,391 680 0 0 3 34 板柳町 9.5 7,126 6,821 896 0 0 4 54 6 6 71 中泊町 9.3 7,322 7,165 803 0 0 4 55									33
板柳町 9.5 7,126 6,821 896 0 0 4 54 54 6 6 71 中泊町 9.3 7,322 7,165 803 0 0 4 55						_	-		34
鶴田町 12.5 7,870 7,591 892 1 26 6 75 中泊町 9.3 7,322 7,165 803 0 0 4 50 4 50 5 8 8 8 8 5 5 0 11,684 7 25 4 38 5 8 8 5 8 8 5 8 8 5 8 8 8 5 8 8 8 8			,						54
中泊町 9.3 7,322 7,165 803 0 0 4 50 西北地域単純計 90,589 88,550 11,684 7 254 38 558 十和田市 9.3 33,025 31,479 7,073 3 142 16 248 三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 150 野辺地町 6.9 6,494 6,341 1,355 1 43 3 48 七戸町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 55 六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 21 3 47 横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 52 六ヶ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 94 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762<			,			-	-	-	71
西北地域単純計 90,589 88,550 11,684 7 254 38 558 十和田市 9.3 33,025 31,479 7,073 3 142 16 248 三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 150 野辺地町 6.9 6,494 6,341 1,355 1 43 3 48 七戸町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 55 六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 21 3 47 横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 52 六ヶ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 月底 任井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12						-		-	50
十和田市 9.3 33,025 31,479 7,073 3 142 16 246 三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 150 野辺地町 6.9 6,494 6,341 1,355 1 43 3 48 七戸町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 55 六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 21 3 47 横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 1 東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 52 大ヶ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 2 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 13 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>38</td> <td>558</td>								38	558
三沢市 10.3 23,626 23,003 4,697 3 325 7 150 野辺地町 6.9 6,494 6,341 1,355 1 43 3 48 七戸町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 55 六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 21 3 47 横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 52 六ヶ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 大プ町 16.6 35,275 34,387 5,873 8 487 13 224 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 116 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12					•	3	142	16	248
野辺地町 6.9 6,494 6,341 1,355 1 43 3 46 七戸町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 55 六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 21 3 47 横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 52 六ケ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 むつ市 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 24 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12					,				150
七戸町 5.9 10,524 10,372 2,210 0 0 3 55 六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 21 3 47 横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 55 六ヶ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 10つ市 16.6 3,5275 34,387 5,873 8 487 13 224 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 位生井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12					-				48
六戸町 9.5 6,117 5,842 1,396 2 21 3 47 横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 52 六ヶ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 56 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 立つ市 16.6 35,275 34,387 5,873 8 487 13 22 大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 2 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 29 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12	七戸町								55
横浜町 5.8 4,346 4,274 644 1 8 1 17 東北町 10.9 13,889 13.611 1,728 0 0 3 52 六ヶ所村 5.4 15.147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 10つ市 16.6 35,275 34,387 5,873 8 487 13 224 大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 24 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 位生井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12					-				47
東北町 10.9 13,889 13,611 1,728 0 0 3 52 大ヶ所村 5.4 15,147 14,521 8,508 0 0 4 54 おいらせ町 11.1 10,494 10,307 2,581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 むつ市 16.6 35,275 34,387 5,873 8 487 13 224 大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 24 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 25 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12									17
六ヶ所村 5.4 15.147 14.521 8.508 0 0 4 56 おいらせ町 11.1 10.494 10.307 2.581 1 60 5 91 上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 むつ市 16.6 35,275 34,387 5,873 8 487 13 224 大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 24 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 28 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12			,					-	52
おいらせ町			,		.,	-	-	-	54
上北地域単純計 123,662 119,750 30,192 11 599 45 762 むつ市 16.6 35,275 34,387 5,873 8 487 13 224 大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 24 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 28 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12							60	5	91
むつ市 16.6 35,275 34,387 5,873 8 487 13 224 大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 24 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 29 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12			_	_	,	11			762
大間町 16.6 6,757 6,564 625 1 23 2 24 東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 29 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12		16.6		_					224
東通村 20.3 7,914 7,762 2,379 0 0 1 29 風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12					,				24
風間浦村 12.2 2,718 2,651 111 0 0 1 11 佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12			,						29
佐井村 8.9 2,392 2,318 172 0 0 2 12					-				11
								-	12
	下北地域単純計		55,056	53, 682	9, 160	9	510		300

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」 - 278 -

							F 労働	
自治体名	小学校 児童数	中学校数	中学校 教員数	中学校 生徒数	高 等 学校数	高等学校生 徒数	労働力 人口	就業者数
単位	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(人)
年度	2019	2019	2019	2019	2019	2019	2015	2015
青森県	56, 886	160	3. 030	31, 052	76	33, 653	661.082	625. 970
青森市	12, 978	21	546	7. 196	13	8. 310	139, 170	130, 968
平内町	431	3	38	214	2	62	5, 995	5. 745
今別町	43	1	11	33	1	18	1, 178	1, 081
蓬田村	121	1	11	62	0	0	1, 497	1, 411
外ヶ浜町	143	2	23	86	0	0	2, 760	2, 597
東青地域単純計	13. 716	28	629	7, 591	16	8.390		141, 802
弘前市	7, 430	18	370	4, 178	9	5, 852	89, 796	85, 719
黒石市	1, 373	2	57	741	2	923	18, 419	17, 552
平川市	1, 381	4	75	728	2	578	17, 648	
西目屋村	59	0	0	0	0	0	837	806
藤崎町	683	2	37	387	0	0	8, 467	8, 054
大鰐町	273	1	21	144	0	0	5, 103	4, 783
田舎館村	361	1	21	174	0	o o	4, 250	4, 049
中南地域単純計	11, 560	28	581	6, 352	13	7, 353	144, 520	
八戸市	10, 944	26	508	5, 886	14	7, 772	114, 320	108, 032
三戸町	401	2	31	219	1	134	5. 373	5. 112
五戸町	638	3	45	346	1	138	9, 522	9, 036
田子町	187	1	15	114	1	30	3, 099	2, 997
南部町	669	4	55	387	1	270	9, 745	9, 370
階上町	524	2	37	302	0	0	6, 933	6, 480
新郷村	82	2	22	41	0	0	1, 447	1, 407
三八地域単純計	13, 445	40	713	7, 295	18	8, 344	150, 439	142, 434
五所川原市	2, 178	6	126	1, 256	6	2, 276	27, 858	26, 206
つがる市	1, 279	5	84	752	1	459	16, 965	15, 881
鰺ヶ沢町	321	1	17	175	1	76	4, 971	4, 672
深浦町	222	3	31	158	1	52	3, 847	3, 670
板柳町	535	1	27	325	1	138	8, 272	7, 897
鶴田町	559	1	24	319	1	113	7, 500	7, 096
中泊町	360	2	30	204	1	41	5, 298	4, 744
西北地域単純計	5, 454	19	339	3, 189	12	3, 155	74, 711	70, 166
十和田市	2, 823	10	171	1, 590	4	1, 885	32, 489	31, 098
三沢市	2, 096	5	106	1, 056	2	1, 164	20, 456	
野辺地町	524	1	25	294	2	460	6, 652	6, 284
七戸町	659	2	37	301	1	360	8, 277	7, 894
六戸町	573	2	29	245	1	189	5, 621	5, 378
横浜町	164	1	13	97	0	0	2, 411	2, 308
東北町	734	2	38	408	0	0	9, 444	9, 004
六ヶ所村	480	4	48	233	1	173	6, 312	6, 095
おいらせ町	1, 430	3	64	687	1	418	12, 706	
上北地域単純計	9, 483	30	531	4, 911	12	4, 649		99, 746
むつ市	2, 573	9	161	1, 360	4	1, 623	28, 057	26, 565
大間町	260	2	25	126	1	139	2, 709	2, 569
東通村	279	1	22	147	0	0	3, 609	3, 466
風間浦村	54	1	11	39	0	0	1, 031	955
佐井村	62	2	18	42	0	1 700	1, 038	
下北地域単純計	3, 228	15	237	1,714	5	1,762	36, 444	

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

	1	1	1	ı	I			
		第1次	第2次	第3次			雇人の	雇人の
自治体名	完 全 失業者数	産業	産業	産業	雇用者数	役員数	ある	ない
	大未白奴	就業者数	就業者数	就業者数			業主数	業主数
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
年度	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2015
青森県	35, 112	75, 300	124, 032	407, 585	471, 986	23,800	16, 966	54, 231
青森市	8, 202	3, 956	19, 050	102, 763	107, 198	5, 328	2, 717	7, 744
平内町	250	1, 591	1, 174	2, 931	3, 600	151	256	727
今別町	97	145	322	609	757	42	30	169
蓬田村	86	409	314	686	913	27	78	180
外ヶ浜町	163	599	533	1, 455	1, 728	87	147	328
東青地域単純計	8, 798	6, 700		108, 444		5, 635	3, 228	9, 148
弘前市	4, 077	12, 316	13, 579	54, 242		3, 159	2, 931	7, 765
黒石市	867	2, 780	4, 213	10, 066	12, 748	574	497	1, 879
平川市	1, 317	3, 972	3, 630	8, 641	10, 991	445	550	2, 137
西目屋村	31	222	222	357	554	23	16	111
藤崎町	413	1, 924	1, 565	4, 501	5, 517	211	326	907
大鰐町	320	1, 056	958	2, 752	3, 294	125	182	590
田舎館村	201	900	946	2, 195	2, 862	112	115	518
中南地域単純計	7, 226	23, 170	25, 113	82, 754	96, 148	4, 649	4, 617	13, 907
八戸市 三戸町	6, 288 261	3, 625 1, 582	24, 286 968	77, 656 2, 517	89, 982 3, 036	5, 061	2, 064 212	5, 997 693
二尺町 五戸町	486	2, 069	2, 344	4, 594	,	186 317	188	1, 213
田子町	102		708	1, 186		118	103	417
		1, 098			6, 069			1, 357
南部町 階上町	375 453	2, 355 563	2, 039 1, 961	4, 915 3, 818	5, 400	355 246	258 120	392
新郷村	403	682	243	481	688	32	50	281
三八地域単純計	8.005	11. 974	32. 549	95, 167	113, 174	6, 315	2. 995	10, 350
五所川原市	1, 652	3, 704	5, 157	16, 512	18, 667	1, 085	823	2, 835
つがる市	1, 084	4, 681	2, 872	7, 911	9, 576	420	564	2, 456
鰺ヶ沢町	299	1, 050	839	2. 777	3, 162	129	214	565
深浦町	177	920	743	2, 005	2, 435	139	131	619
板柳町	375	2, 999	1, 255	3, 633	4, 297	206	480	1, 302
鶴田町	404	2, 475	1, 311	3, 301	4, 160	180	348	1, 080
中泊町	554	1, 122	1, 322	2, 251	3, 034	182	188	766
西北地域単純計	4, 545	16, 951	13, 499	38, 390	45, 331	2, 341	2, 748	9, 623
十和田市	1, 391	3, 767	6, 821	19, 263	23, 089	1, 340	770	2, 801
三沢市	831	1, 344	4, 078	13, 225	15, 732	711	407	1, 151
野辺地町	368	492	1, 609	4, 133	5, 103	230	194	402
七戸町	383	1, 480	1, 783	4, 586	5, 602	281	210	961
六戸町	243	1, 105	1, 335	2, 904		202	165	568
横浜町	103	753	580	947	1, 556	57	80	273
東北町	440	2, 268	2, 087	4, 567	6, 069	306	255	1, 079
六ヶ所村	217	787	2, 346	2, 931	5, 069	244	108	314
おいらせ町	646	1, 119	3, 387	7, 204	9, 878	350	269	776
上北地域単純計	4, 622	13, 115	24, 026	59, 760	75, 925	3, 721	2, 458	8, 325
むつ市	1, 492	1, 386	5, 591	19, 002	21, 784	904	698	1, 653
大間町	140	612	566	1, 380	1, 678	88	80	441
東通村	143	960	854	1, 650	2, 477	78	83	483
風間浦村	76	199	208	547	651	40	29	154
佐井村	65	233	233	491	622	29	30	147
下北地域単純計	1, 916	3, 390	7, 452	23,070 料・終発	27, 212	1, 139	920	2, 878

						G 文化・	スポーツ	<u>H 居住</u>
自治体名	家 族 従業者数	自市区町村 で従業して いる	他市区町村 への 通勤者数	従業地 による 就業者数	他市区町村 からの 通勤者数	公民館数	図書館数	居住世帯 あ り 住宅数
		就業者数	起到日外	机未白奴	起動日外			住七奴
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(館)	(館)	(戸)
年度	2015	2015	2015	2015	2015	2018	2018	2018
青森県	44, 643	492, 202	119, 994	624, 241	118, 265	246	35	501,500
青森市	4, 165	120, 015	7, 612	134, 418	11, 062	42	2	114, 950
平内町	980	4, 187	1, 517	4, 857	629	6	1	
今別町	78	787	290	998	207	1	0	
蓬田村	211	878	528	1, 223	340	9	0	
外ヶ浜町	304	2, 080	508	2, 713	624	3	0	
東青地域単純計	5, 738		10, 455	•	12, 862	61	3	
弘前市	7, 921	71, 927	10, 292	94, 939	19, 512	15	4	70, 780
黒石市	1, 579	10, 823	6, 453	15, 802	4, 703	10	0	11, 640
平川市	2, 123	9, 089	7, 157	13, 512	4, 338	4	2	10, 190
西目屋村	102	488	316	749	259	2	0	
藤崎町	1, 032	3, 853	4, 131	6, 402	2, 479	6	1	5, 010
大鰐町	573	2, 448	2, 319	3, 301	837	1	0	
田舎館村	431	1, 636	2, 402	2, 855	1, 208	1	0	
中南地域単純計	13, 761	100, 264	33, 070		33, 336	39	7	00.070
八戸市	2, 899	96, 661	9, 303	116, 047	17, 318	28	3	92, 870
三戸町	944	3, 554	1,506	5, 091	1, 485	1	1	6 200
五戸町	1, 057 580	5, 430	3, 558 671	7, 576 2, 933	2, 098 607	1	1	6, 200
田子町		2, 317		6, 974		2 5	1	6 220
南部町 階上町	1, 256 208	5, 281 2, 264	4, 026 4, 099	3, 905	1,630	1	0	6, 220
	354		4, 099 354		1, 524 243	3	0	
新郷村 三八地域単純計	7. 298	1, 047 116, 554	23. 517	1, 296 143, 822	24. 905	41	6	
五所川原市	2, 185	18, 988	6, 639	26, 383	6, 816	2	3	19, 040
つがる市	2, 163	11, 072	4, 533	14, 702	3, 354	3	1	11, 070
鯵ヶ沢町	594	3, 388	1, 275	4. 323	926	6	0	11,070
深浦町	340	3, 205	452	3, 502	284	3	0	
板柳町	1. 601	4. 997	2. 887	6. 509	1. 499	1	1	
鶴田町	1, 316	4, 216	2, 868	5, 746	1, 518	1	0	
中泊町	499	3, 341	1, 332	4, 262	850	3	1	
西北地域単純計	9,096	49, 207	19, 986	65, 427	15, 247	19	6	
十和田市	2, 103	24, 654	5, 463	31, 075	5, 440	1	1	25, 650
三沢市	801	13, 913	4, 884	21, 144	6, 403	1	1	15, 940
野辺地町	311	4, 207	2, 029	5, 373	1, 118	2	1	
七戸町	770	5, 196	2, 646	7, 163	1, 915	17	1	5, 350
六戸町	584	2, 460	2, 881	4, 185	1, 688	1	1	
横浜町	323	1, 674	602	2, 437	731	1	1	
東北町	1, 205	5, 835	3, 086	7, 847	1, 929	11	1	6, 030
六ヶ所村	326	5, 648	406	11, 476	5, 787	11	1	
おいらせ町	579	5, 074	6, 739	9, 026	3, 705	3	1	9, 080
上北地域単純計	7, 002	68, 661	28, 736	99, 726	28, 716	48	9	
むつ市	949	23, 464	2, 442	25, 630	1, 507	25	4	23, 310
大間町	256	2, 323	222	2, 911	564	1	0	
東通村	335	2, 410	1, 030	3, 357	921	0	0	
風間浦村	79	609	340	736	121	4	0	
佐井村	129	763	196	863	86	8	0	
下北地域単純計	1,748	29, 569	4, 230	33,497	3, 199	38 2	4	 :+-2021

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

	1			1			ı	ı
			1住宅				ごみの	
自治体名	持ち家数	借家数	当たり	非水洗化		ごみ	リサイク	小売店数
			延べ面積	ㅅ ㅁ	収集人口	総排出重	ル率	
 単位	(戸)	(戸)	(m²)	(人)	(人)	(t)	(%)	(事業所)
年度	2018	2018	2018	2018	2018	2018	2018	2016
青森県	352. 800	141.300			1, 295, 328		14.5	12,079
青森市	75, 630	37, 250	112. 17			107. 711	14. 9	2, 456
平内町				3. 140		4. 769	19. 2	104
今別町				758	2, 677	1, 010	10. 3	35
蓬田村				548		1, 170	37. 8	
外ヶ浜町				2, 256	6, 137	2, 288	27. 5	92
東青地域単純計					307, 793			2, 704
弘前市	47, 080	22, 330	114. 23			71, 888	9. 5	1, 709
黒石市	9, 420	2,000	135. 17	6, 412	33, 607	11, 774		311
平川市	9,070	1, 080	152.02	1, 979	31, 487	10, 221	12. 6	251
西目屋村				248	1, 351	456	8. 3	7
藤崎町	4, 470	540	154. 70	2, 509	15, 141	5, 705	11. 7	134
大鰐町				1, 269	9, 657	2, 956	12. 0	89
田舎館村				811	7, 895	2, 264	8. 0	36
中南地域単純計				21, 845	271, 529	105, 264		2, 537
八戸市	57, 180	34, 050	103.8	34, 264		81, 101	13. 3	2, 158
三戸町				5, 096	10, 155	3, 783	13. 4	118
五戸町	5, 220	990	138. 56	1, 902	,	5, 051	23. 7	156
田子町				2, 964		2, 018	15. 9	63
南部町	5, 120	1, 090	147. 52	6, 063		5, 481	13. 5	158
階上町				2, 954	,	3, 809	14. 0	59
新郷村				734	2, 519	592	27. 4	27
三八地域単純計	14.050	4.010	100.50	-	297, 944			2, 739
五所川原市	14, 650 9, 500	4, 310 1, 510	136. 53 169. 6	3, 025	54, 867	20, 681	15. 6	650 318
鯵ヶ沢町				1, 580	32, 757	10, 171 3, 563	16. 2 6. 9	134
深浦町				5, 702	10, 083	2, 917		91
板柳町				3, 748 1, 338	8, 288 13, 772	4, 098	11. 3 6. 9	140
鶴田町				1, 336	13, 772	3, 577	17. 1	91
中泊町				2, 269	11, 195	3, 499	10. 9	102
西北地域単純計					143, 996	48, 506	10.0	1, 526
十和田市	17, 680	7, 410	121. 29	7, 529	61.768	22, 235	21. 7	619
三沢市	8, 970	6, 620	110.44	1, 785	,	15, 968	8. 5	344
野辺地町				2, 716	13, 378	5. 358	10. 6	
七戸町	4, 670	680	153. 88	6, 402	15, 887	6, 022	16. 2	151
六戸町				1, 691	11, 024	2, 809	21. 4	74
横浜町				2, 291	4, 569	1, 696	13. 0	49
東北町	4, 830	1, 160	153. 02	1, 263	17, 798	5, 694	15. 7	160
六ヶ所村				776	10, 460	4, 379	10.7	89
おいらせ町	7, 100	1, 800	129. 67	2, 357	25, 178	8, 407	22. 0	217
上北地域単純計					200, 041	72, 568		1,861
むつ市	16, 640	6, 170	120. 17	10, 343	58, 145	23, 046	24. 5	557
大間町				464	,	2, 105	24. 5	48
東通村				838		2, 007	21. 9	55
風間浦村				170	1, 925	689	25. 5	19
佐井村				151	2, 056		26.8	
下北地域単純計			· · ·	11,966 料 総務4				712

				I 健康・	医療			
自治体名	飲食店数	大 型 小売店数	百貨店 , 総 合 スーパー 数	一 般 病院数	一 般診療所数	歯 科 診療所数	医師数	歯科 医師数
単位	(事業所)	(事業所)	(事業所)	(施設)	(施設)	(施設)	(人)	(人)
年度	2016	2016	2016	2018	2018	2018	2018	2018
青森県	6.744	185	19	79	885	528	2, 712	740
青森市	1, 548	52	5	16	220	137	691	186
平内町	42	1	0	1	6	3	7	3
今別町	12	0	0	0	3	1	2	3
蓬田村	5	0	0	0	2	1	1	0
外ヶ浜町	15	0	0	1	7	i	8	1
東青地域単純計	1.622	53	5	18	238	143	709	193
弘前市	986	26	4	12	166	94	811	135
黒石市	185	6	0	2	17	13	56	12
平川市	103	4	0	1	18	9	17	11
西目屋村	2	0	0	0	1	0	0	0
藤崎町	44	1	1	1	8	7	16	8
大鰐町	30	1	0	1	6	2	8	2
田舎館村	14	0	0	0	2	1	1	1
中南地域単純計	1.364	38	5	17	218	126	909	169
八戸市	1, 328	32	4	17	164	97	522	161
三戸町	31	2	0	1	3	3	9	3
五戸町	46	3	0	1	10	7	13	10
田子町	15	0	0	0	4	2	6	3
南部町	24	0	0	2	6	5	19	6
階上町	22	1	0	0	3	3	2	3
新郷村	6	1	0	0	1	0	2	0
三八地域単純計	1, 472	39	4	21	191	117	573	186
五所川原市	427	7	1	5	45	23	129	31
つがる市	90	4	1	1	12	9	13	12
鰺ヶ沢町	34	0	0	1	5	3	11	5
深浦町	32	0	0	0	6	2	4	2
板柳町	64	3	0	1	5	7	8	8
鶴田町	41	2	0	0	6	3	9	3
中泊町	29	1	0	0	9	4	5	5
西北地域単純計	717	17	2	8	88	51	179	66
十和田市	384	8	1	3	41	23	119	31
三沢市	350	7	0	3	19	15	52	25
野辺地町	96	3	0	1	6	7	18	9
七戸町	59	1	1	1	6	5	13	7
六戸町	21	1	0	0	6	3	4	5
横浜町	14	0	0	0	2	1	1	2
東北町	74	2	0	1	9	5	10	7
六ヶ所村	37	0	0	0	6	2	5	4
おいらせ町	89	5	1	2	11	6	18	8
上北地域単純計	1, 124	27	3	11	106	67	240	98
むつ市	378	10	0	3	35	20	93	25
大間町	35	1	0	1	2	1	6	1
東通村	16	0	0	0	3	2	2	1
風間浦村	4	0	0	0	1	0	1	0
佐井村	12	0	0	0	3	1	0	1
下北地域単純計	445	11	0	4 料:総務:	44	24 みる市区	102	28

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」 - 283 -

		J 福祉	・社会保障	Ī	
自治体名	薬剤師数	介護老人 福祉施設 数	児童福祉 施設等数	保育所等数	国 民健康保険者数
単位	(人)	(所)	(所)	(所)	(人)
年度	2018	2018	2018	2018	2018
青森県	2, 306	96	652	479	313, 257
青森市	714	14	157	89	61, 369
平内町	10	2	7	6	3, 780
今別町	3	1	1	ĭ	790
蓬田村	0	1	i	1	897
外ヶ浜町	10	2	i	1	1. 896
東青地域単純計	737	20	167	98	68, 732
弘前市	458	11	101	65	43, 139
黒石市	53	2	23	15	8, 858
平川市	22	2	15	13	8. 342
西目屋村	0	1	1	1	348
藤崎町	19	2	7	j	4, 035
大鰐町	10	1	5	4	2, 674
田舎館村	0	0	4	3	1, 985
中南地域単純計	562	19	156	108	69, 381
八戸市	446	9	103	79	49, 274
三戸町	13	1	6	4	2, 957
五戸町	18	2	5	5	4. 327
田子町	2	1	2	2	1, 640
南部町	23	2	4	3	4. 871
階上町	3	2	4	4	3, 244
新郷村	0	0	1	1	715
三八地域単純計	505	17	125	98	67, 028
五所川原市	127	6	21	21	14, 979
つがる市	15	3	16	14	10, 442
鰺ヶ沢町	9	1	5	5	3, 251
深浦町	3	2	8	8	2, 715
板柳町	8	1	6	6	4, 562
鶴田町	11	1	7	6	4, 277
中泊町	2	2	4	4	3, 517
西北地域単純計	175	16	67	64	43, 743
十和田市	110	3	30	28	14, 562
三沢市	49	3	28	18	8, 220
野辺地町	13	1	5	4	3, 259
七戸町	22	2	9	6	3, 895
六戸町	6	1	6	4	2. 681
横浜町	2	1	3	2	1, 355
東北町	10	2	13	12	4, 727
六ヶ所村	3	1	5	5	1, 971
おいらせ町	23	2	15	13	5. 419
上北地域単純計	238	16	114	92	46, 089
むつ市	82	6	18	14	13, 395
大間町	4	1	2	2	1, 784
東通村	3	0	1	1	1, 866
風間浦村	0	0	i	1	589
佐井村	0	1	1	i	650
下北地域単純計	89	8	23		18, 284
,	1/1 4/1 3/7 /	<u> </u>	<u></u>		

資料:総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」